

2020 年度

履修のてびき

京 都 光 華 女 子 大 学

履修のてびきは、学生が卒業するために必要な学的事項を記載したものです。毎年変更があり、改訂されますが、1年間、大切に保管してください。

光華naviにはたくさんの情報が集まっています

★ <https://navi.koka.ac.jp/> ★

大学のホームページ「在学生の方へ」からもリンクしています

- 学生呼出 • 休講・補講・教室変更情報
(※従来どおり学内の掲示板にも同じく情報を掲示します)
- 各部門からのお知らせ • 時間割紹介 • スケジュール管理
- シラバス紹介 • 履修登録 • 出欠状況確認 • 成績照会 • 面談予約
- クラスプロフィール • 就職支援情報 • アンケート回答 • e-ポートフォリオetc.
- 学内システムへのアクセス
(e-ラーニング, 教職履修カルテ, MediaDEPO, マイライブラリ, メール)etc.

The screenshot shows the Koka University navi portal in Internet Explorer. The browser address bar shows <https://navi.koka.ac.jp/faces/up/po/Poa00601A.jsp>. The page header includes the university logo and navigation tabs like '個人情報関連', '授業関連', '履歴登録', '出欠/成績', '学生サポート', '就職支援', 'e-ラーニング他', and 'その他'. The main content area is divided into sections: 'ポータル' (Portal) with a calendar for March 2012, 'クラスプロフィール' (Class Profile), and 'ファイルキャビネット' (File Cabinet). Three callouts highlight specific features: 1. '個人の予定や学校行事の確認ができます' (You can check your personal schedule and school events) points to the calendar. 2. '当日・翌日の授業情報' (Class information for today and tomorrow) points to the '授業情報' (Class Information) section, which shows dates 3月15日(木) and 3月16日(金). 3. 'お気に入りの登録ができます' (You can register favorites) points to the 'お気に入り' (Favorites) section, which lists items like '京都光華女子大学', 'Koccolony(光華SNS)', 'Blog新着情報', 'ビデオコンテンツ', 'ダウンロード(各種様式)', 'こんな場合はどこへ?', 'FAQ(光華naviよくある質問)', 'Yahoo! JAPAN', and '右京区のお天気'. The '呼出連絡' (Callout Contact) section shows a list of departments and a message: '各部からの呼び出し、その他緊急連絡事項が表示されます' (Calls from each department and other emergency contact information are displayed). The '授業情報' (Class Information) section shows a message: '休講・補講・教室変更等が表示されます' (Class cancellations, supplementary lectures, classroom changes, etc. are displayed). The 'お知らせ' (Notice) section shows a message: 'その他学生生活に関する連絡事項が表示されます' (Other contact information regarding student life is displayed).

1日1回、光華naviや学内掲示板を見る習慣を!!

お問い合わせ先
学生サポートセンター (3号館1階)
情報システム部 (徳風館4階)

2020 年 度

履 修 の て び き

学 年 暦

(2020 年 4 月～2021 年 3 月)

4 日 月 火 水 木 金 土 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	4 月 1 日(水) 入学式・前期履修登録開始 2 日(木) } オリエンテーション 4 日(土) 6 日(月) 前期授業開講 12 日(日) 前期履修登録締切 16 日(木) 前期履修登録取消開始 17 日(金) 前期履修登録取消締切 17 日(金) } 新入生一泊研修 18 日(土) 21 日(火) 学園花まつり (2 講時) 本山参拝 (午後) ※授業日ではありません 29 日(水) 祝日授業日 29 日(金) 宗教講座 (5 講時) 5 月 6 月 26 日(金) 宗教講座 (5 講時) 7 月 3 日(金) 前期末定期試験時間割発表 23 日(木) 祝日授業日 (火曜日授業) 24 日(金) 祝日授業日 前期授業終了 25 日(土) } 前期末定期試験 () 31 日(金) } 集中講義期間 3 日(月) () 8 日(土) 5 日(木) } 追試験 () 6 日(木) 10 日(月) 夏季休暇期間開始 19 日(木) オリンピック・パラリンピック 20 日(木) ボランティアに伴う追試験期間 20 日(木) } 再試験 (看護学科 2・3 年) () 21 日(金) 24 日(月) } 卒業再試験 () 25 日(火) 30 日(日) 夏季休暇期間終了 31 日(月) } 集中講義期間 () 5 日(土) 7 日(月) } 集中講義期間 12 日(土) 7 日(月) 再試験 (健康栄養学科 1～3 年・ 看護学科 1 年・言語聴覚専攻 1 ～3 年) () 9 日(水) 11 日(金) 前期卒業式 14 日(月) 7 月 24 日 (金) の振替休日 15 日(火) 学園創立記念日 (休日) 18 日(金) 後期履修登録開始 21 日(月) 後期授業開講・祝日授業日 22 日(火) 祝日授業日 27 日(日) 後期履修登録締切 30 日(水) 後期履修登録取消開始
5 日 月 火 水 木 金 土 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	5 月 29 日(金) 宗教講座 (5 講時) 6 月 26 日(金) 宗教講座 (5 講時) 7 月 3 日(金) 前期末定期試験時間割発表 23 日(木) 祝日授業日 (火曜日授業) 24 日(金) 祝日授業日 前期授業終了 25 日(土) } 前期末定期試験 () 31 日(金) } 集中講義期間 3 日(月) () 8 日(土) 5 日(木) } 追試験 () 6 日(木) 10 日(月) 夏季休暇期間開始 19 日(木) オリンピック・パラリンピック 20 日(木) ボランティアに伴う追試験期間 20 日(木) } 再試験 (看護学科 2・3 年) () 21 日(金) 24 日(月) } 卒業再試験 () 25 日(火) 30 日(日) 夏季休暇期間終了 31 日(月) } 集中講義期間 () 5 日(土) 7 日(月) } 集中講義期間 12 日(土) 7 日(月) 再試験 (健康栄養学科 1～3 年・ 看護学科 1 年・言語聴覚専攻 1 ～3 年) () 9 日(水) 11 日(金) 前期卒業式 14 日(月) 7 月 24 日 (金) の振替休日 15 日(火) 学園創立記念日 (休日) 18 日(金) 後期履修登録開始 21 日(月) 後期授業開講・祝日授業日 22 日(火) 祝日授業日 27 日(日) 後期履修登録締切 30 日(水) 後期履修登録取消開始
6 日 月 火 水 木 金 土 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	5 月 29 日(金) 宗教講座 (5 講時) 6 月 26 日(金) 宗教講座 (5 講時) 7 月 3 日(金) 前期末定期試験時間割発表 23 日(木) 祝日授業日 (火曜日授業) 24 日(金) 祝日授業日 前期授業終了 25 日(土) } 前期末定期試験 () 31 日(金) } 集中講義期間 3 日(月) () 8 日(土) 5 日(木) } 追試験 () 6 日(木) 10 日(月) 夏季休暇期間開始 19 日(木) オリンピック・パラリンピック 20 日(木) ボランティアに伴う追試験期間 20 日(木) } 再試験 (看護学科 2・3 年) () 21 日(金) 24 日(月) } 卒業再試験 () 25 日(火) 30 日(日) 夏季休暇期間終了 31 日(月) } 集中講義期間 () 5 日(土) 7 日(月) } 集中講義期間 12 日(土) 7 日(月) 再試験 (健康栄養学科 1～3 年・ 看護学科 1 年・言語聴覚専攻 1 ～3 年) () 9 日(水) 11 日(金) 前期卒業式 14 日(月) 7 月 24 日 (金) の振替休日 15 日(火) 学園創立記念日 (休日) 18 日(金) 後期履修登録開始 21 日(月) 後期授業開講・祝日授業日 22 日(火) 祝日授業日 27 日(日) 後期履修登録締切 30 日(水) 後期履修登録取消開始
7 日 月 火 水 木 金 土 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	5 月 29 日(金) 宗教講座 (5 講時) 6 月 26 日(金) 宗教講座 (5 講時) 7 月 3 日(金) 前期末定期試験時間割発表 23 日(木) 祝日授業日 (火曜日授業) 24 日(金) 祝日授業日 前期授業終了 25 日(土) } 前期末定期試験 () 31 日(金) } 集中講義期間 3 日(月) () 8 日(土) 5 日(木) } 追試験 () 6 日(木) 10 日(月) 夏季休暇期間開始 19 日(木) オリンピック・パラリンピック 20 日(木) ボランティアに伴う追試験期間 20 日(木) } 再試験 (看護学科 2・3 年) () 21 日(金) 24 日(月) } 卒業再試験 () 25 日(火) 30 日(日) 夏季休暇期間終了 31 日(月) } 集中講義期間 () 5 日(土) 7 日(月) } 集中講義期間 12 日(土) 7 日(月) 再試験 (健康栄養学科 1～3 年・ 看護学科 1 年・言語聴覚専攻 1 ～3 年) () 9 日(水) 11 日(金) 前期卒業式 14 日(月) 7 月 24 日 (金) の振替休日 15 日(火) 学園創立記念日 (休日) 18 日(金) 後期履修登録開始 21 日(月) 後期授業開講・祝日授業日 22 日(火) 祝日授業日 27 日(日) 後期履修登録締切 30 日(水) 後期履修登録取消開始
8 日 月 火 水 木 金 土 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	5 月 29 日(金) 宗教講座 (5 講時) 6 月 26 日(金) 宗教講座 (5 講時) 7 月 3 日(金) 前期末定期試験時間割発表 23 日(木) 祝日授業日 (火曜日授業) 24 日(金) 祝日授業日 前期授業終了 25 日(土) } 前期末定期試験 () 31 日(金) } 集中講義期間 3 日(月) () 8 日(土) 5 日(木) } 追試験 () 6 日(木) 10 日(月) 夏季休暇期間開始 19 日(木) オリンピック・パラリンピック 20 日(木) ボランティアに伴う追試験期間 20 日(木) } 再試験 (看護学科 2・3 年) () 21 日(金) 24 日(月) } 卒業再試験 () 25 日(火) 30 日(日) 夏季休暇期間終了 31 日(月) } 集中講義期間 () 5 日(土) 7 日(月) } 集中講義期間 12 日(土) 7 日(月) 再試験 (健康栄養学科 1～3 年・ 看護学科 1 年・言語聴覚専攻 1 ～3 年) () 9 日(水) 11 日(金) 前期卒業式 14 日(月) 7 月 24 日 (金) の振替休日 15 日(火) 学園創立記念日 (休日) 18 日(金) 後期履修登録開始 21 日(月) 後期授業開講・祝日授業日 22 日(火) 祝日授業日 27 日(日) 後期履修登録締切 30 日(水) 後期履修登録取消開始
9 日 月 火 水 木 金 土 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	5 月 29 日(金) 宗教講座 (5 講時) 6 月 26 日(金) 宗教講座 (5 講時) 7 月 3 日(金) 前期末定期試験時間割発表 23 日(木) 祝日授業日 (火曜日授業) 24 日(金) 祝日授業日 前期授業終了 25 日(土) } 前期末定期試験 () 31 日(金) } 集中講義期間 3 日(月) () 8 日(土) 5 日(木) } 追試験 () 6 日(木) 10 日(月) 夏季休暇期間開始 19 日(木) オリンピック・パラリンピック 20 日(木) ボランティアに伴う追試験期間 20 日(木) } 再試験 (看護学科 2・3 年) () 21 日(金) 24 日(月) } 卒業再試験 () 25 日(火) 30 日(日) 夏季休暇期間終了 31 日(月) } 集中講義期間 () 5 日(土) 7 日(月) } 集中講義期間 12 日(土) 7 日(月) 再試験 (健康栄養学科 1～3 年・ 看護学科 1 年・言語聴覚専攻 1 ～3 年) () 9 日(水) 11 日(金) 前期卒業式 14 日(月) 7 月 24 日 (金) の振替休日 15 日(火) 学園創立記念日 (休日) 18 日(金) 後期履修登録開始 21 日(月) 後期授業開講・祝日授業日 22 日(火) 祝日授業日 27 日(日) 後期履修登録締切 30 日(水) 後期履修登録取消開始

☐…授業日 ☐…調整日 (補講等のある日) ☐…定期試験
☐…集中講義 ☐…休校日 ○…祝日

10	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

11	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	③	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

12	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

1	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

2	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28						

3	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

10月	1日(木)	後期履修登録取消締切
	30日(金)	宗教講座（5講時）
	31日(土)	80周年記念事業
11月	6日(金)	本山参拝(午前) 大学祭準備(午後)
	7日(土)	大学祭
	8日(日)	大学祭
	9日(月)	11月8日(日) 大学祭の振替休日・大学祭後片付け
	10日(火)	9月21日(月)の振替休日
	11日(水)	9月22日(火)の振替休日
	13日(金)	人権講演会（5講時）
	23日(月)	祝日授業日
	27日(金)	卒論提出締切（看護学科）15時まで 宗教講座（5講時）
12月	11日(金)	宗教講座（5講時）
	16日(水)	卒論・卒研提出締切（こども教育学科）15時まで
	17日(木)	卒論・卒研提出締切（心理学科）15時まで
	18日(金)	卒研提出締切（キャリア形成学科・医療福祉学科社会福祉専攻）15時まで
	21日(月)	卒研提出締切（医療福祉学科言語聴覚専攻）15時まで
	24日(木)	11月23日(祝月) 授業実施の振替休日
	28日(月)	冬季休暇開始（1月3日まで）
1月	4日(月)	後期授業再開
	5日(火)	学年末・後期末定期試験時間割発表
	13日(水)	卒研提出締切（健康栄養学科）13時まで
	20日(水)	調整日（補講等のある日）
	21日(木)	調整日（補講等のある日）
	22日(金)	後期授業終了
	23日(土)	学年末・後期末定期試験
	29日(金)	
2月	4日(木)	こども教育学科補講日（日曜日を除く）
	13日(土)	
	4日(木)	追試験
	5日(金)	
	12日(金)	卒業予定者発表（午前10時）
	16日(火)	再試験（卒業学年）
	18日(木)	
	24日(水)	再試験 （健康栄養学科1～3年・看護学科1～3年・言語聴覚専攻1～3年）
	25日(木)	
3月	5日(金)	卒業予定者追加発表(午前10時)
	19日(金)	卒業証書・学位記授与式

(注) 日程は都合により変更することがあります。集中講義・補講の日程については、掲示板で確認すること。
土曜授業日は1. 2講時：授業 3. 4. 5講時：補講が実施されます。
7/23（木）は火曜日の授業が実施されるので注意すること。

I. 履修要項

II. カリキュラム

III. 資格の取得

IV. 開講科目表

V. 教員

目 次

I 履修要項

1. 履修規程	
(1) 単 位 制	1
(2) 卒業の要件	2
(3) 留 年	3
(4) コース所属	4
2. 履修登録	
(1) 登 録 手 続	4
(2) 履修登録単位上限	5
(3) 履修登録上限単位の緩和	5
(4) リベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目） 「インターンシップ」の履修登録および 単位認定について	5
(5) リベラルアーツ教育科目への 学科提供科目の履修について	5
(6) 聴 講	6
(7) 大学コンソーシアム京都単位互換制度・ 科目等履修制度・協定校留学制度	6
3. 授 業 等	
(1) 授 業	7
(2) 授 業 時 間	7
(3) 休 講	7
4. 試 験	
(1) 受 験 資 格	8
(2) 定 期 試 験	9
(3) 追 試 験	10
(4) 再 試 験	10
(5) 不正行為について	12
(6) 卒業研究・卒業論文	12
5. 転学部・転学科・休学・復学・退学・再入学	
(1) 転学部・転学科	14
(2) 転 専 攻	14
(3) 休学・復学・退学・再入学	14

II カリキュラム

A. キャリア形成学部キャリア形成学科	15
大学の他学部履修・短期大学部履修	25
B. 健康科学部健康栄養学科	26
C. 健康科学部看護学科	65
D. 健康科学部医療福祉学科	81
E. 健康科学部心理学科	111
F. こども教育学部こども教育学科	129
G. リベラルアーツ教育科目への 学科提供科目	151

III 資格の取得

1. 教育職員免許状	152
2. 管理栄養士	203
3. 栄養士	205
4. 看護学科取得可能資格一覧	207

5. 社会福祉士	209
6. 精神保健福祉士	211
7. 言語聴覚士	215
8. 保育士（こども教育学科）	226
9. 保育士（医療福祉学科社会福祉専攻）	241
10. 保育士（心理学科）	249
11. 上級情報処理士 [㊦]	262
12. 情報処理士 [㊦]	268
13. 上級ビジネス実務士 [㊦]	274
14. ビジネス実務士 [㊦]	279
15. 食品衛生監視員・管理者	281
16. フードスペシャリスト	282
17. 健康運動実践指導者	284
18. 健康運動指導士	286
19. 初級障がい者スポーツ指導員	287
20. 日本体育協会公認スポーツ指導者	288
21. レクリエーション・インストラクター	289
22. 認定心理士	290
23. 保育心理士	295
24. 社会調査士	298
25. 公認心理師	301

IV 開講科目表

A. リベラルアーツ教育科目	307
B. 基礎・教養科目	317
C. キャリア形成学科専門教育科目	323
D. 健康栄養学科管理栄養士専攻専門科目	330
E. 健康栄養学科健康スポーツ栄養専攻	337
F. 看護学科専門科目	343
G. 医療福祉学科社会福祉専攻	353
H. 医療福祉学科言語聴覚専攻	359
I. 心理学科専門教育科目 (2019年度入学生対象)	365
J. 心理学科専門教育科目 (2018年度入学生対象)	369
K. 心理学科専門教育科目 (2017年度入学生対象)	375
L. こども教育学科専門科目 (2020年度入学生対象)	382
M. こども教育学科専門科目 (2019年度入学生対象)	384
N. こども教育学科専門科目 (2018年度以前入学生)	390

V 教員

教員一覧	404
------	-----

VI 施設

校舎・教室等配置図	409
大原野グラウンド	420

I 履 修 要 項

1. 履 修 規 程

(1) 単 位 制

単位制とは、それぞれの授業科目に与えられている単位を、一定の規定に従って履修、修得し、卒業の要件を充たす単位数に達することにより、卒業の資格が与えられる制度である。

単位の計算

各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じて、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算する。(90分の授業を2時間相当の学修時間とする)

講義・演習科目

15時間または30時間の授業をもって1単位とする。

実験・実習・実技科目

30時間から45時間の授業をもって1単位とする。

なお卒業論文、卒業研究等については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

単位の認定・GPA制度

履修科目について、試験等の結果、合格と判定された場合に単位が認定される。成績は100点満点の60点以上を合格とし、以下の成績評価区分のとおり表示される。

また、本学では、履修計画・学習計画を立てるために、GPA (Grade Point Average : 学業平均値) 制度を導入している。GPA制度は、一人ひとりの成績を総合的にあらわすものであり、履修登録された授業科目(対象外となる科目も有)を成績算出の対象とする。GPA値は、4点を最高点とし、以下0点までの数値で表示される。

〈成績・GP (Grade Point) の基準について〉

合格／不合格	成績評価	成績評価基準	成績内容	GP
合 格	秀	90点以上	特に優れた成績	4.0
	優	80点以上 90点未満	優れた成績	3.0
	良	70点以上 80点未満	妥当と認められる成績	2.0
	可	60点以上 70点未満	合格と認められる最低限の成績	1.0
不合格	不可	60点未満	合格と認められる最低限の成績に達していない場合	0.0
	欠	—	試験欠席	
その他	認		コンソーシアム京都の単位互換・編入・留学等による単位認定科目 科目等履修科目	GPA 対象外

* 自由科目 (非要卒科目) は GPA 対象外。

* GPA 値については、光華 navi の成績照会画面より確認することができる。

* ただし、納付金未納の場合、当該期間履修中の単位は認定されない。

◆ GPA (Grade Point Average) の算出方法

$$\text{GPA} = \frac{\{(4.0 \times 90 \text{点以上相当の修得単位数}) + (3.0 \times 80 \text{点以上} 90 \text{点未満相当の修得単位数}) + (2.0 \times 70 \text{点以上} 80 \text{点未満相当の修得単位数}) + (1.0 \times 60 \text{点以上} 70 \text{点未満相当の修得単位数})\}}{\text{総履修登録単位数(「不可」「欠席」の単位数を含む)}}$$

(注1) GPA は、小数点第4位を四捨五入し、小数点第3位までの数値で、表示します。

(注2) 「非要卒科目」、履修中止された科目は、計算式に含みません。

(2) 卒業の要件 (卒業所要単位数)

卒業の要件を充たすためには、4年以上在学し、下表に示す単位数以上を修得しなければならない。

ただし、在学年限は8年を超えることができない。

〈キャリア形成学部〉

学科	対象	基礎・教養			専門科目			合計
		必修	選択	計	必修	選択	計	
キャリア形成学科	2017・2018年度入学生	19	17※1	36	27	65※2	92	128
	2017・2018年度入学留学生	25	11※1	36	27	65※2	92	128

※1 選択必修2単位を含む ※2 選択必修16単位を含む

学科	対象	リベラルアーツ教育科目			専門科目			合計
		必修	選択	計	必修	選択	計	
キャリア形成学科	2019・2020年度入学生	10	26※1	36	25	67※2	92	128
	2019・2020年度入学留学生	16	20※1	36	27	65※2	92	128

※1 選択必修4単位を含む ※2 選択必修16単位を含む

〈健康科学部〉

学科	対象	基礎・教養			専門			合計
		必修	選択	計	必修	選択	計	
健康栄養学科	2017年度管理栄養士専攻入学生	13	8※1	21	63	44	107	128
	2018年度管理栄養士専攻入学生	13	8※1	21	61	46	107	128
	2017・2018年度健康スポーツ栄養専攻入学生	11	19	30	63	35	98	128

※1 選択必修1単位を含む

学科	対象	リベラルアーツ教育科目			専門科目			合計
		必修	選択	計	必修	選択	計	
健康栄養学科	2019・2020年度管理栄養士専攻入学生	10	11※1	21	61	46	107	128
	2019・2020年度健康スポーツ栄養専攻入学生	10	20※1	30	63	35	98	128

※1 選択必修4単位を含む

学科	対象	基礎・教養			専門基礎・専門			合計
		必修	選択	計	必修	選択	計	
看護学科	2017・2018年度入学生	11	9※1	20	101	7	108	128

※1 選択必修1単位を含む

学科	対象	リベラルアーツ教育科目			専門基礎・専門			合計
		必修	選択	計	必修	選択	計	
看護学科	2019・2020年度入学生	10	10※1	20	101	7	108	128

※1 選択必修4単位を含む

学科	対象	区分	基礎・教養			専門科目			合計
			必修	選択	計	必修	選択	計	
医療福祉学科	2017・2018年度社会福祉専攻入学生		15	13	28	24	76	100	128
	2017・2018年度社会福祉専攻入学留学生		21	7	28	24	76	100	128
	2017・2018年度言語聴覚専攻入学生		18	7	25	95	8	103	128

学科	対象	区分	リベラルアーツ教育科目			専門科目			合計
			必修	選択	計	必修	選択	計	
医療福祉学科	2019・2020年度社会福祉専攻入学生		10	18※1	28	24	76	100	128
	2019・2020年度社会福祉専攻入学留学生		16	12※1	28	24	76	100	128
	2019・2020年度言語聴覚専攻入学生		13※2	12※3	25	95	8	103	128

※1 選択必修4単位を含む ※2 専攻所定の必修3単位を含む ※3 選択必修5単位を含む

学科	対象	区分	基礎・教養			専門科目			合計
			必修	選択	計	必修	選択	計	
心理学科	2017年度入学生		21	15※1	36	40(42)※2	52(50)※2	92	128
	2017年度入学留学生		27	9※1	36	40(42)※2	52(50)※2	92	128
	2018年度入学生		15	15※1	30	38(40)※2	60(58)※2	98	128
	2018年度入学留学生		21	9※1	30	38(40)※2	60(58)※2	98	128

※1 選択必修1科目を含む ※2 ()内は卒業論文を選択した場合の単位数

学科	対象	区分	リベラルアーツ教育科目			専門科目			合計
			必修	選択	計	必修	選択	計	
心理学科	2019・2020年度入学生		10	20※1	30	38(40)※2	60(58)※2	98	128
	2019・2020年度入学留学生		16	14※1	30	38(40)※2	60(58)※2	98	128

※1 選択必修4単位を含む ※2 ()内は卒業論文を選択した場合の単位数

〈こども教育学部〉

学科	コース	対象	区分	基礎・教養			専門			合計
				必修	選択	計	必修	選択	計	
こども教育学科	幼児教育コース	2018年度以前入学生(留学生含む)		17	5	22	45	61※1	106	128
	学校教育コース	2018年度以前入学生(留学生含む)		17	5	22	74	32※1	106	128

※1 選択必修科目を含む

学科	コース	対象	区分	リベラルアーツ教育科目			専門			合計
				必修	選択	計	必修	選択	計	
こども教育学科	幼児教育コース	2019・2020年度入学生		10	12※1	22	45	61※1	106	128
		2019・2020年度入学留学生		16	6※1	22	45	61※1	106	128
	学校教育コース	2019・2020年度入学生		10	12※1	22	67	39	106	128
		2019・2020年度入学留学生		16	6※1	22	67	39	106	128

※1 選択必修科目を含む

(3) 留 年

4年次において、卒業の要件を充たさない場合は留年とする。

留年学生については、卒業要件を充たせば前期末の卒業を認める。

※ 卒業予定者は掲示により発表するので、各自の責任において、必ず登校して確認すること。卒業予定者の中に学生証番号が載っていない者は、卒業の要件が充たされず現時点では卒業できないと判定された者であるので、必ず学生サポートセンター（修学担当）へ来て事後の指示を受けること。

(4) コース所属

こども教育学部こども教育学科に次の2コースを設ける。コースの所属は、学生の希望に基づき、こども教育学科で決定する。

- ① 幼児教育コース 幼児教育コースは、幼稚園教諭一種免許状、保育士資格取得を目的とする。
- ② 学校教育コース 学校教育コースは、幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状の取得を目的とする。

2. 履 修 登 録

(1) 登録手続

- ① 履修登録については、所定の期日までに、その学年で履修しようとする授業科目の登録をしなければならない。履修登録をしていない授業科目には、試験等に合格しても単位は与えられない。登録は、光華 navi により行うが、手続・方法については、学年始めのオリエンテーション(履修説明)で説明する。本年度の履修登録期間は、前期 4 月 4 日 (水) ～ 4 月 12 日 (日)、後期 9 月 18 日 (金) ～ 9 月 27 日 (日)とする。
13日(月) 24日(金)
- * 後期履修登録期間で、科目の追加・変更が可能であるが、後期に受講を考えている科目は前期履修登録期間中に全て登録しておくこと。
- ② 登録科目を取り消す場合は、指定した期限内に必ず光華 navi により手続きすること。本年度の取消期間は、前期 4 月 16 日 (木) ～ 4 月 17 日 (金)、後期 9 月 30 日 (水) ～ 10 月 1 日 (木)とする。
28日(火)のみ
- ③ 不合格になった必修科目は、原則として次年度において必ず再履修しなければならない。
- ④ 合格した授業科目の取り消し、および再履修はできない。
- ⑤ 授業科目は、カリキュラム上、下記の通りに分けられている。

キャリア形成学部	キャリア形成学科	リベラルアーツ教育科目(基礎・教養科目)、専門科目、自由科目
健康科学部	健康栄養学科	リベラルアーツ教育科目(基礎・教養科目)、専門科目、自由科目
	看護学科	リベラルアーツ教育科目(基礎・教養科目)、専門基礎科目、専門科目、自由科目
	医療福祉学科	リベラルアーツ教育科目(基礎・教養科目)、共通専門科目、社会福祉専攻専門科目、言語聴覚専攻専門科目、自由科目
	心理学科	リベラルアーツ教育科目(基礎・教養科目)、専門科目、自由科目
こども教育学部	こども教育学科	リベラルアーツ教育科目(基礎・教養科目)、専門基礎科目(2018年度以前入学生のみ)、専門基幹科目、専門発展科目

- ⑥ 授業科目は⑤の区分とは別に、必修科目、選択必修科目、選択科目に分けられている。
 - ⑦ それぞれの授業科目は、原則として、カリキュラム表に記載されている配当年次に従って履修すること。
 - ⑧ 授業科目名は、入学年度により異なるので、カリキュラム表および開講科目表の備考欄を充分に参照して履修すること。
 - ⑨ 履修登録者数が10名未満の講義・演習・実習科目は、原則として開講を取り止める。ただし、必修科目、一部の資格科目を除く。
- 最終確定は履修登録者の状況を踏まえ、教務委員会にて審議のうえ決定するものとする。

⑩ 授業科目は教員、教室等の都合により、登録者の人数・資格等について制限を設けることがある。

(2) 履修登録単位の上限

各年次にわたって、無理なく効果的に授業科目を学習するために、各学科ごとに、1年間に履修登録できる卒業要件に関する科目について、単位数の上限を定める。詳細はカリキュラム表の下〈履修登録の上限〉を確認すること。ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

(3) 履修登録上限単位の緩和 ※ 2020 年度以降入学生対象

2020 年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目の中から、4 単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。

(例) 2020 前期 3.3 以上→2020 後期に 4 単位増（2020 後期開講科目より履修）

2020 後期 3.3 以上→2021 前期に 4 単位増（2021 前期開講科目より履修）

※緩和された 4 単位分を、翌々学期に持ち越すことはできない。

① GPA は、履修登録期間直前の成績公表時の学期 GPA の数値を用いる。履修登録時に、成績評価が間に合わない科目の GP は含めない。

②履修単位数の緩和を希望する学生は、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

(4) リベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目）「インターンシップ」の履修登録および単位認定について

所定の要件を満たすインターンシップ活動を行う場合、事前学習および事後学習に参加し、リベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目）「インターンシップ」（2 単位、配当年次 2・3 年）の履修登録を行うことによって単位を修得することができる。春期休暇中にインターンシップ活動を行う場合は、事前学習と翌年度の事後学習に参加し、翌年度に履修登録および単位認定を行う。1 年次春期休暇中のインターンシップ活動に対しても、翌年度（2 年次）に単位認定を行う。

参加予定のインターンシップ活動が単位認定できる内容かどうかについては、科目担当者または女性キャリア開発研究センターに申し出て事前に必ず確認すること。事前学習と事後学習のおよそのスケジュールは下記の通りである。

インターンシップ活動の時期		夏期休暇中	春期休暇中
事前学習		7 月	1 月
事後学習	ディスカッション	10 月	翌年度 4 月
	成果報告会	1 月	翌年度 7 月
履修登録・単位認定		後期	翌年度 前期

(5) リベラルアーツ教育科目への学科提供科目の履修について

本学では、所属学科以外の専門科目（以下「学科提供科目」）の一部を、リベラルアーツ教育科目として履修することができる。

ただし、科目ごとに定員を設けているため、定員数を超えた場合は、抽選とする。

学科提供科目の修得単位は、リベラルアーツ教育科目の選択科目として認定される。

なお、卒業要件となる為、履修登録の上限単位数に含まれ、上限を超えた場合の履修は認められない。

※対象科目等については、P.151 を確認すること。

(6) 聴 講

聴講とは、履修登録をしていない授業科目を受講することである。聴講を希望する者は、担当教員の許可を得たうえ、学生サポートセンター（修学担当）に届け出ること。ただし、単位としては認められない。

(注) 受講者数などの都合により許可されないことがある。また、欠席が多い場合は許可を取り消すことがある。

(7) 大学コンソーシアム京都単位互換制度・科目等履修制度・協定校留学制度

①大学コンソーシアム京都単位互換制度

京都地域の大学・短期大学が加盟する大学コンソーシアム京都において、教育交流事業の一環として単位互換制度を実施している。単位互換制度とは、相互に協定を締結した大学・短期大学の授業を履修し、単位を修得することができる制度である。

本学学生も、この制度を利用して、それぞれの大学・短期大学が提供する単位互換科目を履修することができる。

単位互換科目を履修するには、4月1日以降新学年のオリエンテーション期間に大学コンソーシアム京都ホームページの単位互換制度特設 Web サイトで、シラバス・講義日程等を確認すること。

出願する場合は、本学の履修登録を優先し、通学時間など十分考慮して履修計画をたて、大学コンソーシアム京都ホームページ（e 京都ラーニング）より利用者登録および科目出願を行い、「出願票作成」画面から出願票を印刷の上、期日までに大学提出用・本人用を学生サポートセンター（修学担当）へ提出すること（詳細は大学コンソーシアム京都単位互換制度特設 Web サイトを参照）。

・ 出願期日 前期：2020 年 4 月 ~~10 日（金）~~ 正午 12 時迄

後期：2020 年 9 月 18 日（金）正午 12 時迄

●単位の認定

キャリア形成学部 修得した単位は、リベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目）・専門科目の要卒単位として、10 単位まで認定する。上記単位を超えた場合は、非要卒単位として認定する。

どの分野の単位として認定をするかは学科の教務委員の教員に確認すること。

健康科学部 修得した単位は、リベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目）の要卒単位として 6 単位まで認定する。

上記単位を超えた場合は、非要卒単位として認定する。

こども教育学部 修得した単位は、リベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目）の要卒単位として 6 単位まで認定する。

上記単位を超えた場合は、非要卒単位として認定する。

②科目等履修生制度

科目等履修制度とは他大学で開講されている科目をその学校の在学学生と共に履修し、試験等で合格点に達した場合に単位を修得することができる制度である。本学では、本学短期大学部の一部の科目について、科目等履修することができる（科目等履修科目については、各学科カリキュラムページにてよく確認すること）。

出願手続きについては、学生サポートセンター修学担当に申し出て、「科目等履修生出願票・履修希望理由書」を受取り、指定の期限までに学生サポートセンター修学担当へ提出すること。

なお、卒業要件となる科目については、履修登録の上限単位数に含まれ、上限を超えた場合の履修は認められない。科目等履修科目の卒業要件・成績区分については、学科によって異なるので、事前に

所属している学科の教務委員の教員に確認すること。

※本学在学生在が京都光華女子大学短期大学部の科目を履修する場合は選考料・履修料は免除となる。

※単位を必要としない場合は、聴講として受講することも可能。聴講を希望の場合は「聴講届」を学生サポートセンター修学担当にて受取り、科目担当教員の印を受けて学生サポートセンター修学担当まで提出すること。

③協定校留学制度

「長期留学」…………… アメリカ・オーストラリア・カナダ・イギリスの4カ国の協定校に1年間留学する制度。原則として、2年次もしくは3年次に実施し、E S L (English as a Second Language) 科目及び類似科目または専門科目を履修する。

「セメスター留学」…… 本学の協定校に6ヵ月間留学する制度。原則として、2年次から3年次に実施し、E S L (English as a Second Language) 科目及び特別コースを履修する。

●単位の認定 対象学科：キャリア形成学科、心理学科、医療福祉学科（社会福祉専攻）、こども教育学科
長期留学：30単位（上限）

セメスター留学：16単位（上限）

具体的な単位認定については、学科の教務委員の教員に確認すること。

3. 授 業 等

(1) 授 業

- ・授業の形態には、時間割表に基づいて行う通常の授業と、特定期間に集中的に行う集中講義とがある。なお、授業の都合により補講を行うこともある。
- ・集中講義は、原則として夏季休暇期間中（前半または後半）に行う（授業科目によっては他の時期に設定される場合もある）。
- ・補講及び集中講義に該当する授業科目は、掲示板・光華naviにより通知する。

(2) 授 業 時 間

授業時間は、次のとおりである。

講 時	第 1 講 時	第 2 講 時	第 3 講 時	第 4 講 時	第 5 講 時
授 業 時 間	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40

(3) 休 講

大学の行事または各授業科目の担当者のやむを得ない事由により、授業を休講することがある。その場合は掲示板・光華naviにより通知する。休講の掲示がなく、始業開始時刻を30分以上経過しても授業が始まらない場合は、学生サポートセンター（修学担当）に問い合わせ指示を受けること。また、交通機関の不通・特別警報（種類を問わない）の発令、暴風警報の発令による臨時休講・授業の取り扱いは次のとおりとする。

<1>下記のいずれかの交通機関が不通の場合

- ① J R（米原～大阪）

② 阪急電車（京都線）

③ 京都市バス・京都市営地下鉄のいずれかが全面不通

<2> 京都府南部に特別警報（種類を問わない）または暴風警報が発令された場合

京都府南部

京都市	宇治市	亀岡市	城陽市	向日市	長岡京市	八幡市
京田辺市	南丹市	木津川市	大山崎町	久御山町	井手町	宇治田原町
笠置町	和束町	精華町	南山城村	京丹波町		

<1><2>による授業開始は以下のとおりとする。

交通機関の開通時刻 および警報解除時刻	授業開始講時
午前7時までに開通・解除	1 講時から平常通り
午前10時までに開通・解除	3 講時から実施
午前10時以降開通・解除	終日休講

（備考）

- ・上記の交通機関または地域以外で、不通・気象警報発令等の影響により通学が困難な場合は、届け出により考慮する。
- ・上記の取り扱いにかかわらず、自然災害等の状況によって別途の措置を講ずる場合がある。
- ・看護学科における臨地実習については、別途の基準による（臨地実習要項参照）。

4. 試 験

（1）受験資格

次の各項の一に該当する場合は受験資格がない。

- ① 当該授業科目の履修登録を行っていない場合。
- ② 当該授業科目の欠席回数が、所定授業回数の1/3を超えた場合（通年の授業科目は10回、前期または後期のみの授業科目は5回を超えた場合）。なお、遅刻3回をもって欠席1回とする。ただし、次の場合は出席日数から省かれるため、欠席回数として算定されない。

- ア. 公欠 ①教育実習、介護等体験、相談援助実習A、同B、精神保健福祉援助実習A、同B、言語聴覚士臨床実習、保育実習Ⅰ、同Ⅱ、同Ⅲ、栄養士・管理栄養士臨地実習および看護学科臨地実習の実習期間の授業および試験に関して学生本人から科目担当者に公欠の届出のあった場合（ただし、社会福祉士国家試験受験指定科目および精神保健福祉士国家試験受験指定科目ならびに保育士資格取得のための科目のうち、別表第1に該当する科目については、公欠した授業に相当する代替措置を受けること）。※こども教育学科の実習時期等についてはP.144 参照のこと
- ②大学、学部または学科主催の行事や研修等のため、それぞれ学長、学部長、学科長から科目担当者に公欠扱いの依頼があった場合。

- イ. 忌引 両親 7日
兄弟姉妹・祖父母 3日
同居の親族 1日

（ただし、遠隔地の場合は往復の時間を考慮する。なお、上記日数は休日等を含む）

ウ. 学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する感染症を発症した場合。ただし、医師の診断書により出席停止を必要とされた時期に限る（出席停止の措置がとられた場合、医師において感染のおそれがないと認められ登校を許可されれば、出校停止期間が明記された診断書もしくは、本学所定「感染症治癒・登校許可書」を提出のこと）。

〈学校保健安全法施行規則第 18 条に規定される感染症は次のとおり〉

第 1 種…エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）及び鳥インフルエンザ（H5NI、H7N9）、新型コロナウイルス感染症（指定感染症）

第 2 種…インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5NI、H7N9）を除く）、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、結核、髄膜炎菌性髄膜炎

第 3 種…コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症

③ 学生証（有効であること）を携帯していない場合。

（2）定期試験

定期試験は、前期末（7月下旬～8月上旬）に行うものを「前期末試験」、後期末（1月下旬～2月上旬）に行うものを「学年末試験」とする。履修した授業科目については、原則として試験が行われ、筆記・口述・レポート・論文・実習・製作物などによって行われる。特に、レポート・筆記試験の場合は、次の注意をよく守ること。

① レポート

定期試験期間中に提出を指示されたレポートについては、**用紙は A4 サイズを使用し、指定の表紙を付ける。**

提出に関する注意

- ア. 指定の表紙に必要事項をペン（鉛筆は不可）で記入し、ホッチキスで綴じること（止め金の後ろにセロテープまたは紙を貼る）。
- イ. 提出時にレポート受領票を受取り、成績を確認するまで各自保管すること。
- ウ. 不正行為はしないこと。盗用を含むレポートの提出はこれを認めない。
- エ. 一旦提出した後の追加・訂正・差し替え等はできないので注意すること。
- オ. 提出日・受付時間を厳守すること。**時間に遅れた場合は受付けない。**（郵送は不可）

② 筆記試験

- ア. 学生証は、必ず机上の通路側に、写真が見えるように置くこと。試験当日、学生証を忘れた者は、試験開始前に、学生サポートセンター（学生生活担当）で「仮学生証（試験受検用）」（当日限り有効）の交付を受けること。
- イ. 不正行為をしないよう厳正な態度で受験すること。
- ウ. 解答用紙は、持ち帰ったり廃棄したりしないこと。

- エ. 試験場には、許可されたもの以外は持ち込まないこと。
 - オ. 前記のほか、試験場ではすべて監督者の指示に従うこと。もし従わない場合は、退場を命じられることがある。
 - カ. 定期試験に欠席した者は、試験期間終了後3日以内に、所定の「試験欠席届・追試験願」を学生サポートセンター（修学担当）へ提出すること。
- ③ その他
- ア. 試験時間割の見間違いによって受験できなかった場合は、追試験には該当しないため、十分注意すること。
 - イ. 試験開始後20分以上遅刻した者は試験を受けることはできない。また、試験開始後30分を経過しなければ試験場から退出できない。一旦退出した者は再入場できない。
 - ウ. 定期試験時間は、授業時間と同じ。（P.7参照）

（3）追 試 験

やむを得ぬ事由で定期試験に欠席した者の願い出に対して行われるのが追試験である。追試験を受けようとする者は、**試験期間終了後3日以内に**、所定の「試験欠席届・追試験願」に次のものを添付し、学生サポートセンター（修学担当）へ提出しなければならない。

- ① 病気の場合は、医療機関による診断書（欠席した期間が明記されているもの）
- ② 就職試験・公式試合などの場合は、学生部長の具申書
- ③ 公欠・忌引・出席停止の感染症（P.8参照）および交通機関の事故など、不可抗力による欠席の場合は、それを証明するもの

最終成績は100点を最高点とし、追試験料は1科目につき500円とする。ただし、③の場合の追試験料は徴収しない。

（注）無届欠席者および上の条件を充たさない者に対しては、追試験を行わない。

（4）再 試 験

〈キャリア形成学科・心理学科・医療福祉学科社会福祉専攻〉

4年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。再試験の実施は、大学運営会議の議を経て決定する。

40点以上の成績で不合格となった科目のうち、在籍最終年度に履修している3科目以内の科目の単位を取得すれば、卒業の要件を成立させることができる場合。

※ 再試験の成績評価は可（60点）・不可のいずれかとする。

再試験料は1科目につき1,000円とする。

〈健康栄養学科〉

健康栄養学科1～3年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。栄養士及び管理栄養士免許証の取得に必要な専門科目（管理栄養士については国家試験受験資格の要件）の講義科目

のうち、40点以上の成績で不合格となった科目。

健康栄養学科4年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。再試験の実施は、大学運営会議の議を経て決定する。40点以上の成績で不合格となった科目のうち、在籍最終年度に履修している3科目以内の科目の単位を取得すれば、卒業の要件を成立させることができる場合。ただし、卒業要件にかかわらず、栄養士および管理栄養士免許証の取得要件が満たせる場合も含むが、この場合も含めて在籍最終年度に履修している科目のうち3科目以内に限る。

※ 再試験の成績評価は可（60点）・不可のいずれかとする。

再試験料は1科目につき1,000円とする。

〈看護学科〉

看護学科1～3年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。専門基礎、専門科目の必修科目のうち、40点以上の成績で不合格となった科目（ただし、臨地実習は除く）。

看護学科4年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。再試験の実施は、大学運営会議の議を経て決定する。40点以上の成績で不合格となった科目のうち、在籍最終年度に履修している3科目以内の科目の単位を取得すれば、卒業の要件を成立させることができる場合。

※ 再試験の成績評価は可（60点）・不可のいずれかとする。

再試験料は1科目につき1,000円とする。

〈医療福祉学科言語聴覚専攻〉

- ・言語聴覚専攻1～3年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。専門基礎、専門科目の必修科目のうち、40点以上の成績で不合格になった科目（ただし、「臨床実習（見学実習）1週間」「臨床実習（評価実習）4週間」は除く）。
- ・言語聴覚専攻4年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。再試験の実施は、大学運営会議の議を経て決定する。40点以上の成績で不合格になった科目のうち、在籍最終年度に履修している3科目以内の科目の単位を取得すれば、卒業の要件を成立させることができる場合。（ただし、「臨床実習（総合実習）8週間」は除く）

※ 再試験の評価は可（60点）・不可のいずれかとする。

再試験料は1科目につき1,000円とする。

〈こども教育学科〉

- ・40点以上で不合格になった科目のうち、在籍最終年度に履修している3科目以内の科目の単位を取得すれば、卒業の要件を成立させることができる場合。ただし、卒業要件にかかわらず、小学校教諭1種免許状・幼稚園教諭1種免許状・保育士資格の取得要件が満たせる場合も含むが、この場合も含めて在籍最終年度に履修している科目のうち3科目以内に限る（「幼稚園教育実習Ⅰ（観察実習）」、「幼稚園教育実習Ⅱ（実践実習）」、「小学校教育実習Ⅰ」、「小学校教育実習Ⅱ」、「保育実習Ⅰ（保育所）」、「保育実習Ⅰ（施設）」、「保育実習Ⅱ」、「保育実習Ⅲ」は再試の対象とならない）。

※再試験の成績評価は可（60点）・不可のいずれかとする。

再試験料は1科目につき1,000円とする。

(5) 不正行為について

不正行為をしないよう厳正な態度で受験すること。

試験における不正行為とは、次のことをいう。

- ① レポート・論文・実習・製作物において盗用する行為。
※盗用の疑いがあるときは、厳正に調査の上、盗用の有無を確認する。
- ② 筆記試験において、他の学生答案をのぞき見て写しとったり、他の学生に写させたりする行為。
- ③ その他不正な手段を用いて受験すること。

不正行為をした者は、次のとおり処分する。

ア. 定期試験期間開始時にさかのぼって、試験期間中は停学処分とする。

イ. 定期試験期間（追試験、再試験期間を含む）における一切の単位の修得を認めず、評価については0点とする。

ウ. 卒業学年の再試験における不正行為については、当該科目のみ単位の修得を認めず、評価については0点とする。

(6) 卒業研究・卒業論文

キャリア形成学科〔卒業研究〕

① 提出期限

2020 年度の卒業研究の提出期限は次のとおりである。

2020 年 12 月 18 日（金）午後 3 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

② 提出先

学生サポートセンター（修学担当）

③ 枚数・書式等

枚数・形式・書式等の詳細については、指示に従うこと。

健康栄養学科〔卒業研究〕

① 提出期限

2020 年度の卒業研究の提出期限は次のとおりである。

2021 年 1 月 13 日（水）午後 1 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

② 提出先

学生サポートセンター（修学担当）

③ 枚数・書式等

枚数・形式・書式等の詳細については、指示に従うこと。

看護学科〔卒業論文〕

① 提出期限

2020 年度の卒業論文の提出期限は次のとおりである。

2020 年 11 月 27 日（金）午後 3 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

② 提出先

学生サポートセンター（修学担当）

③ 枚数・書式等

形式・書式・枚数等の詳細については、指示に従うこと。

医療福祉学科〔卒業研究〕

① 提出期限

2020 年度の卒業研究の提出期限は次のとおりである。

[社会福祉専攻]

2020 年 12 月 18 日（金）午後 3 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

[言語聴覚専攻]

2020 年 12 月 21 日（月）午後 3 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

② 提出先

学生サポートセンター（修学担当）

③ 枚数・書式等

枚数・形式・書式等の詳細については、指示に従うこと。

心理学科〔卒業論文・卒業研究〕

① 提出期限

2020 年度の卒業論文・卒業研究の提出期限は次のとおりである。

2020 年 12 月 17 日（木）午後 3 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

② 提出先

学生サポートセンター（修学担当）

③ 枚数・書式等

枚数・形式・書式等の詳細については、指示に従うこと。

④ 再審査

次の場合、指定期間中の願い出により、大学運営会議の承認を得て再審査を受けることができる。

不合格となった卒業研究・卒業論文が 40 点以上のとき。

提出期限 2021 年 2 月 12 日（金）午後 3 時

※詳細については、指示に従うこと。

再審査料は 1,000 円とする。

こども教育学科〔卒業論文・卒業研究〕

① 提出期限

2020 年度の卒業論文・卒業研究の提出期限は次のとおりである。

2020 年 12 月 16 日（水）午後 3 時

期限を厳守して提出すること。期限に遅れた場合は、どのような理由があっても受け付けない。

② 提出先

学生サポートセンター（修学担当）

③ 枚数・書式等

枚数・形式・書式等の詳細については、指示に従うこと。

5. 転学部・転学科・休学・復学・退学・再入学

(1) 転学部・転学科

転学部・転学科を希望する者（原則、1年次または2年次）については、大学運営会議の議を経て2年次または3年次からの転学部・転学科を許可することがある。詳細は、学生サポートセンター（修学担当）へ問合わせること。

出願期間は、2021年1月6日（水）～1月29日（金）とする。

なお、転学部・転学科については、①入学後の履修状況、②希望学科の収容定員超過率が考慮される。（ただし、健康栄養学科、看護学科、こども教育学科への転学部・転学科は行っていない。）

(2) 転専攻

①健康栄養学科では、転専攻を希望する1年次または2年次に在籍する者については、下記の条件を充たした場合に、大学運営会議の議を経て2年次または3年次からの転専攻を許可することがある。詳細は、学生サポートセンター（修学担当）へ問合わせること。

出願期間は、2021年1月6日（水）～1月29日（金）とする。

①希望者の成績が優良であること。

②転専攻を希望する目的が明瞭であること。

③異動を希望する専攻に学生受入数の余裕があること。

②医療福祉学科では、言語聴覚専攻から社会福祉専攻への転専攻を希望する1年次または2年次に在籍する者については、下記の条件を充たした場合に、大学運営会議の議を経て2年次または3年次からの転専攻を許可することがある。

詳細は学生サポートセンター（修学担当）へ問合わせること。

出願期間は、2021年1月6日（水）～1月29日（金）とする。

①希望者の成績が優良であること。

②転専攻を希望する目的が明瞭であること。

③異動を希望する専攻に学生受入数の余裕があること。

④2020年12月末までに社会福祉専攻教員との事前相談を行うこと。

(3) 休学・復学・退学・再入学

1年間休学しても、復学時には原則進級とする。ただし、本人からの申し出があった場合、学年を留めおくこともある。

「学生生活のてびき」を参照のうえ、手続をとること。

Ⅱ カリキュラム

A. キャリア形成学部 キャリア形成学科

(2017・2018 年度入学生対象)

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関	連	資	格	
				1年	2年	3年	4年								
基礎・教養科目	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	2				2	必修	いずれか2単位 選択必修					
	仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	2				2							
	仏 教 学 概 説	講義	15		2			2	選択						
	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	2				2	必修			○	○	○	○
	日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2				2	選択						
	京 都 光 華 の 学 び	演習	30	1				1	必修			○	○	○	○
	英 語 S 1	演習	30	2				2							
	英 語 S 2	演習	30	2				2							
	英 語 S 3	演習	30		2			2							
	英 語 S 4	演習	30		2			2							
	I C T 演 習 I	演習	30	1				1				○			
	I C T 演 習 II	演習	30	1				1				○			
	日 本 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I	演習	30	1				1							
	日 本 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II	演習	30	1				1							
	健 康 の 科 学	講義	15	2				2	選択						
	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1							
	ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1	選択						
	イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30			2		2							
	文 学	講義	15	2				2							
	歴 史	講義	15	2				2							
	京 都 学	講義	15	2				2							
	こ と ば と 文 化	講義	15	2				2							
	サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	2				2							
	映 画 と 演 劇	講義	15	2				2							
	伝 統 文 化 と マ ナ ー I	実習	30	1				1							
	伝 統 文 化 と マ ナ ー II	実習	30	1				1							
	現 代 社 会 と 法	講義	15	2				2							
	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2							
	経 済 学	講義	15	2				2							
	社 会 学	講義	15	2				2							
	心 理 学	講義	15	2				2							
	哲 学 と 人 生	講義	15	2				2							
	地 域 環 境 学	講義	15	2				2							
	環 境 学	講義	15	2				2							
	食 品 と 栄 養	講義	15	2				2							
	社 会 と 科 学	講義	15	2				2							
	生 命 の 科 学	講義	15	2				2							

Ⅱカリキュラム

キャリア形成学部
キャリア形成学科

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	上級情報処理士	上級ビジネス実務士	社会調査士	格		
				1年	2年	3年	4年									
基礎・教養科目	中 国 語	演習	30	1				1	選択	外国人留学生対象科目						
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1								
	国 際 理 解	講義	15	2				2								
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2								
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2								
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1								
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1								
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2				2								
	日 本 語 F Ⅰ	演習	30	1				1	必修							
	日 本 語 F Ⅱ	演習	30	1				1								
	日 本 語 S Ⅰ	演習	30		1			1								
	日 本 語 S Ⅱ	演習	30		1			1								
	日 本 事 情 Ⅰ	演習	30	1				1								
	日 本 事 情 Ⅱ	演習	30	1				1								
専門科目	女性エンパワーメント	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	15	2				2	必修	選択必修4単位	○	○			
		女 性 と 現 代 社 会	講義	15	2				2			○	○			
		女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	15		2			2	選択			○			
		女 性 と 経 済	講義	15		2			2			○				
		女 性 の キ ャ リ ア 形 成	演習	30			1		1							
		キ ャ リ ア サ ポ ー ト	演習	30			1		1							
		女性のアントレプレナーシップ	演習	30			1		1							
	日本語	日本語コミュニケーション応用Ⅰ	演習	30		1			1	選択	選択必修2単位		○			
		日本語コミュニケーション応用Ⅱ	演習	30		1			1							
		ロジカルシンキング	演習	30		1			1							
	汎用スキル	ICT	情 報 社 会 の 理 解	講義	15	2				2	必修	選択必修6単位	○	○		
			情 報 技 術 の 理 解	講義	15	2				2			○			
			数 と 社 会	演習	30	1				1	選択					
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	30		1			1	○						
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	30		1			1	○						
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	30		1			1	○			○	○		
		T O E I C Ⅰ	演習	30			1		1				○			
		外国語	T O E I C Ⅱ	演習	30			1		1	選択			○		
			実 践 英 語 Ⅰ A	演習	30		1			1				○		
			実 践 英 語 Ⅰ B	演習	30		1			1				○		
			実 践 英 語 Ⅱ A	演習	30		1			1				○		
			実 践 英 語 Ⅱ B	演習	30		1			1				○		
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 語	演習	30			1		1						
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 会 話	演習	30			1		1						
			セメスター留学	実習	45		6			6						

区分		学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位 計	必・ 選・自	備 考	関	連	資	格						
					1年	2年	3年	4年													
専門科目	汎用スキル	外国語	長 期 （ 1 年 ） 留 学	実習	45		12		12	選択											
		実践中国語Ⅰ	演習	30		1		1													
		実践中国語Ⅱ	演習	30		1		1													
		プロジェクト入門Ⅰ	講義	15	2			2	必修	○							○				
		プロジェクト入門Ⅱ	演習	30	2			2		○							○				
		プロジェクト実践	演習	30		2		2	必修	○							○				
		プロジェクト評価	演習	30		1		1		○							○				
		専門実習（長期インターンシップ）	実習	45			2	2	選択												
	ゼミ	基礎ゼミⅠ	演習	30	1			1	必修												
		基礎ゼミⅡ	演習	30	1			1													
		発展ゼミⅠ	演習	30		1		1													
		発展ゼミⅡ	演習	30		1		1													
		応用ゼミⅠ	演習	15			2	2													
		応用ゼミⅡ	演習	15			2	2													
		応用ゼミⅢ	演習	15				2									2				
		応用ゼミⅣ	演習	15				2									2				
	卒業研究	演習	—				2	2													
	専門応用	マネジメント基幹	ビジネス・マネジメント原論	講義	15		2		2	選択	選択必修4単位		○								
			サービス・マネジメント原論	講義	15		2		2												
			ソーシャル・マネジメント原論	講義	15		2		2												
		ビジネス	経営学	講義	15		2		2	選択			○								
			会計学	講義	15		2		2												
			経済学	講義	15			2	2												
			マーケティング	講義	15		2		2												
			経営情報	講義	15		2		2												
			eビジネス	講義	15		2		2												
			消費者心理学	講義	15		2		2												
			産業・組織心理学	講義	15		2		2												
			ロジステイクス	講義	15			2	2												
			経営法務	講義	15			2	2												
			組織とヒューマンリソース	講義	15			2	2												
		サービス	ホスピタリティ	講義	15		2		2	選択			○								
			観光ビジネス	講義	15		2		2												
			観光リソース	講義	15		2		2												
			食文化・フードビジネス	講義	15		2		2												
			食空間コーディネート	講義	15			2	2												
			食マーケティング論	講義	15			2	2												
			食文化演習	実習	30		2		2												
			プライダルビジネス	講義	15		2		2												

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 上級情報処理士	資 格 上級ビジネス実務士	格 社会調査士	格 ABC検定受験資格
				1年	2年	3年	4年							
専 門 科 目	サービス	ブ ラ イ ダ ル 企 画 演 習	演習	15		2		2	選択			○		○
		フ ァ ッ シ ョ ン ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						○
		ア パ レ ル 販 売	講義	15		2		2			○			
		ア パ レ ル ソ ー イ ン グ	実習	30	2			2						
		ブ ラ ン ド デ ザ イ ン	講義	15			2	2						
		イ ン テ リ ア 計 画	講義	15		2		2						
		住 空 間 コ ー デ ィ ネ ー ト	講義	15		2		2						
		シ ョ ッ プ デ ザ イ ン	講義	15		2		2						
		イ ン テ リ ア ビ ジ ネ ス	講義	15			2	2						
	ソーシャル	地 域 公 共 政 策	講義	15		2		2	選択					
		社 会 政 策	講義	15		2		2						
		ソ ー シ ャ ル ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						
		企 業 の 社 会 的 責 任	講義	15		2		2						
		現代社会のリスクとまちづくり	講義	15		2		2						
		多 文 化 共 生 社 会	講義	15		2		2			○			
		社 会 と ジ ェ ン ダ ー	講義	15		2		2						
		グ ル ー プ ・ ダイ ナ ミ ッ ク ス	講義	15		2		2						
		地 方 自 治	講義	15			2	2						
		ま ち づ くり デ ザ イ ン	講義	15			2	2						
		現 代 社 会 と 福 祉 I	講義	15			2	2						
		現 代 社 会 と 福 祉 II	講義	15			2	2						
	秘書	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	30	1			1	選択			○		
		ビ ジ ネ ス 実 務	演習	15		2		2				○		
	簿記・金融	簿 記 ・ 会 計 実 務 基 礎	講義	15		2		2	選択			○		
		簿 記 ・ 会 計 実 務 応 用	講義	15			2	2				○		
		ファイナンシャル・プランニング入門	講義	15		2		2						
	観光	ファイナンシャル・プランニング応用	講義	15			2	2	選択					
		ブ ラ イ ダ ル 実 務	講義	15		2		2				○		○
		A B C 検 定 特 講	講義	15		2		2					○	
		観 光 地 理 (国 内)	講義	15		2		2						
		観 光 地 理 (海 外)	講義	15		2		2						
		国 内 旅 行 の 取 扱 管 理 I	講義	15		2		2						
		国 内 旅 行 の 取 扱 管 理 II	講義	15		2		2						
		総 合 旅 行 取 扱 管 理	講義	15		2		2						
		観 光 英 語 I	演習	30			1	1						
		観 光 英 語 II	演習	30			1	1						
	調査	社 会 と 統 計	講義	15	2			2	選択				○	
		デ ー タ 解 析 入 門	演習	30		1		1			○		○	
		デ ー タ 解 析 応 用	演習	30			1	1				○		

区分			学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関	連	資	格		
						1年	2年	3年	4年									
専 門 科 目	専 門 関 連 科 目	調 査	社 会 調 査 法	講義	15			2		2	選択				○			
			社 会 調 査 実 習Ⅰ	演習	30			1		1				○				
			社 会 調 査 実 習Ⅱ	演習	30			1		1				○				
自 由 科 目	医 療 事 務		メ デ ィ カ ル ク ラ ー クⅠ	講義	15		2			2	自由							
			メ デ ィ カ ル ク ラ ー クⅡ	講義	15			2		2								
			メ デ ィ カ ル ク ラ ー ク 応 用	講義	15			1		1								
			ド ク タ ー ズ ク ラ ー クⅠ	講義	15			2		2								
			ド ク タ ー ズ ク ラ ー クⅡ	講義	15			2		2								
			ケ ア ク ラ ー ク	講義	15			2		2								
			調 剤 報 酬 請 求 事 務	講義	15			2		2								
	公 務 員		公 務 員 特 別 演 習 基 礎	演習	30		1			1								
			公 務 員 特 別 演 習 発 展	演習	30			1		1								
			公 務 員 特 別 演 習 応 用	演習	30			1		1								
			公 務 員 特 別 演 習 総 合	演習	30			1		1								

<卒業要件及び履修方法>

基礎・教養科目は必修科目 19 単位を修得し、選択科目 17 単位以上（選択必修科目を含む）と合わせて、計 36 単位以上修得すること。専門科目については 92 単位以上（女性エンパワーメント区分必修 4 単位・選択必修 4 単位、汎用スキル区分必修 9 単位・選択必修 8 単位、ゼミ区分必修 14 単位、専門応用区分選択必修 4 単位）修得すること。基礎・教養科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

キャリア形成学部 キャリア形成学科

〈2019・2020 年度入学生対象〉

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				上級情報処理士	上級ビジネス実務士	社会調査士
Ⅱカリキュラム キャリア形成学部 リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修				
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2					
		京都光華の学び	演習	30	1			1					○
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1			○	○	
		アカデミックライティング	演習	30	1			1					
		伝統文化	演習	30		1		1					
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1			1	必修				
		総合英語Ⅱ	演習	30	1			1					
		英会話Ⅰ	演習	30	1			1	選択				
		英会話Ⅱ	演習	30	1			1					
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1					
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1					
		医療英語	演習	30	1			1					
		中国語Ⅰ	演習	30	1			1					
		中国語Ⅱ	演習	30	1			1					
		ハンゲルⅠ	演習	30	1			1					
		ハンゲルⅡ	演習	30	1			1					
		海外での語学研修	実習	30		2		2					
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2			2	選択				
		食生活と健康	講義	15	2			2					
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2					
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1					
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1			1					
	人文・社会・自然	Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2		2	選択 必修 2単位				
			仏教文化	講義	15	2		2					
			文化人類学	講義	15	2		2					
			言語と文学	講義	15	2		2					
			日本文化の理解	講義	15	2		2					
			京都の歴史と文化	講義	15	2		2					
			芸術文化論	講義	15	2		2					
			サブカルチャー論	講義	15	2		2					
			現代アジア事情	講義	15	2		2					
			現代欧米事情	講義	15	2		2					
			国際社会の理解	講義	15	2		2					
			国際社会とジェンダー	講義	15	2		2					
		Ⅱ群	心理学	講義	15	2		2	選択 必修 2単位				
			社会学	講義	15	2		2					

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				上級情報処理士	上級ビジネス実務士	社会調査士
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然 Ⅱ群	日 本 国 憲 法	講義	15	2			2	選択必修 2単位				
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2					
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2					
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2					
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2					
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2					
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2					
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2					
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2					
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2					
	キャリアデザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1			1	選択		○		
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1			1			○		
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1					
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1					
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1					
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2					
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2		2					
		産 官 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト	演習	15	2			2					
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2					
	留学生	日 本 語 F I	演習	30	1			1	外国人 学生必修				
		日 本 語 F II	演習	30	1			1					
		日 本 語 S I	演習	30		1		1					
		日 本 語 S II	演習	30		1		1					
		日 本 事 情 I	演習	30	1			1					
		日 本 事 情 II	演習	30	1			1					
専門科目	女性エンパワーメント	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	15	2			2	必修		○	○	
		女 性 と 現 代 社 会	講義	15	2			2			○	○	
		女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2	選択	選択必修4単位	○	○	
		女 性 と 経 済	講義	15		2		2			○		
		女 性 の キ ャ リ ア 形 成	演習	30			1	1					
		キ ャ リ ア サ ポ ー ト	演習	30			1	1					
		女性のアントレプレナーシップ	講義	15			2	2					
	汎用スキル ICT	ロ ジ カ ル シ ン キ ン グ	演習	30		1		1	選択	選択必修2単位			
		プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	演習	30		1		1				○	
		ロ ジ カ ル ラ イ テ ィ ン グ	演習	30		1		1					
		情 報 社 会 の 理 解	講義	15	2			2	選択	選択必修6単位	○	○	
		情 報 技 術 の 理 解	講義	15	2			2			○		
		数 と 社 会	演習	30	1			1					
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	30		1		1			○		

区分		学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格		
					1年	2年	3年	4年				上級情報処理士	上級ビジネス実務士	社会調査士
専 門 科 目	汎用スキル	I C T	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	30		1		1	選択		○		
			コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	30		1		1			○	○	○
		外国語	T O E I C I	演習	30		1		1	選択				
			T O E I C II	演習	30		1		1					
			実 践 英 語 I A	演習	30		1		1					
			実 践 英 語 I B	演習	30		1		1					
			実 践 英 語 II A	演習	30		1		1					
			実 践 英 語 II B	演習	30		1		1					
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 語	演習	30			1	1					
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 会 話	演習	30			1	1					
			セ メ ス タ ー 留 学	実習	45		6		6					
			長 期 (1 年) 留 学	実習	45		12		12					
			実 践 中 国 語 I	演習	30		1		1					
			実 践 中 国 語 II	演習	30		1		1					
			実 践 ハ ン グ ル I	演習	30		1		1					
			実 践 ハ ン グ ル II	演習	30		1		1					
	プロジェクト・インターンシップ	プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 I	講義	15	2			2	必修		○	○		
		プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 II	演習	30	2			2			○	○		
		プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	30		2		2	必修		○	○		
		プ ロ ジ ェ ク ト 評 価	演習	30		1		1			○	○		
		専門実習（長期インターンシップ）	実習	45			2	2	選択					
	ゼミ		基 礎 ゼ ミ I	演習	30	1			1	必修				
			基 礎 ゼ ミ II	演習	30	1			1					
			発 展 ゼ ミ I	演習	30		1		1					
			発 展 ゼ ミ II	演習	30		1		1					
			応 用 ゼ ミ I	演習	15			2	2					
			応 用 ゼ ミ II	演習	15			2	2					
			応 用 ゼ ミ III	演習	15			2	2					
			応 用 ゼ ミ IV	演習	15			2	2					
			卒 業 研 究	演習	—			2	2					
	専門応用	マネジメント基幹	ビ ジ ネ ス ・ マ ネ ジ メ ン ト 原 論	講義	15		2		2	選択	選択必修4単位	○		
			サ ー ビ ス ・ マ ネ ジ メ ン ト 原 論	講義	15		2		2					
			ソ ー シ ャ ル ・ マ ネ ジ メ ン ト 原 論	講義	15		2		2					
		ビジネス	広 報 企 画 デ ザ イ ン	演習	30	1			1	選択				
			経 営 学	講義	15		2		2			○		
			会 計 学	講義	15		2		2					
			経 済 学	講義	15			2	2					
			マ ー ケ テ イ ン グ	講義	15		2		2					
	経 営 情 報	講義	15		2		2							

区分	学 科 目		授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格		
					1年	2年	3年	4年				上級情報処理士	上級ビジネス実務士	社会調査士
専門科目	ビジネス	消 費 者 心 理 学	講義	15		2		2	選択					
		産 業 ・ 組 織 心 理 学	講義	15		2		2						
		金 融 ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						
		ロ ジ ス テ ィ ク ス	講義	15			2	2						
		経 営 法 務	講義	15			2	2						
		組 織 と ヒ ュ ー マ ン リ ソ ー ス	講義	15			2	2						
	サービス	サ ー ビ ス プ ラ ン ニ ン グ	演習	30	1			1	選択					
		観 光 ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						
		観 光 リ ソ ー ス	講義	15		2		2						
		食 文 化 ・ フ ー ド ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						
		食 空 間 コ ー デ ィ ネ ー ト	講義	15			2	2						
		食 文 化 演 習	演習	30		2		2						
		食 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	講義	15			2	2						
		ブ ラ イ ダ ル ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						
		ブ ラ イ ダ ル 企 画 演 習	演習	15		2		2						
		フ ァ ッ シ ョ ン ビ ジ ネ ス	講義	15		2		2						
		ア バ レ ル プ ラ ン ニ ン グ	演習	30	1			1						
		ア パ レ ル 販 売	講義	15		2		2						
		ブ ラ ン ド デ ザ イン	講義	15			2	2						
		イ ン テ リ ア 計 画	講義	15		2		2						
		住 空 間 コ ー デ ィ ネ ー ト	講義	15		2		2						
		シ ョ ッ プ デ ザ イン	講義	15		2		2						
		イ ン テ リ ア ビ ジ ネ ス	講義	15			2	2						
		ソーシャル	地 域 公 共 政 策	講義	15		2				2	選択		
	社 会 政 策		講義	15		2		2						
	ソ ー シ ャ ル ビ ジ ネ ス		講義	15		2		2						
	企 業 の 社 会 的 責 任		講義	15		2		2						
	現代社会のリスクとまちづくり		講義	15		2		2						
	多 文 化 共 生 社 会		講義	15		2		2						
	社 会 と ジ ェ ン ダ ー		講義	15		2		2						
	地 方 自 治		講義	15			2	2						
	ま ち づ く り デ ザ イン		講義	15			2	2						
	現 代 社 会 と 福 祉 I		講義	15			2	2						
	現 代 社 会 と 福 祉 II		講義	15			2	2						
	専門関連科目	秘書	演習	30	1			1	選択			○		
		ビ ジ ネ ス 実 務	演習	15		2		2				○		
簿記・金融		簿 記 ・ 会 計 実 務 基 礎	講義	15		2		2	選択		○			
		簿 記 ・ 会 計 実 務 応 用	講義	15		2		2			○			
		ファイナンシャル・プランニング入門	講義	15		2		2						
		ファイナンシャル・プランニング応用	講義	15		2		2						

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				上級情報処理士	上級ビジネス実務士	社会調査士
専門科目	婚礼	ブ ラ イ ダ ル 実 務	講義	15		2		2	選択				
		ブ ラ イ ダ ル コー デ ィ ネー ト	講義	15		2		2					
	観光	観 光 地 理 (国 内)	講義	15		2		2	選択				
		観 光 地 理 (海 外)	講義	15		2		2					
		国 内 旅 行 の 取 扱 管 理 I	講義	15		2		2					
		国 内 旅 行 の 取 扱 管 理 II	講義	15		2		2					
		総 合 旅 行 取 扱 管 理	講義	15			2	2					
		観 光 英 語 I	演習	30			1	1					
		観 光 英 語 II	演習	30			1	1					
	調査	社 会 と 統 計	講義	15	2			2	選択				○
		デ ー タ 解 析 入 門	演習	30		1		1			○		○
		デ ー タ 解 析 応 用	演習	30			1	1					○
		社 会 調 査 法	講義	15			2	2					○
		社 会 調 査 実 習 I	演習	30			1	1					○
		社 会 調 査 実 習 II	演習	30			1	1					○
自由科目	医療事務	メ デ ィ カ ル ク ラ ー ク I	講義	15			2	2	自由				
		メ デ ィ カ ル ク ラ ー ク II	講義	15			2	2					
		メ デ ィ カ ル ク ラ ー ク 応 用	講義	15			1	1					
		ド ク タ ー ズ ク ラ ー ク I	講義	15			2	2					
		ド ク タ ー ズ ク ラ ー ク II	講義	15			2	2					
		ケ ア ク ラ ー ク	講義	15			2	2					
		調 剤 報 酬 請 求 事 務	講義	15			2	2					
	公務員	公 務 員 特 別 演 習 基 礎	演習	30		1		1					
		公 務 員 特 別 演 習 応 用	演習	30			1	1					
		公 務 員 特 別 演 習 発 展	演習	30			1	1					
		公 務 員 特 別 演 習 (総 合)	演習	30				1					

<卒業要件及び履修方法>

リベラルアーツ教育科目は36単位以上修得すること（必修10単位、選択必修4単位、選択22単位）。

専門科目は92単位以上修得すること（女性エンパワーメント区分必修4単位・選択必修4単位、汎用スキル区分必修7単位・選択必修8単位、ゼミ区分必修14単位、専門応用区分選択必修4単位、選択51単位）。

リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計128単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<履修登録上限単位の緩和>

2020年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

短大部の科目履修

短大部の開講科目も受講を認める科目については履修できる。科目リストを見て、「科目等履修」申請用紙に必要事項を記入し、学生サポートセンター（修学担当）に提出すること。

受講者数制限のある科目は予備登録し、履修許可を得てから登録すること。

提出期限：2020年4月10日（金）午後4時30分

＜短期大学部科目等履修＞

科目名	対象学科	定員	備考
時事問題	キャリア形成学科	制限なし	
カウンセリング理論	キャリア形成学科 心理学科	制限なし	
カウンセリングスキル	キャリア形成学科 心理学科	制限なし	
ボランティア論	キャリア形成学科	制限なし	
臨床心理学	キャリア形成学科 心理学科	制限なし	
女性の心と身体	キャリア形成学科	制限なし	
外国の大学での短期研修	—	制限なし	
ファッションデザイン史	キャリア形成学科	制限なし	配当年次2年生以降
フードビジネス論	キャリア形成学科	制限なし	配当年次2年生以降 キャリア「食文化・ フードビジネス」と 共通開講
住居プランニング	キャリア形成学科	制限なし	
居住福祉論	キャリア形成学科	制限なし	
色彩の基礎	キャリア形成学科	12名	
メディカルクラークⅠ a・b	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	配当年次2年生以降 キャリア形成学科と 共通開講
メディカルクラークⅡ a・b	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	
メディカルクラーク応用 a・b	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	
ドクターズクラークⅠ	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	
ドクターズクラークⅡ	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	
調剤報酬請求事務	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	
ケアクラーク	キャリア形成学科	定員に余裕がある場合	
京のくらし	キャリア形成学科	制限なし	
ホテル・航空ビジネス実務	キャリア形成学科	制限なし	

※定員に共通開講受講者を含む

B. 健康科学部 健康栄養学科・管理栄養士専攻

〈2017年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格				
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードスペシャリスト	実践指導者	栄養教諭一種
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修						
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2							
	仏教学概説	講義	15		2			2	選択						
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修						
	日本文化の理解	講義	15	2				2	選択						
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修						
	英語 S 1	演習	30	2				2	必修						○
	英語 S 2	演習	30	2				2							
	英語 S 3	演習	30		2			2	選択						
	英語 S 4	演習	30		2			2							
	ICT演習Ⅰ	演習	30	1				1	必修						○
	ICT演習Ⅱ	演習	30	1				1							○
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1	選択						
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1							
	健康の科学	講義	15	2				2							
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1	選択	1単位選択必修					○
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1							○
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1							
	インターンシップ	実習	30			2		2							
	文 学	講義	15	2				2							
	歴 史	講義	15	2				2							
	京 都 学	講義	15	2				2							
	ことばと文化	講義	15	2				2							
	サブカルチャー論	講義	15	2				2							
	映画と演劇	講義	15	2				2							
	現代社会と法	講義	15	2				2	選択						
	日本国憲法	講義	15	2				2							○
	経 済 学	講義	15	2				2							
	社 会 学	講義	15	2				2							
	心 理 学	講義	15	2				2							
	哲学と人生	講義	15	2				2							
	地域環境学	講義	15	2				2							
	環 境 学	講義	15	2				2							
	食 品 と 栄 養	講義	15	2				2							
	社会と科学	講義	15	2				2							
	生命の科学	講義	15	2				2							

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格				
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	シヤリドスベ	健康運動実践指導者	栄養教諭一種
基礎・教養科目	中 国 語	演習	30	1				1	選択						
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1							
	国 際 理 解	講義	15	2				2							
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2							
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2							
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1							
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1							
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1				1							
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1				1							
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15		2			2							
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ Ⅰ	演習	30	1			1	必修						
		基 礎 ゼ ミ Ⅱ	演習	30		1		1							
		健 康 科 学 概 論	講義	15	2			2							
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2							
		専 門 職 の 連 携 (基 礎)	演習	30	1			1							
		専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	30			1	1							
	社会・環境と健康	公 衆 衛 生 学 Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○			
		公 衆 衛 生 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○			
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2				○		○	
		社 会 福 祉	講義	15			2	2							
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1	必修		○	○		○	
		人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○		○	
		人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○		○	
		人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅲ	講義	15		2		2				○			
		生 化 学 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○			
		生 化 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○			
		運 動 生 理 学	講義	15		2		2				○		○	
		臨 床 検 査 ・ 病 理	講義	15			2	2	必修			○			
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1			○	○			
		生 化 学 実 験 Ⅰ	実験	45	1			1			○	○			
		生 化 学 実 験 Ⅱ	実験	45		1		1				○			
	食べ物と健康	食 品 学 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○	○		
		食 品 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○	○		
		食 品 加 工 学	講義	15		2		2				○			
		食 品 衛 生 学	講義	15		2		2	必修		○	○	○		
		調 理 学	講義	15	2			2			○	○	○		
		食 事 文 化 論	講義	15	2			2							
		食 品 学 実 験 Ⅰ	実験	45		1		1	必修		○	○	○		
		食 品 学 実 験 Ⅱ	実験	45		1		1	選択			○	○		
		食 品 衛 生 学 実 験	実験	45			1	1				○			

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格				
					1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードスタビリティ	実践指導者	栄養教諭一種
専門科目	食べ物と健康	調理実習基礎	実習	45	1				1	必修		○	○	○		
		調理実習応用	実習	45	1				1			○	○	○		
		食生活と調理実習	実習	45		1			1	選択			○			
	基礎栄養学	基礎栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○	○	○	
		基礎栄養学Ⅱ	講義	15		2			2			○	○			
		栄養学実験	実験	45		1			1			○	○			
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		応用栄養学Ⅱ	講義	15			2		2	選択			○			
		応用栄養学Ⅲ	講義	15			2		2				○			
		スポーツ栄養学	講義	15			2		2							
		応用栄養学実習	実習	45			1		1	必修		○	○			
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		栄養教育論Ⅱ	講義	15		2			2			○	○			
		栄養教育論Ⅲ	講義	15			2		2	選択			○			
		栄養カウンセリング	演習	30		1			1	必修						
		栄養教育論実習Ⅰ	実習	45			1		1			○	○			
		栄養教育論実習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○			
	臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		臨床栄養学Ⅱ	講義	15			2		2	選択			○			
		臨床栄養学Ⅲ	講義	15			2		2				○			
		臨床栄養管理	講義	15			2		2				○			
		臨床栄養学実習Ⅰ	実習	45			1		1	必修		○	○			
		臨床栄養学実習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○			
	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	講義	15			2		2	必修		○	○			
		公衆栄養学Ⅱ	講義	15			2		2	選択			○			
		栄養疫学	講義	15		2			2							
		公衆栄養学実習	実習	45			1		1	必修		○	○			
	給食経営管理論	給食マネジメント論Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		給食マネジメント論Ⅱ	講義	15		2			2	選択			○			
		給食マネジメント実習Ⅰ	実習	45		1			1	必修		○	○			
		給食マネジメント実習Ⅱ	実習	45			1		1			○	○			
	総合演習	総合演習Ⅰ	演習	15			2		2	選択			○			
		総合演習Ⅱ	演習	15				2	2				○			
		総合演習Ⅲ	演習	15				2	2							
	臨地実習	臨地実習Ⅰ	実習	45			1		1	必修	臨地実習の履修年次、期間は実習先により異なる。実習先の定員等の関係により希望する実習先を選択できないことがある。	○	○			
		臨地実習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○			
		臨地実習Ⅲ	実習	45			1		1				○			
		臨地実習Ⅳ	実習	45				1	1				○			
		臨地実習Ⅴ	実習	45				2	2							

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	資格				
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードサービス技士	健康運動実践指導者	栄養教諭一種
専門科目 関連科目	フードスペシャリスト論	講義	15			2		2	選択				○		
	フードコーディネーター論	講義	15				2	2					○		
	食マーケティング論	講義	15				2	2					○		
	食品の評価・鑑別	講義	15				2	2					○		
	健康スポーツ指導Ⅰ	実習	30	1				1						○	
	健康スポーツ指導Ⅱ	実習	30		1			1						○	
	健康スポーツ指導Ⅲ	実習	30	1				1						○	
	健康スポーツ指導Ⅳ	実習	30			1		1						○	
	スポーツ心理学	講義	15		2			2						○	
	健康づくりと運動	講義	15			2		2						○	
	救急法	講義	15			2		2						○	
	生涯スポーツ実習	実習	30				1	1							
	学校栄養教育論	講義	15	2				2							○
	学校栄養教育実践論	講義	15			2		2							○
	心理学概論	講義	15		2			2							
	包括的ヘルスケア論	講義	15			2		2							
	生命倫理	講義	15			2		2							
	ターミナルケア	演習	30			1		1							
	卒業研究	—	—				6	6	必修						
自由科目	教職論	講義	15	2				2	自由						○
	教育原理	講義	15		2			2							○
	教育心理学	講義	15		2			2							○
	教育行政学	講義	15			2		2							○
	人権教育	講義	15			2		2							○
	教育課程論	講義	15			2		2							○
	道徳教育の理論と指導法	講義	15			2		2							○
	特別活動指導論	講義	15			2		2							○
	教育方法論	講義	15			2		2							○
	生徒指導論	講義	15			2		2							○
	教育相談	講義	15			2		2							○
	教職実践演習（栄養教諭）	演習	15				2	2							○
	事前・事後指導	実習	30			1		1							○
	栄養教育実習	実習	45			1		1							○

＜卒業要件及び履修方法＞

基礎・教養科目については必修科目13単位（選択必修科目1単位を含む）、選択科目8単位以上を、専門科目については必修科目63単位、関連科目を含む区分から選択科目44単位以上を修得し、合計128単位以上を修得すること。

＜履修登録単位の上限＞

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

＜関連資格について＞

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 健康栄養学科・管理栄養士専攻

〈2018年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格				
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードセシヤリスト	健康運動実践指導者	栄養教諭一種
基礎・教養科目	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	2				2	必修						
	仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	2				2							
	仏 教 学 概 説	講義	15		2			2	選択						
	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	2				2	必修						
	日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2				2	選択						
	京 都 光 華 の 学 び	演習	30	1				1	必修						
	英 語 S 1	演習	30	2				2	必修						○
	英 語 S 2	演習	30	2				2							
	英 語 S 3	演習	30		2			2	選択						
	英 語 S 4	演習	30		2			2							
	I C T 演 習 I	演習	30	1				1	必修						○
	I C T 演 習 II	演習	30	1				1							○
	日本語コミュニケーションI	演習	30	1				1	選択						
	日本語コミュニケーションII	演習	30	1				1							
	健 康 の 科 学	講義	15	2				2	選択	1単位選択必修					
	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1							○
	ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1					○		
	キャリアデザイン講座I	演習	30	1				1	選択						
	キャリアデザイン講座II	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座III	演習	30		1			1							
	インターンシップ	実習	30		2			2							
	文 学	講義	15	2				2							
	歴 史	講義	15	2				2							
	京 都 学	講義	15	2				2							
	こ と ば と 文 化	講義	15	2				2							
	サブカルチャー論	講義	15	2				2							
	映 画 と 演 劇	講義	15	2				2							
	現 代 社 会 と 法	講義	15	2				2							
	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2							○
	経 済 学	講義	15	2				2							
	社 会 学	講義	15	2				2							
	心 理 学	講義	15	2				2							
	哲 学 と 人 生	講義	15	2				2							
	地 域 環 境 学	講義	15	2				2							
	環 境 学	講義	15	2				2							
	食 品 と 栄 養	講義	15	2				2							
	社 会 と 科 学	講義	15	2				2							

基礎・教養科目

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格					
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードスベヤリスト	健康運動実践指導者	栄養教諭一種	
基礎・教養科目	生 命 の 科 学	講義	15	2				2	選択							
	中 国 語	演習	30	1				1								
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1								
	国 際 理 解	講義	15	2				2								
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2								
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2								
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1								
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1								
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1				1								
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1				1								
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15		2			2								
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1			1	必修							
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2								
		専 門 職 の 連 携 （ 基 礎 ）	講義	15	2			2								
		専 門 職 の 連 携 （ 応 用 ）	演習	30			1	1			選択					
	社会・環境と健康	公 衆 衛 生 学 Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○				
		公 衆 衛 生 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○				
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2				○		○		
		健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1			○	○		○		
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○		○		
		人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○		○		
		人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅲ	講義	15		2		2				○				
		生 化 学 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○				
		生 化 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○				
		運 動 生 理 学	講義	15		2		2				○		○		
		臨 床 検 査 ・ 病 理	講義	15			2	2	選択			○				
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1			○	○				
		生 化 学 実 験 Ⅰ	実験	45	1			1			○	○				
		生 化 学 実 験 Ⅱ	実験	45		1		1	選択			○				
	食べ物と健康	食 品 学 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○	○			
		食 品 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○	○			
		食 品 加 工 学	講義	15		2		2				○				
		食 品 衛 生 学	講義	15		2		2	必修		○	○	○			
		調 理 学	講義	15	2			2			○	○	○			
		食 品 学 実 験 Ⅰ	実験	45		1		1			○	○	○			
		食 品 学 実 験 Ⅱ	実験	45		1		1	選択			○	○			
		食 品 衛 生 学 実 験	実験	45			1	1				○				
		調 理 実 習 基 礎	実習	45	1			1			必修	○	○	○		
		調 理 実 習 応 用	実習	45	1			1	○			○	○			
		食 生 活 と 調 理 実 習	実習	45		1		1	選択				○			

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格				
					1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードスペシャリスト	健康運動実践指導者	栄養教諭一種
専門科目	基礎栄養学	基礎 栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○	○	○	
		基礎 栄養学Ⅱ	講義	15		2			2			○	○			
		栄養学実験	実験	45		1			1			○	○			
	応用栄養学	応 用 栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		応 用 栄養学Ⅱ	講義	15			2		2	選択			○			
		応 用 栄養学Ⅲ	講義	15			2		2				○			
		応 用 栄養学実習	実習	45			1		1	必修		○	○			
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		栄養教育論Ⅱ	講義	15		2			2			○	○			
		栄養教育論Ⅲ	講義	15			2		2	選択			○			
		栄養教育論実習Ⅰ	実習	45			1		1	必修		○	○			
		栄養教育論実習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○			
	臨床栄養学	臨 床 栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		臨 床 栄養学Ⅱ	講義	15			2		2	選択			○			
		臨 床 栄養学Ⅲ	講義	15			2		2				○			
		臨 床 栄養管理	講義	15			2		2				○			
		臨 床 栄養学実習Ⅰ	実習	45			1		1	必修		○	○			
		臨 床 栄養学実習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○			
	公衆栄養学	公 衆 栄養学Ⅰ	講義	15			2		2	必修		○	○			
		公 衆 栄養学Ⅱ	講義	15			2		2	選択			○			
		栄養疫学	講義	15		2			2							
		公 衆 栄養学実習	実習	45			1		1	必修		○	○			
	給食経営管理論	給食マネジメント論Ⅰ	講義	15		2			2	必修		○	○			
		給食マネジメント論Ⅱ	講義	15		2			2	選択			○			
		給食マネジメント実習Ⅰ	実習	45		1			1	必修		○	○			
		給食マネジメント実習Ⅱ	実習	45			1		1			○	○			
	総合演習	総 合 演 習Ⅰ	演習	15			2		2	選択			○			
総 合 演 習Ⅱ		演習	15				2	2				○				
総 合 演 習Ⅲ		演習	15				2	2								
臨地実習	臨 地 実 習Ⅰ	実習	45			1		1	必修	臨地実習の履修年次、期間は実習先により異なる。実習先の定員等の関係により希望する実習先を選択できないことがある。	○	○				
	臨 地 実 習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○				
	臨 地 実 習Ⅲ	実習	45			1		1				○				
	臨 地 実 習Ⅳ	実習	45				1	1				○				
関連科目	フードスペシャリスト論	講義	15			2		2	選択				○			
	フードコーディネート論	講義	15				2	2					○			
	食マーケティング論	講義	15				2	2					○			
	食品の評価・鑑別	講義	15				2	2					○			
	健康スポーツ指導Ⅰ	実習	30	1				1						○		
	健康スポーツ指導Ⅱ	実習	30		1			1						○		

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 連 資 格				
				1年	2年	3年	4年				栄 養 士	管 理 栄 養 士	フ ー ド ベ ヘ ン ス リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	栄 養 教 諭 一 種
専門科目	関連科目	健康スポーツ指導Ⅲ	実習	30	1			1	選択					○	
		健康スポーツ指導Ⅳ	実習	30		1		1						○	
		スポーツ心理学	講義	15		2		2						○	
		健康づくりと運動	講義	15			2	2						○	
		安全管理と救急処置	講義	15		2		2						○	
		生涯スポーツ実習	実習	30			1	1							
		学校栄養教育論	講義	15	2			2							○
		学校栄養教育実践論	講義	15			2	2							○
		卒業研究	—	—			6	6	必修						
自由科目		教 職 論	講義	15	2			2	自由						○
		教 育 原 理	講義	15		2		2							○
		教 育 心 理 学	講義	15		2		2							○
		教 育 行 政 学	講義	15		2		2							○
		人 権 教 育	講義	15		2		2							○
		教 育 課 程 論	講義	15		2		2							○
		道徳教育の理論と指導法	講義	15		2		2							○
		特 別 活 動 指 導 論	講義	15		2		2							○
		教 育 方 法 論	講義	15		2		2							○
		生 徒 指 導 論	講義	15		2		2							○
		教 育 相 談	講義	15		2		2							○
		教職実践演習（栄養教諭）	演習	15			2	2							○
		事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30			1	1							○
		栄 養 教 育 実 習	実習	45			1	1							○

<卒業要件及び履修方法>

基礎・教養科目については必修科目13単位（選択必修科目1単位を含む）、選択科目8単位以上を、専門科目については必修科目61単位、関連科目を含む区分から選択科目46単位以上を修得し、合計128単位以上を修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 健康栄養学科・管理栄養士専攻

〈2019年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フィードスベリスタ	健康運動実践指導者	栄養教諭一種
Ⅱカリキュラム 健康科学部 健康栄養学科部	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修						
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2							
		京都光華の学び	演習	30	1			1							
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1							
		アカデミックライティング	演習	30	1			1							
		伝統文化	演習	30		1		1							
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1			1	必修						○
		総合英語Ⅱ	演習	30	1			1							○
		英会話Ⅰ	演習	30	1			1	選択						
		英会話Ⅱ	演習	30	1			1							
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1							
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1							
		医療英語	演習	30	1			1							
		中国語Ⅰ	演習	30	1			1							
		中国語Ⅱ	演習	30	1			1							
		ハンゲルⅠ	演習	30	1			1							
		ハンゲルⅡ	演習	30	1			1							
		海外での語学研修	実習	30		2		2							
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2			2	選択						
		食生活と健康	講義	15	2			2							
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2							
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1							○
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1			1							○
	人文・社会・自然	Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2		2	選択 必修 2単位						
			仏教文化	講義	15	2		2							
			文化人類学	講義	15	2		2							
			言語と文学	講義	15	2		2							
			日本文化の理解	講義	15	2		2							
			京都の歴史と文化	講義	15	2		2							
			芸術文化論	講義	15	2		2							
			サブカルチャー論	講義	15	2		2							
			現代アジア事情	講義	15	2		2							
			現代欧米事情	講義	15	2		2							
			国際社会の理解	講義	15	2		2							
			国際社会とジェンダー	講義	15	2		2							
		Ⅱ群	心理学	講義	15	2		2	選択 必修 2単位						
			社会学	講義	15	2		2							

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	資格				
				1年	2年	3年	4年				関 栄 士	連 栄 士	資 栄 士	格 栄 士	格 栄 士
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然 Ⅱ群	日 本 国 憲 法	講義	15	2			2	選択 必修 2単位						○
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2							
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2							
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2							
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2							
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2							
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2							
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2							
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2							
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2							
	キャリアデザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1			1	選択						○
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1			1							○
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1							
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1							
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1							
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2							
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2		2							
		産官学連携プロジェクト	演習	15	2			2							
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2							
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1			1	必修						
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2							
		専 門 職 の 連 携 (基 礎)	講義	15	2			2							
		専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	30			1	1							
	社会・健康と環境	公 衆 衛 生 学 I	講義	15		2		2	必修		○	○			
		公 衆 衛 生 学 II	講義	15		2		2			○	○			
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2				○	○		
		健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1			○	○	○		
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	人 体 の 構 造 と 生 理 I	講義	15	2			2	必修		○	○	○		
		人 体 の 構 造 と 生 理 II	講義	15		2		2			○	○	○		
		人 体 の 構 造 と 生 理 III	講義	15		2		2				○			
		生 化 学 I	講義	15	2			2	必修		○	○			
		生 化 学 II	講義	15		2		2			○	○			
		運 動 生 理 学	講義	15		2		2				○	○		
		臨 床 検 査 ・ 病 理	講義	15			2	2	選択			○			
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1			○	○			
		生 化 学 実 験 I	実験	45	1			1			○	○			
		生 化 学 実 験 II	実験	45		1		1				○			

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格	栄 養 士	管 理 栄 養 士	フ ィ ッ ス ヘ ィ リ ソ ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	栄 養 教 諭 一 種
					1年	2年	3年	4年									
専 門 科 目	食べ物と健康	食 品 学 I	講義	15	2			2	必修		○	○	○				
		食 品 学 II	講義	15		2		2			○	○	○				
		食 品 加 工 学	講義	15		2		2	選択			○					
		食 品 衛 生 学	講義	15		2		2	必修		○	○	○				
		調 理 学	講義	15	2			2			○	○	○				
		食 品 学 実 験 I	実験	45		1		1	選択		○	○	○				
		食 品 学 実 験 II	実験	45		1		1				○	○				
		食 品 衛 生 学 実 験	実験	45			1	1	必修			○					
		調 理 実 習 基 礎	実習	45	1			1			○	○	○				
		調 理 実 習 応 用	実習	45	1			1	選択		○	○	○				
		食 生 活 と 調 理 実 習	実習	45		1		1				○					
	基礎栄養学	基 礎 栄 養 学 I	講義	15		2		2	必修		○	○	○	○			
		基 礎 栄 養 学 II	講義	15		2		2			○	○					
		栄 養 学 実 験	実験	45		1		1			○	○					
	応用栄養学	応 用 栄 養 学 I	講義	15		2		2	必修		○	○					
		応 用 栄 養 学 II	講義	15			2	2	選択			○					
		応 用 栄 養 学 III	講義	15			2	2				○					
		応 用 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1	必修		○	○					
	栄養教育論	栄 養 教 育 論 I	講義	15		2		2	必修		○	○					
		栄 養 教 育 論 II	講義	15		2		2			○	○					
		栄 養 教 育 論 III	講義	15			2	2	選択			○					
		栄 養 教 育 論 実 習 I	実習	45			1	1	必修		○	○					
		栄 養 教 育 論 実 習 II	実習	45			1	1	選択			○					
	臨床栄養学	臨 床 栄 養 学 I	講義	15		2		2	必修		○	○					
		臨 床 栄 養 学 II	講義	15			2	2	選択			○					
		臨 床 栄 養 学 III	講義	15			2	2				○					
		臨 床 栄 養 管 理	講義	15			2	2				○					
		臨 床 栄 養 学 実 習 I	実習	45			1	1	必修		○	○					
		臨 床 栄 養 学 実 習 II	実習	45			1	1	選択			○					
	公衆栄養学	公 衆 栄 養 学 I	講義	15			2	2	必修		○	○					
		公 衆 栄 養 学 II	講義	15			2	2	選択			○					
		栄 養 疫 学	講義	15		2		2									
		公 衆 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1	必修		○	○					
	給食経営管理論	給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論 I	講義	15		2		2	必修		○	○					
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論 II	講義	15		2		2	選択			○					
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I	実習	45		1		1	必修		○	○					
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II	実習	45			1	1			○	○					

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 栄 養 士	連 管 理 栄 養 士	資 フ ー ド ス ペ シ ヤ リ ス ト	格 健 康 運 動 実 践 指 導 者	栄 養 教 諭 一 種
				1年	2年	3年	4年								
区 分	総合演習	総合演習Ⅰ	演習	15		2		2	選択			○			
		総合演習Ⅱ	演習	15				2				○			
		総合演習Ⅲ	演習	15				2							
	臨地実習	臨地実習Ⅰ	実習	45		1		1	必修	臨地実習の履修年次、期間は実習先により異なる。実習先の定員等の関係により希望する実習先を選択できないことがある。	○	○			
		臨地実習Ⅱ	実習	45		1		1				○			
		臨地実習Ⅲ	実習	45		1		1				○			
		臨地実習Ⅳ	実習	45				1				○			
	関連科目	フードスペシャリスト論	講義	15		2		2	選択				○		
		フードコーディネーター論	講義	15				2					○		
		食マーケティング論	講義	15				2					○		
		食品の評価・鑑別	講義	15				2					○		
		健康スポーツ指導Ⅰ	実習	30	1			1						○	
		健康スポーツ指導Ⅱ	実習	30	1			1						○	
		健康スポーツ指導Ⅲ	実習	30	1			1						○	
		健康スポーツ指導Ⅳ	実習	30		1		1						○	
		スポーツ心理学	講義	15		2		2						○	
		健康づくりと運動	講義	15			2	2						○	
		安全管理と救急処置	講義	15		2		2						○	
		学校栄養教育論	講義	15	2			2							○
		学校栄養教育実践論	講義	15			2	2							○
		卒業研究Ⅰ	—	—				6	必修						
自由科目		教職論	講義	15	2			2	自由						○
		教育原理	講義	15		2		2							○
		教育心理学	講義	15		2		2							○
		教育行政学	講義	15			2	2							○
		人権教育	講義	15			2	2							○
		特別支援教育	講義	15			2	2							○
		教育課程論	講義	15			2	2							○
		道德教育の理論と指導法	講義	15			2	2							○
		特別活動及び総合的な学習の時間	講義	15			2	2							○
		教育方法論	講義	15			2	2							○
		生徒指導及び進路指導論	講義	15			2	2							○
		教育相談	講義	15			2	2							○
		教職実践演習（栄養教諭）	演習	15				2							○
		事前・事後指導	実習	30			1	1							○
		栄養教育実習	実習	45			1	1							○

＜卒業要件及び履修方法＞

リベラルアーツ教育科目は21単位以上修得すること（必修10単位、選択必修4単位、選択7単位）。

専門科目は107単位以上修得すること（必修61単位、選択46単位）。

リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計128単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 健康栄養学科・管理栄養士専攻

〈2020 年度入学生対象〉

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格					
					1年	2年	3年	4年				栄 養 士	管 理 栄 養 士	フ ィ ー ド セ ン サ リ ス ト	食 品 衛 生 監 視 員 管 理 者	健 康 運 動 実 践 指 導 者	栄 養 教 諭 一 種
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修								
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2									
		京都光華の学び	演習	30	1			1									
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1									
		アカデミックライティング	演習	30	1			1									
		伝 統 文 化	演習	30		1		1									
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1			1	選択							○	
		総合英語Ⅱ	演習	30	1			1								○	
		英 会 話 Ⅰ	演習	30	1			1									
		英 会 話 Ⅱ	演習	30	1			1									
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1									
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1									
		医療英語	演習	30	1			1									
		中国語Ⅰ	演習	30	1			1									
		中国語Ⅱ	演習	30	1			1									
		ハン グ ル Ⅰ	演習	30	1			1									
		ハン グ ル Ⅱ	演習	30	1			1									
		海外での語学研修	実習	30		2		2									
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2			2									
		食生活と健康	講義	15	2			2									
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2									
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1									○
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1			1									○
	人文・社会・自然 Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2			2			選択 必修 2単位						
		仏 教 文 化	講義	15	2			2									
		文化人類学	講義	15	2			2									
		言語と文学	講義	15	2			2									
		日本文化の理解	講義	15	2			2									
		京都の歴史と文化	講義	15	2			2									
		芸術文化論	講義	15	2			2									
		サブカルチャー論	講義	15	2			2									
		現代アジア事情	講義	15	2			2									
		現代欧米事情	講義	15	2			2									
		国際社会の理解	講義	15	2			2									
		国際社会とジェンダー	講義	15	2			2									

Ⅱカリキュラム

健康科学部
健康栄養学科

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格
				1年	2年	3年	4年				
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然 Ⅱ群	心 理 学	講義	15	2			2	選択 必修 2単位		
		社 会 学	講義	15	2			2			
		日 本 国 憲 法	講義	15	2			2			○
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2			
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2			
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2			
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2			
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2			
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2			
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2			
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2			
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2			
	キャリアデザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1			1	選択		○
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1			1			○
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1			
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1			
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1			
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2			
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2		2			
		産 官 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト	演習	15	2			2			
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2			
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1			1	必修		
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2	必修		
		専 門 職 の 連 携 (基 礎)	講義	15	2			2	必修		
		専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	30			1	1	選択		
	社会・環境と健康	公 衆 衛 生 学 I	講義	15		2		2	必修	○	○
		公 衆 衛 生 学 II	講義	15		2		2	必修	○	○
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2	選択		○
		健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1	必修	○	○
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	人 体 の 構 造 と 生 理 I	講義	15	2			2	必修	○	○
		人 体 の 構 造 と 生 理 II	講義	15		2		2	必修	○	○
		人 体 の 構 造 と 生 理 III	講義	15		2		2	選択		○
		生 化 学 I	講義	15	2			2	必修	○	○
		生 化 学 II	講義	15		2		2	必修	○	○
		運 動 生 理 学	講義	15		2		2	選択		○
		臨 床 検 査 ・ 病 理	講義	15		2		2	選択		○
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1	必修	○	○
		生 化 学 実 験 I	実験	45	1			1	必修	○	○
		生 化 学 実 験 II	実験	45		1		1	選択		○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードスペシャリスト	食品衛生監視員・管理者	健康運動実践指導者
専門科目	食べ物と健康	食品学Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○	○	○	
		食品学Ⅱ	講義	15		2		2	必修		○	○	○	○	
		食品加工学	講義	15		2		2	選択			○	○		
		食品衛生学	講義	15		2		2	必修		○	○	○	○	
		調理学	講義	15	2			2	必修		○	○	○	○	
		食品学実験Ⅰ	実験	45		1		1	必修		○	○	○	○	
		食品学実験Ⅱ	実験	45		1		1	選択			○	○	○	
		食品衛生学実験	実験	45			1	1	選択			○	○		
		調理実習基礎	実習	45	1			1	必修		○	○	○		
		調理実習応用	実習	45	1			1	必修		○	○	○		
	基礎栄養学	食生活と調理実習	実習	45		1		1	選択			○			
		基礎栄養学Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○	○	○	○
		基礎栄養学Ⅱ	講義	15		2		2	必修		○	○		○	
	応用栄養学	栄養学実験	実験	45		1		1	必修		○	○		○	
		応用栄養学Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○			
		応用栄養学Ⅱ	講義	15			2	2	選択			○			
		応用栄養学Ⅲ	講義	15			2	2	選択			○			
	栄養教育論	応用栄養学実習	実習	45			1	1	必修		○	○			
		栄養教育論Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○			
		栄養教育論Ⅱ	講義	15		2		2	必修		○	○			
		栄養教育論Ⅲ	講義	15			2	2	選択			○			
		栄養教育論実習Ⅰ	実習	45			1	1	必修		○	○			
	臨床栄養学	栄養教育論実習Ⅱ	実習	45			1	1	選択			○			
		臨床栄養学Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○			
		臨床栄養学Ⅱ	講義	15			2	2	選択			○			
		臨床栄養学Ⅲ	講義	15			2	2	選択			○			
		臨床栄養管理	講義	15			2	2	選択			○			
		臨床栄養学実習Ⅰ	実習	45			1	1	必修		○	○			
	公衆栄養学	臨床栄養学実習Ⅱ	実習	45			1	1	選択			○			
		公衆栄養学Ⅰ	講義	15			2	2	必修		○	○			
		公衆栄養学Ⅱ	講義	15			2	2	選択			○			
		栄養疫学	講義	15		2		2	選択				○		
	給食経営管理論	公衆栄養学実習	実習	45			1	1	必修		○	○			
		給食マネジメント論Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○	○		○	
		給食マネジメント論Ⅱ	講義	15		2		2	選択			○			
		給食マネジメント実習Ⅰ	実習	45		1		1	必修		○	○		○	
	総合演習	給食マネジメント実習Ⅱ	実習	45			1	1	必修		○	○		○	
		総合演習Ⅰ	演習	15			2	2	選択			○			
		総合演習Ⅱ	演習	15				2	2	選択		○			
		総合演習Ⅲ	演習	15				2	2	選択					

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格							
					1年	2年	3年	4年				栄養士	管理栄養士	フードスペシャリスト	食衛生監視員・管理署	健康運動実践指導者	栄養教諭一種		
専門科目	臨地実習	臨地実習Ⅰ	実習	45			1		1	必修	臨地実習の履修年次、期間は実習先により異なる。実習先の定員等の関係により希望する実習先を選択できないことがある。	○	○						
		臨地実習Ⅱ	実習	45			1		1	選択			○						
		臨地実習Ⅲ	実習	45			1		1	選択			○						
		臨地実習Ⅳ	実習	45				1	1	選択			○						
	専門発展科目	健康プロジェクトⅠ	講義	15		2			2	選択									
		健康プロジェクトⅡA	演習	30		1			1	選択									
		健康プロジェクトⅡB	演習	30			1		1	選択									
		卒業研究	—	—				6	6	必修									
	関連科目	フードスペシャリスト論	講義	15			2		2	選択				○					
		フードコーディネーター論	講義	15				2	2	選択				○					
		食マーケティング論	講義	15				2	2	選択				○					
		食品の評価・鑑別	講義	15				2	2	選択				○	○				
		分析化学	講義	15			2		2	選択					○				
		健康スポーツ指導Ⅰ	実習	30	1				1	選択							○		
		健康スポーツ指導Ⅱ	実習	30		1			1	選択							○		
		健康スポーツ指導Ⅲ	実習	30	1				1	選択							○		
		健康スポーツ指導Ⅳ	実習	30			1		1	選択							○		
		スポーツ心理学	講義	15		2			2	選択							○		
		健康づくりと運動	講義	15			2		2	選択							○		
		安全管理と救急処置	講義	15		2			2	選択							○		
		学校栄養教育論	講義	15	2				2	選択								○	
		学校栄養教育実践論	講義	15			2		2	選択								○	
		自由科目	教職論	講義	15	2				2		自由							○
			教育原理	講義	15		2			2									
	教育心理学		講義	15		2			2										○
	教育行政学		講義	15			2		2										○
	人権教育		講義	15			2		2										○
特別支援教育	講義		15			2		2									○		
教育課程論	講義		15			2		2									○		
道徳教育の理論と指導法	講義		15			2		2									○		
特別活動及び総合的な学習の時間	講義		15			2		2									○		
教育方法論	講義		15			2		2									○		
生徒指導及び進路指導論	講義		15			2		2									○		
教育相談	講義		15			2		2									○		
教職実践演習（栄養教諭）	演習		15				2	2									○		
事前・事後指導	実習		30			1		1									○		
栄養教育実習	実習	45			1		1								○				

＜卒業要件及び履修方法＞

リベラルアーツ教育科目は 21 単位以上修得すること（必修 10 単位、選択必修 4 単位、選択 7 単位）。

専門科目は 107 単位以上修得すること（必修 61 単位、選択 46 単位）。
リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<履修登録上限単位の緩和>

2020 年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4 単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5 を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

食品衛生監視員および食品衛生管理者の資格取得に必要な必修科目 39 単位及び選択科目 1 単位以上を修得すること。（詳細は 281 ページ参照）

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 健康栄養学科・健康スポーツ栄養専攻

〈2017年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	資格					
				1年	2年	3年	4年				栄養士	フィードバック チャリスト	健康運動実践指導者	健康運動指導士	栄養教諭一種	中・高免保体
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修							
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2								
	仏教学概説	講義	15		2			2	選択							
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修							
	日本文化の理解	講義	15	2				2	選択							
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修							
	英語 S 1	演習	30	2				2	必修						○	○
	英語 S 2	演習	30	2				2								
	英語 S 3	演習	30		2			2								
	英語 S 4	演習	30		2			2	選択							
	ICT演習Ⅰ	演習	30	1				1							○	○
	ICT演習Ⅱ	演習	30	1				1							○	○
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1								
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1								
	健康の科学	講義	15	2				2								
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1							○	○
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1							○	○
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	1				1								
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1								
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1								
	インターンシップ	実習	30			2		2								
	文学	講義	15	2				2								
	歴史	講義	15	2				2								
	京都学	講義	15	2				2								
	ことばと文化	講義	15	2				2								
	サブカルチャー論	講義	15	2				2								
	映画と演劇	講義	15	2				2								
	現代社会と法	講義	15	2				2								
	日本国憲法	講義	15	2				2							○	○
	経済学	講義	15	2				2								
	社会学	講義	15	2				2								
	心理学	講義	15	2				2								
	哲学と人生	講義	15	2				2								
	地域環境学	講義	15	2				2								
	環境学	講義	15	2				2								
	食品と栄養	講義	15	2				2								
	社会と科学	講義	15	2				2								
	生命の科学	講義	15	2				2								

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格							
				1年	2年	3年	4年				栄養士	フードスペシャリスト	健康運動実践指導者	健康運動指導士	栄養教諭二種	中・高免保体		
基礎・教養科目	中 国 語	演習	30	1				1	選択									
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1										
	国 際 理 解	講義	15	2				2										
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2										
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2										
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1										
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1										
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1				1										
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1				1										
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2							2							
基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1				1	必修									
	健 康 科 学 概 論	講義	15	2				2										
	生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2				2										
	専 門 職 の 連 携（基礎）	演習	30	1				1			選択							
	専 門 職 の 連 携（応用）	演習	30				1	1										
	社会生活と健康	公 衆 衛 生 学 Ⅰ	講義	15	2				2	必修		○					○	
		公 衆 衛 生 学 Ⅱ	講義	15	2				2			○						○
		健 康 管 理 論	講義	15	2				2					○	○			
		健 康 評 価 実 習	実習	45	1				1			○		○	○		○	
	人体の構造と機能	人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅰ	講義	15	2				2	必修		○		○			○	
人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅱ		講義	15	2				2	○				○			○		
生 活 習 慣 病 論		講義	15	2				2	選択						○			
運 動 生 理 学		講義	15	2				2						○	○		○	
バ イ オ メ カ ニ ク ス		講義	15	2					2	選択					○		○	
生 化 学 Ⅰ		講義	15	2				2	○									
生 化 学 Ⅱ		講義	15	2				2	選択			○						
人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験		実験	45	1				1				○						
運 動 生 理 学 実 習		実習	30	1								1						
生 化 学 実 験		実験	45	1								1	○					
食品と衛生	食 品 学 Ⅰ	講義	15	2				2	必修		○	○						
	食 品 学 Ⅱ	講義	15	2				2			○	○						
	食 品 衛 生 学	講義	15	2				2			○	○						
	食 品 学 実 験 Ⅰ	実験	45	1				1	選択		○	○						
	食 品 学 実 験 Ⅱ	実験	45	1				1				○						
	食 品 衛 生 学 実 験	実験	45	1							1							
栄養と健康	基 礎 栄 養 学 Ⅰ	講義	15	2				2	必修		○	○		○				
	基 礎 栄 養 学 Ⅱ	講義	15	2				2			○							
	応 用 栄 養 学	講義	15	2				2			○			○				
	臨 床 栄 養 学 Ⅰ	講義	15	2					2		選択		○					
	臨 床 栄 養 学 Ⅱ	講義	15	2					2									

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格					
				1年	2年	3年	4年				栄養士	フィードバック	健康運動実践指導者	健康運動指導士	栄養教諭二種	中・高免保体
専門科目	栄養と健康	栄 養 学 実 験	実験	45		1		1	選択		○					
		応 用 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1			○					
		臨 床 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1			○					
	栄養の指導	栄 養 教 育 論 I	講義	15		2		2	必修		○					
		栄 養 教 育 論 II	講義	15			2	2	選択		○					
		公 衆 栄 養 学	講義	15			2	2	必修		○					
		栄 養 教 育 論 実 習	実習	45			1	1	選択		○					
		公 衆 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1			○					
	給食の運営	調 理 学	講義	15	2			2	必修		○	○				
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15			2	2			○					
		調 理 実 習 基 礎	実習	45	1			1			○	○				
		調 理 実 習 応 用	実習	45		1		1	選択		○	○				
		食 生 活 と 調 理 実 習	実習	45		1		1								
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I	実習	45			1	1			○					
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II	実習	45			1	1			○					
		臨 地 実 習	実習	45			1	1			○					
	スポーツと健康	健 康 ス ポ ー ツ 概 論	講義	15	2			2	必修							
		生 涯 ス ポ ー ツ 論	講義	15	2			2								○
		健 康 づ く り と 運 動	講義	15		2		2					○	○		
		ス ポ ー ツ 医 学	講義	15			2	2								○
		安 全 管 理 と 救 急 処 置	講義	15			2	2	選択				○	○		○
		ス ポ ー ツ 心 理 学	講義	15		2		2	必修				○	○		○
		ス ポ ー ツ 社 会 学	講義	15		2		2	選択							○
		ア ダ プ テ ッ ド ス ポ ー ツ 論	講義	15			2	2								
		体 育 ・ ス ポ ー ツ 原 理	講義	15		2		2								○
		体 育 ・ ス ポ ー ツ 史	講義	15		2		2								○
		学 校 保 健	講義	15			2	2								○
		ト レ ー ニ ン グ 論	講義	15		2		2	必修							○
		生 涯 ス ポ ー ツ 実 習	実習	30			1	1	選択							
	運動・スポーツ指導	コ ー チ ン グ 論	講義	15		2		2	必修							
		健 康 カ ウ ン セ リ ン グ	演習	30		1		1	選択							
		ス ポ ー ツ プ ロ グ ラ ム 演 習	演習	30			1	1	必修							
		ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15			2	2	選択							○
		コ ン デ ィ シ ョ ニ ン グ 実 習	実習	30			1	1								
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 I	実習	30	1			1	必修				○	○		
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 II	実習	30		1		1	選択				○	○		
		健康スポーツ指導法Ⅲ(体つくり運動・器械運動)	実習	30		1		1					○	○		○
		健康スポーツ指導法Ⅳ(水泳・水中運動)	実習	30		1		1					○	○		○
		健康スポーツ指導法Ⅴ(ダンス)	実習	30		1		1	必修							○

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格						
					1年	2年	3年	4年				栄養士	フードスペシャリスト	健康運動実践指導者	健康運動指導士	栄養教諭二種	中・高免保体	
専門科目	運動・スポーツ指導	健康スポーツ指導法Ⅵ(陸上競技)	実習	30	1				1	選択							○	
		健康スポーツ指導法Ⅶ(ゴール型・ベースボール型球技)	実習	30	1				1								○	
		健康スポーツ指導法Ⅷ(ネット型球技)	実習	30	1				1								○	
		健康スポーツ指導法Ⅸ(柔道)	実習	30	1				1								○	
		健康スポーツ指導法Ⅹ(野外活動)	実習	30	1				1								○	
		インストラクター現場実習	実習	30				2	2						○			
		アダプテッドスポーツ指導法	実習	30			1	1										
	スポーツと栄養	スポーツ栄養学Ⅰ	講義	15		2			2	必修							○	
		スポーツ栄養学Ⅱ	講義	15			2		2									
		スポーツ栄養学実習	実習	30			1		1									選択
		健康・スポーツ栄養クッキング	実習	45			1	1										
		栄養・運動指導実習	実習	30			1	1										
	関連科目	フードコーディネーター論	講義	15			2	2	選択		○							
		食マーケティング論	講義	15				2										2
		食品の評価・鑑別	講義	15				2										2
		フードスペシャリスト論	講義	15				2										2
		製菓実習	実習	45				1										1
		レクリエーション論	講義	15		2												2
		レクリエーション指導法Ⅰ	実習	30		1												1
		レクリエーション指導法Ⅱ	実習	30			1											1
		地域活動実習	実習	30		1												1
		包括的ヘルスケア論	講義	15			2											2
		生命倫理	講義	15			2											2
		ターミナルケア	演習	30			1											1
		栄養教諭のための理論と実践	講義	15			2											2
		保健体育科指導法Ⅰ	講義	15		2												2
		保健体育科指導法Ⅱ	講義	15			2											2
		保健体育科指導法Ⅲ	講義	15			2											2
		保健体育科指導法Ⅳ	講義	15			2											2
		卒業研究	—	—				4										4
自由科目（教職及び資格関連科目）	教職論	講義	15	2				2	自由							○	○	
	教育原理	講義	15		2			2										
	教育心理学	講義	15		2			2										
	教育行政学	講義	15		2		2											
	人権教育	講義	15		2			2										
	教育課程論	講義	15		2			2										
	道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			2										
	特別活動指導論	講義	15		2			2										
	教育方法論	講義	15		2			2										
	生徒指導論	講義	15		2			2										

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	資 格					
				1年	2年	3年	4年				栄養士	フィールドスタビリティ	健康運動実践指導者	健康運動指導士	栄養教諭二種	中・高免保体
自由科目 (教職及び資格関連科目)	教 育 相 談	講義	15		2			2	自由						○	○
	教職実践演習(栄養教諭)	演習	15				2	2							○	
	教職実践演習(中・高)	演習	15				2	2								○
	事前・事後指導	実習	30			1		1							○	○
	栄養教育実習	実習	45			1		1							○	
	教育実習(中・高)Ⅰ	実習	30				2	2								○
	教育実習(中・高)Ⅱ	実習	30				2	2								○
	健康総合演習A	演習	30		1			1								
	健康総合演習B	演習	30				1	1								

＜卒業要件及び履修方法＞

基礎・教養科目については必修科目 11 単位、選択科目 19 単位以上を、専門科目については必修科目 63 単位、関連科目を含む区分から選択科目 35 単位以上を修得し、合計 128 単位以上を修得すること。

＜履修登録単位の上限＞

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目(自由科目)に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター(修学担当)にて所定の手続きを行うこと。

＜関連資格について＞

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 健康栄養学科・健康スポーツ栄養専攻

〈2018 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 連 資 格				
				1年	2年	3年	4年				栄 養 士	フ ィ ー ド セ ン シ バ リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	健 康 運 動 指 導 士	中・高 免 保 体
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修						
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2							
	仏教の学概説	講義	15		2			2	選択						
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修						
	日本文化の理解	講義	15	2				2	選択						
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修						
	英語 S 1	演習	30	2				2	必修					○	○
	英語 S 2	演習	30	2				2							
	英語 S 3	演習	30		2			2	選択						
	英語 S 4	演習	30		2			2							
	I C T 演習Ⅰ	演習	30	1				1						○	○
	I C T 演習Ⅱ	演習	30	1				1						○	○
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1							
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1							
	健康の科学	講義	15	2				2							
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1						○	○
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1						○	○
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1							
	インターンシップ	実習	30		2			2							
	文学	講義	15	2				2							
	歴史	講義	15	2				2							
	京都学	講義	15	2				2							
	ことばと文化	講義	15	2				2							
	サブカルチャー論	講義	15	2				2							
	映画と演劇	講義	15	2				2							
	現代社会と法	講義	15	2				2							
	日本国憲法	講義	15	2				2						○	○
	経済学	講義	15	2				2							
	社会学	講義	15	2				2							
	心理学	講義	15	2				2							
	哲学と人生	講義	15	2				2							
	地域環境学	講義	15	2				2							
	環境学	講義	15	2				2							
	食品と栄養	講義	15	2				2							
	社会と科学	講義	15	2				2							

Ⅱカリキュラム

健康科学部
健康栄養学科

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格					
				1年	2年	3年	4年				栄 養 士	健 康 運 動 実 践 指 導 者 フーズシェリスト	健 康 運 動 指 導 士	栄 養 教 諭 一 種	中・高 免 保 体	
基礎・教養科目	生 命 の 科 学	講義	15	2				2	選択							
	中 国 語	演習	30	1				1								
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1								
	国 際 理 解	講義	15	2				2								
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2								
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2								
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1								
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1								
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1				1								
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1				1								
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15		2			2								
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1			1	必修							
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2								
		専 門 職 の 連 携 （ 基 礎 ）	講義	15	2			2								
		専 門 職 の 連 携 （ 応 用 ）	演習	30			1	1			選択					
	社会生活と健康	公 衆 衛 生 学 Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○				○	
		公 衆 衛 生 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○				○	
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2			選択			○	○	
		健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1			必修	○	○	○		○
	人体の構造と機能	人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○				○	
		人 体 の 構 造 と 生 理 Ⅱ	講義	15		2		2			選択	○	○			○
		生 活 習 慣 病 論	講義	15			2	2	必修					○		
		運 動 生 理 学	講義	15	2			2			選択			○	○	○
		バ イ オ メ カ ニ ク ス	講義	15			2	2	必修					○		○
		生 化 学 Ⅰ	講義	15	2			2			選択	○				
		生 化 学 Ⅱ	講義	15		2		2	必修			○				
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1			選択	○				
		運 動 生 理 学 実 習	実習	30			1	1								
		生 化 学 実 験	実験	45			1	1					○			
	食品と衛生	食 品 学 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○				
		食 品 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○	○				
		食 品 衛 生 学	講義	15		2		2			○	○				
		食 品 学 実 験 Ⅰ	実験	45		1		1	選択		○	○				
		食 品 学 実 験 Ⅱ	実験	45		1		1				○				
		食 品 衛 生 学 実 験	実験	45			1	1			必修					
専門科目	栄養と健康	基 礎 栄 養 学 Ⅰ	講義	15	2			2	必修		○	○		○		
		基 礎 栄 養 学 Ⅱ	講義	15		2		2			○					
		応 用 栄 養 学	講義	15		2		2			○		○			
		臨 床 栄 養 学 Ⅰ	講義	15			2	2			選択	○				

区分		学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格	栄 養 士	フ ィ ー ド ス （ シ ャ リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	健 康 運 動 指 導 士	栄 養 教 諭 一 種	中・高 免 保 体	
					1年	2年	3年	4年											
専門科目	栄養と健康	臨 床 栄 養 学 II	講義	15				2	2	選択									
		栄 養 学 実 験	実験	45		1			1			○							
		応 用 栄 養 学 実 習	実習	45				1	1			○							
		臨 床 栄 養 学 実 習	実習	45				1	1			○							
	栄養の指導	栄 養 教 育 論 I	講義	15		2			2	必修		○							
		栄 養 教 育 論 II	講義	15			2		2	選択		○							
		公 衆 栄 養 学	講義	15				2	2	必修		○							
		栄 養 教 育 論 実 習	実習	45			1		1	選択		○							
		公 衆 栄 養 学 実 習	実習	45			1		1			○							
	給食の運営	調 理 学	講義	15	2				2	必修		○	○						
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15			2		2			○							
		調 理 実 習 基 礎	実習	45	1				1			○	○						
		調 理 実 習 応 用	実習	45		1			1			○	○						
		食 生 活 と 調 理 実 習	実習	45		1			1	選択									
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I	実習	45			1		1			○							
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II	実習	45			1		1			○							
		臨 地 実 習	実習	45				1	1			○							
	スポーツと健康	健 康 ス ポ ー ツ 概 論	講義	15	2				2	必修									
		生 涯 ス ポ ー ツ 論	講義	15	2				2									○	
		健 康 づ く り と 運 動	講義	15		2			2					○	○				
		ス ポ ー ツ 医 学	講義	15			2		2									○	
安 全 管 理 と 救 急 処 置		講義	15			2		2	選択				○	○			○		
ス ポ ー ツ 心 理 学		講義	15		2			2	必修				○	○			○		
ス ポ ー ツ 社 会 学		講義	15		2			2	選択								○		
ア ダ プ テ ッ ド ス ポ ー ツ 論		講義	15				2	2											
体 育 ・ ス ポ ー ツ 原 理		講義	15		2			2									○		
体 育 ・ ス ポ ー ツ 史		講義	15		2			2									○		
学 校 保 健		講義	15			2		2	必修								○		
ト レ ー ニ ン グ 論		講義	15		2			2									○		
生 涯 ス ポ ー ツ 実 習	実習	30				1	1	選択											
運動・スポーツ指導	コ ー チ ン グ 論	講義	15			2		2	必修										
	ス ポ ー ツ プ ロ グ ラ ム 演 習	演習	30				1	1	選択										
	ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15			2		2									○		
	コ ン デ ィ シ ョ ニ ン グ 実 習	実習	30				1	1											
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 I	実習	30	1				1	必修				○	○					
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 II	実習	30	1				1	選択				○	○					
	健康スポーツ指導法Ⅲ（体つくり運動・器械運動）	実習	30	1				1					○	○			○		
	健康スポーツ指導法Ⅳ（水泳・水中運動）	実習	30	1				1					○	○			○		
	健康スポーツ指導法Ⅴ（ダンス）	実習	30		1			1		必修									

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 栄 士	連 フ リ ド ヘ ン リ ス ト	資 健 運 動 実 践 指 導 者	栄 養 教 諭 二 種 健 康 運 動 指 導 士	格 中・高 免 保 体	
				1年	2年	3年	4年									
専 門 科 目	運 動 ・ ス ポ ー ツ 指 導	健康スポーツ指導法Ⅵ(陸上競技)	実習	30	1			1	選択						○	
		健康スポーツ指導法Ⅶ(ゴール型・ベースボール型球技)	実習	30	1			1							○	
		健康スポーツ指導法Ⅷ(ネット型球技)	実習	30	1			1							○	
		健康スポーツ指導法Ⅸ(柔道)	実習	30	1			1							○	
		健康スポーツ指導法Ⅹ(野外活動)	実習	30	1			1							○	
		インストラクター現場実習	実習	30				2			2			○		
		アダプテッドスポーツ指導法	実習	30			1	1								
	ス ポ ー ツ と 栄 養	ス ポ ー ツ 栄 養 学 Ⅰ	講義	15		2			2	必修			○			○
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 Ⅱ	講義	15			2		2							
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 実 習	実習	30			1	1	選択							
		栄 養 ・ 運 動 指 導 実 習	実習	30				1		1				○		
	関 連 科 目	フードコーディネート論	講義	15			2		2	選択			○			
		食 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	講義	15				2	2				○			
		食 品 の 評 価 ・ 鑑 別	講義	15				2	2				○			
		フードスペシャリスト論	講義	15				2	2				○			
		製 菓 実 習	実習	45				1	1							
		レ ク リ エ ー シ ョ ン 論	講義	15		2			2							
		レクリエーション指導法Ⅰ	実習	30		1			1							
		レクリエーション指導法Ⅱ	実習	30			1	1								
		地 域 活 動 実 習	実習	30			1	1								
		栄養教諭のための理論と実践	講義	15			2		2						○	
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅰ	講義	15		2			2							○
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅱ	講義	15			2		2							○
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅲ	講義	15			2		2							○
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅳ	講義	15			2		2							○
			卒 業 研 究 一	一				4	4			必修				
自 由 科 目 (教職及び資格関連科目)	教 職 論	講義	15	2				2	自由					○	○	
	教 育 原 理	講義	15		2			2						○	○	
	教 育 心 理 学	講義	15		2			2						○	○	
	教 育 行 政 学	講義	15		2		2	2						○	○	
	人 権 教 育	講義	15		2		2	2						○	○	
	教 育 課 程 論	講義	15		2			2						○	○	
	道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			2						○	○	
	特 別 活 動 指 導 論	講義	15		2			2						○	○	
	教 育 方 法 論	講義	15		2			2						○	○	
	生 徒 指 導 論	講義	15		2			2						○	○	
	教 育 相 談	講義	15		2			2						○	○	
	教職実践演習(栄養教諭)	演習	15				2	2						○		

— 53 —

健康科学部 健康栄養学科・健康スポーツ栄養専攻

〈2019年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格					
				1年	2年	3年	4年				栄 養 士	ア ド レ シ ヤ リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	健 康 運 動 指 導 士	栄 養 教 諭 一 種	中・高 免 保 体 格
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	2			2	必修							
		仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	2			2								
		京 都 光 華 の 学 び	演習	30	1			1								
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1								
		アカデミックライティング	演習	30	1			1								
		伝 統 文 化	演習	30		1		1								
	外国語コミュニケーション	総 合 英 語 I	演習	30	1			1	必修						○	○
		総 合 英 語 II	演習	30	1			1							○	○
		英 会 話 I	演習	30	1			1	選択							
		英 会 話 II	演習	30	1			1								
		英 語 文 献 を 読 む I	演習	30	1			1								
		英 語 文 献 を 読 む II	演習	30	1			1								
		医 療 英 語	演習	30	1			1								
		中 国 語 I	演習	30	1			1								
		中 国 語 II	演習	30	1			1								
		ハ ン グ ル I	演習	30	1			1								
		ハ ン グ ル II	演習	30	1			1								
		海 外 で の 語 学 研 修	実習	30		2		2								
	健康とスポーツ	健 康 の 科 学	講義	15	2			2	選択							
		食 生 活 と 健 康	講義	15	2			2								
		生 涯 ス ポ ー ツ 入 門	講義	15	2			2								
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1			1							○	○
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1			1							○	○
	人文・社会・自然 I群	哲 学 と 倫 理	講義	15	2			2	選択 必修 2単位							
		仏 教 文 化	講義	15	2			2								
		文 化 人 類 学	講義	15	2			2								
		言 語 と 文 学	講義	15	2			2								
		日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2			2								
		京 都 の 歴 史 と 文 化	講義	15	2			2								
		芸 術 文 化 論	講義	15	2			2								
		サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	2			2								
		現 代 ア ジ ア 事 情	講義	15	2			2								
		現 代 欧 米 事 情	講義	15	2			2								
		国 際 社 会 の 理 解	講義	15	2			2								
		国 際 社 会 と ジ ェ ン ダ ー	講義	15	2			2								

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関	連	資	格																			
					1年	2年	3年	4年																										
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然 Ⅱ群	心 理 学	講義	15	2			2	選択 必修 2単位																									
		社 会 学	講義	15	2			2																										
		日 本 国 憲 法	講義	15	2			2											○	○														
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2																										
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2																										
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2																										
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2																										
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2																										
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2																										
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2																										
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2																										
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2																										
	キャリアデザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1			1	選択																									
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1			1												○	○													
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1																										
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1																										
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1																										
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2																										
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2		2																										
		産官学連携プロジェクト	演習	15	2			2																										
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2																										
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1			1	必修																									
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2																										
		専 門 職 の 連 携 （ 基 礎 ）	講義	15	2			2																										
		専 門 職 の 連 携 （ 応 用 ）	演習	30			1	1										選択																
	社会生活と健康	公 衆 衛 生 学 I	講義	15		2		2	必修																									
		公 衆 衛 生 学 II	講義	15		2		2																										
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2										選択																
		健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1										必修																
	人体の構造と機能	人 体 の 構 造 と 生 理 I	講義	15	2			2	必修																									
		人 体 の 構 造 と 生 理 II	講義	15		2		2																										
		生 活 習 慣 病 論	講義	15			2	2	選択										○															
		運 動 生 理 学	講義	15	2			2	必修											○	○		○											
		バ イ オ メ カ ニ ク ス	講義	15			2	2	選択												○		○											
		生 化 学 I	講義	15	2			2	必修																									
		生 化 学 II	講義	15		2		2																										
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1	選択																									
		運 動 生 理 学 実 習	実習	30			1	1																										
		生 化 学 実 験	実験	45			1	1																										

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 連 資 格				
				1 年	2 年	3 年	4 年				関 連 栄 養 士	フ ィ ー ド ヘ ル ス リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	栄 養 教 諭 二 種	中・高 免 保 体
専門科目	食品と衛生	食 品 学 I	講義	15	2			2	必修		○	○			
		食 品 学 II	講義	15		2		2			○	○			
		食 品 衛 生 学	講義	15		2		2			○	○			
		食 品 学 実 験 I	実験	45		1		1	選択		○	○			
		食 品 学 実 験 II	実験	45		1		1				○			
		食 品 衛 生 学 実 験	実験	45			1	1	必修						
専門科目	栄養と健康	基 礎 栄 養 学 I	講義	15	2			2	必修		○	○	○		
		基 礎 栄 養 学 II	講義	15		2		2			○				
		応 用 栄 養 学	講義	15		2		2			○		○		
		臨 床 栄 養 学 I	講義	15			2	2	選択		○				
		臨 床 栄 養 学 II	講義	15				2							
		栄 養 学 実 験	実験	45		1		1			○				
		応 用 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1			○				
		臨 床 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1			○				
	栄養の指導	栄 養 教 育 論 I	講義	15		2		2	必修		○				
		栄 養 教 育 論 II	講義	15			2	2	選択		○				
		公 衆 栄 養 学	講義	15			2	2	必修		○				
		栄 養 教 育 論 実 習	実習	45			1	1	選択		○				
		公 衆 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1			○				
	給食の運営	調 理 学	講義	15	2			2	必修		○	○			
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15			2	2			○				
		調 理 実 習 基 礎	実習	45	1			1			○	○			
		調 理 実 習 応 用	実習	45		1		1	選択		○	○			
		食 生 活 と 調 理 実 習	実習	45		1		1							
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I	実習	45			1	1			○				
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II	実習	45			1	1			○				
		臨 地 実 習	実習	45				1			○				
	スポーツと健康	健 康 ス ポ ー ツ 概 論	講義	15	2			2	必修						
		生 涯 ス ポ ー ツ 論	講義	15	2			2							○
		健 康 づ く り と 運 動	講義	15		2		2				○	○		
		ス ポ ー ツ 医 学	講義	15			2	2	選択						○
		安 全 管 理 と 救 急 処 置	講義	15			2	2				○	○		○
		ス ポ ー ツ 心 理 学	講義	15		2		2	必修			○	○		○
		ス ポ ー ツ 社 会 学	講義	15		2		2	選択						○
		ア ダ プ テ ッ ド ス ポ ー ツ 論	講義	15				2							
		体 育 ・ ス ポ ー ツ 原 理	講義	15		2		2							○
		体 育 ・ ス ポ ー ツ 史	講義	15		2		2							○
		学 校 保 健	講義	15			2	2							○
		ト レ ー ニ ン グ 論	講義	15		2		2	必修						○
		生 涯 ス ポ ー ツ 実 習	実習	30				1	選択						

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 連 資 格	栄 養 士	フ ー ド ス ペ シ ャ リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	健 康 運 動 指 導 士	栄 養 教 諭 二 種	中・高 免 保 体
				1 年	2 年	3 年	4 年										
専 門 科 目	運 動 ・ ス ポ ー ツ 指 導	コ ー チ ン グ 論	講義	15		2		2	必修								
		ス ポ ー ツ プ ロ グ ラ ム 演 習	演習	30			1	1									
		ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15		2		2	選択								○
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 I	実習	30	1			1	必修				○	○			
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 II	実習	30		1		1	選択				○	○			
		健康スポーツ指導法Ⅲ(体つくり運動・器械運動)	実習	30		1		1					○	○			○
		健康スポーツ指導法Ⅳ(水泳・水中運動)	実習	30		1		1					○	○			○
		健康スポーツ指導法Ⅴ(ダンス)	実習	30		1		1	必修								○
		健康スポーツ指導法Ⅵ(陸上競技)	実習	30		1		1	選択								○
		健康スポーツ指導法Ⅶ(ゴルフ・ベースボール・野球)	実習	30		1		1									○
		健康スポーツ指導法Ⅷ(ネット型球技)	実習	30		1		1									○
		健康スポーツ指導法Ⅸ(柔道)	実習	30		1		1									○
		健康スポーツ指導法Ⅹ(野外活動)	実習	30		1		1									○
		インストラクター現場実習	実習	30			2	2						○			
		アダプテッドスポーツ指導法	実習	30			1	1									
	ス ポ ー ツ と 栄 養	ス ポ ー ツ 栄 養 学 I	講義	15		2		2	必修				○				○
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 II	講義	15			2	2	選択								
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 実 習	実習	30			1	1									
		栄 養 ・ 運 動 指 導 実 習	実習	30				1						○			
	関 連 科 目	フ ー ド コ ー デ ィ ネ ー ト 論	講義	15		2		2	選択				○				
		食 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	講義	15			2	2					○				
		食 品 の 評 価 ・ 鑑 別	講義	15				2					○				
		フ ー ド ス ペ シ ャ リ ス ト 論	講義	15				2					○				
		製 菓 実 習	実習	45				1									
		栄養教諭のための理論と実践	講義	15			2	2							○		
		保 健 体 育 科 指 導 法 I	講義	15		2		2									○
		保 健 体 育 科 指 導 法 II	講義	15			2	2									○
		保 健 体 育 科 指 導 法 III	講義	15			2	2									○
		保 健 体 育 科 指 導 法 IV	講義	15			2	2									○
		卒 業 研 究					4	4	必修								
	自 由 科 目 (教 職 及 び 資 格 関 連 科 目)	教 職 論	講義	15	2			2	自由							○	○
		教 育 原 理	講義	15		2		2								○	○
		教 育 心 理 学	講義	15		2		2								○	○
		教 育 行 政 学	講義	15		2		2								○	○
		人 権 教 育	講義	15		2		2								○	○
		特 別 支 援 教 育	講義	15		2		2								○	○
		教 育 課 程 論	講義	15		2		2								○	○
		道 徳 教 育 の 理 論 と 指 導 法	講義	15		2		2								○	○
		特別活動及び総合的な学習の時間	講義	15		2		2								○	○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格					
				1年	2年	3年	4年				栄養士	フードベネチヤリスト	健康運動実践指導者	健康運動指導士	栄養教諭二種	中・高免保体
自由科目 (教職及び資格関連科目)	教 育 方 法 論	講義	15		2			2	自由						○	○
	生徒指導及び進路指導論	講義	15		2			2							○	○
	教 育 相 談	講義	15		2			2							○	○
	教職実践演習（栄養教諭）	演習	15				2	2							○	
	教職実践演習（中・高）	演習	15				2	2								○
	事前・事後指導	実習	30			1		1							○	○
	栄養教育実習	実習	45			1		1							○	
	教育実習（中・高）Ⅰ	実習	30				2	2								○
	教育実習（中・高）Ⅱ	実習	30				2	2								○
	健康総合演習A	演習	30			1		1								
	健康総合演習B	演習	30			1		1								

＜卒業要件及び履修方法＞

リベラルアーツ教育科目は 30 単位以上修得すること（必修 10 単位、選択必修 4 単位、選択 16 単位）。

専門科目は 98 単位以上修得すること（必修 63 単位、選択 35 単位）。

リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

＜履修登録単位の上限＞

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

＜関連資格について＞

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 健康栄養学科・健康スポーツ栄養専攻

〈2020 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 連 資 格				
				1年	2年	3年	4年				栄 養 士	ア ド レ シ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	健 康 運 動 指 導 士	中・高 免 保 体
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修						
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2							
		京都光華の学び	演習	30	1			1							
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1							
		アカデミックライティング	演習	30	1			1							
	外国語コミュニケーション	伝 統 文 化	演習	30		1		1	選択						
		総 合 英 語 Ⅰ	演習	30	1			1						○	○
		総 合 英 語 Ⅱ	演習	30	1			1						○	○
		英 会 話 Ⅰ	演習	30	1			1							
		英 会 話 Ⅱ	演習	30	1			1							
		英 語 文 献 を 読 む Ⅰ	演習	30	1			1							
		英 語 文 献 を 読 む Ⅱ	演習	30	1			1							
		医 療 英 語	演習	30	1			1							
		中 国 語 Ⅰ	演習	30	1			1							
		中 国 語 Ⅱ	演習	30	1			1							
		ハ ン グ ル Ⅰ	演習	30	1			1							
		ハ ン グ ル Ⅱ	演習	30	1			1							
		海 外 で の 語 学 研 修	実習	30		2		2							
	健康とスポーツ	健 康 の 科 学	講義	15	2			2							
		食 生 活 と 健 康	講義	15	2			2							
		生 涯 ス ポ ー ツ 入 門	講義	15	2			2							
		ス ポ ー ツ 実 技 Ⅰ	実習	30	1			1						○	○
		ス ポ ー ツ 実 技 Ⅱ	実習	30	1			1						○	○
	人文・社会・自然 I 群	哲 学 と 倫 理	講義	15	2			2	選択 必修 2単位						
		仏 教 文 化	講義	15	2			2							
		文 化 人 類 学	講義	15	2			2							
		言 語 と 文 学	講義	15	2			2							
		日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2			2							
		京 都 の 歴 史 と 文 化	講義	15	2			2							
		芸 術 文 化 論	講義	15	2			2							
		サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	2			2							
		現 代 ア ジ ア 事 情	講義	15	2			2							
		現 代 欧 米 事 情	講義	15	2			2							
		国 際 社 会 の 理 解	講義	15	2			2							
		国 際 社 会 と ジ ェ ン ダ ー	講義	15	2			2							

Ⅱカリキュラム

健康科学部
健康栄養学科

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 連 資 格
				1年	2年	3年	4年				
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然 Ⅱ群	心 理 学	講義	15	2			2	選択 必修 2単位		
		社 会 学	講義	15	2			2			
		日 本 国 憲 法	講義	15	2			2			○
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2			
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2			
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2			
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2			
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2			
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2			
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2			
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2			
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2			
	キャリアデザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1			1	選択		○
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1			1			○
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1			
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1			
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1			
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2			
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2		2			
		産官学連携プロジェクト	演習	15	2			2			
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2			
専門科目	基礎	基 礎 ゼ ミ	演習	30	1			1	必修		
		生 命 科 学 の 基 礎	講義	15	2			2	必修		
		専 門 職 の 連 携 (基 礎)	講義	15	2			2	必修		
		専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	30			1	1	選択		
	社会生活と健康	公 衆 衛 生 学 I	講義	15		2		2	必修	○	○
		公 衆 衛 生 学 II	講義	15		2		2	必修	○	○
		健 康 管 理 論	講義	15	2			2	選択		○
		健 康 評 価 実 習	実習	45		1		1	必修	○	○
	人体の構造と機能	人 体 の 構 造 と 生 理 I	講義	15	2			2	必修	○	○
		人 体 の 構 造 と 生 理 II	講義	15		2		2	選択	○	○
		生 活 習 慣 病 論	講義	15			2	2	選択		○
		運 動 生 理 学	講義	15	2			2	必修		○
		バ イ オ メ カ ニ ク ス	講義	15		2		2	選択		○
		生 化 学 I	講義	15	2			2	必修	○	
		生 化 学 II	講義	15		2		2	選択	○	
		人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験	実験	45		1		1	選択	○	
		運 動 生 理 学 実 習	実習	30		1		1	選択		
		生 化 学 実 験	実験	45		1		1	選択	○	

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関	連	資	格
				1年	2年	3年	4年							
専門科目	食品と衛生	食 品 学 I	講義	15	2			2	必修		○	○		
		食 品 学 II	講義	15		2		2	必修		○	○		
		食 品 衛 生 学	講義	15		2		2	必修		○	○		
		食 品 学 実 験 I	実験	45		1		1	選択		○	○		
		食 品 学 実 験 II	実験	45		1		1	選択			○		
		食 品 衛 生 学 実 験	実験	45			1	1	必修					
	栄養と健康	基 礎 栄 養 学 I	講義	15	2			2	必修		○	○	○	
		基 礎 栄 養 学 II	講義	15		2		2	必修		○			
		応 用 栄 養 学	講義	15		2		2	必修		○		○	
		臨 床 栄 養 学 I	講義	15			2	2	選択		○			
		臨 床 栄 養 学 II	講義	15				2	選択					
		栄 養 学 実 験	実験	45		1		1	選択		○			
		応 用 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1	選択		○			
		臨 床 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1	選択		○			
	栄養の指導	栄 養 教 育 論 I	講義	15		2		2	必修		○			
		栄 養 教 育 論 II	講義	15			2	2	選択		○			
		公 衆 栄 養 学	講義	15			2	2	必修		○			
		栄 養 教 育 論 実 習	実習	45			1	1	選択		○			
		公 衆 栄 養 学 実 習	実習	45			1	1	選択		○			
	給食の運営	調 理 学	講義	15	2			2	必修		○	○		
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15			2	2	必修		○			
		調 理 実 習 基 礎	実習	45		1		1	必修		○	○		
		調 理 実 習 応 用	実習	45		1		1	選択		○	○		
		食 生 活 と 調 理 実 習	実習	45		1		1	選択					
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I	実習	45			1	1	選択		○			
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II	実習	45			1	1	選択		○			
		臨 地 実 習	実習	45				1	選択		○			
	スポーツと健康	健 康 ス ポ ー ツ 概 論	講義	15	2			2	必修					
		生 涯 ス ポ ー ツ 論	講義	15	2			2	必修					○
		健 康 づ く り と 運 動	講義	15		2		2	必修			○	○	
		ス ポ ー ツ 医 学	講義	15			2	2	必修					○
		安 全 管 理 と 救 急 処 置	講義	15			2	2	選択			○	○	○
		ス ポ ー ツ 心 理 学	講義	15		2		2	必修			○	○	○
		ス ポ ー ツ 社 会 学	講義	15		2		2	選択					○
		ア ダ プ テ ッ ド ス ポ ー ツ 論	講義	15			2	2	選択					
		体 育 ・ ス ポ ー ツ 原 理	講義	15		2		2	選択					○
		体 育 ・ ス ポ ー ツ 史	講義	15		2		2	選択					○
		学 校 保 健	講義	15			2	2	選択					○
		ト レ ー ニ ン グ 論	講義	15		2		2	必修					○
		生 涯 ス ポ ー ツ 実 習	実習	30			1	1	選択					

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 連 資 格
				1 年	2 年	3 年	4 年				
専 門 科 目	運 動 ・ ス ポ ー ツ 指 導	コ ー チ ン グ 論	講義	15		2		2	必修		
		ス ポ ー ツ プ ロ グ ラ ム 演 習	演習	30			1	1	必修		
		ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト 論	講義	15		2		2	選択		○
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 I	実習	30	1			1	必修		○
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 II	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅲ(体つり運動・器械運動)	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅳ(水泳・水中運動)	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅴ(ダンス)	実習	30		1		1	必修		○
		健康スポーツ指導法Ⅵ(陸上競技)	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅶ(ゴール型・ベースボール型球技)	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅷ(ネット型球技)	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅸ(柔道)	実習	30	1			1	選択		○
		健康スポーツ指導法Ⅹ(野外活動)	実習	30	1			1	選択		○
		インストラクター現場実習	実習	30			2	2	選択		○
		アダプテッドスポーツ指導法	実習	30		1		1	選択		
	ス ポ ー ツ と 栄 養	ス ポ ー ツ 栄 養 学 I	講義	15		2		2	必修		○
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 II	講義	15		2		2	必修		
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 実 習	実習	30		1		1	選択		
		栄 養 ・ 運 動 指 導 実 習	実習	30			1	1	選択		○
	専 門 発 展 科 目	健 康 プ ロ ジ ェ ク ト I	講義	15		2		2	選択		
		健 康 プ ロ ジ ェ ク ト II A	演習	30		1		1	選択		
		健 康 プ ロ ジ ェ ク ト II B	演習	30		1		1	選択		
		卒 業 研 究	—	—			4	4	必修		
	関 連 科 目	フ ー ド コ ー デ ィ ネ ー ト 論	講義	15		2		2	選択		○
		食 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	講義	15			2	2	選択		○
		食 品 の 評 価 ・ 鑑 別	講義	15			2	2	選択		○
		フ ー ド ス ペ シ ャ リ ス ト 論	講義	15			2	2	選択		○
		製 菓 実 習	実習	45			1	1	選択		
		栄養教諭のための理論と実践	講義	15		2		2	選択		○
		保 健 体 育 科 指 導 法 I	講義	15		2		2	選択		○
		保 健 体 育 科 指 導 法 II	講義	15		2		2	選択		○
		保 健 体 育 科 指 導 法 III	講義	15		2		2	選択		○
		保 健 体 育 科 指 導 法 IV	講義	15		2		2	選択		○
	(教職及び資格関連科目) 自由科目	教 職 論	講義	15	2			2	自由		○
		教 育 原 理	講義	15		2		2			○
		教 育 心 理 学	講義	15		2		2			○
		教 育 行 政 学	講義	15		2		2			○
		人 権 教 育	講義	15		2		2			○
		特 別 支 援 教 育	講義	15		2		2			○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 連 資 格					
				1年	2年	3年	4年				栄 養 士	フ ィ ー ド セ キ ュ ー リ ス ト	健 康 運 動 実 践 指 導 者	健 康 運 動 指 導 士	栄 養 教 諭 二 種	中 ・ 高 免 保 体
自由科目 (教職及び資格関連科目)	教 育 課 程 論	講義	15		2			2	自由						○	○
	道 徳 教 育 の 理 論 と 指 導 法	講義	15		2			2							○	○
	特別活動及び総合的な学習の時間	講義	15		2			2							○	○
	教 育 方 法 論	講義	15		2			2							○	○
	生 徒 指 導 及 び 進 路 指 導 論	講義	15		2			2							○	○
	教 育 相 談	講義	15		2			2							○	○
	教 職 実 践 演 習 (栄 養 教 諭)	演習	15					2							○	
	教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高)	演習	15					2								○
	事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30			1		1							○	○
	栄 養 教 育 実 習	実習	45			1		1							○	
	教 育 実 習 (中 ・ 高) I	実習	30				2	2								○
	教 育 実 習 (中 ・ 高) II	実習	30				2	2								○
	健 康 総 合 演 習 A	演習	30			1		1								
	健 康 総 合 演 習 B	演習	30			1		1								

<卒業要件及び履修方法>

リベラルアーツ教育科目は 30 単位以上修得すること（必修 10 単位、選択必修 4 単位、選択 16 単位）。

専門科目は 98 単位以上修得すること（必修 63 単位、選択 35 単位）。

リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<履修登録上限単位の緩和>

2020 年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4 単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5 を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康栄養学科専門教育科目の履修について

- (1) いずれの科目についても、原則として指定された学年（配当年次）において履修すること。
- (2) クラス指定のある科目については、教員の許可無しに指定外のクラスで履修することを認めない。
- (3) 臨地実習Ⅰ～Ⅳまたは臨地実習は学内での事前・事後指導を含み、学外の実習施設（病院、保健所、保健センター、特定給食施設など）の指導にもとづいて「臨床栄養学」、「給食経営管理論」、「公衆栄養学」または「給食の運営」に関する実習を行うものである。

臨地実習にあたり、本学および実習施設の定める規程に反する場合には実習を認めない。

本学の定める規程は以下の通りである。

- 1、臨地実習を履修しようとする学生は管理栄養士・栄養士に強い関心と熱意を有していると同時に、学業成績、就学状況および健康状態において実習遂行可能な条件を充たしていることが必要である。
 - 2、在学中に栄養士資格ならびに管理栄養士国家試験受験資格の取得が見込まれること。
 - 3、当該実習までに原則として実習内容の基本となる必修科目の講義および実習の単位取得が見込まれること。
 - 4、事前指導を受け、指導事項を理解していること。
 - 5、実習中の態度が不相当と判断された場合は実習中止となる。また、実習施設の指導責任者の総合評価によっては単位を認めない。
- (4) 管理栄養士専攻では、管理栄養士国家試験の受験資格（卒業時）、栄養士免許証、栄養教諭、フードスペシャリスト認定試験の受験資格、健康運動実践指導者認定試験の受験資格に必要な科目について、資格欄および「資格の取得」の項を参照し、履修漏れのないよう注意すること。なお、卒業時に管理栄養士国家試験を受験する者は「総合演習Ⅲ」の単位を必ず修得すること。

C. 健康科学部 看護学科

〈2017 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	助産師	養護教諭(二種)
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修	必修科目を含む20単位以上 どちらか1つ選択必修	○			
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2			○			
	仏教学概説	講義	15		2			2						
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修		○			
	日本文化の理解	講義	15	2				2	選択					
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修		○			
	I C T 演習Ⅰ	演習	30	1				1	選択					○
	I C T 演習Ⅱ	演習	30	1				1						○
	英語 S 1	演習	30	2				2	必修		○			○
	英語 S 2	演習	30	2				2			○			
	英語 S 3	演習	30		2			2	選択					
	英語 S 4	演習	30		2			2						
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1						
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1						
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	1				1						
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1						
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1						
	健康の科学	講義	15	2				2						
	インターンシップ	実習	30		2			2						
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1						○
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1						○
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30		1			1						
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30		1			1						
	伝統文化とマナーⅠ	実習	30		1			1						
	伝統文化とマナーⅡ	実習	30		1			1						
	文学	講義	15		2			2						
	歴史	講義	15		2			2						
	京都学	講義	15		2			2						
	ことばと文化	講義	15		2			2						
	サブカルチャー論	講義	15		2			2						
	映画と演劇	講義	15		2			2						
	現代社会と法	講義	15		2			2						
	日本国憲法	講義	15		2			2						○
	経済学	講義	15		2			2						
	社会学	講義	15		2			2						
	心理学	講義	15		2			2						
	哲学と人生	講義	15		2			2						
	地域環境学	講義	15		2			2						

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	助産師	養護教諭(種)	
基礎・教養科目	環 境 学	講義	15	2				2	選択						
	食 品 と 栄 養	講義	15	2				2							
	社 会 と 科 学	講義	15	2				2							
	生 命 の 科 学	講義	15	2				2							
	中 国 語	演習	30	1				1							
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1							
	国 際 理 解	講義	15	2				2							
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2							
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2							
	生 活 と 物 理・化 学	講義	15	2				2							
専門基礎	人間のからだとこころ	仏 教 看 護 論 I	講義	15		2			2	必修	必修科目を含め 108単位以上	○			
		生 化 学	講義	15	2				2	選択					○
		看 護 と 栄 養	講義	15			2		2						
		生 物 の 基 礎	講義	15	2				2						
		化 学 の 基 礎	講義	15	2				2			必修			
		人体の構造と生理機能	演習	30	2				2	○				○	○
		病 気 の 成 り 立 ち	講義	15	2				2	○					
		からだの防御の仕組み	講義	15	2				2	○					○
		看護コミュニケーション	講義	15	2				2	○					
		メンタルアセスメント	講義	15	1				1	○					○
		薬 理 学	講義	15	1				1	○					○
		診 断 と 治 療 I	講義	15		2			2	○					
		診 断 と 治 療 II	講義	15		2			2	○					
		診 断 と 治 療 III	講義	15		2			2	○					
	人間と社会	基 礎 ゼ ミ	演習	30	2				2	必修		○			
		生 命 倫 理	講義	15	2				2	選択					
		公 衆 衛 生 学	講義	15		2			2	必修		○			○
		タ ー ミ ナ ル ケ ア	演習	30		1			1			○			
		社 会 保 障 論	講義	15		2			2			○	○		
		健 康 科 学 概 論	講義	15	2				2			○			
		家 族 看 護 学	講義	15			2		2	選択		○	○		
		看 護 政 策 学	講義	15				2	2						
		看 護 倫 理 I	講義	15	1				1	必修		○			
		看 護 倫 理 II	講義	15				1	1			○			
		看 護 管 理 論	講義	15			2		2			○			
		専 門 職 の 連 携 (基 礎)	演習	30	1				1	選択					
		専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	30				1	1						
		包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	講義	15			2		2						

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格			
					1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	助産師	養護教諭(種)
看護の基盤	看護学原論	講義	15	2				2	必修	必修科目を含め 108 単位以上	○				
	日常生活を支える看護技術Ⅰ	演習	30	1			1	○					○		
	日常生活を支える看護技術Ⅱ	演習	30	2			2	○					○		
	治療・診断過程に伴う看護技術Ⅰ	演習	30		2		2	○							
	治療・診断過程に伴う看護技術Ⅱ	演習	30		1		1	○							
	看護過程論	講義	15	2			2	○							
	看護過程論演習	演習	30		1		1	○							
	フィジカルアセスメント演習	演習	30		1		1	○					○		
専門科目 看護の展開	母性看護学概論	講義	15		2		2	必修	○		○	○			
	小児看護学概論	講義	15		2		2		○		○		○		
	成人看護学概論	講義	15		2		2		○						
	老年看護学概論	講義	15		2		2		○						
	精神看護学概論	講義	15		2		2		○		○		○		
	母性看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1		○						
	母性看護学演習Ⅱ	演習	30		1		1		○						
	小児看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1		○						
	小児看護学演習Ⅱ	演習	30			1	1		○						
	成人看護学演習Ⅰ	演習	30		2		2		○						
	成人看護学演習Ⅱ	演習	30			2	2		○						
	老年看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1		○						
	老年看護学演習Ⅱ	演習	30			1	1		○						
	精神看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1		○						
	精神看護学演習Ⅱ	演習	30			1	1		○						
	在宅看護学概論	講義	15		2		2		○						
	在宅看護学演習	演習	30			2	2		○						
	公衆衛生看護学概論	講義	15		2		2				○		○		
	選択	対象別公衆衛生看護活動論	講義	15			2		2			○			
		公衆衛生看護技術論Ⅰ	演習	30			2		2			○			
公衆衛生看護技術論Ⅱ		演習	30			2	2		○						
疫学		講義	15			2	2		○			○			
保健福祉行政論		講義	15			2	2	○	○						
保健統計学		講義	15			2	2	○	○						
学校保健		講義	15		2		2		○			○			
産業保健		講義	15			1	1		○						
養護概説		講義	15		2		2					○			
健康教育論		講義	15		2		2		○			○			
看護の実践		基礎看護学実習Ⅰ	実習	45	1			1	必修		○				
		基礎看護学実習Ⅱ	実習	45		2		2			○				
	母性看護学実習	実習	45			2	2	○							
	小児看護学実習	実習	45			2	2	○					○		

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格			
					1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	助産師	養護教諭(種)
専門科目	看護の実践	成人看護学実習Ⅰ	実習	45			3	3	必修		○				
		成人看護学実習Ⅱ	実習	45			3	3			○			○	
		老年看護学実習Ⅰ	実習	45			1	1			○				
		老年看護学実習Ⅱ	実習	45			3	3			○				
		精神看護学実習	実習	45			2	2			○			○	
		在宅看護学実習	実習	45			2	2			○				
		公衆衛生看護学実習Ⅰ	実習	45			1	1	選択			○			
		公衆衛生看護学実習Ⅱ	実習	45			3	3				○			
		公衆衛生看護学実習Ⅲ	実習	45			1	1				○			
		統合看護学実習	実習	45			2	2	必修		○				
	看護の発展	研究方法論	演習	30			1	1	必修	○					
		卒論ゼミ	演習	30			3	3		○					
		仏教看護論Ⅱ	講義	15			1	1		○					
		国際看護活動論	講義	15			2	2							
		災害看護論	講義	15			2	2	選択						
		抗加齢医学と健康	演習	30			1	1							
		癒しと健康	演習	30			1	1							
		自由看護 助産師課程	助産学概論	講義	15			2		2	自由	助産師課程を選択する場合、24単位必修			○
	助産診断・技術学Ⅰa		講義	15			2	2					○		
	助産診断・技術学Ⅰb		講義	15			2	2					○		
	助産診断・技術学Ⅱ		演習	30			2	2					○		
	助産診断・技術学Ⅲ		講義	15			2	2					○		
助産管理	講義		15			2	2			○					
地域母子保健	講義		15			1	1			○					
助産学実習	実習		45			11	11			○					
自由科目 教職科目	教職論		講義	15	2			2	自由	養護教諭(1種)課程を選択する場合、29単位必修					○
	教育原理		講義	15		2		2							○
	教育心理学	講義	15		2		2						○		
	教育行政学	講義	15		2		2						○		
	人権教育	講義	15		2		2						○		
	教育課程論	講義	15		2		2						○		
	道德教育の理論と指導法	講義	15		2		2						○		
	特別活動指導論	講義	15		2		2						○		
	教育方法論	講義	15		2		2						○		
	生徒指導論	講義	15		2		2						○		
	教育相談	講義	15		2		2						○		
	事前・事後指導	実習	30			1	1						○		
	養護実習	実習	45			4	4						○		
	教職実践演習(養護教諭)	演習	15			2	2						○		

<卒業要件及び履修方法>

基礎・教養科目より、仏教の人間観Ⅰ・Ⅱ（各2単位）、シチズンシップ（2単位）、京都光華の学び（1単位）、英語S1、S2（各2単位）、計11単位を必修科目として履修し、スポーツ実技Ⅰ、Ⅱ（各1単位）いずれか1単位を選択必修科目として履修、合計20単位以上修得すること。専門基礎科目、専門科目については必修科目、選択科目合わせて108単位以上修得し、基礎・教養科目と合わせて合計128単位以上を修得すること。
（履修科目の登録の上限：48単位（年間））

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を越えて登録を認めることがある。その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。
資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 看護学科

〈2018年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				看護 師	保健 師	養護教諭 (種)
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修	必修科目を含む20単位以上 どちらか1つ選択必修	○		
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2			○		
	仏教概説	講義	15		2			2					
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修		○		
	日本文化の理解	講義	15	2				2					
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修		○		
	I C T 演習Ⅰ	演習	30	1				1					○
	I C T 演習Ⅱ	演習	30	1				1				○	
	英語 S 1	演習	30	2				2	必修		○		○
	英語 S 2	演習	30	2				2			○		
	英語 S 3	演習	30		2			2					
	英語 S 4	演習	30		2			2					
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1					
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1					
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	1				1					
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1					
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1					
	健康の科学	講義	15	2				2					
	インターンシップ	実習	30			2		2					
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1				○	
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1				○	
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30		1			1					
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30		1			1					
	伝統文化とマナーⅠ	実習	30		1			1					
	伝統文化とマナーⅡ	実習	30		1			1					
	文学	講義	15		2			2					
	歴史	講義	15		2			2					
	京都学	講義	15		2			2					
	ことばと文化	講義	15		2			2					
	サブカルチャー論	講義	15		2			2					
	映画と演劇	講義	15		2			2					
	現代社会と法	講義	15		2			2					
	日本国憲法	講義	15		2			2				○	
	経済学	講義	15		2			2					
	社会学	講義	15		2			2					
	心理学	講義	15		2			2					
	哲学と人生	講義	15		2			2					

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	養護教諭(種)
基礎・教養科目	地域環境学	講義	15	2				2	選択				
	環境学	講義	15	2				2					
	食品と栄養	講義	15	2				2					
	社会と科学	講義	15	2				2					
	生命の科学	講義	15	2				2					
	中国語	演習	30	1				1					
	ハンゲル	演習	30	1				1					
	国際理解	講義	15	2				2					
	欧米諸事情	講義	15	2				2					
	アジア諸事情	講義	15	2				2					
	生活と物理・化学	講義	15		2			2					
専門基礎	人間のからだところ	仏教看護論Ⅰ	講義	15		2		2	必修		○		
		生化学	講義	15	2			2	選択				
		看護と栄養	講義	15		2		2				○	
		生物の基礎	講義	15	2			2					
		化学の基礎	講義	15	2			2					
		人体の構造と生理機能	演習	30	2			2	必修		○	○	
		病気の成り立ち	講義	15	2			2			○		
		からだの防御の仕組み	講義	15	2			2			○	○	
		看護コミュニケーション	講義	15	2			2			○		
		メンタルアセスメント	講義	15	1			1			○	○	
		薬理学	講義	15	1			1			○	○	
		診断と治療Ⅰ	講義	15		2		2			○		
		診断と治療Ⅱ	講義	15		2		2			○		
		診断と治療Ⅲ	講義	15		2		2			○		
	人間と社会	基礎ゼミ	演習	30	2			2	必修		○		
		生命倫理	講義	15	2			2	選択				
		公衆衛生学	講義	15		2		2	必修		○	○	
		ターミナルケア	演習	30		1		1			○		
		社会保障論	講義	15		2		2			○	○	
		家族看護学	講義	15			2	2			○	○	
		看護政策学	講義	15				2	選択		○	○	
		看護倫理Ⅰ	講義	15	1			1	必修		○		
		看護倫理Ⅱ	講義	15				1			○		
		看護管理論	講義	15			2	2			○		
		専門職の連携(基礎)	講義	15	2			2			○		
		専門職の連携(応用)	演習	30				1	選択				
	包括的ヘルスケア論	講義	15			2		2					

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	養護教諭(種)	
専門科目	看護の基盤	看護学原論	講義	15	2			2	必修	必修科目を含め108単位以上	○			
		日常生活を支える看護技術Ⅰ	演習	30	1			1			○		○	
		日常生活を支える看護技術Ⅱ	演習	30	2			2			○		○	
		治療・診断過程に伴う看護技術	演習	30		2		2			○			
		フィジカルアセスメント概論	講義	15		1		1			○			
		看護過程論	講義	15	2			2			○			
		看護過程論演習	演習	30		1		1			○			
		フィジカルアセスメント演習	演習	30		1		1			○		○	
	看護の展開	母性看護学概論	講義	15		2		2	必修		○	○		
		小児看護学概論	講義	15		2		2			○	○	○	
		成人看護学概論	講義	15		2		2			○			
		老年看護学概論	講義	15		2		2			○			
		精神看護学概論	講義	15		2		2			○	○	○	
		母性看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1			○			
		母性看護学演習Ⅱ	演習	30			1				1	○		
		小児看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1			○			
		小児看護学演習Ⅱ	演習	30			1				1	○		
		成人看護学演習Ⅰ	演習	30		2		2			○			
		成人看護学演習Ⅱ	演習	30			2				2	○		
		老年看護学演習Ⅰ	演習	30		1		1			○			
		老年看護学演習Ⅱ	演習	30			1				1	○		
		精神看護学援助論	講義	15		1		1			○			
		精神看護学演習	演習	30			1				1	○		
		在宅看護学概論	講義	15		2		2			○			
		在宅看護学演習	演習	30			2				2	○		
		公衆衛生看護学概論	講義	15		2		2			○	○	○	
		疫学	講義	15			2				2		○	○
		保健福祉行政論	講義	15			2				2		○	
		保健統計学	講義	15			2				2		○	
		学校保健	講義	15		2		2					○	○
		産業保健	講義	15			1				1		○	
		健康教育論	講義	15		2		2					○	○
	看護の実践	基礎看護学実習Ⅰ	実習	45	1			1	必修		○			
		基礎看護学実習Ⅱ	実習	45		2		2			○			
		母性看護学実習	実習	45			2	2			○			
		小児看護学実習	実習	45			2	2			○		○	
		成人看護学実習Ⅰ	実習	45			3	3			○			
		成人看護学実習Ⅱ	実習	45			3	3			○		○	
		老年看護学実習Ⅰ	実習	45			2	2			○			

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	養護教諭(種)
専門科目	看護の実践	老年看護学実習Ⅱ	実習	45		2	2		必修		○		
		精神看護学実習	実習	45		2	2				○	○	
		在宅看護学実習	実習	45		2	2				○		
		統合看護学実習	実習	45			2	2			○		
	看護の発展	研究方法論	演習	30		1		1	必修		○		
		卒論ゼミ	演習	30			3	3			○		
		仏教看護論Ⅱ	講義	15			1	1	選択		○		
		国際看護活動論	講義	15			2	2					
		災害看護論	講義	15			2	2					
		抗加齢医学と健康	演習	30			1	1					
		癒しと健康	演習	30			1	1					
自由科目	専門看護保健師課程	対象別公衆衛生看護活動論	講義	15		2		2	自由	保健師課程を選択する場合、11単位必修		○	
		公衆衛生看護技術論Ⅰ	演習	30		2		2				○	
		公衆衛生看護技術論Ⅱ	演習	30		2		2				○	
		公衆衛生看護学実習Ⅰ	実習	45			1	1				○	
		公衆衛生看護学実習Ⅱ	実習	45			3	3				○	
		公衆衛生看護学実習Ⅲ	実習	45			1	1				○	
	教職科目	教職論	講義	15	2			2	自由	養護教諭(1種)課程を選択する場合、29単位必修			○
		教育原理	講義	15		2		2					○
		教育心理学	講義	15		2		2					○
		教育行政学	講義	15		2		2					○
		人権教育	講義	15		2		2					○
		教育課程論	講義	15		2		2					○
		道德教育の理論と指導法	講義	15		2		2					○
		特別活動指導論	講義	15		2		2					○
		教育方法論	講義	15		2		2					○
		生徒指導論	講義	15		2		2					○
		教育相談	講義	15		2		2					○
		養護概説	講義	15		2		2					○
		事前・事後指導	実習	30			1	1					○
		養護実習	実習	45			4	4					○
		教職実践演習(養護教諭)	演習	15			2	2					○

<卒業要件及び履修方法>

基礎・教養科目より、仏教の人間観Ⅰ・Ⅱ(各2単位)、シチズンシップ(2単位)、京都光華の学び(1単位)、英語S1、S2(各2単位)、計11単位を必修科目として履修し、スポーツ実技Ⅰ、Ⅱ(各1単位)いずれか1単位を選択必修科目として履修、合計20単位以上修得すること。専門基礎科目、専門科目については必修科目、選択科目合わせて108単位以上修得し、基礎・教養科目と合わせて合計128単位以上を修得すること。
(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科

目については、48単位以内とする。ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を越えて登録を認めることがある。その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

＜関連資格について＞

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 看護学科

〈2019・2020 年度入学生対象〉

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格		
					1年	2年	3年	4年				看護 師	保健 師	養護 教諭(種)
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修		○		
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2		○			
		京都光華の学び	演習	30	1				1		○			
		アカデミックスキル入門	演習	30	1				1		○			
		アカデミックライティング	演習	30	1				1		○			
		伝統文化	演習	30		1			1		○			
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1				1	必修		○	○	
		総合英語Ⅱ	演習	30	1				1		○	○		
		英会話Ⅰ	演習	30	1				1	選択				
		英会話Ⅱ	演習	30	1				1					
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1				1					
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1				1					
		医療英語	演習	30	1				1					
		中国語Ⅰ	演習	30	1				1					
		中国語Ⅱ	演習	30	1				1					
		ハンゲルⅠ	演習	30	1				1					
		ハンゲルⅡ	演習	30	1				1					
	海外での語学研修	実習	30		2			2						
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2				2	選択				
		食生活と健康	講義	15	2				2					
		生涯スポーツ入門	講義	15	2				2					
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1				○	
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1				○	
	人文・社会・自然	Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2				2	選択 必修 2単位			
			仏教文化	講義	15	2				2				
			文化人類学	講義	15	2				2				
			言語と文学	講義	15	2				2				
日本文化の理解			講義	15	2				2					
京都の歴史と文化			講義	15	2				2					
芸術文化論			講義	15	2				2					
サブカルチャー論			講義	15	2				2					
現代アジア事情			講義	15	2				2					
現代欧米事情			講義	15	2				2					
国際社会の理解			講義	15	2				2					
国際社会とジェンダー			講義	15	2				2					
Ⅱ群		心理学	講義	15	2				2	選択 必修 2単位				
		社会学	講義	15	2				2					

Ⅱカリキュラム

健康科学部
看護学科

区分			学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格							
						1年	2年	3年	4年				看護 師	保健 師	養護教諭 (一種)					
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然 Ⅱ群	日 本 国 憲 法	講義	15	2			2	選択 必修 2単位					○						
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2												
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2												
		く ら し の な か の 経 済 学	講義	15	2			2												
		く ら し の な か の 統 計 学	講義	15	2			2												
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2												
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2												
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2												
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2												
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2												
	キャリアデザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1			1	選択						○					
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1			1												
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1												
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1												
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1												
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2												
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2		2												
		産 官 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト	演習	15	2			2												
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2												
	留学生	日 本 語 F I	演習	30	1			1	外国人 留学生 必修											
		日 本 語 F II	演習	30	1			1												
		日 本 語 S I	演習	30		1		1												
		日 本 語 S II	演習	30		1		1												
		日 本 事 情 I	演習	30	1			1												
		日 本 事 情 II	演習	30	1			1												
専門基礎	人間のからだとこころ	仏 教 看 護 論 I	講義	15		2		2	必修	必修科目を含め 108 単位以上				○	○					
		生 化 学	講義	15	2			2												
		看 護 と 栄 養	講義	15			2									2				
		生 物 の 基 礎	講義	15	2			2	選択											
		化 学 の 基 礎	講義	15	2			2												
		人 体 の 構 造 と 生 理 機 能	演習	30	2			2	必修										○	○
		病 気 の 成 り 立 ち	講義	15	2			2												
		か ら だ の 防 御 の 仕 組 み	講義	15	2			2												
		看 護 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	講義	15	2			2												
		メ ン タ ル ア セ ス メ ン ト	講義	15	1			1												
		薬 理 学	講義	15	1			1												
		診 断 と 治 療 I	講義	15		2		2												
		診 断 と 治 療 II	講義	15		2		2												
		診 断 と 治 療 III	講義	15		2		2												

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格		
					1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	養護教諭(種)
専門基礎	人間と社会	基礎ゼミ	演習	30	2				2	必修		○		
		生命倫理	講義	15	2				2	選択				
		公衆衛生学	講義	15		2			2	必修		○		○
		ターミナルケア	演習	30		1		1			○			
		社会保障論	講義	15		2		2			○	○		
		家族看護学	講義	15			2	2			○	○		
		看護政策学	講義	15				2	2	選択		○	○	
		看護倫理Ⅰ	講義	15	1				1	必修		○		
		看護倫理Ⅱ	講義	15				1	1			○		
		看護管理論	講義	15			2		2			○		
		専門職の連携(基礎)	講義	15	2				2			○		
		専門職の連携(応用)	演習	30				1	1	選択				
		包括的ヘルスケア論	講義	15			2		2					
		専門科目	看護の基盤	看護学原論	講義	15	2				2	必修		○
日常生活を支える看護技術Ⅰ	演習			30	1			1		○			○	
日常生活を支える看護技術Ⅱ	演習			30	2			2		○			○	
治療・診断過程に伴う看護技術	演習			30		2		2		○				
フィジカルアセスメント概論	講義			15		1		1		○				
看護過程論	講義			15	2			2		○				
看護過程論演習	演習			30		1		1		○				
フィジカルアセスメント演習	演習			30		1		1		○			○	
看護の展開	母性看護学概論		講義	15		2			2	必修		○	○	
	小児看護学概論		講義	15		2			2			○	○	○
	成人看護学概論		講義	15		2			2			○		
	老年看護学概論		講義	15		2			2			○		
	精神看護学概論		講義	15		2			2			○	○	○
	母性看護学演習Ⅰ		演習	30		1			1			○		
	母性看護学演習Ⅱ		演習	30			1		1			○		
	小児看護学演習Ⅰ		演習	30		1			1			○		
	小児看護学演習Ⅱ		演習	30			1		1			○		
	成人看護学演習Ⅰ		演習	30		2			2			○		
	成人看護学演習Ⅱ		演習	30			2		2			○		
	老年看護学演習Ⅰ		演習	30		1			1			○		
	老年看護学演習Ⅱ		演習	30			1		1			○		
	精神看護学援助論		講義	15		1			1			○		
	精神看護学演習		演習	30			1		1			○		
	在宅看護学概論		講義	15		2			2			○		
	在宅看護学演習		演習	30			2		2			○		
	公衆衛生看護学概論		講義	15		2			2			○	○	○

必修科目を含め
108単位以上

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格		
					1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	養護教諭(種)
専門科目	看護の展開	疫学	講義	15		2		2	選択	必修科目を含め 108 単位以上		○	○	
		保健福祉行政論	講義	15		2		2				○		
		保健統計学	講義	15		2		2				○		
		学校保健	講義	15		2		2				○	○	
		産業保健	講義	15		1		1				○		
		健康教育論	講義	15		2		2				○	○	
	看護の実践	基礎看護学実習Ⅰ	実習	45	1			1	必修			○		
		基礎看護学実習Ⅱ	実習	45		2		2				○		
		母性看護学実習	実習	45		2		2				○		
		小児看護学実習	実習	45		2		2				○	○	
		成人看護学実習Ⅰ	実習	45		3		3				○		
		成人看護学実習Ⅱ	実習	45		3		3				○	○	
		老年看護学実習Ⅰ	実習	45		2		2				○		
		老年看護学実習Ⅱ	実習	45		2		2				○		
		精神看護学実習	実習	45		2		2				○	○	
		在宅看護学実習	実習	45		2		2				○		
	看護の発展	統合看護学実習	実習	45			2	2	必修			○		
		研究方法論	演習	30		1		1				○		
		卒論ゼミ	演習	30			3	3			○			
		仏教看護論Ⅱ	講義	15			1	1			○			
		国際看護活動論	講義	15			2	2		選択				
		災害看護論	講義	15			2	2						
		抗加齢医学と健康	演習	30			1	1						
		癒しと健康	演習	30			1	1						
自由科目	専門看護保健師課程	対象別公衆衛生看護活動論	講義	15		2		2	自由			○		
		公衆衛生看護技術論Ⅰ	演習	30		2		2				○		
		公衆衛生看護技術論Ⅱ	演習	30		2		2				○		
		公衆衛生看護学実習Ⅰ	実習	45			1	1				○		
		公衆衛生看護学実習Ⅱ	実習	45			3	3				○		
		公衆衛生看護学実習Ⅲ	実習	45			1	1				○		
	教職科目	教職論	講義	15	2			2	自由			○		
		教育原理	講義	15		2		2				○		
		教育心理学	講義	15		2		2				○		
		教育行政学	講義	15		2		2				○		
		人権教育	講義	15		2		2				○		
		特別支援教育	講義	15		2		2				○		
		教育課程論	講義	15		2		2				○		
		道德教育の理論と指導法	講義	15		2		2				○		
		特別活動及び総合的な学習の時間	講義	15		2		2				○		

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年				看護師	保健師	養護教諭(種)
自由科目	教職科目	教育方法論	講義	15		2		2	自由				○
		生徒指導及び進路指導論	講義	15		2		2					○
		教育相談	講義	15		2		2					○
		養護概説	講義	15		2		2					○
		事前・事後指導	実習	30			1	1					○
		養護実習	実習	45			4	4					○
		教職実践演習(養護教諭)	演習	15			2	2					○

<卒業要件及び履修方法>

リベラルアーツ教育科目は 20 単位 以上修得すること（必修 10 単位、選択必修 4 単位、選択 6 単位）。

専門科目は 108 単位 以上修得すること（必修 101 単位、選択 7 単位）。

リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて 計 128 単位 以上修得すること。

（履修科目の登録の上限：48 単位（年間））

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内 とする。ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<履修登録上限単位の緩和>

2020 年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4 単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5 を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

看護学科専門科目の履修について

(1) 臨地実習科目・卒論ゼミ履修および評価について

①履修条件

●1年次前期

<基礎看護学実習Ⅰ>

1年次前期の専門基礎科目、専門科目（看護の基盤）必修科目を全て履修していること（3分の2以上の出席数があること）。

●2年次前期

<基礎看護学実習Ⅱ>

1年次専門基礎科目、専門科目必修科目を全て修得していること。

2年次前期の専門基礎科目、専門科目必修科目を全て履修していること（3分の2以上の出席数があること）。

●3年次後期

<母性・小児・成人Ⅰ・成人Ⅱ・老年Ⅰ・老年Ⅱ・精神・在宅>

1年次前期から3年次前期までの専門基礎科目、専門科目必修科目を全て修得していること。

<公衆衛生看護学実習Ⅰ（選抜履修 保健師課程選抜者のみ対象）>

1年次前期から3年次前期までの専門基礎科目、専門科目必修科目を全て修得していること。

3年次前期までの専門看護（保健師課程）科目を全て修得していること。

※助産師課程選抜者は履修できない。

●4年次前期

<統合看護学実習・卒論ゼミ>

1年次から3年次までの専門基礎科目、専門科目必修科目を全て修得していること。ただし、3年次の実習科目1科目のみの再履修者は、学科会議の審議を経て履修を認めることとする。

<公衆衛生看護学実習Ⅱ・公衆衛生看護学実習Ⅲ（選抜履修 保健師課程選抜者のみ対象）>

1年次から3年次までの専門基礎科目、専門科目必修科目を全て修得していること。

3年次前期までの専門看護（保健師課程）科目を全て修得していること。

※助産師課程選抜者は履修できない。

<助産学実習（選抜履修 助産師課程選抜者のみ対象）>

1年次から3年次までの専門基礎科目、専門科目必修科目を再履修なしで全て修得していること。

4年次前期までの専門看護（助産師課程）科目を全て修得していること。

また、臨地実習を全て履修していること（統合看護学実習を除く）。

※助産学実習は2017年度入学生以前を対象とする。

※保健師課程選抜者および養護教諭一種免許取得のための履修をする者は履修できない。

(2) 追実習について

やむを得ぬ事由により、出席日数を満たすことができなかった実習科目に対して、学生の願い出により追実習を行うことができる。追実習は、原則、実習実施期間内（通常3年次後期）に行われる。但し、学外で行われる実習科目の追実習については、実習受け入れ機関の協力が得られない場合は実施できない。

追実習は、各看護学の領域実習及び統合実習を対象とする。基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱについては原則追実習を認めず、翌年度の実習科目開講時期に行うこととする。

<追実習の対象と提出書類>

①病気・負傷、出席停止などの感染症による欠席：医療機関による診断書（欠席した日が、傷病期間として明記されたもの）

②欠欠・忌引きおよび交通機関の事故など不可抗力による欠席：証明書類（会葬礼状、事故証明書等）

③就職試験など学外の試験など：学生部長の具申書

④その他、学科長が認めた学生の不可抗力により実習に出席できなかった場合

手続き期間：当該実習終了から2週間以内

提出先：当該実習領域科目責任者

※無届欠席や上記の条件を充たさない者は、追実習の対象とはならない。

(3) 再実習について

実習科目においては、60点未満の成績の場合は再実習の取扱いはない。次年度以降の再履修となる。

D. 健康科学部 医療福祉学科

〈2017 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士	
基礎・教養科目	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	2				2	必修	言語聴覚専攻必修				○	
	仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	2				2						○	
	仏 教 学 概 説	講義	15		2			2	選択						
	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	2				2	必修					○	
	日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2				2	選択						
	京 都 光 華 の 学 び	演習	30	1				1	必修					○	
	英 語 S 1	演習	30	2				2						○	
	英 語 S 2	演習	30	2				2	選択					○	
	英 語 S 3	演習	30		2			2							
	英 語 S 4	演習	30		2			2							
	医 療 英 語	演習	30		1			1	必修		言語聴覚専攻必修				
	I C T 演 習 I	演習	30	1				1							
	I C T 演 習 II	演習	30	1				1							
	日本語コミュニケーションI	演習	30	1				1							
	日本語コミュニケーションII	演習	30	1				1	選択		言語聴覚専攻必修				○
	健 康 の 科 学	講義	15	2				2							
	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1							
	ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座I	演習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座II	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座III	演習	30		1			1							
	イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30			2		2							
	文 学	講義	15	2				2							
	歴 史	講義	15	2				2							
	京 都 学	講義	15	2				2							
	こ と ば と 文 化	講義	15	2				2							
	サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	2				2							
	映 画 と 演 劇	講義	15	2				2							
	現 代 社 会 と 法	講義	15	2				2							
	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2							
	経 済 学	講義	15	2				2							
	社 会 学	講義	15	2				2				○	○		
心 理 学	講義	15	2				2			○	○				
哲 学 と 人 生	講義	15	2				2								
地 域 環 境 学	講義	15	2				2								
環 境 学	講義	15	2				2								
食 品 と 栄 養	講義	15	2				2								
社 会 と 科 学	講義	15	2				2								

必修・選択を含め28単位以上修得すること。詳細は「Ⅲ・資格の取得、―保育士資格―」を参照のこと

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格					
					1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士		
基礎・教養科目		生 命 の 科 学	講義	15	2				2	選択	外国人留学生 対象科目						
		中 国 語	演習	30	1				1								
		ハ ン グ ル	演習	30	1				1					詳細は「Ⅲ・資格の取得、 必修・選択を含め28単位以上修得すること。 「保育士資格」を参照のこと			
		国 際 理 解	講義	15	2				2								
		欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2								
		ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2								
		産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1								
		産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1								
		生 活 と 物 理・化 学	講義	15	2				2								
		伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1				1								
		伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1				1								
		日 本 語 F Ⅰ	演習	30	1				1	必修							
		日 本 語 F Ⅱ	演習	30	1				1								
		日 本 語 S Ⅰ	演習	30		1			1								
		日 本 語 S Ⅱ	演習	30		1			1								
日 本 事 情 Ⅰ	演習	30	1				1										
日 本 事 情 Ⅱ	演習	30	1				1										
共通専門科目	学部共通	健 康 科 学 概 論	講義	15	2				2	必修	言語聴覚専攻必修				○		
		包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	講義	15			2		2	選択					○		
		生 命 倫 理	講義	15			2		2								
		タ ー ミ ナ ル ケ ア	演習	30			1		1								
		専 門 職 の 連 携（基礎）	演習	30	1				1								
		専 門 職 の 連 携（応用）	演習	30				1	1								
	学科共通	医 療 福 祉 連 携 論	講義	15		2			2	必修							
		障 害 者 福 祉	講義	15		2			2	選択			○	○	○	○	
	社会福祉専攻専門科目	人間と社会	女 性 と 社 会 福 祉	講義	15	2				2		必修					
			仏 教 と 社 会 福 祉	講義	15		2			2						○	
基 礎 演 習 Ⅰ			演習	30	1				1								
基 礎 演 習 Ⅱ			演習	30	1				1	選択							
現 代 社 会 と 福 祉 Ⅰ			講義	15	2				2			○		○	○		
現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ			講義	15	2				2	○	○	○					
医療と福祉		基 礎 演 習 Ⅲ	演習	30		1			1	必修							
		基 礎 演 習 Ⅳ	演習	30		1			1								
		保 健 医 療	講義	15		2			2		選択			○	○	○	
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	15			2		2					○			
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	15			2		2					○			
		精神障害者の生活支援システム	講義	15			2		2					○			
		専門科目	社 会 福 祉 専 門 演 習 Ⅰ	演習	15			2		2	必修						
社 会 福 祉 専 門 演 習 Ⅱ			演習	15			2		2								
医 学 知 識			講義	15		2			2	選択		○		○			

区分		学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位 計	必・ 選・ 自	備 考	関連資格			
					1 年	2 年	3 年	4 年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の基礎	社 会 調 査 の 基 礎	講義	15		2			2	選択		○			
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	講義	15	2				2			○		○	
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	講義	15	2				2			○		○	
		相談援助の理論と方法Ⅰ	講義	15		2			2			○			
		相談援助の理論と方法Ⅱ	講義	15		2			2			○			
		相談援助の理論と方法Ⅲ	講義	15			2		2			○		○	
		相談援助の理論と方法Ⅳ	講義	15			2		2			○		○	
		地 域 福 祉 Ⅰ	講義	15		2			2			○	○	○	
		地 域 福 祉 Ⅱ	講義	15		2			2			○	○	○	
	社会福祉の展開 専門科目	社会福祉専門演習Ⅲ	演習	15				2	2	必修	選択				
		社会福祉専門演習Ⅳ	演習	15				2	2						
		卒 業 研 究	演習	—				4	4						
		相 談 援 助 演 習 Ⅰ	演習	15		2			2	○		○	○		
		相 談 援 助 演 習 Ⅱ	演習	15		2			2	○		○	○		
		社 会 保 障 Ⅰ	講義	15		2			2	○		○	○		
		社 会 保 障 Ⅱ	講義	15		2			2	○		○	○		
		高 齢 者 福 祉	講義	15		2			2	○			○		
		介 護 福 祉	講義	15		2			2	○			○		
		児 童・家 庭 福 祉	講義	15		2			2	○			○		
		生 活 保 護 制 度	講義	15		2			2	○		○	○		
		就 労 支 援 サ ー ビ ス	講義	15		1			1	○			○		
		権利擁護と成年後見制度	講義	15		2			2	○		○	○		
		司 法 福 祉	講義	15		1			1	○			○		
		福祉行財政と福祉計画	講義	15			2		2	○		○	○		
		社会福祉運営管理	講義	15			2		2	○			○		
		社 会 的 養 護	講義	15			2		2				○		
	社会福祉の応用	社会福祉学特講Ⅰ	講義	15				2	2	選択					
		社会福祉学特講Ⅱ	講義	15				2	2						
		社会福祉学特講Ⅲ	講義	15				2	2						
		社会福祉学特講Ⅳ	講義	15				2	2						
		精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15			2		2				○		
		精神疾患とその治療Ⅱ	講義	15				2	2				○		
		精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	15			2		2				○		
		精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	15			2		2				○		
		精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	講義	15			2		2				○		
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	講義	15				2	2						
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	15			2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	15			2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	15			2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	15			2		2				○		

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の応用	相談援助演習Ⅲ	演習	15		2		2	選択		○	○	○	
		相談援助演習Ⅳ	演習	15		2		2			○	○	○	
		発達心理学	講義	15	2			2					○	
		保健医療保育概論Ⅰ	講義	15		2		2					○	
		保健医療保育概論Ⅱ	講義	15		2		2					○	
		保健医療保育演習	演習	15			2	2					○	
		家庭支援論	講義	15	2			2					○	
		保育課程論	講義	15		2		2					○	
		保育内容総論	演習	15		2		2					○	
		子どもと健康	演習	15		2		2					○	
		乳児保育演習	演習	15		2		2					○	
		障がい児保育	演習	15		2		2					○	
		社会的養護内容	演習	15		2		2					○	
	社会福祉の発展	相談援助演習Ⅴ	演習	15			2	2	選択		○	○	○	
		相談援助実習指導Ⅰ	演習	15	2			2			○			
		相談援助実習指導ⅡA	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡB	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習A	実習	45		2		2			○			
		相談援助実習B	実習	45		2		2			○			
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	15			4	4				○		
		精神保健福祉援助実習A	実習	45			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習B	実習	45			3	3				○		
		子どもの体育	演習	15		2		2					○	
		音楽療法	演習	15		2		2					○	
		図工	演習	15		2		2					○	
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1					○	
		保育実習Ⅱ	実習	40			2	2					○	
		保育実習指導Ⅱ	演習	30			1	1					○	
		保育実習Ⅲ	実習	40			2	2					○	
		保育実習指導Ⅲ	演習	30			1	1					○	
自由科目	保育原理	講義	15		2			2	自由				○	
	教育原理	講義	15		2			2					○	
	保育者論	講義	15		2			2					○	
	教育心理学	演習	15		2			2					○	
	子どもの食と栄養	演習	15		2			2					○	
	子どもと人間関係	演習	15		2			2					○	

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士
自由科目	子どもとことば	演習	15		2			2	自由				○	
	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40			2		2					○	
	保育実習Ⅰ（施設）	実習	40				2	2					○	
	保育実習指導Ⅰ	演習	15		2			2					○	
言語聴覚専攻専門科目	人間と社会 専門基礎科目 医療と福祉	基礎ゼミⅠ	演習	30	1			1	必修					
		基礎ゼミⅡ	演習	30	1			1						
		健康カウンセリング	講義	15		2		2	選択					○
		社会と統計	講義	15		2		2	必修					○
		社会保障制度・関係法規	講義	15		1		1	必修					○
		栄養サポート論	講義	15		2		2	選択					○
	言語聴覚療法の基礎	臨床医学総論	講義	15	1			1	必修					○
		臨床基礎医学	講義	15	2			2						○
		リハビリテーション概論・医学	講義	15		2		2						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅰ（呼吸発声発語系）	講義	15	1			1						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ（聴覚系）	講義	15	1			1						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ（神経系）	講義	15	1			1						○
		言語発達学	講義	15	1			1						○
		生涯発達心理学	講義	15		2		2						○
		認知・学習心理学	講義	15		2		2						○
		臨床心理学	講義	15		2		2						○
		言語聴覚障害学概論	講義	15	2			2						○
	言語聴覚療法の展開 専門科目	臨床医学Ⅰ（内科学・小児科学）	講義	15		2		2	必修					○
		臨床医学Ⅱ（耳鼻咽喉科・形成外科）	講義	15		2		2						○
		臨床医学Ⅲ（精神医学・臨床神経学）	講義	15		2		2						○
		臨床歯科医学・口腔外科学	講義	15		1		1						○
		心理測定法	講義	15		2		2						○
		言語学	講義	15		2		2						○
		音声学	講義	15		2		2						○
		音響学	講義	15		2		2						○
		失語症学	講義	15	2			2						○
		高次脳機能障害学	講義	15		2		2						○
		言語発達障害学Ⅰ（各論）	講義	15	2			2						○
		言語発達障害学Ⅱ（評価）	講義	15		2		2						○
		言語発達障害学Ⅲ（指導法）	講義	15		2		2						○
		構音障害学Ⅰ（機能的・器質性）	講義	15		2		2						○
		構音障害学Ⅱ（運動障害性・音声障害）	講義	15		2		2						○
		構音障害学Ⅲ（吃音）	講義	15		1		1						○
		摂食嚥下障害学	講義	15		2		2						○
		聴覚障害学Ⅰ（補聴・人工内耳）	講義	15		1		1						○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士
言語聴覚専攻専門科目	言語聴覚法の展開	聴覚障害学Ⅱ（小児）	講義	15	2			2	必修					○
		聴覚障害学Ⅲ（成人）	講義	15		2		2						○
		聴覚障害学概論	講義	15	1			1						○
	言語聴覚療法の応用	言語聴覚障害診断学演習Ⅰ（小児）	演習	30		1		1	必修					○
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ（成人）	演習	30		1		1						○
		失語症学演習	演習	30	1			1						○
		高次脳機能障害学演習	演習	30		1		1						○
		言語発達障害学演習	演習	30		1		1						○
		構音障害学演習Ⅰ（小児）	演習	30	1			1						○
		構音障害学演習Ⅱ（成人）	演習	30	1			1						○
		摂食嚥下障害学演習	演習	30	1			1						○
		聴覚障害学演習	演習	30		1		1						○
		画像診断学演習	演習	30		1		1	選択					○
		言語聴覚障害学総合演習（検査・機器）	演習	30		1		1						○
	言語聴覚療法の発展	言語聴覚障害学特論	講義	15			1	1	必修					○
		認知症特論	講義	15			1	1	選択					○
		摂食嚥下障害学特論	講義	15			1	1						○
		卒業研究	演習	—			4	4	必修					
		専門ゼミⅠ	演習	30			1	1						
		専門ゼミⅡ	演習	30			1	1						
		臨床実習（評価実習）4週間	実習	45		4		4						○
		臨床実習（総合実習）8週間	実習	45			8	8						○

<卒業要件及び履修方法>

【社会福祉専攻】

基礎・教養科目は、必修科目15単位を修得し、選択科目13単位以上と合わせて計28単位以上修得すること。共通専門科目と社会福祉専攻専門科目については100単位以上（共通専門科目4単位、専門基礎科目8単位、専門科目12単位を含む）を修得すること。基礎・教養科目と共通専門科目および社会福祉専攻専門科目を合わせて計128単位以上修得すること。社会福祉専攻の学生は言語聴覚専攻専門科目を履修できない。

【言語聴覚専攻】

基礎・教養科目は、必修科目18単位を修得し、選択科目7単位以上と合わせて、計25単位以上修得すること。共通専門科目と言語聴覚専攻専門科目については103単位以上（共通専門科目7単位、専門基礎科目5単位、専門科目83単位を含む）修得すること。基礎・教養科目と共通専門科目および言語聴覚専攻専門科目を合わせて計128単位以上修得すること。

なお、言語聴覚専攻の学生は基礎・教養科目の「医療英語」「健康の科学」、共通専門科目の「包括的ヘルスケア論」「ターミナルケア」を必修とし、社会福祉専攻専門科目を履修できない。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 医療福祉学科

〈2018 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関	連	資	格	
				1年	2年	3年	4年								
基礎・教養科目	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	2				2	必修	言語聴覚専攻必修				○	
	仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	2				2			○				
	仏 教 学 概 説	講義	15		2			2	選択						
	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	2				2	必修					○	
	日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2				2	選択						
	京 都 光 華 の 学 び	演習	30	1				1	必修					○	
	英 語 S 1	演習	30	2				2			○				
	英 語 S 2	演習	30	2				2			○				
	英 語 S 3	演習	30		2			2	選択						
	英 語 S 4	演習	30		2			2							
	医 療 英 語	演習	30		1			1	必修		言語聴覚専攻必修				○
	I C T 演 習 I	演習	30	1				1							
	I C T 演 習 II	演習	30	1				1							
	日本語コミュニケーションI	演習	30	1				1							
	日本語コミュニケーションII	演習	30	1				1	言語聴覚専攻必修						
	健 康 の 科 学	講義	15	2				2							
	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1							
	ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座I	演習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座II	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座III	演習	30		1			1							
	イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30			2		2							
	文 学	講義	15	2				2	選択	言語聴覚専攻必修					
	歴 史	講義	15	2				2							
	京 都 学	講義	15	2				2							
	こ と ば と 文 化	講義	15	2				2							
	サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	2				2							
	映 画 と 演 劇	講義	15	2				2							
	現 代 社 会 と 法	講義	15	2				2							
	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2							
	経 済 学	講義	15	2				2							
	社 会 学	講義	15	2				2				○	○		
	心 理 学	講義	15	2				2				○	○		
	哲 学 と 人 生	講義	15	2				2							
	地 域 環 境 学	講義	15	2				2							
	環 境 学	講義	15	2				2							
	食 品 と 栄 養	講義	15	2				2							

必修・選択を含め28単位以上修得すること。詳細は「Ⅲ、資格の取得、―保育士資格―」を参照のこと

Ⅱカリキュラム

健康科学部
医療福祉学科

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連社会福祉士	連精神保健福祉士	資保育士	格言語聴覚士			
				1年	2年	3年	4年										
基礎・教養科目	社 会 と 科 学	講義	15	2				2	選択	外国人留学生対象科目							
	生 命 の 科 学	講義	15	2				2									
	中 国 語	演習	30	1				1						必修・選択を含め28単位以上修得すること。 詳細は「Ⅲ・資格の取得―保育士資格―」を参照のこと			
	ハ ン グ ル	演習	30	1				1									
	国 際 理 解	講義	15	2				2									
	欧 米 諸 事 情	講義	15	2				2									
	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2									
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1									
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1									
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2				2									
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1				1	必修								
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1				1									
	日 本 語 F Ⅰ	演習	30	1				1									
	日 本 語 F Ⅱ	演習	30	1				1									
	日 本 語 S Ⅰ	演習	30		1			1									
	日 本 語 S Ⅱ	演習	30		1			1									
日 本 事 情 Ⅰ	演習	30	1				1	必修									
日 本 事 情 Ⅱ	演習	30	1				1										
共通専門科目	包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	講義	15			2		2	選択		言語聴覚専攻必修						
	生 命 倫 理	講義	15			2		2								○	
	タ ー ミ ナ ル ケ ア	演習	30			1		1									
	専 門 職 の 連 携 (基 礎)	講義	15	2				2	必修							○	
	専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	30				1	1	選択							○	
	医 療 福 祉 連 携 論	講義	15		2			2	必修								
	障 害 者 福 祉	講義	15		2			2	選択			○	○	○	○		
社会福祉専攻専門科目	人間と社会	女 性 と 社 会 福 祉	講義	15	2				2		必修						
		仏 教 と 社 会 福 祉	講義	15		2			2							○	
		基 礎 演 習 Ⅰ	演習	30	1				1								
		基 礎 演 習 Ⅱ	演習	30	1				1								
		現 代 社 会 と 福 祉 Ⅰ	講義	15	2				2		選択		○	○	○		
		現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ	講義	15	2				2				○	○	○		
	医療と福祉	基 礎 演 習 Ⅲ	演習	30		1			1		必修						
		基 礎 演 習 Ⅳ	演習	30		1			1								
		保 健 医 療	講義	15		2			2		選択	○	○	○			
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	15			2		2				○				
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	15			2		2				○				
		精神障害者の生活支援システム	講義	15			2		2				○				

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関	連	資	格				
					1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士				
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の基礎	社会福祉専門演習Ⅰ	演習	15	2		2		必修										
		社会福祉専門演習Ⅱ	演習	15	2		2												
		医学知識	講義	15	2		2		選択		○	○							
		社会調査の基礎	講義	15	2		2				○								
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	講義	15	2			2			○		○						
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	講義	15	2			2			○		○						
		相談援助の理論と方法Ⅰ	講義	15		2					2		○						
		相談援助の理論と方法Ⅱ	講義	15		2					2		○						
		相談援助の理論と方法Ⅲ	講義	15			2	2			○		○						
		相談援助の理論と方法Ⅳ	講義	15			2	2			○		○						
		地域福祉Ⅰ	講義	15		2					2		○	○	○				
		地域福祉Ⅱ	講義	15		2					2		○	○	○				
	社会福祉の展開 専門科目	社会福祉専門演習Ⅲ	演習	15			2	2		必修									
		社会福祉専門演習Ⅳ	演習	15			2	2											
		卒業研究	演習	—			4	4											
		相談援助演習Ⅰ	演習	15		2			2			選択	○	○	○				
		相談援助演習Ⅱ	演習	15		2			2				○	○	○				
		社会保障Ⅰ	講義	15		2			2				○	○	○				
		社会保障Ⅱ	講義	15		2			2				○	○	○				
		高齢者福祉	講義	15		2			2				○		○				
		介護福祉	講義	15		2			2				○		○				
		児童・家庭福祉	講義	15		2			2				○		○				
		生活保護制度	講義	15		2			2				○	○	○				
		就労支援サービス	講義	15		1			1				○		○				
		権利擁護と成年後見制度	講義	15		2			2				○	○	○				
		司法福祉	講義	15		1			1				○		○				
		福祉行財政と福祉計画	講義	15			2	2		○			○	○					
		社会福祉運営管理	講義	15			2	2		○				○					
		社会的養護	講義	15			2	2						○					
	社会福祉の応用	社会福祉学特講Ⅰ	講義	15			2	2		選択									
		社会福祉学特講Ⅱ	講義	15			2	2											
		社会福祉学特講Ⅲ	講義	15			2	2											
		社会福祉学特講Ⅳ	講義	15			2	2											
		精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15			2	2					○						
		精神疾患とその治療Ⅱ	講義	15			2	2					○						
		精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	15			2	2					○						
		精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	15			2	2					○						
		精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	講義	15			2	2					○						
		精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	講義	15			2	2					○						

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の応用	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	15		2		2	選択			○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	15		2		2				○		
		相 談 援 助 演 習 Ⅲ	演習	15		2		2			○	○	○	
		相 談 援 助 演 習 Ⅳ	演習	15		2		2			○	○	○	
		発 達 心 理 学	講義	15		2		2					○	
		保健医療保育概論Ⅰ	講義	15		2		2					○	
		保健医療保育概論Ⅱ	講義	15		2		2					○	
		保健医療保育演習	演習	15			2	2					○	
		家 庭 支 援 論	講義	15		2		2					○	
		保 育 課 程 論	講義	15		2		2					○	
		保 育 内 容 総 論	演習	15		2		2					○	
		子 ど も と 健 康	演習	15		2		2					○	
		乳 児 保 育 演 習	演習	15		2		2					○	
		障 が い 児 保 育	演習	15		2		2					○	
		社 会 的 養 護 内 容	演習	15		2		2					○	
	社会福祉の発展	相 談 援 助 演 習 Ⅴ	演習	15			2	2	選択		○	○	○	
		相談援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡA	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡB	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習A	実習	45		2		2			○			
		相談援助実習B	実習	45		2		2			○			
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	15			4	4				○		
		精神保健福祉援助実習A	実習	45			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習B	実習	45			3	3				○		
		子 ど も の 体 育	演習	15		2		2					○	
		音 楽 療 法	演習	15		2		2					○	
		図 工	演習	15		2		2					○	
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1					○	
		保 育 実 習 Ⅱ	実習	40			2	2					○	
		保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30			1	1					○	
		保 育 実 習 Ⅲ	実習	40			2	2					○	
		保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30			1	1					○	

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関 社会福祉士	連 精神保健福祉士	資 保育士	格 言語聴覚士
				1年	2年	3年	4年							
自由科目	保育原理	講義	15		2			2	自由				○	
	教育原理	講義	15		2			2					○	
	保育者論	講義	15		2			2					○	
	教育心理学	演習	15		2			2					○	
	子どもの食と栄養	演習	15		2			2					○	
	子どもと人間関係	演習	15		2			2					○	
	子どもとことば	演習	15		2			2					○	
	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40			2		2					○	
	保育実習Ⅰ（施設）	実習	40				2	2					○	
	保育実習指導Ⅰ	演習	15			2		2					○	
言語聴覚専攻専門科目	人間と社会 専門基礎科目 医療と福祉	基礎ゼミⅠ	演習	30	1			1	必修					
		基礎ゼミⅡ	演習	30	1			1						
		健康カウンセリング	講義	15			2	2	選択					○
		社会と統計	講義	15			2	2	必修					○
		社会保障制度・関係法規	講義	15			1	1	必修					○
		栄養サポート論	講義	15			2	2	選択					○
	言語聴覚療法の基礎 専門科目	臨床医学総論	講義	15	1			1	必修					○
		臨床基礎医学	講義	15	2			2						○
		リハビリテーション概論・医学	講義	15		2		2						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅰ（呼吸発声発語系）	演習	30	1			1						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ（聴覚系）	講義	15	1			1						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ（神経系）	演習	30	1			1						○
		言語発達学	講義	15	1			1						○
		生涯発達心理学	講義	15			2	2						○
		認知・学習心理学	講義	15		2		2						○
		臨床心理学	講義	15			2	2						○
		言語聴覚障害学概論	講義	15	2			2						○
		臨床医学Ⅰ（内科学・小児科学）	講義	15		2		2	必修					○
		臨床医学Ⅱ（耳鼻咽喉科・形成外科）	講義	15		2		2						○
		臨床医学Ⅲ（精神医学・臨床神経学）	講義	15		2		2						○
		臨床歯科医学・口腔外科学	講義	15		1		1						○
		心理測定法	講義	15			2	2						○
		言語学	講義	15	2			2						○
		音声学	講義	15		2		2						○
		音響学	講義	15		2		2						○
		失語症Ⅰ	演習	30	1			1						○
		失語症Ⅱ	演習	30		1		1						○
		高次脳機能障害Ⅰ	演習	30		1		1						○
		高次脳機能障害Ⅱ	演習	30			1	1						○

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 社 会 福 祉 士	連 精 神 保 健 福 祉 士	資 保 育 士	格 言 語 聴 覚 士	
				1 年	2 年	3 年	4 年								
言語聴覚専攻専門科目	言語聴覚療法の展開	言語発達障害学ⅠA（各論）	演習	30	1			1	必修						○
		言語発達障害学ⅠB（各論）	演習	30		1		1							○
		言語発達障害学Ⅱ（評価）	講義	15		2		2							○
		言語発達障害学Ⅲ（指導法）	講義	15			2	2							○
		発声発語障害ⅠA（小児構音障害）	演習	30		1		1							○
		発声発語障害ⅠB（小児構音障害）	演習	30			1	1							○
		発声発語障害ⅡA（成人）	演習	30		1		1							○
		発声発語障害ⅡB（成人）	演習	30		1		1							○
		発声発語障害Ⅲ（吃音）	演習	30		1		1							○
		摂食嚥下障害学	講義	15		2		2							○
		聴覚障害学Ⅰ（補聴・人工内耳）	講義	15		1		1							○
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	講義	15		2		2							○
		聴覚障害学Ⅲ（成人）	講義	15			2	2							○
		聴覚障害学概論	講義	15	1			1							○
	言語聴覚療法の応用	言語聴覚障害診断学演習Ⅰ（小児）	演習	30			1	1	必修						○
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ（成人）	演習	30			1	1							○
		失語症演習	演習	30			1	1							○
		高次脳機能障害演習	演習	30			1	1							○
		言語発達障害学演習	演習	30			1	1							○
		発声発語障害演習Ⅰ（小児）	演習	30			1	1							○
		発声発語障害演習Ⅱ（成人）	演習	30			1	1							○
		摂食嚥下障害学演習	演習	30		1		1							○
		聴覚障害学演習	演習	30			1	1							○
		画像診断学演習	演習	30			1	1							選択
	言語聴覚障害学総合演習（検査・機器）	演習	30			1	1	○							
	言語聴覚療法の発展	言語聴覚障害学特論	演習	30			1	1	必修						○
		言語聴覚障害実習Ⅰ	実習	30			1	1							○
		言語聴覚障害実習Ⅱ	実習	30			1	1							○
		言語聴覚障害実習Ⅲ	実習	30			1	1	選択						○
		言語聴覚障害実習Ⅳ	実習	30			1	1							○
		認知症特論	講義	15			1	1							○
		摂食嚥下障害学特論	講義	15			1	1	○						
		卒業研究	演習	—			2	2	必修						○
		専門ゼミⅠ	演習	30			1	1							○
		専門ゼミⅡ	演習	30			1	1							○
		臨床実習（評価実習）4週間	実習	45			4	4							○
		臨床実習（総合実習）8週間	実習	45			8	8							○

<卒業要件及び履修方法>**【社会福祉専攻】**

基礎・教養科目は、必修科目 15 単位を修得し、選択科目 13 単位以上と合わせて計 28 単位以上修得すること。共通専門科目と社会福祉専攻専門科目については 100 単位以上（共通専門科目 4 単位、専門基礎科目 8 単位、専門科目 12 単位を含む）を修得すること。基礎・教養科目と共通専門科目および社会福祉専攻専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。社会福祉専攻の学生は言語聴覚専攻専門科目を履修できない。

【言語聴覚専攻】

基礎・教養科目は、必修科目 18 単位を修得し、選択科目 7 単位以上と合わせて、計 25 単位以上修得すること。共通専門科目と言語聴覚専攻専門科目については 103 単位以上（共通専門科目 7 単位、専門基礎科目 5 単位、専門科目 83 単位を含む）修得すること。基礎・教養科目と共通専門科目および言語聴覚専攻専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

なお、言語聴覚専攻の学生は基礎・教養科目の「医療英語」「健康の科学」、共通専門科目の「包括的ヘルスケア論」「ターミナルケア」を必修とし、社会福祉専攻専門科目を履修できない。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 医療福祉学科

〈2019年度入学生対象〉

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 社会福祉士	資 格 精神保健福祉士	保 育 士	言 語 聴 覚 士
				1年	2年	3年	4年							
Ⅱカリキュラム 健康科学部 医療福祉学科部	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修				資格取得のためには 要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、28単位以上を履修すること	○
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2						○
		京都光華の学び	演習	30	1			1						○
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1						
		アカデミックライティング	演習	30	1			1						
	外国語コミュニケーション	伝 統 文 化	演習	30		1		1	必修	言語聴覚専攻は医療英語必修、他いずれか1単位選択必修				○
		総 合 英 語 Ⅰ	演習	30	1			1						○
		総 合 英 語 Ⅱ	演習	30	1			1						○
		英 会 話 Ⅰ	演習	30	1			1						○
		英 会 話 Ⅱ	演習	30	1			1						○
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1						○
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1						○
		医 療 英 語	演習	30	1			1						○
		中 国 語 Ⅰ	演習	30	1			1						○
		中 国 語 Ⅱ	演習	30	1			1						○
		ハ ン グ ル Ⅰ	演習	30	1			1						○
		ハ ン グ ル Ⅱ	演習	30	1			1						○
	健康とスポーツ	海外での語学研修	実習	30		2		2	選択	言語聴覚専攻必修				○
		健康の科学	講義	15	2			2						
		食生活と健康	講義	15	2			2						
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2						
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1						
	人文・社会・自然	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1			1	選択必修 2単位					
		哲 学 と 倫 理	講義	15	2			2						
		仏 教 文 化	講義	15	2			2						
		文 化 人 類 学	講義	15	2			2						
		言 語 と 文 学	講義	15	2			2						
		日 本 文 化 の 理 解	講義	15	2			2						
		京 都 の 歴 史 と 文 化	講義	15	2			2						
		芸 術 文 化 論	講義	15	2			2						
		サブカルチャー論	講義	15	2			2						
		現代アジア事情	講義	15	2			2						
		現代欧米事情	講義	15	2			2						
		国際社会の理解	講義	15	2			2						
		国際社会とジェンダー	講義	15	2			2						

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関	連	資	格	
					1年	2年	3年	4年								
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然Ⅱ群	心 理 学	講義	15	2			2	選択必修2単位			○	○		○	
		社 会 学	講義	15	2			2								
		日 本 国 憲 法	講義	15	2			2								
		現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2								
		現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2								
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2								
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2								
		生 命 の 科 学	講義	15	2			2								
		生 活 と 物 理 ・ 化 学	講義	15	2			2								
		地 域 と 環 境	講義	15	2			2								
		生 活 と 防 災	講義	15	2			2								
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2								
	キャリアデザイン	情報リテラシー基礎	演習	30	1			1	選択							
		情報リテラシー応用	演習	30	1			1								
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1			1								
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1			1								
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1			1								
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2		2								
		プログラミング入門	演習	15		2		2								
		産官学連携プロジェクト	演習	15	2			2								
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2		2								
	留学生	日 本 語 F I	演習	30	1			1	外国人留学生必修							
		日 本 語 F II	演習	30	1			1								
		日 本 語 S I	演習	30		1		1								
		日 本 語 S II	演習	30		1		1								
		日 本 事 情 I	演習	30	1			1								
		日 本 事 情 II	演習	30	1			1								
	共通専門科目	包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	講義	15			2		2	選択	言語聴覚専攻必修					
		生 命 倫 理	講義	15			2		2							
		ターミナルケア	演習	30			1		1	必修						
		専門職の連携（基礎）	講義	15	2				2							
		専門職の連携（応用）	演習	30				1	1	選択						
		医 療 福 祉 連 携 論	講義	15		2			2	必修						
		障 害 者 福 祉	講義	15		2			2	選択						
社会福祉専攻専門科目	人間と社会専門基礎科目	子 ども と 社 会 福 祉	講義	15	2				2	必修						
		仏 教 と 社 会 福 祉	講義	15		2			2							
		基 礎 演 習 I	演習	30	1				1							
		基 礎 演 習 II	演習	30	1				1							
		現代社会と福祉I(社会福祉)	講義	15	2				2	選択						
		現 代 社 会 と 福 祉 II	講義	15	2				2							

区分			学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・ 選・自	備 考	関	連	資	格		
						1 年	2 年	3 年	4 年									
社会福祉専攻専門科目	専門基礎科目	医療と福祉	基 礎 演 習 Ⅲ	演習	30		1			1	必修							
			基 礎 演 習 Ⅳ	演習	30		1			1								
			保 健 医 療	講義	15		2			2	選択		○	○	○			
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	15			2		2				○				
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	15			2		2				○				
			精神障害者の生活支援システム	講義	15			2		2				○				
	社会福祉の基礎	社 会 福 祉 専 門 演 習 Ⅰ	演習	15			2		2	必修								
		社 会 福 祉 専 門 演 習 Ⅱ	演習	15			2		2									
		医 学 知 識	講義	15		2			2	選択		○	○					
		社 会 調 査 の 基 礎	講義	15		2			2			○						
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	講義	15	2				2			○		○				
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	講義	15	2				2			○		○				
		相談援助の理論と方法Ⅰ	講義	15		2			2			○						
		相談援助の理論と方法Ⅱ	講義	15		2			2			○						
		相談援助の理論と方法Ⅲ	講義	15			2		2			○		○				
		相談援助の理論と方法Ⅳ	講義	15			2		2			○		○				
		地 域 福 祉 Ⅰ	講義	15		2			2			○	○	○				
		地 域 福 祉 Ⅱ	講義	15		2			2			○	○	○				
		社会福祉の展開 専門科目	社 会 福 祉 専 門 演 習 Ⅲ	演習	15				2	2		必修						
			社 会 福 祉 専 門 演 習 Ⅳ	演習	15				2	2								
			卒 業 研 究	演習	—				4	4		選択						
			相 談 援 助 演 習 Ⅰ	演習	15		2			2			○	○				
			相 談 援 助 演 習 Ⅱ	演習	15		2			2			○	○				
			社 会 保 障 Ⅰ	講義	15		2			2			○	○	○			
			社 会 保 障 Ⅱ	講義	15		2			2			○	○	○			
			高 齢 者 福 祉	講義	15		2			2			○					
			介 護 福 祉	講義	15		2			2			○					
			児童・家庭福祉(子ども家庭福祉)	講義	15		2			2			○		○			
			生 活 保 護 制 度	講義	15		2			2			○	○	○			
			就 労 支 援 サ ー ビ ス	講義	15		1			1			○					
	権利擁護と成年後見制度		講義	15		2			2	○	○							
	司 法 福 祉		講義	15		1			1	○								
	福祉行財政と福祉計画		講義	15			2		2	○	○		○					
	社 会 福 祉 運 営 管 理		講義	15			2		2	○								
	社 会 的 養 護 Ⅰ		講義	15			2		2				○					
	社会福祉の応用		社 会 福 祉 学 特 講 Ⅰ	講義	15				2	2	選択							
		社 会 福 祉 学 特 講 Ⅱ	講義	15				2	2									
		社 会 福 祉 学 特 講 Ⅲ	講義	15				2	2									
		社 会 福 祉 学 特 講 Ⅳ	講義	15				2	2									

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 連 資 格			
				1 年	2 年	3 年	4 年				社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士	保 育 士	言 語 聴 覚 士
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の応用 専門科目	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15		2		2	選択			○		
		精神疾患とその治療Ⅱ	講義	15			2	2				○		
		精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	15		2		2				○		
		精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	講義	15			2	2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	15		2		2				○		
		相 談 援 助 演 習 Ⅲ	演習	15		2		2			○	○	○	
		相 談 援 助 演 習 Ⅳ	演習	15		2		2			○	○	○	
		発達心理学入門(保育の心理学)	講義	15		2		2					○	
		子 ど も の 保 健	講義	15		2		2					○	
		子どもの健康と安全	演習	15		2		2					○	
		子ども家庭支援論	講義	15		2		2					○	
		保育の計画と評価	講義	15		2		2					○	
		保 育 内 容 総 論	演習	15		2		2					○	
		子 ど も と 健 康	演習	15		2		2					○	
		乳 児 保 育 Ⅱ	演習	15		2		2					○	
		障 害 児 保 育	演習	15		2		2					○	
		社 会 的 養 護 Ⅱ	演習	15		2		2					○	
		相談援助演習Ⅴ(保育実践演習)	演習	15			2	2			○	○	○	
		相談援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡA	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡB	演習	15		2		2			○			
		相 談 援 助 実 習 A	実習	45		2		2			○			
		相 談 援 助 実 習 B	実習	45		2		2			○			
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	15			4	4				○		
		精神保健福祉援助実習A	実習	45			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習B	実習	45			3	3				○		
		子 ど も の 体 育	演習	15		2		2					○	
		音 楽 療 法	演習	15		2		2					○	
		図 画 工 作	演習	15		2		2					○	
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1					○	
		保 育 実 習 Ⅱ	実習	40			2	2					○	

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関	連	資	格
				1年	2年	3年	4年							
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の応用	保育実習指導Ⅱ	演習	30			1	1	選択				○	
	専門科目	保育実習Ⅲ	実習	40			2	2					○	
		保育実習指導Ⅲ	演習	30			1	1					○	
自由科目		保育原理	講義	15		2		2	自由				○	
		教育原理	講義	15		2		2					○	
		保育者論	講義	15		2		2					○	
		子どもの理解と援助	演習	15		2		2					○	
		乳児保育Ⅰ	講義	15		2		2					○	
		子ども家庭支援の心理学	講義	15		2		2					○	
		子育て支援	演習	15		2		2					○	
		子どもの食と栄養	演習	15		2		2					○	
		子どもと人間関係	演習	15		2		2					○	
		子どもとことば	演習	15		2		2					○	
		保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40		2		2					○	
		保育実習Ⅰ（施設）	実習	40			2	2					○	
		保育実習指導Ⅰ	演習	15		2		2					○	
言語聴覚専攻専門科目	人間と社会	基礎ゼミⅠ	演習	30	1			1	必修					
		基礎ゼミⅡ	演習	30	1			1						
		言語運用と数的処理の基礎	演習	30	1			1	選択					○
		健康カウンセリング	講義	15		2		2	選択					○
	医療と福祉	社会と統計	講義	15		2		2	必修					○
		社会保障制度・関係法規	講義	15		1		1	必修					○
	言語聴覚療法の基礎	栄養サポート論	講義	15		2		2	選択					○
		臨床医学総論	講義	15	1			1	必修					○
		臨床基礎医学	講義	15	2			2						○
		リハビリテーション概論・医学	講義	15		2		2						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅰ(呼吸発声発語系)	演習	30	1			1						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ(聴覚系)	講義	15	1			1						○
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ(神経系)	演習	30	1			1						○
		言語発達学	講義	15	1			1						○
		生涯発達心理学	講義	15		2		2						○
		認知・学習心理学	講義	15		2		2						○
	言語聴覚療法の展開	臨床心理学	講義	15		2		2	必修					○
		言語聴覚障害学概論	講義	15	2			2						○
		臨床医学Ⅰ(内科学・小児科学)	講義	15		2		2						○
		臨床医学Ⅱ(耳鼻咽喉科・形成外科)	講義	15		2		2						○
		臨床医学Ⅲ(精神医学・臨床神経学)	講義	15		2		2						○
		臨床歯科医学・口腔外科学	講義	15		1		1						○
		心理測定法	講義	15		2		2						○

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・ 選・自	備 考	関 連 資 格	社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士	保 育 士	言 語 聴 覚 士		
				1 年	2 年	3 年	4 年										
言語聴覚専攻専門科目	言語聴覚療法の展開 専門科目	言 語 学	講義	15	2			2	必修							○	
		音 声 学	講義	15		2		2									
		音 響 学	講義	15		2		2									
		失 語 症Ⅰ	演習	30	1			1									
		失 語 症Ⅱ	演習	30		1		1									
		高次脳機能障害Ⅰ	演習	30		1		1									
		高次脳機能障害Ⅱ	演習	30			1	1									
		言語発達障害学ⅠA(各論)	演習	30	1			1									
		言語発達障害学ⅠB(各論)	演習	30		1		1									
		言語発達障害学Ⅱ(評価)	講義	15		2		2									
		言語発達障害学Ⅲ(指導法)	講義	15			2	2									
		発声発語障害ⅠA(小児構音障害)	演習	30		1		1									
		発声発語障害ⅠB(小児構音障害)	演習	30			1	1									
		発声発語障害ⅡA(成人)	演習	30		1		1									
		発声発語障害ⅡB(成人)	演習	30		1		1									
		発声発語障害Ⅲ(吃音)	演習	30		1		1									
		摂食嚥下障害学	講義	15		2		2									
		聴覚障害学Ⅰ(補聴・人工内耳)	講義	15		1		1									
		聴覚障害学Ⅱ(小児)	講義	15		2		2									
		聴覚障害学Ⅲ(成人)	講義	15			2	2									
		聴覚障害学概論	講義	15	1			1									
	言語聴覚療法の応用	言語聴覚障害診断学演習Ⅰ(小児)	演習	30			1	1	必修							○	
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ(成人)	演習	30			1	1									
		失 語 症 演 習	演習	30			1	1									
		高次脳機能障害学演習	演習	30			1	1									
		言語発達障害学演習	演習	30			1	1									
		発声発語障害学演習Ⅰ(小児)	演習	30			1	1									
		発声発語障害学演習Ⅱ(成人)	演習	30			1	1									
		摂食嚥下障害学演習	演習	30		1		1									
		聴 覚 障 害 学 演 習	演習	30			1	1									
		画 像 診 断 学 演 習	演習	30			1	1									
		言語聴覚障害学総合演習(検査・機器)	演習	30			1	1									
	言語聴覚療法の発展	言 語 聴 覚 障 害 学 特 論	演習	30			1	1	必修							○	
		言 語 聴 覚 障 害 実 習Ⅰ	実習	30			1	1									
		言 語 聴 覚 障 害 実 習Ⅱ	実習	30			1	1									
		言 語 聴 覚 障 害 実 習Ⅲ	実習	30				1	1								選択
		言 語 聴 覚 障 害 実 習Ⅳ	実習	30				1	1								
		認 知 症 特 論	講義	15				1	1								
		摂食嚥下障害学特論	講義	15				1	1								

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保 育 士	言語聴覚士
言語聴覚専攻専門科目	卒 業 研 究	演習	—				2	2	必修					
	専 門 ゼ ミ I	演習	30				1	1						
	専 門 ゼ ミ II	演習	30				1	1						
	臨床実習(評価実習)4週間	実習	45			4		4						○
	臨床実習(総合実習)8週間	実習	45				8	8						○

<卒業要件及び履修方法>

【社会福祉専攻】

リベラルアーツ教育科目は 28 単位以上修得すること（必修 10 単位、選択必修 4 単位、選択 14 単位）。専門科目は 100 単位以上修得すること（必修 24 単位、選択 76 単位）。リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて 計 128 単位以上修得すること。

※社会福祉専攻の学生は言語聴覚専攻専門科目を履修できない。

【言語聴覚専攻】

リベラルアーツ教育科目は 25 単位以上修得すること（必修 13 単位、選択必修 5 単位、選択 7 単位）。専門科目は 103 単位以上修得すること（必修 95 単位、選択 8 単位）。リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて 計 128 単位以上修得すること。

※言語聴覚専攻の学生はリベラルアーツ教育科目の「医療英語」、「健康の科学」、共通専門科目の「包括的ヘルスケア論」、「ターミナルケア」を必修とし、社会福祉専攻専門科目を履修できない。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 医療福祉学科

〈2020 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関	連	資	格	
				1年	2年	3年	4年								
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修	言語聴覚専攻は医療英語必修、他いずれか1単位選択必修 言語聴覚専攻必修				資格取得のためには、要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、28単位以上を履修すること。	○
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2						○	
		京都光華の学び	演習	30	1			1						○	
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1							
		アカデミックライティング	演習	30	1			1							
		伝統文化	演習	30		1		1							
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1			1	選択						○
		総合英語Ⅱ	演習	30	1			1							○
		英会話Ⅰ	演習	30	1			1							○
		英会話Ⅱ	演習	30	1			1							○
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1							○
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1							○
		医療英語	演習	30	1			1							○
		中国語Ⅰ	演習	30	1			1							○
		中国語Ⅱ	演習	30	1			1							○
		ハンゲルⅠ	演習	30	1			1							○
		ハンゲルⅡ	演習	30	1			1							○
		海外での語学研修	実習	30		2		2							
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2			2	選択						○
		食生活と健康	講義	15	2			2							
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2							
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1							
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1			1							
	人文・社会・自然Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2			2	選択必修 2単位						
		仏教文化	講義	15	2			2							
		文化人類学	講義	15	2			2							
		言語と文学	講義	15	2			2							
		日本文化の理解	講義	15	2			2							
		京都の歴史と文化	講義	15	2			2							
		芸術文化論	講義	15	2			2							
		サブカルチャー論	講義	15	2			2							
		現代アジア事情	講義	15	2			2							
		現代欧米事情	講義	15	2			2							
		国際社会の理解	講義	15	2			2							
		国際社会とジェンダー	講義	15	2			2							

Ⅱカリキュラム

健康科学部
医療福祉学科

区分			学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関	連	資	格						
						1年	2年	3年	4年													
リベラルアーツ教育科目	人文・社会・自然Ⅱ群	心理学	講義	15	2			2	選択必修 2単位	言語聴覚専攻必修	○	○	資格取得のためには、要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、28単位以上を履修すること。	○								
		社会学	講義	15	2			2			○	○		○								
		日本国憲法	講義	15	2			2						○								
		現代社会と法	講義	15	2			2						○								
		現代社会と政治	講義	15	2			2						○								
		くらしのなかの経済学	講義	15	2			2						○								
		くらしのなかの統計学	講義	15	2			2						○								
		生命の科学	講義	15	2			2						○								
		生活と物理・化学	講義	15	2			2						○								
		地域と環境	講義	15	2			2						○								
		生活と防災	講義	15	2			2						○								
		ボランティア論	講義	15	2			2						○								
	キャリアデザイン	情報リテラシー基礎	演習	30	1			1	選択		情報リテラシー応用	演習		30	1		1					
		数的処理の基礎	演習	30	1			1			読解と思考の技法	演習		30	1		1					
		日本語表現の技法	演習	30	1			1			Webデザイン	演習		15		2		2				
		プログラミング入門	演習	15		2		2			産官学連携プロジェクト	演習		15	2		2					
		インターンシップ	実習	30		2		2														
		留学生	日本語FⅠ	演習	30	1					1	外国人留学生必修		日本語FⅡ	演習	30	1		1			
			日本語SⅠ	演習	30		1				1			日本語SⅡ	演習	30		1		1		
			日本語事情Ⅰ	演習	30	1					1			日本語事情Ⅱ	演習	30	1		1			
			共通専門科目	包括的ヘルスケア論	講義	15					2			2	選択	言語聴覚専攻必修						
	生命倫理			講義	15			2	2		言語聴覚専攻必修					○						
	ターミナルケア			演習	30			1	1		必修								○			
	専門職の連携（基礎）	講義		15	2			2	選択								○					
	専門職の連携（応用）	演習		30				1			1											
	医療福祉連携論	講義		15		2		2	必修													
	障害者福祉	講義		15		2		2	選択		○	○		○	○							
	社会福祉専攻専門科目	人間と社会専門基礎科目	子どもと社会福祉	講義	15	2			2		必修	仏教と社会福祉		講義	15		2		2			
			基礎演習Ⅰ	演習	30	1			1			基礎演習Ⅱ		演習	30	1		1				
			現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)	講義	15	2			2			選択		○	○	○						
			現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	2			2					○	○	○						

区分		学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・ 選・ 自	備 考	関 連 資 格				
					1 年	2 年	3 年	4 年				社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士	保 育 士	言 語 聴 覚 士	
社会福祉専攻専門科目	専門基礎科目	医療と福祉	基 礎 演 習 Ⅲ	演習	30		1		1	必修						
			基 礎 演 習 Ⅳ	演習	30		1		1							
			保 健 医 療	講義	15		2		2	選択		○	○	○		
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	15			2				2		○		
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	15			2				2		○		
			精神障害者の生活支援システム	講義	15			2				2		○		
	社会福祉の基礎 															

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関 連 資 格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保育士	言語聴覚士
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の応用 専門科目	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15		2		2	選択			○		
		精神疾患とその治療Ⅱ	講義	15			2	2				○		
		精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	15		2		2				○		
		精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	講義	15			2	2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	15		2		2				○		
		相談援助演習Ⅲ	演習	15		2		2			○	○	○	
		相談援助演習Ⅳ	演習	15		2		2			○	○	○	
		発達心理学入門(保育の心理学)	講義	15		2		2					○	
		子どもの保健	講義	15		2		2					○	
		子どもの健康と安全	演習	15		2		2					○	
		子ども家庭支援論	講義	15		2		2					○	
		保育の計画と評価	講義	15		2		2					○	
		保育内容総論	演習	15		2		2					○	
		子どもと健康	演習	15		2		2					○	
		乳児保育Ⅱ	演習	15		2		2					○	
		障害児保育	演習	15		2		2					○	
		社会的養護Ⅱ	演習	15		2		2					○	
		相談援助演習Ⅴ(保育実践演習)	演習	15			2	2			○	○	○	
		相談援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡA	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習指導ⅡB	演習	15		2		2			○			
		相談援助実習A	実習	45		2		2			○			
		相談援助実習B	実習	45		2		2			○			
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	15			4	4				○		
		精神保健福祉援助実習A	実習	45			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習B	実習	45			3	3				○		
		子どもの体育	演習	15		2		2					○	
		音楽療法	演習	15		2		2					○	
		図画工作	演習	15		2		2					○	
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1					○	
		保育実習Ⅱ	実習	40			2	2					○	
		保育実習指導Ⅱ	演習	30			1	1					○	

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 連 資 格	社会福祉士	精神保健福祉士	保 育 士	言語聴覚士
				1年	2年	3年	4年								
基礎専門科目 専門科目 社会福祉の応用	保 育 実 習 Ⅲ	実習	40					2	2	選択				○	
	保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30					1	1					○	
	保 育 原 理	講義	15		2				2	自由				○	
	教 育 原 理	講義	15		2				2					○	
	保 育 者 論	講義	15		2				2					○	
	子どもの理解と援助	演習	15			2			2					○	
	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	15			2			2					○	
	子ども家庭支援の心理学	講義	15			2			2					○	
	子 育 て 支 援	演習	15		2				2					○	
	子どもの食と栄養	演習	15		2				2					○	
	子どもと人間関係	演習	15		2				2					○	
	子 ども と こ と ば	演習	15		2				2					○	
	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40			2			2					○	
	保育実習Ⅰ（施設）	実習	40				2		2					○	
自由科目	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15			2			2					○	
	基 礎 ゼ ミ Ⅰ	演習	30	1					1	必修					
	基 礎 ゼ ミ Ⅱ	演習	30	1					1						
	言語運用と数的処理の基礎	演習	30	1					1	選択					
	健康カウンセリング	講義	15			2			2	選択					○
	社 会 と 統 計	講義	15			2			2	必修					○
	社会保障制度・関係法規	講義	15			1			1	必修					○
	栄 養 サ ポ ー ト 論	講義	15			2			2	選択					○
	臨 床 医 学 総 論	講義	15	1					1	必修					○
	臨 床 基 礎 医 学	講義	15	2					2						○
	リハビリテーション概論・医学	講義	15		2				2						○
	音声・言語・聴覚医学Ⅰ(呼吸発声発語系)	演習	30	1					1						○
	音声・言語・聴覚医学Ⅲ(神経系)	演習	30	1					1						○
	言 語 発 達 学	講義	15	1					1						○
	生涯発達心理学	講義	15			2			2						○
	認 知 ・ 学 習 心 理 学	講義	15		2				2						○
	臨 床 心 理 学	講義	15			2			2						○
	言 語 聴 覚 障 害 学 概 論	講義	15	2					2						○
	聴 覚 障 害 学 概 論	演習	30	1					1						○
	臨床医学Ⅰ(内科学・小児科学)	講義	15		2				2	必修					○
	臨床医学Ⅱ(耳鼻咽喉科・形成外科)	講義	15		2				2						○
	臨床医学Ⅲ(精神医学・臨床神経学)	講義	15		2				2						○
	臨床歯科医学・口腔外科学	講義	15		1				1						○
	心 理 測 定 法	講義	15			2			2						○
	言 語 学	講義	15	2					2						○

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・ 選・自	備 考	関 連 資 格	社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士	保 育 士	言 語 聴 覚 士	
				1 年	2 年	3 年	4 年									
言語聴覚専攻専門科目	言語聴覚療法の展開	音 声 学	講義	15		2		2	必修							○
		音 響 学	講義	15		2		2								
		失 語 症 I	演習	30	1			1								
		失 語 症 II	演習	30		1		1								
		高次脳機能障害 I	演習	30		1		1								
		高次脳機能障害 II	演習	30			1	1								
		言語発達障害学IA(各論)	演習	30	1			1								
		言語発達障害学IB(各論)	演習	30		1		1								
		言語発達障害学Ⅱ(評価)	講義	15		2		2								
		言語発達障害学Ⅲ(指導法)	講義	15			2	2								
		発声発語障害IA(小児構音障害)	演習	30		1		1								
		発声発語障害IB(小児構音障害)	演習	30			1	1								
		発声発語障害Ⅱ A (成人)	演習	30		1		1								
		発声発語障害Ⅱ B (成人)	演習	30		1		1								
		発声発語障害Ⅲ (吃音)	演習	30		1		1								
		摂食嚥下障害学	講義	15		2		2								
		聴覚障害学I(補聴・人工内耳)	講義	15		1		1								
		聴覚障害学Ⅱ (小児)	講義	15		2		2								
		聴覚障害学Ⅲ (成人)	講義	15			2	2								
	音声・言語・聴覚医学Ⅱ(聴覚系)	演習	30		1		1									
	言語聴覚療法の応用	言語聴覚障害診断学演習I(小児)	演習	30		1		1	必修							
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ(成人)	演習	30		1		1								
		失 語 症 演 習	演習	30		1		1								
		高次脳機能障害演習	演習	30			1	1								
		言語発達障害学演習	演習	30		1		1								
		発声発語障害演習I(小児)	演習	30		1		1								
		発声発語障害演習Ⅱ(成人)	演習	30		1		1								
		摂食嚥下障害学演習	演習	30		1		1								
		聴 覚 障 害 学 演 習	演習	30		1		1								
		画 像 診 断 学 演 習	演習	30		1		1								
	言語聴覚療法の発展	言語聴覚障害学総合演習(検査・機器)	演習	30		1		1	選択							
		言語聴覚障害実習Ⅰ	実習	30		1		1	必修							
言語聴覚障害実習Ⅱ		実習	30		1		1									
言語聴覚障害実習Ⅲ		実習	30			1	1	選択								
言語聴覚障害実習Ⅳ		実習	30			1	1									
認知症特論		講義	15			1	1									
摂食嚥下障害学特論		講義	15			1	1									
卒業研究		演習	—			2	2	必修								
専門ゼミⅠ		演習	30			1	1									

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必・選・自	備 考	関 連 資 格			
				1年	2年	3年	4年				社会福祉士	精神保健福祉士	保 育 士	言語聴覚士
言語聴覚専攻専門科目	専 門 ゼ ミ Ⅱ	演習	30				1	1	必修					
	臨床実習（見学実習）1週間	実習	45		1			1						○
	臨床実習（評価実習）4週間	実習	45			4		4						○
	臨床実習（総合実習）8週間	実習	45				8	8						○

<卒業要件及び履修方法>

【社会福祉専攻】

リベラルアーツ教育科目は 28 単位以上 修得すること（必修 10 単位、選択必修 4 単位、選択 14 単位）。専門科目は 100 単位以上 修得すること（必修 24 単位、選択 76 単位）。リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上 修得すること。

※社会福祉専攻の学生は言語聴覚専攻専門科目を履修できない。

【言語聴覚専攻】

リベラルアーツ教育科目は 25 単位以上 修得すること（必修 13 単位、選択必修 5 単位、選択 7 単位）。専門科目は 103 単位以上 修得すること（必修 95 単位、選択 8 単位）。リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上 修得すること。

※言語聴覚専攻の学生はリベラルアーツ教育科目の「医療英語」、「健康の科学」、共通専門科目の「包括的ヘルスケア論」、「ターミナルケア」を必修とし、社会福祉専攻専門科目を履修できない。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<履修登録上限単位の緩和>

2020 年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4 単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5 を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

○実習履修条件—社会福祉士

3年次で「相談援助実習A」と「相談援助実習指導ⅡA」、「相談援助実習B」と「相談援助実習指導ⅡB」を履修するための条件。

- ①「相談援助実習A」と「相談援助実習指導ⅡA」、「相談援助実習B」と「相談援助実習指導ⅡB」はそれぞれ同時に履修すること。
- ②原則として2年次修了までに1・2年次配当の卒業必修科目、社会福祉士に関する指定科目の単位を修得していること。
- ③「相談援助実習指導Ⅰ」担当教員による意思確認および担当教員会議において、「相談援助実習」の履修について誠実な態度で臨んでおり、また社会福祉士国家試験合格を目指し、かつ社会福祉専門職に就職する意思が堅固であると認められること。

注1

「相談援助実習A」・「相談援助実習指導ⅡA」と「相談援助実習Ⅲ」、「相談援助実習B」・「相談援助実習指導ⅡB」と「相談援助実習Ⅳ」は、原則として同時に履修すること。

注2

2年次修了までに②③の条件を満たさない場合は、「相談援助実習A」と「相談援助実習指導ⅡA」、「相談援助実習B」と「相談援助実習指導ⅡB」は4年次以上で履修する。

注3

4年次以上で「相談援助実習A」と「相談援助実習指導ⅡA」、「相談援助実習B」と「相談援助実習指導ⅡB」を履修する場合でも、前年度までに②③の条件を満たしておかなければならない。

注4

「注2」に該当する場合、「相談援助実習指導Ⅰ」の単位を修得していても、「相談援助実習A」と「相談援助実習指導ⅡA」、「相談援助実習B」と「相談援助実習指導ⅡB」を履修する前年度に再度「聴講」として「相談援助実習指導Ⅰ」を受講しなければならない。

注5

卒業後に「相談援助実習A」と「相談援助実習指導ⅡA」、「相談援助実習B」と「相談援助実習指導ⅡB」を科目等履修生として履修する場合の条件は、別途指示する。

○実習履修条件—精神保健福祉士

精神保健福祉援助実習を履修するための条件。

- (1)1年次から3年次にかけて実施する説明会・勉強会にすべて出席し、示された課題をすべて提出し、基準以上の評価が得られること。
- (2)3年次修了までに原則として社会福祉士国家試験受験資格取得に関する科目、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する科目を含む以下の科目において128単位以上を修得し、修得単位の6割程度の科目の成績が「秀」または「優」であること。
- ①卒業の要件となっているリベラルアーツ教育科目（基礎・教養科目）（ ）単位数
28単位以上（社会学(2)、心理学(2)を含む。）

② 1, 2, 3 年次配当の卒業必修科目 () 単位数

健康科学概論(2) (2017 年度以前入学生対象)・専門職の連携 (基礎) (2) (2018 年度以降入学生対象)・医療福祉連携論(2)・女性と社会福祉(2) (2018 年度以前入学生対象)・子どもと社会福祉(2) (2019 年度入学生対象)・仏教と社会福祉(2)・基礎演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ (各1)・社会福祉専門演習Ⅰ・Ⅱ (各2)

③ 1, 2, 3 年次配当の社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格取得に共通する必要科目 () 単位数

障害者福祉(2)・現代社会と福祉Ⅰ・Ⅱ (各2)・保健医療(2)・医学知識(2)・地域福祉Ⅰ・Ⅱ (各2) 相談援助演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ (各2)・社会保障Ⅰ・Ⅱ (各2)・生活保護制度(2)・権利擁護と成年後見制度(2)・福祉行財政と福祉計画(2)

④ 1, 2, 3 年次配当の社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目 () 単位数

社会調査の基礎(2)・相談援助の基盤と専門職Ⅰ・Ⅱ (各2)・相談援助の理論と方法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ (各2)・高齢者福祉(2)・介護福祉(2)・児童・家庭福祉(2) (2018 年度以前入学生対象)・児童家庭福祉 (子ども家庭福祉) (2) (2019 年度入学生対象)・相談援助実習指導Ⅰ・ⅡA・ⅡB (各2)・相談援助実習A・B (各2)・社会福祉運営管理(2)・就労支援サービス(1)・司法福祉(1)

⑤ 3 年次配当の精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目 () 単位数

精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ・Ⅱ (各2)・精神障害者の生活支援システム(2)・精神疾患とその治療Ⅰ(2)・精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(各2)・精神保健の課題と支援Ⅰ・Ⅱ (各2)・精神保健福祉相談援助の基盤 (基礎) (2) (2019 年度以前入学生対象)・精神保健福祉援助実習指導Ⅰ(2)

(3)面接審査に合格すること。

なお、実習履修の希望者が定員 (医療福祉学科社会福祉専攻 10 名・心理学科 5 名) を超えた場合、上記の履修条件に加え 2 年修了時における GPA 値を基準に実習履修者を決定します。

※社会福祉士の「相談援助実習」を履修している学生については、「精神保健福祉援助実習」のうち、60 時間を上限として、精神科病院等の医療機関以外の実習を免除可能とする。

○実習履修条件一言語聴覚士

1、「臨床実習 (評価実習) 4 週間」履修条件

・原則として 3 年次前期までの専門基礎科目・専門科目必修科目をすべて修得していること。

2、「臨床実習 (総合実習) 8 週間」履修条件

・原則として 3 年次前期までの専門基礎科目・専門科目必修科目をすべて修得していること。

3、「臨床実習 (評価実習) 4 週間」「臨床実習 (総合実習) 8 週間」履修条件

・実習前オリエンテーションに出席すること、実習に関わる書類をすべて提出すること、指定された実習準備 (実習前実力試験を含む) をすべて行うこと。

・上記の条件をすべて満たした上で、専攻教員による審査会議において履修を許可されること。

○保育士課程の履修条件

①「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」担当教員等による意思確認および社会福祉専攻会議において、保育士課程の履修に

ついて、誠実な態度で臨んでおり、また、社会福祉士国家試験の合格を目指す意思が堅固であると認められること。

②「保育実習Ⅰ」・「保育実習Ⅱ」・「保育実習Ⅲ」を実施する年次には「保育実習指導Ⅰ」・「保育実習指導Ⅱ」・「保育実習指導Ⅲ」を開講し、それぞれの実習に関わる事前事後指導を行う。「保育実習Ⅰ」と「保育実習指導Ⅰ」ならびに「保育実習Ⅱ」と「保育実習指導Ⅱ」、「保育実習Ⅲ」と「保育実習指導Ⅲ」は同時に履修しなければならない。

また、それぞれの実習を履修するには原則として以下の条件を満たしていなければならない。

< 2018 年度以前入学生対象 >

「保育実習Ⅰ（保育所）」

「保育原理」「保育者論」「発達心理学」「社会的養護」「子どもの食と栄養」「保育内容総論」の各科目の単位及び「子どもと人間関係」「子どもと健康」「子どもとことば」のうち2科目以上の単位を修得済みであること。

「保育実習Ⅰ（施設）」「保育実習Ⅱ」ならびに「保育実習Ⅲ」

「相談援助実習 A」「相談援助実習 B」「相談援助実習指導Ⅱ A」「相談援助実習指導Ⅱ B」「保育実習Ⅰ」「保育実習指導Ⅰ」「障がい児保育」「保健医療保育概論Ⅰ」「保健医療保育概論Ⅱ」「乳児保育演習」の各科目の単位及び「子どもと人間関係」「子どもと健康」「子どもとことば」のうち2科目以上の単位、「子どもの体育」「音楽療法」「図工」のうち2科目以上の単位を修得済みであること。

< 2019・2020 年度入学生対象 >

「保育実習Ⅰ（保育所）」

「保育原理」「教育原理」「児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）」「現代社会と福祉Ⅰ（社会福祉）」「子ども家庭支援論」「発達心理学入門（保育の心理学）」「子どもの食と栄養」「子どもと人間関係」「子どもとことば」「子どもと健康」「子育て支援」の各科目の単位を修得済みであること。

「保育実習Ⅰ（施設）」「保育実習Ⅱ」ならびに「保育実習Ⅲ」

「相談援助実習 A」「相談援助実習 B」「相談援助実習指導Ⅱ A」「相談援助実習指導Ⅱ B」「保育実習Ⅰ（保育所）」「保育実習指導Ⅰ」「社会的養護Ⅰ」「保育者論」「子どもの理解と援助」「保育の計画と評価」「保育内容総論」「乳児保育Ⅰ」「乳児保育Ⅱ」「子どもの保健」「障害児保育」「社会的養護Ⅱ」「子どもの健康と安全」「子ども家庭支援の心理学」の各科目の単位及び「子どもの体育」「音楽療法」「図画工作」のうち2科目以上の単位を修得済みであること。

E. 健康科学部 心理学科

〈2017 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				社会調査士	福祉士	精神保健	認定心理士	保育士
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修	いずれか1科目選択必修					○
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2							○
	仏教学概説	講義	15		2			2	選択						
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修						○
	日本文化の理解	講義	15	2				2	選択						○
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修						○
	英語 S 1	演習	30	2				2							○
	英語 S 2	演習	30	2				2							○
	英語 S 3	演習	30		2			2							○
	英語 S 4	演習	30		2			2							○
	I C T 演習Ⅰ	演習	30	1				1							○
	I C T 演習Ⅱ	演習	30	1				1							○
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1							○
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1							○
	健康の科学	講義	15	2				2	選択						
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1							
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	1				1	必修						○
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1							○
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1	選択						
	インターンシップ	実習	30			2		2							
	文学	講義	15	2				2							
	歴史	講義	15	2				2							
	京都学	講義	15	2				2							
	ことばと文化	講義	15	2				2							
	サブカルチャー論	講義	15	2				2							
	映画と演劇	講義	15	2				2							
	現代社会と法	講義	15	2				2							
	日本国憲法	講義	15	2				2							
	経済学	講義	15	2				2							
	社会学	講義	15	2				2					○		
	心理学	講義	15	2				2					○		
	哲学と人生	講義	15	2				2							
	地域環境学	講義	15	2				2							
	環境学	講義	15	2				2							
	食品と栄養	講義	15	2				2							
	社会と科学	講義	15	2				2							
	生命の科学	講義	15	2				2							

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格						
				1年	2年	3年	4年				社会調査士	福祉士	精神保健	認定心理士	保育士		
基礎・教養科目	中国語	演習	30	1				1	選択	外国人留学生対象科目							
	ハンガール	演習	30	1				1									
	国際理解	講義	15	2				2									
	欧米諸事情	講義	15	2				2									
	アジア諸事情	講義	15	2				2									
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1				1									
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1				1									
	伝統文化とマナーⅠ	実習	30	1				1									
	伝統文化とマナーⅡ	実習	30	1				1									
	生活と物理・化学	講義	15	2				2									
	日本語 FⅠ	演習	30	1				1	必修								
	日本語 FⅡ	演習	30	1				1									
	日本語 SⅠ	演習	30		1			1									
	日本語 SⅡ	演習	30		1			1									
	日本事情Ⅰ	演習	30	1				1									
	日本事情Ⅱ	演習	30	1				1									
専門科目	心理学入門	心理学概論	講義	15	2			2	必修					○			
		社会心理学入門	講義	15	2			2						○			
		発達心理学入門	講義	15	2			2						○	○		
		臨床心理学入門	講義	15	2			2						○			
		社会と統計	講義	15	2			2			○						
		心理学研究法Ⅰ	講義	15	2			2	選択					○			
		環境心理学	講義	15	2			2						○			
		社会ゲーミング・シミュレーション	講義	15	2			2									
		消費者心理学	講義	15	2			2						○			
		京都文化心理学	講義	15	2			2						○			
	健康科学	健康科学概論	講義	15	2			2	必修								
		専門職の連携（基礎）	演習	30	1			1	選択						○		
		専門応用	医学知識	講義	15		2		2		選択			○			
			生理心理学	講義	15		2		2							○	
			神経心理学	講義	15		2		2							○	
			認知心理学	講義	15		2		2							○	
	学習心理学		講義	15		2		2							○		
	スポーツ心理学		講義	15		2		2									
	心理援助	臨床心理学	講義	15		2		2	必修						○		
		心理療法論	講義	15		2		2							○		
		発達心理学	講義	15		2		2							○	○	
		発達障害の心理学	講義	15		2		2	選択						○	○	
		子どもの心理臨床	講義	15		2		2							○	○	
		心理アセスメント実習Ⅰ	実習	30		1		1								○	○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				社会調査士	福祉士	認定心理士	保育士
専門科目	人間関係	心理アセスメント実習Ⅱ	実習	30	1			1	選択				○	○
		人間関係の心理	講義	15	2			2					○	
		児童心理学	講義	15	2			2					○	○
		青年心理学	講義	15	2			2					○	
		家族心理学	講義	15	2			2					○	○
		教育心理学	演習	15	2			2					○	○
		パーソナリティ心理学	講義	15	2			2					○	
		比較行動学Ⅰ	講義	15	2			2					○	
		比較行動学Ⅱ	講義	15	2			2					○	
		子どもと人間関係	演習	15	2			2						○
		子どもとことば	演習	15	2			2						○
	専門応用 人と現代社会	社会心理学	講義	15	2			2	必修				○	
		コミュニティ心理学	講義	15	2			2					○	
		グループ・ダイナミックス	講義	15	2			2						
		犯罪心理学	講義	15	2			2					○	
		産業・組織心理学	講義	15	2			2					○	
		マーケティング心理学	講義	15	2			2						
		社会とジェンダー	講義	15	2			2						
		現代社会と福祉Ⅰ	講義	15	2			2				○		○
		現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	2			2				○		○
		児童・家庭福祉	講義	15	2			2						○
		家庭支援論	講義	15	2			2						○
	データ科学	心理学研究法Ⅱ	講義	15	2			2	必修				○	
		心理学実験演習Ⅰ	演習	15	2			2					○	
		心理学実験演習Ⅱ	演習	15	2			2					○	
		心理学データ解析Ⅰ	演習	30	1			1			○		○	
		心理学データ解析Ⅱ	演習	30	1			1			○		○	
	専門発展 健康科学	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15		2		2	選択			○		
		精神疾患とその治療Ⅱ	講義	15			2	2				○		
		メンタルヘルス論	講義	15		2		2					○	
		小児看護学	講義	15		2		2						
		包括的ヘルスケア論	講義	15		2		2						
		ターミナルケア	演習	30		1		1						
		生命倫理	講義	15		2		2						
		子どもと健康	演習	15		2		2						○
		医療臨床心理学	講義	15		2		2					○	○
		教育臨床心理学	講義	15		2		2					○	○
	心理援助	生涯発達心理学	講義	15		2		2	選択				○	
		プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ	実習	30		1		1					○	○
		プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅱ	実習	30		1		1					○	○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				社会調査士	福祉士	精神保健士	認定心理士	保育士
専攻科	心理援助	心 理 学 実 践 演 習	演習	30		1		1	選択						
		心理学実践演習（子ども相談）	演習	30		1		1							○
		心 理 学 英 語 文 献 講 読 I	演習	30		1		1							
		心 理 学 英 語 文 献 講 読 II	演習	30		1		1							
		心 理 学 特 別 演 習 I	演習	30		1		1							
		心 理 学 特 別 演 習 II	演習	30			1	1							
		発 達 支 援 実 習	演習	15		2		2							
		専 門 職 の 連 携（応 用）	演習	30			1	1							○
	人間関係・現代社会	犯罪者プロファイリング演習	演習	30		1		1	選択				○		
		対人スキル・コーチング演習	演習	30		1		1							○
		社 会 的 養 護	講義	15		2		2							○
	データ科学	心 理 学 デ ー タ 解 析 III	演習	30		1		1	選択		○		○		
		社 会 調 査 法	講義	15		2		2			○				
		社 会 調 査 実 習 I	実習	30		1		1			○				
		社 会 調 査 実 習 II	実習	30		1		1			○				
	精神保健福祉	相 談 援 助 演 習 II	演習	15		2		2	選択			○			
		相 談 援 助 演 習 III	演習	15		2		2				○			
		相 談 援 助 演 習 IV	演習	15		2		2				○			
		相 談 援 助 演 習 V	演習	15			2	2				○			
		精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	15		2		2				○			
		精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	15		2		2				○			
		精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	講義	15		2		2				○			
		精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	講義	15			2	2				○			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	15		2		2				○			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	15		2		2				○			
		福祉行政と福祉計画	講義	15		2		2				○			○
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	15		2		2				○			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	15		2		2				○			
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	15		2		2				○			
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	15		2		2				○			
		精神障害者の生活支援システム	講義	15		2		2				○			
	保育	保 育 原 理	講義	15		2		2	選択						○
		教 育 原 理	講義	15		2		2							○
		保 育 者 論	講義	15		2		2							○
		保 健 医 療 保 育 概 論 I	講義	15		2		2							○
		保 健 医 療 保 育 概 論 II	講義	15		2		2							○
		保 育 課 程 論	講義	15		2		2							○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				社会調査士	福祉士	精神保健認定心理士	保育士
専門科目	心理学演習 研究法	心理学基礎演習Ⅰ	演習	30	1			1	必修					
		心理学基礎演習Ⅱ	演習	30	1			1						
		心理学基礎演習Ⅲ	演習	30		1		1						
		心理学基礎演習Ⅳ	演習	30		1		1						
		心理学専門演習Ⅰ	演習	15		2		2	選択	2科目のうち 1科目選択必修				
		心理学専門演習Ⅰ（保育実践演習）	演習	15		2		2						○
		心理学専門演習Ⅱ	演習	15		2		2	必修					
		心理学専門演習Ⅲ	演習	15			2	2						
		心理学専門演習Ⅳ	演習	15			2	2						
	論文・研究	卒業研究	演習	—			4	4	選択	2科目のうち 1科目選択必修			○	
		卒業論文	演習	—			6	6					○	
自由科目		コンピュータ活用A	演習	30		1		1	自由					
		コンピュータ活用B	演習	30		1		1						
		地域福祉Ⅰ	講義	15		2		2				○		
		地域福祉Ⅱ	講義	15		2		2				○		
		社会保障Ⅰ	講義	15		2		2				○		○
		社会保障Ⅱ	講義	15		2		2				○		○
		生活保護制度	講義	15		2		2				○		○
		保健医療	講義	15		2		2				○		○
		権利擁護と成年後見制度	講義	15		2		2				○		○
		障害者福祉	講義	15		2		2				○		
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	15			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2				○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	15			4	4				○		
		精神保健福祉援助実習A	実習	45			2	2				○		
		精神保健福祉援助実習B	実習	45			3	3				○		
		子どもの食と栄養	演習	15		2		2						○
		相談援助演習Ⅰ	演習	15		2		2				○		○
		保育内容総論	演習	15		2		2						○
		乳児保育演習	演習	15		2		2						○
		障がい児保育	演習	15		2		2						○
		社会的養護内容	演習	15		2		2						○
		子どもの体育	演習	15		2		2						○
		音楽療法	演習	15		2		2						○
		図工	演習	15		2		2						○
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1						○
		保健医療保育演習	演習	15			2	2						○
		保育実習指導Ⅰ	演習	15		2		2						○
		保育実習指導Ⅱ	演習	30			1	1						○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				社会調査士	福祉士	精神保健	認定心理士	保育士
自由科目	保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30				1	1	自由						○
	保 育 実 習 Ⅰ（保 育 所）	実習	40		2			2							○
	保 育 実 習 Ⅰ（施 設）	実習	40		2			2							○
	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40				2	2							○
	保 育 実 習 Ⅲ	実習	40				2	2							○

<卒業要件及び履修方法>

基礎・教養科目は必修科目 21 単位を修得し、選択科目 15 単位以上と合わせて、計 36 単位以上修得すること。専門科目については 92 単位以上（専門基礎 14 単位、専門応用 10 単位、心理学演習 12 単位、卒業研究 4 単位または卒業論文 6 単位いずれかを含む）修得すること。基礎・教養科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 心理学科

(2018 年度入学生対象)

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	精神保健福祉士	認定心理士	保育士
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修	いずれか1科目選択必修					○
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2							○
	仏教学概説	講義	15		2			2	選択						
	シチズンシップ	講義	15	2				2	必修						○
	日本文化の理解	講義	15	2				2	選択						○
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修						○
	英語 S 1	演習	30	2				2							○
	英語 S 2	演習	30	2				2							○
	英語 S 3	演習	30		2			2	選択						○
	英語 S 4	演習	30		2			2							○
	I C T 演習Ⅰ	演習	30	1				1	必修						○
	I C T 演習Ⅱ	演習	30	1				1							○
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	1				1							○
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	1				1							○
	健康の科学	講義	15	2				2	選択						
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1							
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1							
	インターンシップ	実習	30		2			2	選択						
	文学	講義	15	2				2							
	歴史	講義	15	2				2							
	京都学	講義	15	2				2							
	ことばと文化	講義	15	2				2							
	サブカルチャー論	講義	15	2				2							
	映画と演劇	講義	15	2				2							
	現代社会と法	講義	15	2				2							
	日本国憲法	講義	15	2				2							
	経済学	講義	15	2				2							
	社会学	講義	15	2				2						○	
	心理学	講義	15	2				2						○	
	哲学と人生	講義	15	2				2							
	地域環境学	講義	15	2				2							
	環境学	講義	15	2				2							
	食品と栄養	講義	15	2				2							
	社会と科学	講義	15	2				2							
	生命の科学	講義	15	2				2							
	中国語	演習	30	1				1							
	ハンゲル	演習	30	1				1							
	国際理解	講義	15	2				2							
	欧米諸事情	講義	15	2				2							

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格					
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	精神保健福祉士	認定心理士	保育士	
基礎・教養科目	ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	2				2	選択	外国人留学生 対象科目						
	産官学連携プロジェクトⅠ	演習	30	1			1									
	産官学連携プロジェクトⅡ	演習	30	1			1									
	生 活 と 物 理・ 化 学	講義	15	2			2									
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅰ	実習	30	1			1									
	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	1			1									
	日 本 語 F Ⅰ	演習	30	1				1	必修							
	日 本 語 F Ⅱ	演習	30	1				1								
	日 本 語 S Ⅰ	演習	30		1			1								
	日 本 語 S Ⅱ	演習	30		1			1								
	日 本 事 情 Ⅰ	演習	30	1				1								
	日 本 事 情 Ⅱ	演習	30	1				1								
専門科目	心理学入門	心 理 学 概 論	講義	15	2			2	必修		○			○		
		社 会 心 理 学 入 門	講義	15	2			2						○		
		発 達 心 理 学 入 門	講義	15	2			2						○	○	
		臨 床 心 理 学 入 門	講義	15	2			2						○		
		心 理 学 統 計 法	講義	15	2			2			○					
		心 理 学 研 究 法	講義	15	2			2			○			○		
		環 境 心 理 学	講義	15	2			2	選択					○		
		社会ゲーミング・シミュレーション	講義	15	2			2								
		京 都 文 化 心 理 学	講義	15	2			2						○		
	専 門 職 の 連 携 (基 礎)	講義	15	2			2	必修						○		
	基礎心理学	神 経・ 生 理 心 理 学	講義	15		2		2	選択		○			○		
		知 覚・ 認 知 心 理 学	講義	15		2		2			○			○		
		学 習・ 言 語 心 理 学	講義	15		2		2			○			○		
		比 較 行 動 学	講義	15		2		2						○		
	心理援助	公 認 心 理 師 の 職 責	講義	15		2		2	選択		○					
		臨 床 心 理 学 概 論	講義	15		2		2	必修		○			○		
		心 理 学 的 支 援 法	講義	15		2		2			○			○		
		発 達 心 理 学	講義	15		2		2			○			○	○	
		障 害 者・ 障 害 児 心 理 学	講義	15		2		2	選択		○			○	○	
		子 ど も の 心 理 臨 床	講義	15		2		2						○	○	
		心 理 的 ア セ ス メ ン ト Ⅰ	演習	15		2		2			○			○	○	
		心 理 的 ア セ ス メ ン ト Ⅱ	演習	15		2		2			○			○	○	
		医 学 知 識	講義	15		2		2	選択				○			
	人 間 関 係 の 心 理	講義	15		2		2							○		
	児 童 心 理 学	講義	15		2		2							○	○	
	青 年 心 理 学	講義	15		2		2							○	○	
	家 族 臨 床 心 理 学	講義	15		2		2							○	○	
	教 育 心 理 学	演習	15		2		2							○	○	

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	精神保健福祉士	認定心理士	保育士
専門科目	人間関係	感情・人格心理学	講義	15	2			2	選択		○			○	
		子どもと人間関係	演習	15	2			2							○
		子どもとことば	演習	15	2			2							○
	人と現代社会	社会・集団・家族心理学	講義	15	2			2	必修		○			○	
		コミュニティ心理学	講義	15	2			2						○	
		司法・犯罪心理学	講義	15	2			2			○			○	
		産業・組織心理学	講義	15	2			2			○			○	
		マーケティング心理学	講義	15	2			2							
		消費者心理学	講義	15	2			2						○	
		現代社会と福祉Ⅰ	講義	15	2			2					○		○
		現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	2			2					○		○
		児童・家庭福祉	講義	15	2			2							○
		家庭支援論	講義	15	2			2							○
		スポーツ心理学	講義	15	2			2							
	データ科学	社会と統計	講義	15	2			2	選択			○			
		心理学実験Ⅰ	演習	15	2			2			○			○	
		心理学実験Ⅱ	演習	15	2			2			○			○	
		心理学データ解析Ⅰ	演習	30	1			1				○		○	
	キャリアデザイン	心理学データ解析Ⅱ	演習	30	1			1	選択			○		○	
		社会とジェンダー	講義	15	2			2							
		女性の生き方・働き方	講義	15	2			2							
		女性と現代社会	講義	15	2			2							
		女性とビジネス	講義	15	2			2							
		女性と経済	講義	15	2			2							
		女性のキャリア形成	演習	30	1			1							
	心理援助	キャリアサポート	演習	30	1			1	選択						
		健康・医療心理学	講義	15	2			2			○			○	○
		教育・学校心理学	講義	15	2			2			○			○	○
		生涯発達心理学	講義	15	2			2						○	
		心理演習Ⅰ	演習	15	2			2			○			○	○
		心理演習Ⅱ	演習	15	2			2			○			○	○
		心理実習Ⅰ	実習	40	1			1			○				
		心理実習Ⅱ	実習	40	1			1			○				
		心理学実践演習（子ども相談）	演習	30	1			1							○
		発達支援実習	演習	15	2			2							
		関係行政論	講義	15	2			2			○				
	人間関係・現代社会	福祉心理学	講義	15	2			2	選択		○				
		犯罪者プロファイリング演習	演習	15	2			2						○	
		対人スキル・コーチング演習	演習	15	2			2							○
		社会的養護	講義	15	2			2							○

区分	学 科 目		授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
					1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	精神保健福祉士	認定心理士	保育士
Ⅱカリキュラム 健康科学部 心理学科	専門応用	データ科学	心理学データ解析Ⅲ	演習	30		1		1	選択			○		○	
			社会調査法	講義	15		2		2				○			
			社会調査実習Ⅰ	実習	30		1		1				○			
			社会調査実習Ⅱ	実習	30		1		1				○			
	専門科目	健康科学	人体の構造と機能及び疾病	講義	15		2		2	選択		○				
			メンタルヘルス論	講義	15		2		2						○	
			小児看護学	講義	15		2		2							
			包括的ヘルスケア論	講義	15		2		2							
			ターミナルケア	演習	30		1		1							
			生命倫理	講義	15		2		2							
			専門職の連携（応用）	演習	30			1	1							○
		精神保健福祉	相談援助演習Ⅱ	演習	15		2		2	選択				○		
			相談援助演習Ⅲ	演習	15		2		2					○		
			相談援助演習Ⅳ	演習	15		2		2					○		
			相談援助演習Ⅴ	演習	15			2	2					○		
			精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	15		2		2					○		
			精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	15		2		2					○		
			精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	講義	15		2		2					○		
			精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	講義	15			2	2					○		
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	15		2		2					○		
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	15		2		2					○		
			福祉行財政と福祉計画	講義	15		2		2					○		○
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	15		2		2					○		
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	15		2		2					○		
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	15		2		2					○		
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	15		2		2					○		
			精神障害者の生活支援システム	講義	15		2		2					○		
			精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15		2		2		○		○			
			精神疾患とその治療Ⅱ	講義	15			2	2				○			
	保育	保育	保育原理	講義	15		2		2	選択						○
			教育原理	講義	15		2		2							○
			保育者論	講義	15		2		2							○
			保健医療保育概論Ⅰ	講義	15		2		2							○
			保健医療保育概論Ⅱ	講義	15		2		2							○
			保育課程論	講義	15		2		2							○
			子どもと健康	演習	15		2		2							○
	心理学演習	専門演習	心理学基礎演習Ⅰ	演習	30	1			1	必修						
			心理学基礎演習Ⅱ	演習	30	1			1							
			心理学基礎演習Ⅲ	演習	30		1		1							
			心理学基礎演習Ⅳ	演習	30		1		1							

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	精神保健福祉士	認定心理士	保育士
専門科目	心理学専門演習	心理学専門演習Ⅰ	演習	15		2		2	選択	2科目のうち1科目選択必修					
		心理学専門演習Ⅰ(保育実践演習)	演習	15		2		2							○
		心理学専門演習Ⅱ	演習	15		2		2	必修						
		心理学専門演習Ⅲ	演習	15			2	2							
	心理学専門演習Ⅳ	心理学専門演習Ⅳ	演習	15			2	2	選択						
		心理学英語文献講読Ⅰ	演習	15		2		2							
		心理学英語文献講読Ⅱ	演習	15			2	2							
		心理学特別演習Ⅰ	演習	15			2	2							
	心理学特別演習Ⅱ	心理学特別演習Ⅱ	演習	15			2	2	選択						
		卒 業 研 究	演習	—			4	4						○	
自由科目	論文・研究	卒 業 論 文	演習	—			6	6	選択	2科目のうち1科目選択必修				○	
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	30		1		1	自由						
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	30		1		1							
		地 域 福 祉 Ⅰ	講義	15		2		2					○		
		地 域 福 祉 Ⅱ	講義	15		2		2					○		
		社 会 保 障 Ⅰ	講義	15		2		2					○		○
		社 会 保 障 Ⅱ	講義	15		2		2					○		○
		生 活 保 護 制 度	講義	15		2		2					○		○
		保 健 医 療	講義	15		2		2					○		○
		権 利 擁 護 と 成 年 後 見 制 度	講義	15		2		2					○		○
		障 害 者 福 祉	講義	15		2		2					○		
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	15			2	2					○		
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	15			2	2					○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	15		2		2					○		
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	15			4	4					○		
		精神保健福祉援助実習A	実習	45			2	2					○		
		精神保健福祉援助実習B	実習	45			3	3					○		
		子どもの食と栄養	演習	15		2		2							○
		相談援助演習Ⅰ	演習	15		2		2					○		○
		保育内容総論	演習	15		2		2							○
		乳児保育演習	演習	15		2		2							○
		障がい児保育	演習	15		2		2							○
		社会的養護内容	演習	15		2		2							○
		子どもの体育	演習	15		2		2							○
		音楽療法	演習	15		2		2							○
		図 工	演習	15		2		2							○
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1							○
		保健医療保育演習	演習	15			2	2							○
		保育実習指導Ⅰ	演習	15		2		2							○
		保育実習指導Ⅱ	演習	30			1	1							○

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	精神保健福祉士	認定心理士	保育士
自由科目	保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30				1	1	自由						○
	保 育 実 習 Ⅰ（保 育 所）	実習	40		2			2							○
	保 育 実 習 Ⅰ（施 設）	実習	40		2			2							○
	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40				2	2							○
	保 育 実 習 Ⅲ	実習	40				2	2							○

<卒業要件及び履修方法>

基礎・教養科目は必修科目 15 単位を修得し、選択科目 15 単位以上と合わせて、計 30 単位以上修得すること。専門科目については 98 単位以上（専門基礎 14 単位、専門応用 8 単位、心理学演習 12 単位、卒業研究 4 単位または卒業論文 6 単位いずれかを含む）修得すること。基礎・教養科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48 単位（年間））

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

健康科学部 心理学科

〈2019・2020 年度入学生対象〉

区分		学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格				
					1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	認定心理士	保育士	
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2	必修					○	
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2						○	
		京都光華の学び	演習	30	1				1						○	
		アカデミックスキル入門	演習	30	1				1						○	
		アカデミックライティング	演習	30	1				1						○	
		伝統文化	演習	30		1			1						○	
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1				1	必修					○	
		総合英語Ⅱ	演習	30	1				1						○	
		英会話Ⅰ	演習	30	1				1	選択						
		英会話Ⅱ	演習	30	1				1							
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1				1							
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1				1							
		医療英語	演習	30	1				1							
		中国語Ⅰ	演習	30	1				1							
		中国語Ⅱ	演習	30	1				1							
		ハンゲルⅠ	演習	30	1				1							
		ハンゲルⅡ	演習	30	1				1							
	海外での語学研修	実習	30		2			2								
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2				2	選択					○	
		食生活と健康	講義	15	2				2							
		生涯スポーツ入門	講義	15	2				2							
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1						○	
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1						○	
	人文・社会・自然	Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2				2	選択必修 2単位					
			仏教文化	講義	15	2				2						
			文化人類学	講義	15	2				2						
			言語と文学	講義	15	2				2						
			日本文化の理解	講義	15	2				2						
			京都の歴史と文化	講義	15	2				2						
			芸術文化論	講義	15	2				2						
			サブカルチャー論	講義	15	2				2						
			現代アジア事情	講義	15	2				2						
			現代欧米事情	講義	15	2				2						
			国際社会の理解	講義	15	2				2						
			国際社会とジェンダー	講義	15	2				2						
		Ⅱ群	心理学	講義	15	2				2	選択必修 2単位					
			社会学	講義	15	2				2						
			日本国憲法	講義	15	2				2						
			現代社会と法	講義	15	2				2						

区分	学科目		授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
					1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	認定心理士	保育士
Ⅱカリキュラム 健康科学部 心理学部	人文・社会・自然	Ⅱ群	現代社会と政治	講義	15	2			2	選択必修 2単位					
			くらしのなかの経済学	講義	15	2			2						
			くらしのなかの統計学	講義	15	2			2						
			生命の科学	講義	15	2			2						
			生活と物理・化学	講義	15	2			2						
			地域と環境	講義	15	2			2						
			生活と防災	講義	15	2			2						
			ボランティア論	講義	15	2			2						
	リベラルアーツ教育科目	キャリアデザイン	情報リテラシー基礎	演習	30	1			1	選択					
			情報リテラシー応用	演習	30	1			1						
			数的処理の基礎	演習	30	1			1						
			日本語表現の技法	演習	30	1			1						
			読解と思考の技法	演習	30	1			1						
			Webデザイン	演習	15		2		2						
			プログラミング入門	演習	15		2		2						
			産官学連携プロジェクト	演習	15	2			2						
			インターンシップ	実習	30		2		2						
	留学生		日本語 F I	演習	30	1			1	外国人学生必修					
			日本語 F II	演習	30	1			1						
			日本語 S I	演習	30		1		1						
			日本語 S II	演習	30		1		1						
			日本事情 I	演習	30	1			1						
			日本事情 II	演習	30	1			1						
	専門科目	専門基礎	心理学概論	講義	15	2			2	必修		○		○	
			社会心理学入門	講義	15	2			2					○	
			発達心理学入門（保育の心理学）	講義	15	2			2					○	○
			臨床心理学入門	講義	15	2			2	選択				○	
			心理学統計法	講義	15	2			2		○				
			心理学研究法	講義	15	2			2		○		○		
			環境心理学	講義	15	2			2					○	
			社会ゲーミング・シミュレーション	講義	15	2			2						
			京都文化心理学	講義	15	2			2					○	
			専門職の連携(基礎)	講義	15	2			2	必修					○
	専門応用	基礎心理学	神経・生理心理学	講義	15		2		2	選択		○		○	
			知覚・認知心理学	講義	15		2		2			○		○	
			学習・言語心理学	講義	15		2		2			○		○	
			比較行動学	講義	15		2		2					○	
		心理援助	公認心理師の職責	講義	15		2		2	必修		○			
			臨床心理学概論	講義	15		2		2			○		○	
			心理学的支援法	講義	15		2		2			○		○	

区分	学 科 目	授業形態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備 考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	認定心理士	保育士
専門科目	心理援助	発 達 心 理 学	講義	15	2			2	必修		○		○	○
		障 害 者・障 害 児 心 理 学	講義	15	2			2			○		○	○
		子 ど も の 心 理 臨 床	講義	15	2			2					○	○
		心 理 的 ア セ ス メ ン ト Ⅰ	演習	15	2			2			○		○	○
		心 理 的 ア セ ス メ ン ト Ⅱ	演習	15	2			2			○		○	○
	人間関係	青 年 心 理 学	講義	15	2			2	選択				○	
		家 族 臨 床 心 理 学	講義	15	2			2					○	○
		教 育 心 理 学	講義	15	2			2					○	
		感 情・人 格 心 理 学	講義	15	2			2			○		○	
		子 ど も と 人 間 関 係	演習	15	2			2						○
		子 ど も と こ と ば	演習	15	2			2						○
		社会・集団・家族心理学	講義	15	2			2	必修		○		○	
	人と現代社会 専門応用	コ ミ ュ ニ テ ィ 心 理 学	講義	15	2			2	選択				○	
		司 法・犯 罪 心 理 学	講義	15	2			2			○		○	
		産 業・組 織 心 理 学	講義	15	2			2			○		○	
		マ ー ケ テ ィ ン グ 心 理 学	講義	15	2			2						
		消 費 者 心 理 学	講義	15	2			2					○	
		現代社会と福祉Ⅰ（社会福祉）	講義	15	2			2						○
		現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ	講義	15	2			2						○
		児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）	講義	15	2			2						○
		子 ど も 家 庭 支 援 論	講義	15	2			2						○
		ス ポ ー ツ 心 理 学	講義	15	2			2						
		社 会 と 統 計	講義	15	2			2				○		
	データ科学	心 理 学 実 験 Ⅰ	演習	15	2			2			○		○	
		心 理 学 実 験 Ⅱ	演習	15	2			2			○		○	
		心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅰ	演習	30	1			1				○	○	
		心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅱ	演習	30	1			1				○	○	
	キャリアデザイン	社 会 と ジ ェ ン ダ ー	講義	15	2			2						
		女 性 の 生 き 方・働 き 方	講義	15	2			2						
		女 性 と 現 代 社 会	講義	15	2			2						
		女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	15	2			2						
		女 性 と 経 済	講義	15	2			2						
		女 性 の キャ リ ア 形 成	演習	30	1			1						
		キャ リ ア サ ポ ー ト	演習	30	1			1						
	専門発展	健 康・医 療 心 理 学	講義	15	2			2	選択		○		○	○
		教 育・学 校 心 理 学	講義	15	2			2			○		○	○
		心 理 演 習 Ⅰ	演習	15	2			2			○		○	○
		心 理 演 習 Ⅱ	演習	15	2			2			○		○	○
		心 理 実 習 Ⅰ	実習	40	1			1			○			
		心 理 実 習 Ⅱ	実習	40	1			1			○			

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選・自	備考	関連資格			
				1年	2年	3年	4年				公認心理師	社会調査士	認定心理士	保育士
専門科目	心理援助	子どもの理解と援助	演習	15		2		2	選択					○
		子ども家庭支援の心理学	講義	15		2		2						○
		発達支援実習	演習	15		2		2						
		関係行政論	講義	15		2		2			○			
		福祉心理学	講義	15		2		2			○			
	人間関係・現代社会	犯罪者プロファイリング演習	演習	15		2		2					○	
		対人スキル・コーチング演習	演習	15		2		2						○
		社会的養護Ⅰ	講義	15		2		2						○
	データ科学	心理学データ解析Ⅲ	演習	30		1		1				○	○	
		社会調査法	講義	15		2		2				○		
		社会調査実習Ⅰ	実習	30		1		1				○		
		社会調査実習Ⅱ	実習	30		1		1				○		
	健康科学	人体の構造と機能及び疾病	講義	15		2		2			○			
		メンタルヘルス論	講義	15		2		2					○	
		小児看護学	講義	15		2		2						
		包括的ヘルスケア論	講義	15		2		2						
		ターミナルケア	演習	30		1		1						
		生命倫理	講義	15		2		2						
		専門職の連携(応用)	演習	30			1	1						○
		精神疾患とその治療Ⅰ	講義	15		2		2			○			
	保育	保育原理	講義	15		2		2						○
		教育原理	講義	15		2		2						○
		保育者論	講義	15		2		2						○
		子どもの保健	講義	15		2		2						○
		保育の計画と評価	講義	15		2		2						○
		子どもと健康	演習	15		2		2						○
		乳児保育Ⅰ	講義	15		2		2						○
	心理学演習	心理学基礎演習Ⅰ	演習	30	1			1	必修					
		心理学基礎演習Ⅱ	演習	30	1			1						
		心理学基礎演習Ⅲ	演習	30		1		1						
		心理学基礎演習Ⅳ	演習	30		1		1						
		心理学専門演習Ⅰ	演習	15		2		2	選択	2科目のうち 1科目選択必修				
		心理学専門演習Ⅰ(保育実践演習)	演習	15		2		2						○
		心理学専門演習Ⅱ	演習	15		2		2	必修					
		心理学専門演習Ⅲ	演習	15		2		2						
		心理学専門演習Ⅳ	演習	15		2		2						
		心理学英語文献講読Ⅰ	演習	15		2		2	選択					
		心理学英語文献講読Ⅱ	演習	15		2		2						
	応用演習	心理学特別演習Ⅰ	演習	15		2		2						
		心理学特別演習Ⅱ	演習	15		2		2						

区分	学 科 目	授 業 形 態	1単位当たりの 授業時間数	単位数				単 位 計	必 ・ 選 ・ 自	備 考	関連資格			
				1 年	2 年	3 年	4 年				公 認 心 理 師	社 会 調 査 士	認 定 心 理 士	保 育 士
専 門 科 目	卒 業 研 究	演習	—					4	選択	2科目のうち 1科目選択必修			○	
	卒 業 論 文	演習	—					6					○	
自 由 科 目	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	30		1			1	自由					
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	30		1			1						
	情 報 技 術 の 理 解	講義	15	2				2						
	情 報 社 会 の 理 解	講義	15	2				2						
	社 会 保 障 I	講義	15		2			2						○
	社 会 保 障 II	講義	15		2			2						○
	子 ど も の 食 と 栄 養	演習	15		2			2						○
	子 育 て 支 援	演習	15		2			2						○
	保 育 内 容 総 論	演習	15			2		2						○
	乳 児 保 育 II	演習	15			2		2						○
	障 害 児 保 育	演習	15			2		2						○
	社 会 的 養 護 II	演習	15			2		2						○
	子 ど も の 体 育	演習	15			2		2						○
	音 楽 療 法	演習	15			2		2						○
	図 画 工 作	演習	15			2		2						○
	レクリエーション指導法	演習	30				1	1						○
	子 ど も の 健 康 と 安 全	演習	15		2			2						○
	保 育 実 習 指 導 I	演習	15			2		2						○
	保 育 実 習 指 導 II	演習	30				1	1						○
	保 育 実 習 指 導 III	演習	30				1	1						○
	保 育 実 習 I (保 育 所)	実習	40			2		2						○
	保 育 実 習 I (施 設)	実習	40			2		2						○
	保 育 実 習 II	実習	40			2		2						○
	保 育 実 習 III	実習	40			2		2						○

<卒業要件及び履修方法>

リベラルアーツ教育科目は30単位以上修得すること（必修10単位、選択必修4単位、選択16単位）。

専門科目は98単位以上修得すること（専門基礎必修14単位、専門応用必修8単位、心理学演習必修12単位、卒業研究必修4単位または卒業論文必修6単位いずれかを含む。※選択は卒業研究の場合：60単位、卒業論文の場合58単位修得すること）。

リベラルアーツ教育科目と専門科目合わせて計128単位以上修得すること。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<履修登録上限単位の緩和>

2020年度入学生より、学期 GPA が「3.3以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

大学の他学部履修及び短大部の科目履修〈非要卒単位〉

大学の他学部及び短大部の開講科目も受講を認める科目については履修できる。但し、要卒単位には含まれない。

＜キャリア形成学部キャリア形成学科科目＞

情報技術の理解	※ 2018 年度以前入学生
情報社会の理解	※ 2018 年度以前入学生
公務員特別演習発展（人文科学）	
公務員特別演習応用（自然科学）	
公務員特別演習基礎（社会科学）	

＜短期大学部ライフデザイン学科科目＞※「科目等履修生出願票」を提出

臨床心理学
カウンセリング理論
カウンセリングスキル

※短大部の科目を受講する場合は、科目リストを見て、「科目等履修生出願票」に必要事項を記入し、学生サポートセンター（修学担当）に提出すること。

提出期限：2020 年 4 月 ~~10~~ 日（~~金~~）午後 4 時 30 分

F. こども教育学部 こども教育学科

〈2017・2018 年度入学生対象〉

区分	学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 コース	必・選 学校教育 コース	備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年						保育士	(幼稚園 一種)	(小学校 一種)
基礎・教養科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2				2							
	仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2				2	必修	必修	必修				
	仏教学概説	講義	15			2		2	選択	選択	選択				
	シチズンシップ	講義	15		2			2	必修	必修	必修				
	日本文化の理解	講義	15		2			2	選択	選択	選択				
	京都光華の学び	演習	30	1				1	必修	必修	必修				
	英語 S 1	演習	30	2				2	必修	必修	必修			必	必
	英語 S 2	演習	30	2				2							
	英語 S 3	演習	30			2		2	選択	選択	選択				
	英語 S 4	演習	30			2		2							
	I C T 演習Ⅰ	演習	30	1				1	必修	必修	必修			必	必
	I C T 演習Ⅱ	演習	30	1				1						必	必
	日本語コミュニケーションⅠ	演習	30		1			1							
	日本語コミュニケーションⅡ	演習	30		1			1							
	健康の科学	講義	15		2			2							
	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1							
	スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1							
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30		1			1							
	キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30		1			1							
	インターンシップ	実習	30		2			2	選択	選択	選択				
	文学	講義	15		2			2							
	歴史	講義	15		2			2							
	京都学	講義	15		2			2							
	ことばと文化	講義	15		2			2							
	サブカルチャー論	講義	15		2			2							
	映画と演劇	講義	15		2			2							
	現代社会と法	講義	15		2			2							
	日本国憲法	講義	15		2			2	必修	必修	必修			必	必
	経済学	講義	15		2			2							
	社会学	講義	15		2			2							
	心理学	講義	15		2			2							
	哲学と人生	講義	15		2			2							
	地域環境学	講義	15		2			2	選択	選択	選択				
	環境学	講義	15		2			2							
	食品と栄養	講義	15		2			2							
	社会と科学	講義	15		2			2							
	生命の科学	講義	15		2			2							

資格取得のためには、要卒必修17単位に加え、「健康の科学」必修「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、22単位以上を履修すること
※ただし、「生活と物理・化学」を除く

必修科目を含む22単位以上

2単位
選択必修
2単位
選択必修

区分	学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 幼児教育 コース	必・選 学校教育 コース	備考	関連資格								
				1年	2年	3年	4年						保育士	（幼稚園） （一種）	（小学校） （一種）						
基礎・教養科目	中国語	演習	30	1				1	選択	選択	選択	外国人 留学生 対象科目	（注1）								
	ハンゲル	演習	30	1				1													
	国際理解	講義	15	2				2													
	欧米諸事情	講義	15	2				2													
	アジア諸事情	講義	15	2				2													
	生活と物理・化学	講義	15	2				2													
	日本語 F I	演習	30	1				1													
	日本語 F II	演習	30	1				1													
	日本語 S I	演習	30		1			1													
	日本語 S II	演習	30		1			1													
	日本事情 I	演習	30	1				1													
	日本事情 II	演習	30	1				1													
専門科目	教育・保育の基礎理論 専門基礎科目	こども教育概論	講義	15	2			2	必修	必修	必修	外国人 留学生 対象科目	必								
		基礎ゼミ I	演習	30	1			1													
		基礎ゼミ II	演習	30	1			1													
		こども教育基礎演習 A	演習	30		1		1	選択	選択	必修			必							
		こども教育基礎演習 B	演習	30		1		1													
		教職論	講義	15	2			2	選択	選択	必修			選択必修 1科目	必						
		保育者論	講義	15	2			2						必							
		教育原理	講義	15	2			2	必修	必修	必修			必	必						
		教育心理学	演習	15		2		2	選択	選択	必修			必	選択必修 1科目						
		発達心理学	講義	15	2			2						必	選択必修 1科目						
		人権教育	講義	15			2	2	必修	必修	必修				必	必					
	幼児・初等教育の基幹科目 専門基幹科目	仏教教育論	講義	15				2	2	必修	必修			必修							
		教育の制度・運営	講義	15			2	2	必								必修				
		保育内容総論	演習	15	2			2	選択	選択※1	選択			必	必						
		保育方法論	講義	15			2	2						選必	* 1						
		保育課程論	講義	15	2			2	選択	選択※2	選択			必	* 2						
		国語（書写を含む。）	講義	15	2			2	必修	必修	必修			必	必	必					
		社会	講義	15	2			2	選択	選択				選必		必					
		算数	講義	15	2			2	必修	必修				必	必	必					
		理科	講義	15	2			2	選択	選択				選必		必					
		生活	講義	15		2		2	必修	必修				必	必	必					
		音楽 I	演習	30	1			1						必	必						
		音楽 II	演習	30	1			1						必	必						
		音楽 III	演習	30		1		1						必	必						
		音楽 IV	演習	30		1		1						必	必						
		図画工作 I	演習	30		1		1	選択	選択	必修			必	必	必					
		家庭	講義	15		2		2							必						
		体育 I	実習	30		1		1	必修	必修				必	必	必					

※注1：資格取得のためには、要卒必修17単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、22単位以上を履修すること。※「生活と物理・化学」を除く。

* 1…「保育方法論」または「教育方法論(初等)」から2単位以上修得

* 2…「保育課程論」または「教育課程論(初等)」から2単位以上修得

区分		学 科 目	授業 形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 コース	必・選 学校教育 コース	備 考	関連資格								
					1年	2年	3年	4年						保 育 士	(一)幼 稚園 (種)園	(一)小 学 校						
専 門 科 目 専門発展科目	幼児教育保育関連科目	保 育 相 談 支 援	演習	15		2			2	選択	選択必修*3	選択		必	* 3							
		保 育 内 容 研 究	講義	15				2	2		必修			選必	必							
		児 童 心 理 学	講義	15	2				2					選必	必							
		体 育 Ⅱ (幼 児)	演習	30		1			1		選択			必	選							
		保 育 内 容 Ⅰ (健 康)	演習	15	2				2		必修			必	必							
		保育内容Ⅱ (人間関係)	演習	15	2				2					必	必							
		保 育 内 容 Ⅲ (言 葉)	演習	15		2			2					必	必							
		保 育 内 容 Ⅳ (環 境)	演習	15		2			2					必	必							
		保育内容Ⅴ (総合表現Ⅰ)	演習	30		1			1					必	必							
		保育内容Ⅴ (総合表現Ⅱ)	演習	30		1			1					必	必							
		保育内容Ⅴ (総合表現Ⅲ)	演習	30				1	1					選	選							
		音 楽 Ⅴ	演習	30			1		1					選必	選	選						
		音 楽 Ⅵ	演習	30				1	1					選必	選	選						
		音 楽 Ⅶ	演習	30				1	1					選必	選	選						
		レクリエーション指導法	演習	30				1	1					選必								
		保 育 原 理	講義	15	2				2					選択				必				
		児 童 家 庭 福 祉	講義	15	2				2									必				
		社 会 福 祉	講義	15	2				2									必				
		相 談 援 助	演習	30		1			1									必				
		社 会 的 養 護	講義	15		2			2									必				
		子 ど も の 保 健 Ⅰ A	講義	15		2			2									必				
		子 ど も の 保 健 Ⅰ B	講義	15		2			2		選択			必								
		子 ど も の 保 健 Ⅱ	演習	30			1		1					必								
		子 ど も の 食 と 栄 養	演習	15		2			2					必								
		家 庭 支 援 論	講義	15			2		2					必								
		乳 児 保 育	演習	15	2				2					必								
		障 害 児 保 育	演習	15		2			2					必								
		社 会 的 養 護 内 容	演習	30			1		1					必								
		道 徳	講義	15			2		2					選必								
		第 二 言 語 習 得 論	講義	15			2		2													
		英 語 の 発 音	演習	30			1		1													
		幼 児 英 語 指 導 演 習	演習	30				1	1													
	初等教育関連科目	道徳教育の理論と指導法 (初等)	講義	15			2		2	選択	選択必修*1 選択必修*2 選択必修*3	必修					必					
		特別活動指導論 (初等)	講義	15		2			2								必					
		生徒指導論 (初等)	講義	15			2		2								必					
		教育方法論 (初等)	講義	15		2			2							* 1	必					
教育課程論 (初等)		講義	15		2			2						* 2	必							
教育相談 (初等)		講義	15		2			2						* 3	必							
国 語 科 指 導 法		講義	15		2			2	選択							必						
社 会 科 指 導 法		講義	15		2			2								必						

* 1…「保育方法論」または「教育方法論(初等)」から2単位以上修得

* 2…「保育課程論」または「教育課程論(初等)」から2単位以上修得

* 3…「保育相談支援」または「教育相談(初等)」から2単位以上修得

区分		学 科 目	授 業 形 態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 幼児教育 コース	必・選 学校教育 コース	備 考	関連資格						
					1年	2年	3年	4年						保 育 士	（幼 稚 園 一 種）	（小 学 校 一 種）				
専 門 科 目	初等教育関連科目	算 数 科 指 導 法	講義	15		2			2	選択	選択	必修				必				
		理 科 指 導 法	講義	15		2			2							必				
		生 活 科 指 導 法	講義	15		2			2							必				
		音 楽 科 指 導 法	講義	15			2		2							必				
		図 工 科 指 導 法	講義	15			2		2							必				
		家 庭 科 指 導 法	講義	15			2		2							必				
		体 育 科 指 導 法	講義	15			2		2							必				
		算 数 演 習	演習	30			1		1							選	選			
		理 科 演 習（ 実 験 ）	演習	30				1						1			選			
		図 画 工 作 Ⅱ	演習	30				1				1			選必	選	選			
		体 育 Ⅱ（ 児 童 ）	演習	30			1					1					選			
		英 語 教 材 研 究	演習	30				1				1								
		小 学 校 英 語 指 導 演 習	演習	30						1		1								
		総合的な学習の指導法	講義	15						2		2								
	専門発展科目	ブ レ ゼ ミ Ⅰ	演習	30			1			1	選択	選択	必修							
		ブ レ ゼ ミ Ⅱ	演習	30				1							1					
		専 門 ゼ ミ Ⅰ	演習	30					1						1					
		専 門 ゼ ミ Ⅱ	演習	30					1						1					
		卒 論 ・ 卒 研 ゼ ミ Ⅰ	演習	30						1	1	必修	必修							
		卒 論 ・ 卒 研 ゼ ミ Ⅱ	演習	30							1				1					
		卒 業 論 文	演習	—							4	4	必修							
		卒 業 研 究	演習	—							2	2								
		教育実習事前・事後指導（幼稚園）	演習	30					1		1	選択	選択			必				
		教育実習事前・事後指導（小学校）	演習	30						1					1			必		
		幼稚園教育実習Ⅰ（観察実習）	実習	40				1			1						必			
		幼稚園教育実習Ⅱ（実践実習）	実習	40					3		3						必			
		小 学 校 教 育 実 習 Ⅰ	実習	40					2		2						必			
		小 学 校 教 育 実 習 Ⅱ	実習	40					2		2						必			
		教 職 実 践 演 習（ 幼 ・ 小 ）	演習	15						2	2						必	必		
		保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15				2			2				選択	選択		必		
		保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30					1		1							選必		
		保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30					1		1							選必		
		保 育 実 習 Ⅰ（ 保 育 所 ）	実習	40				2			2							必		
		保 育 実 習 Ⅰ（ 施 設 ）	実習	40				2			2							必		
		保 育 実 習 Ⅱ	実習	40					2		2							選必		
		保 育 実 習 Ⅲ	実習	40					2		2							選必		
		保 育 実 践 演 習	演習	15						2	2							必		

＜卒業要件及び履修方法＞

基礎・教養科目は、必修科目 17 単位を修得し、選択科目 5 単位以上と合わせて計 22 単位以上修得すること。

専門科目については必修科目 27 単位を修得し、選択科目 79 単位以上と合わせて計 106 単位以上修得すること。

なお、幼児教育コースの学生は専門基礎科目の「教職論」または「保育者論」から2単位以上、「教育心理学」または「発達心理学」から2単位以上、専門基幹科目の「保育内容総論」、「保育方法論」または「教育方法論（初等）」（専門発展科目）から2単位以上、「保育課程論」または「教育課程論（初等）」から2単位以上、専門発展科目の「保育相談支援」または「教育相談（初等）」から2単位以上、「保育内容研究」「児童心理学」「保育内容Ⅰ（健康）」「保育内容Ⅱ（人間関係）」「保育内容Ⅲ（言葉）」「保育内容Ⅳ（環境）」「保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ）」「保育内容Ⅵ（総合表現Ⅱ）」「卒業研究」を必修とし、学校教育コースの学生は専門基礎科目の「子ども教育基礎演習B」「教職論」、「教育心理学」または「発達心理学」から2単位以上、専門基幹科目の「社会」「理科」「家庭」、専門発展科目の「道德教育の理論と指導法（初等）」「特別活動指導論（初等）」「生徒指導論（初等）」「教育方法論（初等）」「教育課程論（初等）」「教育相談（初等）」「国語科指導法」「社会科指導法」「算数科指導法」「理科指導法」「生活科指導法」「音楽科指導法」「図工科指導法」「家庭科指導法」「体育科指導法」「プレゼミⅠ」「プレゼミⅡ」「専門ゼミⅠ」「専門ゼミⅡ」「卒業論文」を必修とする。

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。
資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

こども教育学部 こども教育学科

〈2019年度入学生対象〉

区分		学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 必・選		備 考	関連資格		
					1年	2年	3年	4年			幼児教育 コース	学校教育 コース		保育士	幼稚園 （一種）	小学校 （一種）
リベラル アーツ 教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修	必修	必修	資格取得のためには、要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、22単位以上を履修すること				
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2								
		京都光華の学び	演習	30	1			1								
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1								
		アカデミックライティング	演習	30	1			1								
		伝統文化	演習	30		1		1								
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1			1	必修	必修	必修			必	必	
		総合英語Ⅱ	演習	30	1			1						必	必	
		英会話Ⅰ	演習	30	1			1	選択	選択	選択					
		英会話Ⅱ	演習	30	1			1								
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1								
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1								
		医療英語	演習	30	1			1								
		中国語Ⅰ	演習	30	1			1								
		中国語Ⅱ	演習	30	1			1								
		ハンゲルⅠ	演習	30	1			1								
		ハンゲルⅡ	演習	30	1			1								
		海外での語学研修	実習	30		2		2								
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2			2	選択	選択	選択			必	必	
		食生活と健康	講義	15	2			2								
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2								
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1						必	必	
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30				1								
	人文・社会・自然	Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2			2	選択必修 2単位	選択必修 2単位		選択必修 2単位			
			仏教文化	講義	15	2			2							
			文化人類学	講義	15	2			2							
			言語と文学	講義	15	2			2							
			日本文化の理解	講義	15	2			2							
			京都の歴史と文化	講義	15	2			2							
			芸術文化論	講義	15	2			2							
			サブカルチャー論	講義	15	2			2							
			現代アジア事情	講義	15	2			2							
			現代欧米事情	講義	15	2			2							
			国際社会の理解	講義	15	2			2							
			国際社会とジェンダー	講義	15	2			2							
		Ⅱ群	心理学	講義	15	2			2	選択必修 2単位	選択必修 2単位		選択必修 2単位			
			社会学	講義	15	2			2							
			日本国憲法	講義	15	2			2						必	必

区分			学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別			備考	関連資格		
						1年	2年	3年	4年			幼児 コース	必・選 コース	学校 教育		保育 士	(一 種 園)	(小 学 校)
リベラル アーツ 教育科目	人文・ 社会・ 自然	Ⅱ群	現 代 社 会 と 法	講義	15	2			2	選択 必修 2 単位	選択 必修 2 単位	選択 必修 2 単位		資格取得のためには、要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、22単位以上を履修すること				
			現 代 社 会 と 政 治	講義	15	2			2									
			くらしのなかの経済学	講義	15	2			2									
			くらしのなかの統計学	講義	15	2			2									
			生 命 の 科 学	講義	15	2			2									
			生 活 と 物 理・ 化 学	講義	15	2			2									
			地 域 と 環 境	講義	15	2			2									
			生 活 と 防 災	講義	15	2			2									
			ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	2			2									
	キャリア デザイン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	1				1	選択	選択	選択				必	必	
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	1				1							必	必	
		数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	1				1									
		日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	1				1									
		読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	1				1									
		W e b デ ザ イ ン	演習	15		2			2									
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15		2			2									
		産官学連携プロジェクト	演習	15	2				2									
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30		2			2									
	留学生	日 本 語 F I	演習	30	1				1	外国人 留学生 必修	外国人 留学生 必修	外国人 留学生 必修						
		日 本 語 F II	演習	30	1				1									
		日 本 語 S I	演習	30		1			1									
		日 本 語 S II	演習	30		1			1									
		日 本 事 情 I	演習	30	1				1									
		日 本 事 情 II	演習	30	1				1									
専門 科目	教育・ 保育の 基礎理論 及び基礎 科目	専門 基礎科目	教 育 原 理	講義	15	2			2	必修	必修	必修		必	必	必		
			教 育 心 理 学	演習	15		2							2	必	選 *Ⅰ	選 *Ⅰ	
			子ども理解の理論と方法	講義	15	2								2	必	必		
			人 権 教 育	講義	15			2						2		必	必	
			仏 教 教 育 論	講義	15				2					2				
			教 育 の 制 度・ 運 営	講義	15			2						2	必	必	必	
			音 楽 I	演習	30	1								1	必	必	必	
			国 語 (書 写 を 含 む。)	講義	15	2								2	必	必	必	
			算 数	講義	15	2								2	必	必	必	
			生 活	講義	15		2							2	必	必	必	
			音 楽 II	演習	30	1								1	必	必	必	
			音 楽 III	演習	30		1							1	必	必	必	
			図 画 工 作 I	演習	30		1							1	必	必	必	
			体 育 I	実習	30		1							1	必	必	必	

* 1…「教育心理学」または「発達心理学」から2単位以上修得

区分		学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 幼児教育 コース	必・選 学校教育 コース	備 考	関連資格				
					1年	2年	3年	4年						保育士	(幼稚園) (一種)	(小学校)		
専攻科目 専門発展科目 幼児教育・保育関連科目	保 育 者 論	講義	15	2				2	選択	選択必修*2	選択		必	選必*2				
	保 育 内 容 総 論	演習	15	2				2		必修			必	必				
	保 育・教 育 課 程 論	講義	15	2				2		選択必修*3			必	選必*3				
	発 達 心 理 学	講義	15	2				2		選択			必	選必*1	選必*1			
	保 育 方 法 論	講義	15			2		2		選択必修*4			選必	選必*4				
	保 育 相 談 支 援	講義	15		2			2		選択必修*5			必	選必*5				
	保 育 内 容 研 究	講義	15				2	2		必修			選必	必				
	保 育 内 容 Ⅰ (健 康)	演習	15	2				2		必修			必	必				
	保 育 内 容 Ⅱ (人 間 関 係)	演習	15	2				2					必	必				
	保 育 内 容 Ⅲ (言 葉)	演習	15		2			2					必	必				
	保 育 内 容 Ⅳ (環 境)	演習	15		2			2					必	必				
	保 育 内 容 Ⅴ (総 合 表 現 Ⅰ)	演習	30		1			1					必	必				
	保 育 内 容 Ⅴ (総 合 表 現 Ⅱ)	演習	30		1			1					必	必				
	保 育 内 容 Ⅴ (総 合 表 現 Ⅲ)	演習	30				1	1					選択	選				
	体 育 Ⅱ (幼 児)	演習	30		1			1		必修			必修	必修		必	選	
	音 楽 Ⅳ	演習	30		1			1	選択		選択		選択			選必	選	選
	音 楽 Ⅴ	演習	30			1		1								選必	選	選
	音 楽 Ⅵ	演習	30				1	1								選必	選	選
	音 楽 Ⅶ	演習	30				1	1								選必	選	選
	保 育 原 理	講義	15	2				2								必		
	子 ども 家 庭 福 祉	講義	15	2				2								必		
	社 会 福 祉	講義	15	2				2								必		
	子 育 て 支 援	演習	30		1			1								必		
	社 会 的 養 護 Ⅰ	講義	15		2			2								必		
	子 ども の 保 健	講義	15		2			2		必								
	子 ども の 健 康 と 安 全	演習	30			1		1	選択	選択	選択		必					
	子 ども の 食 と 栄 養	演習	15		2			2					必					
	子 ども 家 庭 支 援 論	講義	15			2		2					必					
	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	15	2				2					必					
	乳 児 保 育 Ⅱ	演習	30	1				1					必					
	障 害 児 保 育 ・ 特 別 支 援 教 育	演習	15		2			2					必	必				
	社 会 的 養 護 Ⅱ	演習	30			1		1					必					
	レ ク リ エ ー シ ョ ン 指 導 法	演習	30				1	1					選必					
	道 徳	講義	15			2		2					選必					
	多 文 化 理 解	講義	15				2	2										

- * 1…「教育心理学」または「発達心理学」から2単位以上修得
 * 2…「保育者論」または「教職論」から2単位以上修得
 * 3…「保育・教育課程論」または「教育課程論(初等)」から2単位以上修得
 * 4…「保育方法論」または「教育方法論(初等)」から2単位以上修得
 * 5…「保育相談支援」または「教育相談(初等)」から2単位以上修得

区分	学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 必・選		備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年			幼児教育 コース	学校教育 コース		保育士	(一)幼稚園 種	(一)小学校 種
専門 科目	初等教育関連科目	教 職 論	講義	15	2			2	選択	選択 必修*2				選択 *2	必
		道徳教育の理論と指導法(初等)	講義	15		2		2							必
		特別活動指導論(初等)	講義	15		2		2							必
		生徒指導論(初等)	講義	15		2		2							必
		教育方法論(初等)	講義	15		2		2		選択 必修*4				選択 *4	必
		教育課程論(初等)	講義	15		2		2		選択 必修*3				選択 *3	必
		教育相談(初等)	講義	15		2		2		選択 必修*5				選択 *5	必
		国語科指導法	講義	15		2		2		必修					必
		社会科指導法	講義	15		2		2							必
		算数科指導法	講義	15		2		2							必
		理科指導法	講義	15		2		2							必
		生活科指導法	講義	15		2		2							必
		音楽科指導法	講義	15		2		2							必
		図工科指導法	講義	15		2		2							必
		家庭科指導法	講義	15		2		2							必
		体育科指導法	講義	15		2		2							必
		英語科指導法	講義	15		2		2							必
		算 数 演 習	演習	30		1		1	選択	選択	選択			選	選
		理科演習(実験)	演習	30		1		1							選
		理 科 講 義	講義	15	2			2		必修			選必		必
		社 会 講 義	講義	15	2			2					選必		必
		家 庭 講 義	講義	15		2		2							必
		英 語 講 義	講義	15		2		2							必
		図 画 工 作 II	演習	30		1		1		選択			選必	選	選
		体 育 II (児 童)	演習	30		1		1							選
		第 二 言 語 習 得 論	講義	15		2		2							
		英 語 の 発 音	演習	30		1		1							
		こども教育基礎演習B	演習	30		1		1							
	研究	特 別 支 援 教 育	講義	15		2		2	必修	必修	必修				必
		総合的な学習の指導法	講義	15			2	2							必
		基 礎 ゼ ミ I	演習	30	1			1							
		基 礎 ゼ ミ II	演習	30	1			1							
		プ レ ゼ ミ	演習	30		1		1				選択	選択	選択	
		専 門 ゼ ミ	演習	30		1		1							
		卒 研 ゼ ミ I	演習	30			1	1				必修	必修	必修	
		卒 研 ゼ ミ II	演習	30			1	1							
		卒 業 研 究	演習	-			2	2							

* 2…「保育者論」または「教職論」から2単位以上修得
 * 3…「保育・教育課程論」または「教育課程論(初等)」から2単位以上修得
 * 4…「保育方法論」または「教育方法論(初等)」から2単位以上修得
 * 5…「保育相談支援」または「教育相談(初等)」から2単位以上修得

区分	学科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 幼児教育 コース	必・選 学校教育 コース	備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年						保育士	(一)幼稚園	(二)小学校
専門 科目 専門 発展 科目 実習	こども教育基礎演習A	演習	30		1			1	選択	選択	選択		選必		
	教育実習事前・事後指導(幼稚園)	演習	30			1		1						必	
	教育実習事前・事後指導(小学校)	演習	30			1		1							必
	幼稚園教育実習Ⅰ(観察実習)	実習	40		1			1						必	
	幼稚園教育実習Ⅱ(実践実習)	実習	40			3		3						必	
	小学校教育実習Ⅰ	実習	40			2		2							必
	小学校教育実習Ⅱ	実習	40			2		2							必
	教職実践演習(幼・小)	演習	15				2	2						必	必
	保育実習指導Ⅰ	演習	15		2			2					必		
	保育実習指導Ⅱ	演習	30			1		1					選必		
	保育実習指導Ⅲ	演習	30			1		1					選必		
	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	40		2			2					必		
	保育実習Ⅰ(施設)	実習	40		2			2					必		
	保育実習Ⅱ	実習	40			2		2					選必		
	保育実習Ⅲ	実習	40			2		2					選必		
	保育実践演習	演習	15				2	2					必		

<卒業要件及び履修方法>

リベラルアーツ教育科目については、必修科目 10 単位、選択科目 12 単位以上（選択必修科目 4 単位を含む）と合わせて計 22 単位以上修得すること。

専門科目については、必修科目 31 単位を修得し、選択科目 75 単位以上と合わせて計 106 単位以上修得すること。

リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

また、下記の通りコース必修科目を定める。

幼児教育コースの学生は、専門科目の卒業必修科目に加え、専門発展科目の「保育者論」または「教職論」から 2 単位以上（*2）、「保育内容総論」、「保育・教育課程論」または「教育課程論（初等）」から 2 単位以上（*3）、「保育方法論」または「教育方法論（初等）」から 2 単位以上（*4）、「保育相談支援」または「教育相談（初等）」から 2 単位以上（*5）、「保育内容研究」、「保育内容Ⅰ（健康）」、「保育内容Ⅱ（人間関係）」、「保育内容Ⅲ（言葉）」、「保育内容Ⅳ（環境）」、「保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ）」、「保育内容Ⅵ（総合表現Ⅱ）」を必修とする。

学校教育コースの学生は、専門科目の卒業必修科目に加え、専門発展科目の「教職論」、「道德教育の理論と指導法（初等）」、「特別活動指導論（初等）」、「生徒指導論（初等）」、「教育方法論（初等）」、「教育課程論（初等）」、「教育相談（初等）」、「国語科指導法」、「社会科指導法」、「算数科指導法」、「理科指導法」、「生活科指導法」、「音楽科指導法」、「図工科指導法」、「家庭科指導法」、「体育科指導法」、「英語科指導法」、「理科」、「社会」、「家庭」、「英語」、「特別支援教育」、「総合的な学習の指導法」を必修とする。

<履修科目の登録の上限：48 単位（年間）>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

こども教育学部 こども教育学科

〈2020 年度入学生対象〉

区分		学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 必・選		備 考	関連資格		
					1年	2年	3年	4年			幼児教育 コース	学校教育 コース		保 育 士	(一 種) 幼稚園	(一 種) 小学校
リベラルアーツ教育科目	共通コア科目	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	2			2	必修	必修	必修	資格取得のためには、要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、22単位以上を履修すること				
		仏教の人間観Ⅱ	講義	15	2			2								
		京都光華の学び	演習	30	1			1								
		アカデミックスキル入門	演習	30	1			1								
		アカデミックライティング	演習	30	1			1								
		伝統文化	演習	30		1		1								
	外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	演習	30	1			1	必修	必修	必修			必	必	
		総合英語Ⅱ	演習	30	1			1						必	必	
		英会話Ⅰ	演習	30	1			1	選択	選択	選択					
		英会話Ⅱ	演習	30	1			1								
		英語文献を読むⅠ	演習	30	1			1								
		英語文献を読むⅡ	演習	30	1			1								
		医療英語	演習	30	1			1								
		中国語Ⅰ	演習	30	1			1								
		中国語Ⅱ	演習	30	1			1								
		ハンゲルⅠ	演習	30	1			1								
		ハンゲルⅡ	演習	30	1			1								
		海外での語学研修	実習	30		2		2								
	健康とスポーツ	健康の科学	講義	15	2			2	選択	選択	選択			必	必	
		食生活と健康	講義	15	2			2								
		生涯スポーツ入門	講義	15	2			2								
		スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1			1						必	必	
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1			1								
	人文・社会・自然	Ⅰ群	哲学と倫理	講義	15	2			2	選択必修 2単位	選択必修 2単位		選択必修 2単位			
			仏教文化	講義	15	2			2							
			文化人類学	講義	15	2			2							
			言語と文学	講義	15	2			2							
			日本文化の理解	講義	15	2			2							
			京都の歴史と文化	講義	15	2			2							
			芸術文化論	講義	15	2			2							
			サブカルチャー論	講義	15	2			2							
			現代アジア事情	講義	15	2			2							
			現代欧米事情	講義	15	2			2							
			国際社会の理解	講義	15	2			2							
			国際社会とジェンダー	講義	15	2			2							
		Ⅱ群	心理学	講義	15	2			2	選択必修 2単位	選択必修 2単位		選択必修 2単位			
			社会学	講義	15	2			2							
			日本国憲法	講義	15	2			2						必	必

Ⅱカリキュラム

こども教育学部
こども教育学科

区分			学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 幼児教育 コース	必・選 学校 教育 コース	備考	関連資格		
						1年	2年	3年	4年						保育士	幼稚園 (一種)	小学校 (一種)
Ⅱ群 人文・社会・自然	リベラル アーツ 教育科目	キャリア デザイン	現代社会と法	講義	15	2			2	選択 必修 2 単位	選択 必修 2 単位	選択 必修 2 単位	資格取得のためには、要卒必修10単位に加え、「健康の科学」必修、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」いずれか1科目選択必修を含む、22単位以上を履修すること				
			現代社会と政治	講義	15	2			2								
			くらしのなかの経済学	講義	15	2			2								
			くらしのなかの統計学	講義	15	2			2								
			生命の科学	講義	15	2			2								
			生活と物理・化学	講義	15	2			2								
			地域と環境	講義	15	2			2								
			生活と防災	講義	15	2			2								
			ボランティア論	講義	15	2			2								
	留學生	情報リテラシー基礎	演習	30	1				1	選択	選択	選択			必	必	
		情報リテラシー応用	演習	30	1				1						必	必	
		数的処理の基礎	演習	30		1			1								
		日本語表現の技法	演習	30		1			1								
		読解と思考の技法	演習	30		1			1								
		Webデザイン	演習	15			2		2								
		プログラミング入門	演習	15			2		2								
		産官学連携プロジェクト	演習	15		2			2								
		インターンシップ	実習	30			2		2								
	留學生	日本語 F I	演習	30	1				1	外国人 留學生 必修	外国人 留學生 必修	外国人 留學生 必修					
		日本語 F II	演習	30	1				1								
		日本語 S I	演習	30		1			1								
		日本語 S II	演習	30		1			1								
		日本事情 I	演習	30	1				1								
		日本事情 II	演習	30	1				1								
専門基礎 科目	教育・保育の基礎理論及び基礎科目	教育原理	講義	15	2			2	必修	必修	必修		必	必	必		
		子どもの理解と援助	演習	15	2			2					必	必			
		教育の制度・運営	講義	15			2					2		必	必	必	
		人権教育	講義	15				2				2			必	必	
		仏教教育論	講義	15				2				2					
		音楽 I	演習	30	1				1	選択	選択	選択		必	必	必	
		国語(書写を含む。)	講義	15	2			2							必		
		算数	講義	15	2			2							必		
		生活	講義	15		2		2							必		
		音楽 II	演習	30	1			1						必	必	必	
		音楽 III	演習	30		1		1	必修	必修	必修		必	必	必		
		図画工作 I	演習	30		1		1					必	必	必		
		体育 I	実習	30		1		1					必	必	必		

区分	学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 コース	必・選 学校教育 コース	備考	関連資格		
				1年	2年	3年	4年						保育士	(一)幼稚園 (種)園	(一)小学校 (種)校
専門科目	専攻発展科目 幼児教育・保育関連科目	保育者論	講義	15	2			2	選択	必修	選択		必	選必*2	
		保育内容総論	演習	15	2			2					必	必	
		保育の計画と評価	講義	15	2			2					必	選必*3	
		保育の心理学	講義	15	2			2	必修				必	選必*1	
		保育方法論	講義	15		2		2					選必	選必*4	
		子ども家庭支援の心理学	講義	15		2		2					必	選必*5	
		保育内容研究	演習	15			2	2	選択				選	選	
		健康	講義	15	2			2					必	必	
		人間関係	講義	15	2			2					必	必	
		言葉	講義	15	2			2	必修				必	必	
		環境	講義	15	2			2					必	必	
		表現	講義	15		2		2					必	必	
		保育内容(健康)	演習	30	1			1	必修				必	必	
		保育内容(人間関係)	演習	30	1			1					必	必	
		保育内容(言葉)	演習	30		1		1					必	必	
		保育内容(環境)	演習	30		1		1	選択				必	必	
		保育内容(総合表現Ⅰ)	演習	30		1		1					必	必	
		保育内容(総合表現Ⅱ)	演習	30			1	1					必	必	
		保育内容(総合表現Ⅲ)	演習	30			1	1	選択				選	選	
		体育Ⅱ(幼児)	演習	30		1		1					必	選	
		音楽Ⅳ	演習	30		1		1					必	必	選
		音楽Ⅴ	演習	30			1	1	必修				選必	選	選
		音楽Ⅵ	演習	30			1	1					選必	選	選
		音楽Ⅶ	演習	30			1	1					選必	選	選
		保育原理	講義	15	2			2	選択				必		
		子ども家庭福祉	講義	15	2			2					必		
		社会福祉	講義	15	2			2					必		
		子育て支援	演習	30		1		1	必修				必		
		社会的養護Ⅰ	講義	15		2		2					必		
		子どもの保健	講義	15		2		2					必		
		子どもの健康と安全	演習	30			1	1	選択				必		
		子どもの食と栄養	演習	15		2		2					必		
		子ども家庭支援論	講義	15			2	2					必		
		乳児保育Ⅰ	講義	15	2			2	必修				必		
		乳児保育Ⅱ	演習	30	1			1					必		
		障害児保育・特別支援教育	演習	15		2		2					必	必	

* 1…「保育の心理学」または「教育心理学」から2単位以上修得

* 2…「保育者論」または「教職論」から2単位以上修得

* 3…「保育の計画と評価」または「教育課程論(初等)」から2単位以上修得

* 4…「保育方法論」または「教育方法論(初等)」から2単位以上修得

* 5…「子ども家庭支援の心理学」または「教育相談(初等)」から2単位以上修得

区分		学 科 目	授業 形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位 計	必・選	コース別 幼児教育 コース	必・選 学校 教育 コース	備 考	関連資格							
					1年	2年	3年	4年						保 育 士	（幼 稚 園 種）	（小 学 校 種）					
専 門 科 目	幼児教育・保育関連科目	社 会 的 養 護Ⅱ	演習	30		1		1	選択	選択	選択		必								
		レクリエーション指導法	演習	30			1	1					選必								
		道 徳	講義	15		2		2					選必								
		多 文 化 理 解	講義	15			2	2													
	初等教育関連科目	教 職 論	講義	15	2			2	選択	選択	必修				選必 *2	必					
		教 育 心 理 学	講義	15		2		2							選必 *1	必					
		道德教育の理論と指導法（初等）	講義	15		2		2								必					
		特 別 活 動 指 導 論（初等）	講義	15		2		2								必					
		生 徒 指 導 論（初等）	講義	15		2		2								必					
		教 育 方 法 論（初等）	講義	15		2		2							選必 *4	必					
		教 育 課 程 論（初等）	講義	15		2		2							選必 *3	必					
		教 育 相 談（初等）	講義	15		2		2							選必 *5	必					
		国 語 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		社 会 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		算 数 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		理 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		生 活 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		音 楽 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		図 工 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		家 庭 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		体 育 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		英 語 科 指 導 法	講義	15		2		2								必					
		理 科	講義	15	2			2								必					
		社 会	講義	15	2			2								必					
		家 庭	講義	15		2		2								必					
		英 語	講義	15		2		2								必					
		研究	図 画 工 作Ⅱ	演習	30		1							1	選択	選択	選択	選必	選	選	
			体 育Ⅱ（児 童）	演習	30		1							1						選	
			第 二 言 語 習 得 論	講義	15		2							2							
			英 語 の 発 音	演習	30		1							1							
			特 別 支 援 教 育	講義	15		2							2						必	
			総 合 的 な 学 習 の 指 導 法	講義	15		2							2						必	
	基 礎 ゼ ミⅠ		演習	30	1			1	必修	必修	必修										
	基 礎 ゼ ミⅡ		演習	30	1			1													
	ブ レ ゼ ミ		演習	30		1		1	選択	選択	選択										
	専 門 ゼ ミ		演習	30		1		1	必修	必修	必修										

- *1…「保育の心理学」または「教育心理学」から2単位以上修得
 *2…「保育者論」または「教職論」から2単位以上修得
 *3…「保育の計画と評価」または「教育課程論（初等）」から2単位以上修得
 *4…「保育方法論」または「教育方法論（初等）」から2単位以上修得
 *5…「子ども家庭支援の心理学」または「教育相談（初等）」から2単位以上修得

区分			学科目	授業形態	1単位 当たりの 授業 時間数	単位数				単位計	必・選	コース別 必・選		備 考	関連資格				
						1年	2年	3年	4年			幼児教育 コース	学校教育 コース		保育士	幼稚園 (一種)	小学校 (一種)		
専門科目 専門発展科目 実習	研究	卒 研 ゼ ミ I	演習	30				1	1	必修	必修	必修							
		卒 研 ゼ ミ II	演習	30				1	1										
		卒 業 研 究	演習	—				2	2										
	実習	保 育 基 礎 演 習	演習	15		2			2	選択	選択	選択							
		学 校 教 育 基 礎 演 習	演習	30		1			1										
		教育実習事前・事後指導(幼稚園)	演習	30			1		1						必				
		教育実習事前・事後指導(小学校)	演習	30			1		1							必			
		幼 稚 園 教 育 実 習	実習	40			4		4						必				
		小 学 校 教 育 実 習 I	実習	40			2		2							必			
		小 学 校 教 育 実 習 II	実習	40			2		2							必			
		教 職 ・ 保 育 実 践 演 習	演習	15				2	2					選択	選択	選択	必	必	必
		保 育 実 習 指 導 I	演習	15		2			2						必				
		保 育 実 習 指 導 II	演習	30			1		1						選必				
		保 育 実 習 指 導 III	演習	30			1		1						選必				
		保 育 実 習 I (保 育 所)	実習	40		2			2						必				
		保 育 実 習 I (施 設)	実習	40		2			2						必				
		保 育 実 習 II	実習	40			2		2						選必				
		保 育 実 習 III	実習	40			2		2						選必				

<卒業要件及び履修方法>

リベラルアーツ教育科目については、必修科目 10 単位、選択科目 12 単位以上（選択必修科目 4 単位を含む）と合わせて計 22 単位以上修得すること。

専門科目については、必修科目 31 単位を修得し、選択科目 75 単位以上と合わせて計 106 単位以上修得すること。リベラルアーツ教育科目と専門科目を合わせて計 128 単位以上修得すること。

<履修科目の登録の上限：48 単位（年間）>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

<履修登録上限単位の緩和>

2020 年度入学生より、学期 GPA が「3.3 以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目中から、4 単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。履修単位数の緩和を希望する学生は、P.5 を確認の上、履修登録期間中、学生サポートセンター（修学担当）にて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

こども教育学科の実習の履修について

(1) 取得できる免許・資格の種類

こども教育学科では以下の免許・資格が取得できるが、そのためにはそれぞれの免許・資格に関わる実習を履修しなければならない。なお、各コースとも、免許・資格の取得は卒業要件ではない。

＞ 学校教育コースで取得を目的とする免許・資格：小学校教諭1種免許状および幼稚園教諭1種免許状

※ただし、希望者は一定の条件を満たせば保育士資格も取得することができる。

＞ 幼児教育コースで取得を目的とする免許・資格：幼稚園教諭1種免許状および保育士資格

※ただし、希望者は一定の条件を満たせば小学校教諭1種免許状も取得することができる。

(2) 実習期間について

取得する免許・資格により、以下の通りとなる。

＜ 2019 年度以前入学生 ＞

年次	コース	取得免許・資格	前 期	夏期休業	後 期	春期休業
2 年 次	学校教育	小・幼	幼稚園教育実習Ⅰ (観察実習) 6月(5日間)	介護等体験 (施設) 5日間	介護等体験 (特別支援学校) 2日間	
		小・幼・保				
	幼児教育	幼・保			保育実習Ⅰ (保育所) 10～11月(2週間)	保育実習Ⅰ (施設) 1～3月(10日間)
		幼・保・小				
3 年 次	学校教育	小・幼		小学校教育実習 Ⅰ・Ⅱ 9月(4週間)		
		小・幼・保			保育実習Ⅰ(保育所) 10～11月(2週間)	保育実習Ⅰ(施設) 1～3月(10日間)
	幼児教育	幼・保		幼稚園教育実習Ⅱ (実践実習) 9月(3週間)	保育実習Ⅱ またはⅢ 11～12月(2週間)	
		幼・保・小	介護等体験 (特別支援学校) 2日間			介護等体験 (施設) 5日間
4 年 次	学校教育	小・幼				
		小・幼・保			保育実習ⅡまたはⅢ 11～12月(2週間)	
	幼児教育	幼・保				
		幼・保・小				

< 2020 年度入学生 >

年次	コース	取得免許・資格	前 期	夏期休業	後 期	春期休業
2 年次	学校教育	小・幼		介護等体験 (施設) 5 日間	介護等体験 (特別支援学校) 2 日間	
		小・幼・保				
	幼児教育	幼・保			保育実習Ⅰ (保育所) 10～11 月 (2 週間)	保育実習Ⅰ (施設) 1～3 月 (10 日間)
		幼・保・小				
3 年次	学校教育	小・幼		小学校教育実習 Ⅰ・Ⅱ 9 月 (4 週間)		
		小・幼・保			保育実習Ⅰ (保育所) 10～11 月 (2 週間)	保育実習Ⅰ (施設) 1～3 月 (10 日間)
	幼児教育	幼・保		幼稚園教育実習 9 月 (4 週間)	保育実習Ⅱ またはⅢ 11～12 月 (2 週間)	
		幼・保・小	介護等体験 (特別支援学校) 2 日間			介護等体験 (施設) 5 日間
4 年次	学校教育	小・幼				
		小・幼・保			保育実習ⅡまたはⅢ 11～12 月 (2 週間)	
	幼児教育	幼・保				
		幼・保・小				

(3) 実習の履修要件

各実習を履修するためには、以下の要件 (科目についての要件のみ記載) を満たしていなければならない。

< 2018 年度以前入学生 >

実習科目名	配当年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
幼稚園教育実習Ⅰ (観察実習)	2 年次	こども教育基礎演習 A (実習を履修する年度に開講されるもの)	こども教育概論 ----- 〈教職に関する科目〉 保育者論または教職論 保育内容総論 教育原理 児童心理学 保育内容Ⅰ (健康) 保育内容Ⅱ (人間関係) 〈教科に関する科目〉 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ } うち 4 科目以上
幼稚園教育実習Ⅱ (実践実習)	3 年次	幼稚園教育実習事前事後指導 (実習を履修する年度に開講されるもの) 〈教職に関する科目〉 発達心理学または教育心理学 保育課程論または教育課程論 (初等) 保育内容Ⅲ (言葉)	こども教育概論 こども教育基礎演習 A 幼稚園教育実習Ⅰ (観察実習) 〈教職に関する科目〉 保育者論または教職論 保育内容総論

実習科目名	配当 年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
		保育内容Ⅳ（環境） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ） 保育方法論または教育方法論（初等）	教育原理 児童心理学 保育内容Ⅰ（健康） 保育内容Ⅱ（人間関係） 〈教科に関する科目〉 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ …………… 〈教科に関する科目〉 音楽Ⅲ 音楽Ⅳ 図画工作Ⅰ 体育Ⅰ 体育Ⅱ（幼児） } うち3科目以上
小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ	3年次	小学校教育実習事前事後指導 （実習を履修する年度に開講されるもの） 〈教職に関する科目〉 発達心理学または教育心理学 教育課程論（初等） 国語科指導法 社会科指導法 算数科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 体育科指導法 道德教育の理論と指導法（初等） 生徒指導論（初等）	〈教職に関する科目〉 教職論 教育原理 理科指導法 生活科指導法 特別活動指導論（初等） 教育方法論（初等） 教育相談（初等） 〈教科に関する科目〉 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 音楽Ⅲ 音楽Ⅳ 図画工作Ⅰ 家庭Ⅰ 体育Ⅰ } うち6科目以上
保育実習Ⅰ（保育所） 保育実習Ⅰ（施設）	2年次	保育実習指導Ⅰ （実習を履修する年度に開講されるもの）	こども教育概論 こども教育基礎演習A 保育原理 保育者論 発達心理学 保育内容総論 社会福祉 …………… 保育内容Ⅰ（健康） 保育内容Ⅱ（人間関係） 保育内容Ⅲ（言葉） 保育内容Ⅳ（環境） } うち2科目以上

実習科目名	配当年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
保育実習Ⅱ または 保育実習Ⅲ	3年次	保育実習指導Ⅱ または 保育実習指導Ⅲ (実習を履修する年度に開講されるもの)	保育実習Ⅰ（保育所） 保育実習Ⅰ（施設） 乳児保育 児童家庭福祉 教育心理学 保育課程論 相談援助 保育内容Ⅰ（健康） 保育内容Ⅱ（人間関係） 保育内容Ⅲ（言葉） 保育内容Ⅳ（環境） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ）

うち4科目以上

< 2019年度入学生 >

実習科目名	配当年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
幼稚園教育実習Ⅰ (観察実習)	2年次	こども教育基礎演習A (実習を履修する年度に開講されるもの)	〈教育の基礎的理解に関する科目〉 保育者論または教職論 教育原理 子ども理解の理論と方法 発達心理学 保育・教育課程論または教育課程論(初等) 〈領域及び保育内容の指導法に関する科目〉 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ
幼稚園教育実習Ⅱ (実践実習)	3年次	教育実習事前・事後指導（幼稚園） (実習を履修する年度に開講されるもの)	こども教育基礎演習A 幼稚園教育実習Ⅰ（観察実習） 〈教育の基礎的理解に関する科目〉 保育者論 子ども理解の理論と方法 発達心理学 教育原理 保育・教育課程論 〈領域及び保育内容の指導法に関する科目〉 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 〈領域及び保育内容の指導法〉 保育内容総論 保育内容Ⅰ（健康） 保育内容Ⅱ（人間関係） 保育内容Ⅲ（言葉） 保育内容Ⅳ（環境） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ） 〈領域及び保育内容の指導法に関する科目〉 音楽Ⅲ 音楽Ⅳ 図画工作Ⅰ 体育Ⅰ 体育Ⅱ（幼児）

うち3科目以上

うち2科目以上

実習科目名	配当年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ	3年次	教育実習事前・事後指導（小学校） （実習を履修する年度に開講されるもの） 〈教科及び教科の指導法に関する科目〉 国語科指導法 社会科指導法 算数科指導法 理科指導法 生活科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 体育科指導法 英語科指導法 〈教育の基礎的理解に関する科目〉 教育心理学 教育課程論（初等） 特別支援教育 〈道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目〉 道徳教育の理論と指導法（初等） 生徒指導論（初等）	〈教科及び教科の指導法に関する科目〉 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽Ⅰ 図画工作Ⅰ 家庭Ⅰ 体育Ⅰ 英語 } うち6科目以上 〈教育の基礎的理解に関する科目〉 教職論 教育原理 〈道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目〉 特別活動指導論（初等） 教育方法論（初等） 教育相談（初等）
保育実習Ⅰ（保育所） 保育実習Ⅰ（施設）	2年次	保育実習指導Ⅰ （実習を履修する年度に開講されるもの）	こども教育基礎演習A 保育原理 保育者論 発達心理学 保育内容総論 社会福祉 保育内容Ⅰ（健康） 保育内容Ⅱ（人間関係） 保育内容Ⅲ（言葉） 障害児保育・特別支援教育 子どもの保健 } うち2科目以上
保育実習Ⅱ または 保育実習Ⅲ	3年次	保育実習指導Ⅱ または 保育実習指導Ⅲ （実習を履修する年度に開講されるもの）	保育実習Ⅰ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子ども家庭福祉 教育心理学 保育・教育課程論 保育内容Ⅰ（健康） 保育内容Ⅱ（人間関係） 保育内容Ⅲ（言葉） 保育内容Ⅳ（環境） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ） 保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ） 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ } うち4科目以上

< 2020 年度入学生 >

実習科目名	配当 年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
幼稚園教育実習	3 年次	教育実習事前・事後指導（幼稚園） （実習を履修する年度に開講されるもの） 〈教育の基礎的理解に関する科目〉 保育者論＊ 〈領域に関する専門的事項〉 表現＊ （＊実習を履修する前年度までに修得することが望ましい）	保育基礎演習 〈教育の基礎的理解に関する科目〉 教育原理 子どもの理解と援助 保育の心理学 保育の計画と評価 〈領域及び保育内容の指導法に関する科目〉 健康 人間関係 言葉 環境
		〈保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）〉 保育内容（総合表現Ⅱ）	〈領域及び保育内容の指導法に関する科目〉 保育内容総論
			保育内容（健康） 保育内容（人間関係） 保育内容（言葉） 保育内容（環境） 保育内容（総合表現Ⅰ）
			うち 3 科目以上
小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ	3 年次	教育実習事前・事後指導（小学校） （実習を履修する年度に開講されるもの） 〈教科及び教科の指導法に関する科目〉 国語科指導法 社会科指導法 算数科指導法 理科指導法 生活科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 体育科指導法 英語科指導法	〈領域に関する専門的事項〉 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 音楽Ⅲ 音楽Ⅳ 図画工作Ⅰ 体育Ⅰ 体育Ⅱ（幼児）
		〈教育の基礎的理解に関する科目〉 教育心理学 教育課程論（初等） 特別支援教育 〈道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する科目〉 道徳教育の理論と指導法（初等） 生徒指導論（初等）	〈教科及び教科の指導法に関する科目〉 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽Ⅰ 図画工作Ⅰ 家庭Ⅰ 体育Ⅰ 英語
			うち 6 科目以上
			〈教育の基礎的理解に関する科目〉 教職論 教育原理 〈道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する科目〉 特別活動指導論（初等） 教育方法論（初等） 教育相談（初等）

実習科目名	配当 年次	履修要件	
		履修科目	修得科目
保育実習Ⅰ（保育所） 保育実習Ⅰ（施設）	2年次	保育実習指導Ⅰ （実習を履修する年度に開講されるもの） 保育者論 子どもの理解と援助＊ 保育の計画と評価＊ 健康＊ 人間関係＊ 言葉＊ 環境＊ 表現 （＊実習を履修する前年度までに修得することが望ましい）	保育基礎演習 保育原理 保育の心理学 保育内容総論 社会福祉
			保育内容（健康） 保育内容（人間関係） 保育内容（言葉） 障害児保育・特別支援教育 子どもの保健 } うち2科目以上
保育実習Ⅱ または 保育実習Ⅲ	3年次	保育実習指導Ⅱ または 保育実習指導Ⅲ （実習を履修する年度に開講されるもの）	保育実習Ⅰ（保育所） 保育実習Ⅰ（施設） 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子ども家庭福祉 子育て支援
			保育内容（健康） 保育内容（人間関係） 保育内容（言葉） 保育内容（環境） 保育内容（総合表現Ⅰ） 保育内容（総合表現Ⅱ） 子ども家庭支援論 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ } うち3科目以上

※各免許・資格取得に関し、法令で定められている履修科目の詳細は、「履修のてびき」の下記の各頁に示されているので各自で確認すること。

幼稚園教諭1種免許状・・・154頁

小学校教諭1種免許状・・・165頁

保育士資格・・・226頁

※実習の履修については、各実習ごとに定められているすべての履修要件を満たしていなければ履修できない。実習の参加の可否は学科会議にて決定される。「履修のてびき」等で定められている各種手続きも履修要件となるので滞りなく行うこと。

（４）実習の評価について

実習に関する評価については、各「実習の手引き」に定められている。

（５）警報発令の場合の実習実施について

自宅周辺地域、通勤経路、実習機関周辺地域に特別警報（種類を問わない）または暴風警報が発令された場合、基本的には自宅待機とする。解除された場合の実習再開については、実習先の指示を仰ぎ、再開の有無を教職・保育職支援センターに連絡すること。

G. リベラルアーツ教育科目への学科提供科目

〈2019 年度以降入学生対象〉

提供学科	専攻	提供科目	配当 年次	授業 期間	提供 年度	定員
キャリア形成学科	—	ビジネスマナー	1	後期	2019	30
		TOEIC I	2～4	前期	2020	10
		TOEIC II	2～4	後期		10
		女性のキャリア形成	3	2021年度以降開講予定	2021	10
		実践ビジネス英語	3・4			10
		実践ビジネス英会話	3・4			10
健康栄養学科	管理栄養士専攻	食マーケティング論	4		2022	10
	健康スポーツ栄養専攻	スポーツマネジメント論	3・4		2021	10
看護学科	—	抗加齢医学と健康	4		2022	10
		癒しと健康	4			10
医療福祉学科	社会福祉専攻	仏教と社会福祉	2～4	後期	2020	10
	言語聴覚専攻	言語聴覚障害学概論	3・4	2021年度以降開講予定	2021	10
心理学科	—	発達心理学入門（保育の心理学）	2～4	後期	2020	10
		環境心理学	2～4	前期		10
こども教育学科	—	第二言語習得論	3・4	2021年度以降開講予定	2021	10

上記科目は、各学科からの提供科目であり、履修した場合はリベラルアーツ教育科目として履修することができる。

※科目ごとに定員を設けているため、定員数を超えた場合は、抽選とする。

※学科提供科目の修得単位は、リベラルアーツ教育科目の選択科目として認定される。

※卒業要件となる為、履修登録の上限単位数に含まれ、上限を超えた場合の履修は認められない。

Ⅲ 資格の取得

1. 教育職員免許状

教員となるためには教育職員免許状を取得しなければならない。

教職課程は、将来教員となることを強く希望して、教育の専門職たるにふさわしい学力と資質とを努めて身につけようとする者のために、教育職員免許法に基づく免許状取得に必要な単位が修得できるよう編成されている課程である。

教職課程を履修する者は、卒業所要単位のほかに、教職関連科目の単位を所定の基準に従って滞りなく修得していかなければならない。教職課程が履修者にとって相当な負担となることは、毎年、「教育実習」受講の資格要件を充たすことができず、免許状取得を断念せざるを得ない者が生じてくることからあきらかであろう。

また、努力が実り免許状が授与されてからも、教員への道は今日においても依然として険しいものとなっている。教員になるには、免許状取得の上、教員採用試験に合格せねばならないが、周知のとおり新規に採用される教員数は、近年、大都市圏を中心に大幅な採用者数の増加が見込まれてはいるが、全国的に見ると、採用者数は一部の地域・校種に限定され、いまだに志望者数に比して極めて少ない状況である。そしてこのような状態は今後も当分続くことが予想される。それ故、教員になることを目指す者である以上、教職課程履修者には、免許状取得に向けてのみならず、採用試験に向けても、入学時より綿密な学習計画をたて、努力を積み重ねていくことが強く求められる。

以上の点から、将来教員になることにそれほど強い希望を持たない者が、「取れる免許なら取っておこう」と安易に教職課程を履修することは、課程設置の趣旨からいって認め難いこと、また履修者本人にとってもしばしば不毛な負担となることが理解されるであろう。

教職課程の履修は、是非とも熟慮の末の主体的選択であってもらいたい。

なお、小学校・中学校の普通免許状取得希望者は7日間の介護等体験が義務づけられ、免許状申請時に「介護等体験証明書」を提出しなければならない。

取得できる教育職員免許状の教科および種類

学部	学科・専攻	免許状の種類	ページ
こども教育学部	こども教育学科	幼稚園教諭一種免許状	154
		小学校教諭一種免許状	161
健康科学部	健康栄養学科 管理栄養士専攻	栄養教諭一種免許状	176
	健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻	栄養教諭二種免許状	181
		中学校・高等学校教諭一種免許状 (保健体育)	178
	看護学科	養護教諭一種免許状	188

教育職員免許状を取得するための基礎資格と必要単位数

< 2018 年度以前入学生 >

免許状の種類	基礎資格	大学における最低修得単位数			計
		教職に関する科目	教科に関する科目	教科又は教職に関する科目	
幼稚園教諭一種免許状	学士の学位を有すること	35	6	10	51
小学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	41	8	10	59
中学校教諭一種免許状 (保健体育)	学士の学位を有すること	31	20	8	59
高等学校教諭一種免許状 (保健体育)	学士の学位を有すること	23	20	16	59
栄養教諭一種免許状	学士の学位を有すること 管理栄養士受験資格を有すること 栄養士免許を受けていること	18	4		22
栄養教諭二種免許状	学士の学位を有すること 栄養士免許を受けていること	18	2		20
養護教諭一種免許状	学士の学位を有すること 看護師受験資格を有すること	21	28	7	56

教育職員免許状を取得するための基礎資格と必要単位数

< 2019 年度以降入学生 >

免許状の種類	基礎資格	大学における最低修得単位数
		教科及び教職に関する科目
幼稚園教諭一種免許状	学士の学位を有すること	51
小学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること	59
中学校教諭一種免許状 (保健体育)	学士の学位を有すること	59
高等学校教諭一種免許状 (保健体育)	学士の学位を有すること	59
栄養教諭一種免許状	学士の学位を有すること 管理栄養士受験資格を有すること 栄養士免許を受けていること	22
栄養教諭二種免許状	学士の学位を有すること 栄養士免許を受けていること	14
養護教諭一種免許状	学士の学位を有すること 看護師受験資格を有すること	56

こども教育学科（2018 年度以前入学生対象）

幼稚園教諭 1 種免許状（旧法）

1. 教職に関する科目（幼稚園）

免許法施行規則に定める 科目区分等			左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選		備 考	
			授業科目	授業 形態	1単位 当たりの 授業 時間数	教免 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース		
科 目	各科目に含める必要事項	単 位 数					1 年	2 年	3 年	4 年				
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、勤務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教 職 論 講義	15	選必	2				選必	必	これら 2 科目より 1 科目選択必修		
			保 育 者 論 講義	15	選必	2				選必	選			
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	6	教 育 原 理 講義	15	必	2				必	必	これら 2 科目より 1 科目選択必修		
			発 達 心 理 学 講義	15	選必	2				選必	選必			
			教 育 心 理 学 演習	15	選必		2			選必	選必			
			教育の制度・運営 講義	15	必			2		必	必			
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	18	保 育 課 程 論 講義	15	選必	2				選必	選	これら 2 科目より 1 科目選択必修		
			教育課程論（初等） 講義	15	選必		2			選必	必			
	・保育内容の指導法		保 育 内 容 総 論 演習	15	必	2				必	選			
			保育内容Ⅰ（健康） 演習	15	必	2				必	選			
			保育内容Ⅱ（人間関係） 演習	15	必	2				必	選			
			保育内容Ⅲ（言葉） 演習	15	必		2			必	選			
			保育内容Ⅳ（環境） 演習	15	必		2			必	選			
			保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ） 演習	30	必		1			必	選			
			保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ） 演習	30	必		1			必	選			
			保育内容Ⅴ（総合表現Ⅲ） 演習	30	選				1	選	選			
			保 育 内 容 研 究 講義	15	必				2	必	選			
			・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	保 育 方 法 論 講義	15	選必				2	選必		選	これら 2 科目より 1 科目選択必修
				教育方法論（初等） 講義	15	選必		2			選必		必	
			進路指導等に関する科目	・幼児理解の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	2	児 童 心 理 学 講義	15	必	2				必	選
保 育 相 談 支 援 演習	15	選必					2			選必	選			
教育相談（初等） 講義	15	選必					2			選必	必			
教 育 実 習		5	教育実習事前・事後指導（幼稚園） 演習	30	必			1		必	選			
			幼稚園教育実習Ⅰ（観察実習） 実習	40	必		1			必	選			
			幼稚園教育実習Ⅱ（実践実習） 実習	40	必			3		必	選			
教 職 実 践 演 習		2	教職実践演習（幼・小） 演習	15	必				2	必	選			

2. 教科に関する科目（幼稚園）

免許法施行規則に 定める科目区分	左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選			備 考
	授業科目	授 業 形 態	1単位当 たりの授 業時間数	教免 必・選	単位数				幼 児 教 育 コ ー ス	学 校 教 育 コ ー ス		
					1年	2年	3年	4年				
国 語	国語（書写を含む。）	講義	15	必	2				必	必		
算 数	算 数	講義	15	必	2				必	必		
	算 数 演 習	演習	30	選			1		選	選		
生 活	生 活	講義	15	必		2				必	必	
音 楽	音 楽 I	演習	30	必	1				必	必		
	音 楽 II	演習	30	必	1				必	必		
	音 楽 III	演習	30	必		1			必	必		
	音 楽 IV	演習	30	必		1			必	必		
	音 楽 V	演習	30	選			1		選	選		
	音 楽 VI	演習	30	選				1	選	選		
	音 楽 VII	演習	30	選				1	選	選		
図画工作	図 画 工 作 I	演習	30	必		1			必	必		
	図 画 工 作 II	演習	30	選			1		選	選		
体 育	体 育 I	実習	30	必		1			必	必		
	体 育 II（ 幼 児 ）	演習	30	選		1			選	選		

3. 教科又は教職に関する科目（幼稚園）

免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選				備 考
	授業科目	授 業 形 態	1単位当 たりの授 業時間数	教免 必・選	単位数				幼 教 コ ー ス	児 育 コ ー ス	学 教 コ ー ス	校 育 コ ー ス	
教科又は教職に関する科目	人 権 教 育	講義	15	必				2	必	必			「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて8単位以上修得

4. 文部科学省令に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	単 位 数	左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選				備 考
		授業科目	授 業 形 態	1単位当 たりの授 業時間数	教免 必・選	単位数				幼 教 コ ー ス	児 育 コ ー ス	学 教 コ ー ス	校 育 コ ー ス	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	必				2	必	必			
体育	2	健 康 の 科 学	講義	15	選必				2	選	選			これら3科目より2科目選択必修
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1				選	選			
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	選必	1				選	選			
外国語コミュニケーション	2	英 語 S 1	演習	30	必	2				必	必			
情報機器の操作	2	I C T 演 習 I	演習	30	必	1				必	必			
		I C T 演 習 II	演習	30	必	1				必	必			

こども教育学科（2019年度入学生対象）

幼稚園教諭1種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目										備 考		
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別 必・選				
							1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教 育 原 理 講義		15	必	2					必	必	いずれか1科目選択必修	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論 講義		15	選必	2					選必	必		
	保育者論 講義			15	選必	2					選必	選			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の制度・運営 講義		15	必				2			必	必	いずれか1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発 達 心 理 学 講義		15	選必	2					選	選		
	教育心理学 演習			15	選必		2				必	必			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		障害児保育・特別支援教育 演習		15	必		2				選	選	いずれか1科目選択必修	
	保育・教育課程論 講義			15	選必	2					選必	選			
	教育課程論（初等） 講義			15	選必		2				選必	必			
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	保 育 方 法 論 講義		15	選必			2			選必	選	いずれか1科目選択必修	
	教育方法論（初等） 講義			15	選必		2				選必	必			
	幼児理解の理論及び方法		子ども理解の理論と方法 講義		15	必	2					必	必	いずれか1科目選択必修	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		保 育 相 談 支 援 講義		15	選必		2				選必	選		
	教育相談（初等） 講義			15	選必		2				選必	必			
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前・事後指導（幼稚園） 演習		30	必			1			選	選		
			幼稚園教育実習Ⅰ（観察実習） 実習		40	必		1				選	選		
			幼稚園教育実習Ⅱ（実践実習） 実習		40	必			3			選	選		
	学校体験活動														
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小） 演習		15	必					2	選	選		

2. 領域及び保育内容の指導法に関する科目【改正施行規則附則第7項】

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選			
						1年	2年	3年	4年	幼児 教育 コース	学校 教育 コース		
領域に関する専門的事項	国 語	国 語（書 写 を 含 む。）	講義	15	必	2					必	必	
	算 数	算 数	講義	15	必	2					必	必	
		算 数 演 習	演習	30	選			1			選	選	
	生 活	生 活	講義	15	必		2				必	必	
	音 楽	音 楽 I	演習	30	必	1					必	必	
		音 楽 II	演習	30	必	1					必	必	
		音 楽 III	演習	30	必		1				必	必	
		音 楽 IV	演習	30	必		1				必	必	
		音 楽 V	演習	30	選			1			選	選	
		音 楽 VI	演習	30	選				1		選	選	
		音 楽 VII	演習	30	選				1		選	選	
	図画工作	図 画 工 作 I	演習	30	必		1				必	必	
		図 画 工 作 II	演習	30	選			1			選	選	
	体 育	体 育 I	実習	30	必		1				必	必	
		体 育 II（幼 児）	演習	30	選		1				選	選	

3. 領域及び保育内容の指導法

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考
科目区分	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別必・選			
					1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース		
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保 育 内 容 総 論	演習	15	必	2				必	選	
		保 育 内 容 Ⅰ（ 健 康 ）	演習	15	必	2				必	選	
		保育内容Ⅱ（人間関係）	演習	15	必	2				必	選	
		保 育 内 容 Ⅲ（ 言 葉 ）	演習	15	必		2			必	選	
		保 育 内 容 Ⅳ（ 環 境 ）	演習	15	必		2			必	選	
		保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ）	演習	30	必		1			必	選	
		保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ）	演習	30	必		1			必	選	
		保育内容Ⅴ（総合表現Ⅲ）	演習	30	選				1	選	選	
		保 育 内 容 研 究	講義	15	必				2	必	選	

4. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目								備 考		
科目区分	授業科目	授業形態	1単位 当たり の授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選			
					1年	2年	3年	4年	幼 児 学 校 教 育 教 育 コ ー ス コ ー ス			
大学が独自に 設定する科目	人 権 教 育 講 義		15	必			2		必	必	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解の科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	

5. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の 科目	最低 単 位 数	授業科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選		備 考
						1年	2年	3年	4年	幼児 教育 コース	学校 教育 コース	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	必	2				選	選	
体育	2	健 康 の 科 学	講義	15	必	2				選	選	
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	必	1				選	選	
外国語 コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	必	1				必	必	
		総 合 英 語 II	演習	30	必	1				必	必	
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	必	1				選	選	
		情報リテラシー応用	演習	30	必	1				選	選	

こども教育学科（2020 年度入学生対象）

幼稚園教諭 1 種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別必・選			
							1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教 育 原 理	講義	15	必	2					必	必	いずれか1科目選択必修
	教 職 論		講義	15	選必	2					選	必		
	保 育 者 論		講義	15	選必	2					選	選		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の制度・運営	講義	15	必			2			必	必	いずれか1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		保 育 の 心 理 学	講義	15	選必	2					必	選	
	教育心理 学		講義	15	選必		2				選	必		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		障害児保育・特別支援教育	演習	15	必		2				選	選	いずれか1科目選択必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		保育の計画と評価	講義	15	選必	2					選	選	
	教育課程論（初等）		講義	15	選必		2				選	必		
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	保 育 方 法 論	講義	15	選必			2			選	選	いずれか1科目選択必修
	教育方法論（初等）		講義	15	選必		2				選	必		
	幼児理解の理論及び方法		子どもの理解と援助	演習	15	必	2					必	必	いずれか1科目選択必修
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		子ども家庭支援の心理学	講義	15	選必		2				選	選	
	教育相談（初等）		講義	15	選必		2				選	必		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前・事後指導(幼稚園)	演習	30	必			1			選	選	
	幼稚園教育実習		実習	40	必			4			選	選		
	学校体験活動													
	教職実践演習		教職・保育実践演習	演習	15	必				2	選	選		

2. 領域及び保育内容の指導法に関する科目【改正施行規則附則第7項】

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別 必・選		
						1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース	
領域に関する専門的事項	音 楽	音 楽 I	演習	30	必	1				必	必	
		音 楽 II	演習	30	必	1				選	選	
		音 楽 III	演習	30	必		1			選	選	
		音 楽 IV	演習	30	必		1			選	選	
		音 楽 V	演習	30	選	1			選	選		
		音 楽 VI	演習	30	選	1			選	選		
		音 楽 VII	演習	30	選	1			選	選		
	図画工作	図 画 工 作 I	演習	30	必		1			必	必	
		図 画 工 作 II	演習	30	選	1			選	選		
	体 育	体 育 I	実習	30	必		1			必	必	
体 育 II（ 幼 児 ）		演習	30	選		1			選	選		

3. 領域及び保育内容の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目区分	科目	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別必・選			
						1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース		
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康講義	講義	15	必	2					必	選	
		人間関係講義	講義	15	必	2					必	選	
		言葉講義	講義	15	必	2					必	選	
		環境講義	講義	15	必	2					必	選	
		表現講義	講義	15	必		2				必	選	
	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容総論	演習	15	必	2					必	選	
		保育内容（健康）	演習	30	必	1					必	選	
		保育内容（人間関係）	演習	30	必	1					必	選	
		保育内容（言葉）	演習	30	必		1				必	選	
		保育内容（環境）	演習	30	必		1				必	選	
		保育内容（総合表現Ⅰ）	演習	30	必		1				必	選	
		保育内容（総合表現Ⅱ）	演習	30	必			1			必	選	
		保育内容（総合表現Ⅲ）	演習	30	選				1		選	選	
		保育内容研究	演習	15	選					2	選	選	

4. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目 区分	授業科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選				
					1年	2年	3年	4年	幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース			
大学が独自に 設定する科目	人 権 教 育 講義		15	必			2		必	必	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解の科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		

5. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の 科目	最低 単 位 数	本学開講科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選		備 考
						1年	2年	3年	4年	幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法 講義	講義	15	必	2				選	選	
体育	2	健 康 の 科 学 講義	講義	15	必	2				選	選	
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	必	1				選	選	
外国語 コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	必	1				必	必	
		総 合 英 語 II	演習	30	必	1				必	必	
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	必	1				選	選	
		情報リテラシー応用	演習	30	必	1				選	選	

こども教育学科（2018 年度以前入学生対象）

小学校教諭 1 種免許状（旧法）

1. 教職に関する科目（小学校）

免許法施行規則に定める 科目区分等			左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選		備 考
			授業科目	授業 形態	1単位 当たりの 授業 時間数	教免 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
科 目	各科目に含める必要事項	単 位 数					1 年	2 年	3 年	4 年			
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、勤務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教 職 論 講義	15	必	2					選必	必	
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教 育 原 理 講義	15	必	2					必	必	これら 2 科目より 1 科目選択必修
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		発 達 心 理 学 講義	15	選必	2					選必	選必	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教 育 心 理 学 演習	15	選必		2			選必	選必		
			教育の制度・運営 講義	15	必			2		必	必		
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	22	教育課程論（初等） 講義	15	必		2			選必	必		
	・各教科の指導法		国 語 科 指 導 法 講義	15	必		2			選	必	書写を含む	
			社 会 科 指 導 法 講義	15	必		2			選	必		
			算 数 科 指 導 法 講義	15	必		2			選	必		
			理 科 指 導 法 講義	15	必		2			選	必		
			生 活 科 指 導 法 講義	15	必		2			選	必		
			音 楽 科 指 導 法 講義	15	必			2		選	必		
			図 工 科 指 導 法 講義	15	必			2		選	必		
			家 庭 科 指 導 法 講義	15	必			2		選	必		
			体 育 科 指 導 法 講義	15	必			2		選	必		
	・道徳の指導法		道徳教育の理論と指導法（初等） 講義	15	必			2		選	必		
	・特別活動の指導法		特別活動指導論（初等） 講義	15	必		2			選	必		
	・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論（初等） 講義	15	必		2			選必	必		
進路指導、教育相談及び生徒指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	4	生徒指導論（初等） 講義	15	必			2		選	必		
			教育相談（初等） 講義	15	必		2			選必	必		
教育実習		5	教育実習事前・事後指導（小学校） 演習	30	必			1		選	選		
			小学校教育実習Ⅰ 実習	40	必			2		選	選		
			小学校教育実習Ⅱ 実習	40	必			2		選	選		
教職実践演習		2	教職実践演習（幼・小） 演習	15	必			2		選	選		

2. 教科に関する科目（小学校）

免許法施行規則に 定める科目区分	左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選		備 考
	授業科目	授 業 形 態	1単位当 たりの授 業時間数	教免 必・選	単位数				幼 児 教 育 コ ー ス	学 校 教 育 コ ー ス	
					1年	2年	3年	4年			
国 語 (書写を含む。)	国語（書写を含む。)	講義	15	必	2				必	必	書写を含む
社 会	社 会	講義	15	必	2				選	必	
算 数	算 数	講義	15	必	2				必	必	
	算 数 演 習	演習	30	選			1		選	選	
理 科	理 科	講義	15	必	2				選	必	
	理 科 演 習（実験）	演習	30	選			1		選	選	
生 活	生 活	講義	15	必		2			必	必	
音 楽	音 楽 I	演習	30	必	1				必	必	
	音 楽 II	演習	30	必	1				必	必	
	音 楽 III	演習	30	必		1			必	必	
	音 楽 IV	演習	30	必		1			必	必	
	音 楽 V	演習	30	選			1		選	選	
	音 楽 VI	演習	30	選				1	選	選	
	音 楽 VII	演習	30	選				1	選	選	
図画工作	図 画 工 作 I	演習	30	必		1			必	必	
	図 画 工 作 II	演習	30	選			1		選	選	
家 庭	家 庭	講義	15	必		2			選	必	
体 育	体 育 I	実習	30	必		1			必	必	
	体 育 II（児童）	演習	30	選		1			選	選	

3. 教科又は教職に関する科目（小学校）

免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選				備 考
	授業科目	授 業 形 態	1単位当 たりの授 業時間数	教免 必・選	単位数				幼 教 コ ー ス	児 育 コ ー ス	学 教 コ ー ス	校 育 コ ー ス	
教科又は教職に関する科目	人 権 教 育	講義	15	必				2	必	必			「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて8単位以上修得

4. 文部科学省令に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	単 位 数	左記に対応する開設授業科目								コース別 必・選				備 考
		授業科目	授 業 形 態	1単位当 たりの授 業時間数	教免 必・選	単位数				幼 教 コ ー ス	児 育 コ ー ス	学 教 コ ー ス	校 育 コ ー ス	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	必				2	必	必			
体育	2	健 康 の 科 学	講義	15	選必				2	選	選			これら3科目より2科目選択必修
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1				選	選			
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	選必	1				選	選			
外国語コミュニケーション	2	英 語 S 1	演習	30	必	2				必	必			
情報機器の操作	2	I C T 演 習 I	演習	30	必	1				必	必			
		I C T 演 習 II	演習	30	必	1				必	必			

こども教育学科（2019 年度入学生対象）

小学校教諭 1 種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別 必・選			
							1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教 育 原 理 講義		15	必	2					必	必	いずれか1科目選択必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論 講義		15	必	2					選必	必	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の制度・運営 講義		15	必			2			必	必	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発 達 心 理 学 講義		15	選必	2					選	選	
			教 育 心 理 学 演習		15	選必		2				必	必	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育 講義		15	必		2				選	必	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（初等） 講義		15	必		2				選必	必	
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の理論と指導法（初等） 講義		15	必			2			選	必	
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の指導法 講義		15	必				2		選	選	
	特別活動の指導法		特別活動指導論（初等） 講義		15	必		2				選	必	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論（初等） 講義		15	必		2				選必	必	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論（初等） 講義		15	必			2			選	必	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談（初等） 講義		15	必		2				選必	必	
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前・事後指導（小学校） 演習		30	必			1			選	選	
			小学校教育実習Ⅰ 実習		40	必			2			選	選	
			小学校教育実習Ⅱ 実習		40	必			2			選	選	
	学校体験活動													
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小） 演習		15	必				2		選	選	

2. 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別必・選			
						1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国 語 (書写を含む。)	国 語（書 写 を 含 む。）	講義	15	必	2				必	必	
		社 会	社 会	講義	15	必	2				選	必	
		算 数	算 数	講義	15	必	2				必	必	
			算 数 演 習	演習	30	選			1		選	選	
		理 科	理 科	講義	15	必	2				選	必	
			理 科 演 習（実 験）	演習	30	選			1		選	選	
		生 活	生 活	講義	15	必		2			必	必	
		音 楽	音 楽 I	演習	30	必	1				必	必	
			音 楽 II	演習	30	必	1				必	必	
			音 楽 III	演習	30	必		1			必	必	
			音 楽 IV	演習	30	必		1			必	必	
			音 楽 V	演習	30	選			1		選	選	
			音 楽 VI	演習	30	選				1	選	選	
			音 楽 VII	演習	30	選				1	選	選	
		図画工作	図 画 工 作 I	演習	30	必		1			必	必	
			図 画 工 作 II	演習	30	選			1		選	選	
		家 庭	家 庭	講義	15	必		2			選	必	
		体 育	体 育 I	実習	30	必		1			必	必	
			体 育 II（児 童）	演習	30	選		1			選	選	
		外国語	英 語	講義	15	必		2			選	必	
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項に係る科目										

3. 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目											備 考
科目 区分	各科目に含めるこ とが必要な事項	授業科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選			
						1年	2年	3年	4年	幼児 教育 コース	学校 教育 コース		
教科及び教科の指導法に関する科目 (各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。))	国 語 (書写を含む。)	国 語 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	社 会	社 会 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	算 数	算 数 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	理 科	理 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	生 活	生 活 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	音 楽	音 楽 科 指 導 法	講義	15	必			2			選	必	
	図画工作	図 工 科 指 導 法	講義	15	必			2			選	必	
	家 庭	家 庭 科 指 導 法	講義	15	必			2			選	必	
	体 育	体 育 科 指 導 法	講義	15	必			2			選	必	
	外国語	英 語 科 指 導 法	講義	15	必			2			選	必	

4. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目 区分	授業科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選				
					1年	2年	3年	4年	幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース			
大学が独自に 設定する科目	人 権 教 育 講義	15	必				2		必	必	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解の科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得		

5. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の 科目	最低 単 位 数	授業科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選		備 考
						1年	2年	3年	4年	幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	必	2				選	選	
体育	2	健 康 の 科 学	講義	15	必	2				選	選	
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	必	1				選	選	
外国語 コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	必	1				必	必	
		総 合 英 語 II	演習	30	必	1				必	必	
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	必	1				選	選	
		情報リテラシー応用	演習	30	必	1				選	選	

こども教育学科（2020 年度入学生対象）

小学校教諭 1 種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	授業形態	1 単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別 必・選			
							1 年	2 年	3 年	4 年	幼児教育コース	学校教育コース		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教 育 原 理 講義		15	必	2					必	必	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論 講義		15	必	2					選	必	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の制度・運営 講義		15	必			2			必	必	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教 育 心 理 学 講義		15	必		2				選	必	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育 講義		15	必		2				選	必	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（初等） 講義		15	必		2				選	必	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の理論と指導法（初等） 講義		15	必			2			選
総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法 講義			15	必			2			選	選	
特別活動の指導法		特別活動指導論（初等） 講義			15	必		2				選	必	
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論（初等） 講義			15	必		2				選	必	
生徒指導の理論及び方法		生徒指導論（初等） 講義			15	必			2			選	必	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談（初等） 講義	15		必		2			選	必			
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法														
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前・事後指導（小学校） 演習		30	必			1			選	選	
			小学校教育実習Ⅰ 実習		40	必			2			選	選	
			小学校教育実習Ⅱ 実習		40	必			2			選	選	
	学校体験活動													
	教職実践演習	2	教職・保育実践演習 演習		15	必				2		選	選	

2. 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	教免必・選	単位数				コース別必・選			
						1年	2年	3年	4年	幼児教育コース	学校教育コース		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国 語 (書写を含む。)	国 語（書 写 を 含 む。）	講義	15	必	2				選	必	
		社 会	社 会	講義	15	必	2				選	必	
		算 数	算 数	講義	15	必	2				選	必	
		理 科	理 科	講義	15	必	2				選	必	
		生 活	生 活	講義	15	必		2			選	必	
		音 楽	音 楽 I	演習	30	必	1				必	必	
			音 楽 II	演習	30	必	1				選	選	
			音 楽 III	演習	30	必		1			選	選	
			音 楽 IV	演習	30	選		1			選	選	
			音 楽 V	演習	30	選			1		選	選	
			音 楽 VI	演習	30	選				1	選	選	
			音 楽 VII	演習	30	選				1	選	選	
		図画工作	図 画 工 作 I	演習	30	必		1			必	必	
			図 画 工 作 II	演習	30	選			1		選	選	
		家 庭	家 庭	講義	15	必		2			選	必	
		体 育	体 育 I	実習	30	必		1			必	必	
			体 育 II（ 児 童 ）	演習	30	選		1			選	選	
		外国語	英 語	講義	15	必		2			選	必	
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項に係る科目										

3. 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目										備 考
科目 区分	各科目に含めるこ とが必要な事項	授業科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選			
						1年	2年	3年	4年	幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース		
教科及び教科の指導法に関する科目 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国 語 （書写を含む。）	国 語 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	社 会	社 会 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	算 数	算 数 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	理 科	理 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	生 活	生 活 科 指 導 法	講義	15	必		2				選	必	
	音 楽	音 楽 科 指 導 法	講義	15	必				2		選	必	
	図画工作	図 工 科 指 導 法	講義	15	必				2		選	必	
	家 庭	家 庭 科 指 導 法	講義	15	必				2		選	必	
	体 育	体 育 科 指 導 法	講義	15	必				2		選	必	
	外国語	英 語 科 指 導 法	講義	15	必				2		選	必	

4. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目										備 考	
科目 区分	授業科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選				
					1年	2年	3年	4年	幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース			
大学が独自に 設定する科目	人 権 教 育	講義	15	必			2			必	必	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解の科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得	

5. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の 科目	最低 単 位 数	授業科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	教免 必・選	単位数				コース別 必・選		備 考
						1年	2年	3年	4年	幼児 教育 コース	学校 教育 コース	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	必	2				選	選	
体育	2	健 康 の 科 学	講義	15	必	2				選	選	
		ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	必	1				選	選	
外国語 コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	必	1				必	必	
		総 合 英 語 II	演習	30	必	1				必	必	
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	必	1				選	選	
		情報リテラシー応用	演習	30	必	1				選	選	

健康栄養学科 管理栄養士専攻（2018年度以前入学生対象）

栄養教諭1種免許状（旧法）

1. 教職に関する科目

免許法施行規則の科目		最低修得 単位数	本学開講科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				単位計	備 考
1年	2年	3年	4年								
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	2	教 職 論	講義	15	2				2	教免必修
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）										
	進路選択に資する各種機会の提供等										
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	4	教 育 原 理	講義	15		2			2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		教 育 心 理 学	講義	15		2			2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教 育 行 政 学	講義	15		2			2	
教育課程に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	4	教 育 課 程 論	講義	15		2			2	
	道徳及び特別活動に関する内容		道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			2	
	特別活動指導論		特別活動指導論	講義	15		2			2	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			2	
生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導の理論及び方法	4	生 徒 指 導 論	講義	15		2			2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			2	
栄 養 教 育 実 習		2	事前・事後指導	実習	30			1		1	
			栄養教育実習	実習	45			1		1	
教 職 実 践 演 習		2	教職実践演習(栄養教諭)	演習	15			2		2	

2. 栄養に係る教育に関する科目

科目に含める必要事項	本学開講科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				単位計	備考
1年	2年	3年	4年						
・ 栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項 ・ 幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項 ・ 食生活に関する歴史的及び文化的事項	学校栄養教育論	講義	15	※ 2		2		2	教免必修
・ 食に関する指導の方法に関する事項	学校栄養教育実践論	講義	15			2		2	教免必修
計	教免必修 4 単位								

※平成29年度入学生より1年次配当

入学年度によって、科目の配当年次が異なる。各入学年度のカリキュラムを参照すること。

3. 本学必修科目

本学必修科目	本学開講科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				単位計	備考
1年	2年	3年	4年						
	人権教育	講義	15		2			2	教免必修

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低修得単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				単位計	備考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日本国憲法	講義	15	2				2	必修
体育	2	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1	必修
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1	
外国語コミュニケーション	2	英語S1 (健康栄養学科・看護学科)	演習	30	2				2	必修
情報機器の操作	2	I C T 演 習 Ⅰ	演習	30	1				1	必修
		I C T 演 習 Ⅱ	演習	30	1				1	

教育実習資格認定基準

原則として3年次修了時まで、次の単位を修得していること。

(1) 教職に関する科目 (21単位)

教職論	2単位	道徳教育の理論と指導法	2単位
教育原理	2単位	特別活動指導論	2単位
教育心理学	2単位	教育方法論	2単位
教育行政学	2単位	生徒指導論	2単位
教育課程論	2単位	教育相談	2単位
		教育実習事前・事後指導	1単位

※教育実習事前・事後指導については、3年次後期と4年次後期に実施するため、履修登録は3年次・4年次に行うこと。

(2) 栄養に係る教育に関する科目 (4単位)

学校栄養教育論	2単位	学校栄養教育実践論	2単位
---------	-----	-----------	-----

(3) 本学必修科目 (2単位)

人権教育	2単位
------	-----

健康栄養学科・管理栄養士専攻（2019年度入学生対象）

栄養教諭1種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等		最低 修得 単位数	授業科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項					1年	2年	3年	4年	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教 育 原 理	講義	15		2			教免必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論	講義	15	2				
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教 育 行 政 学	講義	15		2			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教 育 心 理 学	講義	15		2			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育	講義	15		2			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教 育 課 程 論	講義	15		2			
道徳、総合的な学習の時間及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			
	特別活動及び総合的な学習の時間		特別活動及び総合的な学習の時間	講義	15		2			
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導及び進路指導論	講義	15		2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			
教育実践に関する科目	栄養教育実習	2	事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30			1		
	栄養教育実習		栄 養 教 育 実 習	実習	45			1		
	教職実践演習	2	教職実践演習（栄養教諭）	演習	15				2	

2. 栄養に係る教育に関する科目

科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				備 考	
					1年	2年	3年	4年		
栄養に係る教育に関する科目	・ 栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	学 校 栄 養 教 育 論	講義	15	2					教免必修
	・ 幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項									
	・ 食生活に関する歴史的及び文化的事項	学校栄養教育実践論	講義	15			2			
	・ 食に関する指導の方法に関する事項									

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目							備 考
科目区分	授業科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				
				1年	2年	3年	4年	
大学が独自に設定する科目	人 権 教 育	講義	15	2				教免必修

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	教免必修
体育	2	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1	教免必修
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1	教免必修
外国語コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	1				1	必修
		総 合 英 語 II	演習	30	1				1	必修
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	1				1	教免必修
		情報リテラシー応用	演習	30	1				1	教免必修

教育実習資格認定基準

(1) 教育の基礎的理解に関する科目

原則として3年次修了までに次の22単位を修得し、教育実習事前指導を受講していること。

・教職論	2単位
・教育原理	2単位
・教育心理学	2単位
・教育行政学	2単位
・特別支援教育	2単位
・教育課程論	2単位
・道德教育の理論と指導法	2単位
・特別活動及び総合的な学習の時間	2単位
・教育方法論	2単位
・生徒指導及び進路指導論	2単位
・教育相談	2単位
・教育実習事前・事後指導	1単位

※教育実習事前・事後指導については、3年次後期と4年次後期に実施するため、履修登録は3年次・4年次に行うこと。

(2) 栄養に係る教育に関する科目

原則として3年次修了時までに、以下の科目を修得していること。

・学校栄養教育論	2単位
・学校栄養教育実践論	2単位

(3) 大学が独自に設定する科目

原則として3年次修了時までに、以下の科目を修得していること。

・人権教育	2単位
-------	-----

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

原則として3年次修了までに、免許法の4科目のそれぞれから2単位以上、計8単位を修得していること。

健康栄養学科・健康スポーツ栄養専攻（2018年度以前入学生対象）

栄養教諭2種免許状（旧法）

1. 教職に関する科目

免許法施行規則の科目		最低修得 単位数	本学開講科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単 位 数				単位計	備 考	
1年	2年	3年	4年									
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割		教 職 論	講義	15	2					2	教免必修
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）											
	進路選択に資する各種機会の提供等											
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教 育 原 理	講義	15		2			2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		教 育 心 理 学	講義	15		2			2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教 育 行 政 学	講義	15		2			2		
教育課程に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法		教 育 課 程 論	講義	15		2			2		
	道徳及び特別活動に関する内容		道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			2		
	特別活動指導論		特別活動指導論	講義	15		2			2		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			2		
生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導の理論及び方法		生 徒 指 導 論	講義	15		2			2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			2		
栄 養 教 育 実 習		2	事前・事後指導	実習	30			1	1			
			栄養教育実習	実習	45			1	1			
教 職 実 践 演 習		2	教職実践演習(栄養教諭)	演習	15			2	2			

2. 栄養に係る教育に関する科目

科目に含める必要事項	本学開講科目	授業形態	1単位当り 授業時間数	単位数				単位計	備考
				1年	2年	3年	4年		
・ 栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項 ・ 幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項 ・ 食生活に関する歴史的及び文化的事項 ・ 食に関する指導の方法に関する事項	栄養教諭のための理論と実践	講義	15			2		2	教免必修
計	教免必修 2 単位								

3. 本学必修科目

本学必修科目	本学開講科目	授業 形態	1単位当り 授業時数	単位数				単位計	備 考
				1年	2年	3年	4年		
	人権教育	講義	15		2			2	教免必修

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低修得単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日 本 国 憲 法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	必修
体 育	2	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1	必修
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1	
外国語コミュニケーション	2	英語 S1 (健康栄養学科・看護学科)	演習	30	2				2	必修
情 報 機 器 の 操 作	2	I C T 演 習 I	演習	30	1				1	必修
		I C T 演 習 II	演習	30	1				1	

教育実習資格認定基準

原則として3年次修了時までに、次の単位を修得していること。

(1) 教職に関する科目 (21 単位)

教職論	2 単位	道德教育の理論と指導法	2単位
教育原理	2 単位	特別活動指導論	2単位
教育心理学	2 単位	教育方法論	2単位
教育行政学	2 単位	生徒指導論	2単位
教育課程論	2 単位	教育相談	2単位
		教育実習事前・事後指導	1単位

※教育実習事前・事後指導については、3年次後期と4年次後期に実施するため、履修登録は3年次・4年次に行うこと。

(2) 栄養に係る教育に関する科目 (2 単位)

栄養教論のための理論と実践 2 単位

(3) 本学必修科目 (2 単位)

人権教育 2 単位

健康栄養学科・健康スポーツ栄養専攻（2019年度以降入学生対象）

栄養教諭2種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等		単位数	授業科目	授業形態	1単位当り 授業時間数	単位数				備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項					1年	2年	3年	4年	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	5	教 育 原 理	講義	15		2			教免必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論	講義	15	2				
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教 育 行 政 学	講義	15		2			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教 育 心 理 学	講義	15		2			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育	講義	15		2			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教 育 課 程 論	講義	15		2			
道徳、総合的な学習の時間及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	3	道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			
			特別活動及び総合的な学習の時間	講義	15		2			
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導及び進路指導論	講義	15		2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			
教育実践に関する科目	栄養教育実習	2	事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30			1		
			栄 養 教 育 実 習	実習	45			1		
	教職実践演習	2	教職実践演習（栄養教諭）	演習	15				2	

2. 栄養に係る教育に関する科目

科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				備 考
					1年	2年	3年	4年	
栄養に係る教育に関する科目	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	栄養教諭のための理論と実践	講義	15			2		教免必修
	幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項								
	食生活に関する歴史的及び文化的事項並びに食に関する指導の方法に関する事項								

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目							備 考
科目区分	授業科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				
				1年	2年	3年	4年	
大学が独自に設定する科目	人 権 教 育	講義	15	2				教免必修

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	教免必修
体育	2	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1	教免必修
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1	教免必修
外国語コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	1				1	必修
		総 合 英 語 II	演習	30	1				1	必修
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	1				1	教免必修
		情報リテラシー応用	演習	30	1				1	教免必修

教育実習資格認定基準

(1) 教育の基礎的理解に関する科目

原則として3年次修了までに次の22単位を修得し、教育実習事前指導を受講していること。

・教職論	2単位
・教育原理	2単位
・教育心理学	2単位
・教育行政学	2単位
・特別支援教育	2単位
・教育課程論	2単位
・道德教育の理論と指導法	2単位
・特別活動及び総合的な学習の時間	2単位
・教育方法論	2単位
・生徒指導及び進路指導論	2単位
・教育相談	2単位
・教育実習事前・事後指導	1単位

※教育実習事前・事後指導については、3年次後期と4年次後期に実施するため、履修登録は3年次・4年次に行うこと。

(2) 栄養に係る教育に関する科目

原則として3年次修了時までに、以下の科目を修得していること。

・栄養教諭のための理論と実践	2単位
----------------	-----

(3) 大学が独自に設定する科目

原則として3年次修了時までに、以下の科目を修得していること。

・人権教育	2単位
-------	-----

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

原則として3年次修了までに、免許法の4科目のそれぞれから2単位以上、計8単位を修得していること。

健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻（2017・2018 年度入学生対象）

中学校・高等学校1種免許状（保健体育）（旧法）

1. 教職に関する科目

免許法施行規則の科目		最低 修得 単位数	本学開講科目	授業 形態	1単位 当たり 授業時 間数	教免 選・必	単位数				単位 計	備 考	
							1年	2年	3年	4年			
教職の意義等 に関する科目	教職の意義及び教員の役割	2	教 職 論	講義	15	必	2					2	
	教員の職務内容（研修、服 務及び身分保障等を含む。）												
	進路選択に資する各種機 会の提供等												
教育の基礎理論に関する 科目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	6	教 育 原 理	講義	15	必		2			2		
	幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程 （障害のある幼児、児童 及び生徒の心身の発達及 び学習の過程を含む。）		教 育 心 理 学	講義	15			2		2			
	教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項		教 育 行 政 学	講義	15			2			2		
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成 の方法	中12 高6	教 育 課 程 論	講義	15	必		2			2		
	各教科の指導法		保健体育科指導法Ⅰ	講義	15			2			2		
			保健体育科指導法Ⅱ	講義	15			2			2		
			保健体育科指導法Ⅲ	講義	15			2			2		
			保健体育科指導法Ⅳ	講義	15			2			2	中1種免必修	
	道徳の指導法		道徳教育の理論と指導法	講義	15	選		2			2	中1種免必修	
	特別活動の指導法		特 別 活 動 指 導 論	講義	15			2			2		
	教育の方法及び技術（情 報機器及び教材の活用を 含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		必		2			2	
生徒指導及び教育相談及び 進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	4	生 徒 指 導 論	講義	15	必			2			2	
	教育相談（カウンセリング に関する基礎的な知識 を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15			2			2		
教 育 実 習		中5 高3	事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30	必			1		1	* 1	
			教育実習（中・高）Ⅰ	実習	30				2	2	* 2		
			教育実習（中・高）Ⅱ	実習	30	選			2	2	* 3 中1種免必修		
教 職 実 践 演 習		2	教職実践演習（中・高）	演習	15	必					2	2	
計		中31 高23	教免必修 中1種35単位 高1種29単位										

（注） 教育実習については、中1種免は*1・*2・*3を、高1種免は*1・*2を履修すること。
「教育実習（中・高）Ⅱ」は、高1種免については教職に関する科目の単位には算入されない。

2. 教科又は教職に関する科目

免許法施行規則の科目	最低 修得 単位数	本学開講科目	授業 形態	1 単位 当たり 授業時 間数	単位数				単位 計	備 考
					1 年	2 年	3 年	4 年		
教科又は教職に関する科目	中8 高16	人 権 教 育	講義	15		2	8		2	教免必修

「教職に関する科目」では中1種35単位、高1種29単位、「教科に関する科目」では31単位を本学では教免必修としており、それぞれ最低修得単位数を超えて単位数を修得することとなる。それらの最低修得単位数を超過した修得単位と上記「人権教育」（2単位）を含め、「教科又は教職に関する科目」に必要な最低修得単位数を満たすこととなる。ただし、あくまでも免許状習得に必要な最低修得単位数であり、より広範囲な教職科目を履修することが望ましい。

3. 教科に関する科目

免許法施行規則の科目	最低 修得 単位数	本学開講科目	単位	授業 形態	1単位 当たり 授業時 間数	教免 必修	単位数				単位 計	備考
							1年	2年	3年	4年		
体育実技		健康スポーツ指導法Ⅲ (体づくり運動・器械運動)	1	実習	30	必	1				1	
		健康スポーツ指導法Ⅳ (水泳・水中運動)	1	実習	30		1				1	
		健康スポーツ指導法Ⅴ (ダンス)	1	実習	30			1			1	
		健康スポーツ指導法Ⅵ (陸上競技)	1	実習	30		1				1	
		健康スポーツ指導法Ⅶ (ゴール型・ベースボール型球技)	1	実習	30		1				1	
		健康スポーツ指導法Ⅷ (ネット型球技)	1	実習	30		1				1	
		健康スポーツ指導法Ⅸ (柔道)	1	実習	30		1				1	
		健康スポーツ指導法Ⅹ (野外活動)	1	実習	30	選	1				1	
「体育原理、体育心理学、 体育経営管理学、体育社会 学、体育史」及び運動学 (運動方法学を含む。)	20	体育・スポーツ原理	2	講義	15	必		2			2	
		スポーツ心理学	2	講義	15			2			2	
		スポーツマネジメント論	2	講義	15				2		2	
		スポーツ社会学	2	講義	15			2			2	
		生涯スポーツ論	2	講義	15	選	2				2	
		体育・スポーツ史	2	講義	15	必		2			2	
		バイオメカニクス	2	講義	15				2		2	
		トレーニング論	2	講義	15			2			2	
生理学(運動生理学を含 む。)		運動生理学	2	講義	15	必	2				2	
		人体の構造と生理Ⅰ	2	講義	15		2				2	
		スポーツ医学	2	講義	15	選			2		2	
		スポーツ栄養学Ⅰ	2	講義	15			2			2	
衛生学及び公衆衛生学		健康評価実習	1	実習	45			1			1	
		公衆衛生学Ⅰ	2	講義	15	必		2			2	
		公衆衛生学Ⅱ	2	講義	15	選		2			2	
		学校保健(小児保健、精神 保健、学校安全及び救急処 置を含む。)	2	講義	15	必			2		2	
		安全管理と救急処置	2	講義	15					2		2
		計	20	教免必修 31 単位								

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低修得単位数	本学開講科目	授業 形態	1単位 当たり 授業時 間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日本国憲法	講義	15	2				2	必修
体 育	2	スポーツ実技Ⅰ	実習	30	1				1	必修
		スポーツ実技Ⅱ	実習	30	1				1	
外国語コミュニケーション	2	英語S1 (健康栄養学科・看護学科)	演習	30	2				2	必修
情報機器の操作	2	I C T 演 習 Ⅰ	演習	30	1				1	必修
		I C T 演 習 Ⅱ	演習	30	1				1	

教育実習資格認定基準

原則として3年次修了までに以下の要件を全て満たしていること。

1. 教職に関する科目のうち、「教育実習（中・高）Ⅰ」「教育実習（中・高）Ⅱ」「教職実践演習（中・高）」を除く教員免許状取得のための必修科目の全て（計24単位）を修得し、事前・事後指導を受講していること。中学校一種免許状の取得を希望する場合は、「保健体育科指導法Ⅳ」「道德教育の理論と指導法」を併せて修得し、「介護等体験」を済ませておくこと。
2. 教科に関する科目に含まれる教員免許状取得のための必修科目の全て（計31単位）が修得済みであること。
3. 教科又は教職に関する科目のうち、「人権教育」の単位を修得していること。
4. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の科目区分それぞれから2単位以上、計8単位以上を修得していること。

※編入生は3年次修了までに同様の必要単位を修得していること。なお、編入生は履修登録にあたって、必ず教員または学生サポートセンター修学担当の指導を受けること。

健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻（2019年度以降入学生対象）

中学校教諭1種免許状（保健体育）（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目							備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位 数	授業科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				
						1年	2年	3年	4年	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教 育 原 理	講義	15		2			教免必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論	講義	15	2				教免必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教 育 行 政 学	講義	15		2			教免必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教 育 心 理 学	講義	15		2			教免必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育	講義	15		2			教免必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教 育 課 程 論	講義	15		2			教免必修
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			教免必修
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学 習 の 時 間	講義	15		2			教免必修
	特別活動の指導法		教 育 方 法 論	講義	15		2			教免必修
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		生徒指導及び進路指導論	講義	15		2			教免必修
	生徒指導の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			教免必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									
教育実践に関する科目	教育実習	5	事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30			1		教免必修
			教育実習（中・高）Ⅰ	実習	30				2	教免必修
			教育実習（中・高）Ⅱ	実習	30				2	教免必修
	学校体験活動									
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	演習	15				2	教免必修

2. 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目							備 考
各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	1単位当り授業時間数	単位数				
				1年	2年	3年	4年	
体育実技	健康スポーツ指導法Ⅲ（体づくり運動・器械運動）	実習	30	1				教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅳ（水泳・水中運動）	実習	30	1				教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅴ（ダンス）	実習	30		1			教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅵ（陸上競技）	実習	30	1				教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅶ（ゴール型・ベースボール型球技）	実習	30	1				教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅷ（ネット型球技）	実習	30	1				教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅸ（柔道）	実習	30	1				教免必修
	健康スポーツ指導法Ⅹ（野外活動）	実習	30	1				選択
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	体育・スポーツ原理	講義	15		2			教免必修
	スポーツ心理学	講義	15		2			教免必修
	スポーツマネジメント論	講義	15			2		教免必修
	スポーツ社会学	講義	15		2			教免必修
	生涯スポーツ論	講義	15	2				選択
	体育・スポーツ史	講義	15		2			教免必修
	バイオメカニクス	講義	15			2		教免必修
	トレーニング論	講義	15		2			教免必修
生理学（運動生理学を含む。）	運動生理学	講義	15	2				教免必修
	人体の構造と生理Ⅰ	講義	15	2				教免必修
	人体の構造と生理Ⅱ	講義	15		2			教免必修
	スポーツ医学	講義	15			2		選択
	スポーツ栄養学Ⅰ	講義	15		2			選択
	健康評価実習	実習	45		1			選択
衛生学・公衆衛生学	公衆衛生学Ⅰ	講義	15		2			教免必修
	公衆衛生学Ⅱ	講義	15		2			選択
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	講義	15			2		教免必修
	安全管理と救急処置	講義	15			2		教免必修

教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保健体育科指導法Ⅰ	講義	15		2	教免必修
	保健体育科指導法Ⅱ	講義	15		2	教免必修
	保健体育科指導法Ⅲ	講義	15		2	教免必修
	保健体育科指導法Ⅳ	講義	15		2	教免必修

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目							備 考
科目区分	授業科目	授業形態	1単位当たり授業時間数	単位数				
				1年	2年	3年	4年	
大学が独自に設定する科目	人 権 教 育	講義	15	2				教免必修

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	教免必修
体育	2	ス ポ ー ツ 実 技 Ⅰ	実習	30	1				1	教免必修
		ス ポ ー ツ 実 技 Ⅱ	実習	30	1				1	教免必修
外国語コミュニケーション	2	総 合 英 語 Ⅰ	演習	30	1				1	必修
		総 合 英 語 Ⅱ	演習	30	1				1	必修
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	1				1	教免必修
		情報リテラシー応用	演習	30	1				1	教免必修

教育実習資格認定基準

原則として3年次修了までに以下の要件を全て満たしていること。

1. 教育の基礎的理解に関する科目のうち、「教育実習（中・高）Ⅰ」「教育実習（中・高）Ⅱ」「教職実践演習（中・高）」を除く教員免許状取得のための必修科目の全て（計22単位）を修得し、事前・事後指導を受講していること。中学校一種免許状の取得を希望する場合は、「道徳教育の理論と指導法」を併せて修得し、「介護等体験」を済ませておくこと。
2. 教科に関する科目に含まれる教員免許状取得のための必修科目の全て（計41単位）が修得済みであること。
3. 大学が独自に設定する科目のうち、「人権教育」の単位を修得していること。
4. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の科目区分それぞれから2単位以上、計8単位以上を修得していること。

健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻（2019年度以降入学生対象）

高等学校教諭1種免許状（保健体育）（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目							備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位 数	授業科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				
						1年	2年	3年	4年	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教 育 原 理	講義	15		2			教免必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論	講義	15	2				教免必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教 育 行 政 学	講義	15		2			教免必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教 育 心 理 学	講義	15		2			教免必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育	講義	15		2			教免必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教 育 課 程 論	講義	15		2			教免必修
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10								
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学 習 の 時 間	講義	15		2			教免必修
	特別活動の指導法									
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			教免必修
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導及び進路指導論	講義	15		2			教免必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教 育 相 談	講義	15		2			教免必修		
教育実践に関する科目	教育実習	5	事 前 ・ 事 後 指 導	実習	30			1		教免必修
			教育実習（中・高）Ⅰ	実習	30				2	教免必修
			教育実習（中・高）Ⅱ	実習	30				2	教免必修
	学校体験活動									
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	演習	15				2	教免必修

2. 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目							備 考	
科目 区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数					
					1年	2年	3年	4年		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	体育実技	健康スポーツ指導法Ⅲ (体づくり運動・器械運動)	実習	30	1				教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅳ (水泳・水中運動)	実習	30	1				教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅴ(ダンス)	実習	30		1			教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅵ (陸上競技)	実習	30	1				教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅶ (ゴール型・ベースボール型球技)	実習	30	1				教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅷ (ネット型球技)	実習	30	1				教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅸ(柔道)	実習	30	1				教免必修
			健康スポーツ指導法Ⅹ (野外活動)	実習	30	1				選択
		「体育原理、体育心理学、体育経営学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	体育・スポーツ原理	講義	15		2			教免必修
			スポーツ心理学	講義	15		2			教免必修
			スポーツマネジメント論	講義	15			2		教免必修
			スポーツ社会学	講義	15		2			教免必修
			生涯スポーツ論	講義	15	2				選択
			体育・スポーツ史	講義	15		2			教免必修
			バイオメカニクス	講義	15			2		教免必修
			トレーニング論	講義	15		2			教免必修
		生理学(運動生理学を含む。)	運動生理学	講義	15	2				教免必修
			人体の構造と生理Ⅰ	講義	15	2				教免必修
			人体の構造と生理Ⅱ	講義	15		2			教免必修
			スポーツ医学	講義	15			2		選択
			スポーツ栄養学Ⅰ	講義	15		2			選択
			健康評価実習	実習	45		1			選択
		衛生学・公衆衛生学	公衆衛生学Ⅰ	講義	15		2			教免必修
			公衆衛生学Ⅱ	講義	15		2			選択
		学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	講義	15			2		教免必修
			安全管理と救急処置	講義	15			2		教免必修

教科及び教科の指導法に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保健体育科指導法Ⅰ	講義	15		2		教免必修
		保健体育科指導法Ⅱ	講義	15			2	教免必修
		保健体育科指導法Ⅲ	講義	15			2	教免必修
		保健体育科指導法Ⅳ	講義	15			2	教免必修

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目							備 考
科目区分	授業科目	授業形態	1単位当り 授業時間数	単位数				
				1年	2年	3年	4年	
大学が独自に 設定する科目	人 権 教 育	講義	15		2			教免必修
	道 徳 教 育 の 理 論 と 指 導 法	講義	15		2			

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解の科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて8単位以上を修得

4. 文部科学省令に定める科目

免許法施行規則の科目	最低単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	教免必修
体育	2	ス ポ ー ツ 実 技 Ⅰ	実習	30	1				1	教免必修
		ス ポ ー ツ 実 技 Ⅱ	実習	30	1				1	教免必修
外国語コミュニケーション	2	総 合 英 語 Ⅰ	演習	30	1				1	必修
		総 合 英 語 Ⅱ	演習	30	1				1	必修
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	1				1	教免必修
		情報リテラシー応用	演習	30	1				1	教免必修

教育実習資格認定基準

原則として3年次修了までに以下の要件を全て満たしていること。

1. 教育の基礎的理解に関する科目のうち、「教育実習（中・高）Ⅰ」「教育実習（中・高）Ⅱ」「教職実践演習（中・高）」を除く教員免許状取得のための必修科目の全て（計20単位）を修得し、事前・事後指導を受講していること。
2. 教科に関する科目に含まれる教員免許状取得のための必修科目の全て（計41単位）が修得済みであること。

3. 大学が独自に設定する科目のうち、「人権教育」の単位を修得していること。
4. 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目の科目区分それぞれから 2 単位以上、計 8 単位以上を修得していること。

看護学科（2018年度以前入学生対象）

養護教諭1種免許状（旧法）

1. 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目							単位計	備考
科目	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	授業形態	1単位当り 授業時間	単位数					
			1年	2年	3年	4年					
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教 職 論	講義	15	2				2	教免必修
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	4	教 育 原 理	講義	15		2			2	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		教 育 心 理 学	講義	15		2			2	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教 育 行 政 学	講義	15		2			2	
教育課程に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	4	教 育 課 程 論	講義	15		2			2	
	・道徳及び特別活動に関する内容		道徳教育の理論と指導法	講義	15		2			2	
	・特別活動指導論		講義	15		2			2		
	・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			2	
生徒指導及び教育相談に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	4	生 徒 指 導 論	講義	15		2			2	
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			2	
養 護 実 習		5	事前・事後指導	実習	30			1		1	
			養 護 実 習	実習	45			4		4	
教 職 実 践 演 習		2	教職実践演習（養護教諭）	演習	15			2		2	

教育実習資格認定基準

(1) 教職に関する科目（21単位）

原則として、3年次修了時まで、次の20単位を修得し、教育実習事前指導を受講していること。

教職論	2単位	特別活動指導論	2単位
教育原理	2単位	教育方法論	2単位
教育心理学	2単位	生徒指導論	2単位
教育行政学	2単位	教育相談	2単位
教育課程論	2単位	教育実習事前・事後指導	1単位
道徳教育の理論と指導法	2単位		

2. 養護に関する科目

< 2016 年度以降入学生対象 >

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目							単位計	備考
		授業科目	授業形態	1単位当り 授業時間数	単位数					
各科目に含める必要事項	単位数				1年	2年	3年	4年		
衛生学及び公衆衛生学（予防医学を含む。）	4	公衆衛生学	講義	15		2			4	
		疫学	講義	15			2			
学校保健	2	学校保健	講義	15		2			2	
養護概説	2	養護概説	講義	15		2			2	
健康相談活動の理論及び方法	2	メンタルアセスメント	講義	15	1				3	
		健康教育論	講義	15		2				
栄養学（食品学を含む。）	2	看護と栄養	講義	15			2		2	
解剖学及び生理学	2	人体の構造と生理機能	演習	30	2				2	
「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	からだの防御の仕組み	講義	15	2				3	
		薬理学	講義	15	1					
精神保健	2	精神看護学概論	講義	15		2			2	
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	10	日常生活を支える看護技術Ⅰ	演習	30	1				15	
		日常生活を支える看護技術Ⅱ	演習	30	2					
		フィジカルアセスメント演習	演習	30		1				
		小児看護学概論	講義	15		2				
		公衆衛生看護学概論	講義	15		2				
		小児看護学実習	実習	45			2			
		成人看護学実習Ⅱ	実習	45			3			
		精神看護学実習	実習	45			2			

(2) 養護に関する科目 (13 単位)

原則として3年次修了までに、次の必修科目 13 単位を修得していること。

公衆衛生学 2 単位 精神看護学概論 2 単位

学校保健 2 単位 日常生活を支える看護技術Ⅰ 1 単位

養護概説 2 単位 小児看護学概論 2 単位

からだの防御の仕組み 2 単位

3. 養護又は教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目							単位計	備考
		授業科目	授業形態	1単位当り 授業時間数	単位数					
					1年	2年	3年	4年		
各科目に含める必要事項	単位数									
養護又は教職に関する科目	7	人権教育	講義	15		2			2	教免必修

「養護に関する科目 (28 単位)」及び「教職に関する科目 (21 単位)」の最低修得単位数を超えた単位数と上記の「養護又は教職に関する科目」から修得した単位数を合計して、7 単位以上修得すること。

4. 文部科学省令に定める科目（養護教諭二種免許状を含む）

免許法施行規則の科目	最低修得単位数	本学開講科目	授業形態	1単位当り 授業時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日 本 国 憲 法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	必修
体 育	2	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1	必修
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1	
外国語コミュニケーション	2	英語 S1 (健康栄養学科・看護学科)	演習	30	2				2	必修
情 報 機 器 の 操 作	2	I C T 演 習 I	演習	30	1				1	必修
		I C T 演 習 II	演習	30	1				1	

教育実習資格認定基準

原則として3年次修了時までに、免許法の4科目のそれぞれから2単位以上、計8単位を修得していること。

看護学科（2019年度以降入学生対象）

養護教諭1種免許状（新法）

1. 教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目							備 考
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位 数	授業科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				
						1年	2年	3年	4年	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教 育 原 理	講義	15		2			教免必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教 職 論	講義	15	2				
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教 育 行 政 学	講義	15		2			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教 育 心 理 学	講義	15		2			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育	講義	15		2			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教 育 課 程 論	講義	15		2			
道德、総合的な学習の時間及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道德、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道德教育の理論と指導法	講義	15		2			
	特別活動及び総合的な学習の時間		特 別 活 動 及 び 総合的な学習の時間	講義	15		2			
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	講義	15		2			
	生徒指導の理論及び方法		生 徒 指 導 及 び 進 路 指 導 論	講義	15		2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	講義	15		2			
教育実践に関する科目	養護実習	5	事前・事後指導	実習	30			1		
	養 護 実 習		実習	45				4		
	学校体験活動									
	教職実践演習	2	教 職 実 践 演 習 （ 養 護 教 諭 ）	演習	15				2	

2. 養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対する開設授業科目							備 考
科目 区分	各科目に含めることが 必要な事項	単位 数	授業科目	授業 形態	1単位当り 授業時間数	単位数				
						1年	2年	3年	4年	
養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	4	公 衆 衛 生 学	講義	15		2			教免必修
			疫 学	講義	15			2		
	学校保健	2	学 校 保 健	講義	15		2			
	養護概説	2	養 護 概 説	講義	15		2			
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	2	メンタルアセスメント	講義	15	1				
			健 康 教 育 論	講義	15		2			
	栄養学（食品学を含む。）	2	看 護 と 栄 養	講義	15			2		
	解剖学・生理学	2	人体の構造と生理機能	演習	30	2				
	「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	からだの防御の仕組み	講義	15	2				
			薬 理 学	講義	15	1				
	精神保健	2	精 神 看 護 学 概 論	講義	15		2			
	看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	10	日常生活を支える看護技術Ⅰ	演習	30	1				
			日常生活を支える看護技術Ⅱ	演習	30	2				
			小児看護学概論	講義	15		2			
			フィジカルアセスメント演習	演習	30		1			
			小児看護学実習	実習	45			2		
成人看護学実習Ⅱ			実習	45			3			
精 神 看 護 学 実 習			実習	45			2			
公衆衛生看護学概論			講義	15		2				

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目							備 考
各科目に含める必要事項	授業科目	授業形態	1単位当りの授業時間数	単位数				
				1年	2年	3年	4年	
養護又は教職に関する科目	人 権 教 育	講義	15		2			教免必修

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解の科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて5単位以上を修得

4. 文部科学省令に定める科目（養護教諭二種免許状を含む）

免許法施行規則の科目	最低 単位数	本学開講科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	単位数				単位計	備 考
					1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	講義	15	2				2	教免必修
体育	2	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	1				1	教免必修
		ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	1				1	教免必修
外国語コミュニケーション	2	総 合 英 語 I	演習	30	1				1	必修
		総 合 英 語 II	演習	30	1				1	必修
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	演習	30	1				1	教免必修
		情報リテラシー応用	演習	30	1				1	教免必修

教育実習資格認定基準

(1) 教育の基礎的理解に関する科目

3年次修了までに次の22単位を修得し、教育実習事前指導を受講していること。

- ・教職論 2単位
- ・教育原理 2単位
- ・教育心理学 2単位
- ・教育行政学 2単位
- ・特別支援教育 2単位
- ・教育課程論 2単位
- ・道德教育の理論と指導法 2単位
- ・特別活動及び総合的な学習の時間 2単位
- ・教育方法論 2単位
- ・生徒指導及び進路指導論 2単位
- ・教育相談 2単位
- ・教育実習事前・事後指導 1単位

(2) 養護に関する科目

原則として3年次修了時までに、すべての単位を修得していること。

(3) 大学が独自に設定する科目

原則として3年次修了時までに、以下の科目を修得していること。

- ・人権教育 2単位

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

原則として3年次修了までに、免許法の4科目のそれぞれから2単位以上、計8単位を修得していること。

教員免許状が授与されるまでの過程（健康科学部）

- | | | |
|------|------|--|
| 1 年次 | 4 月 | 教職ガイダンス（教職一次登録） |
| 2 年次 | 4 月 | 教職ガイダンス（教職二次登録・介護等体験希望調査） |
| | 7 月 | 介護等体験ガイダンス |
| | 1 月 | 介護等体験参加者申込み |
| 3 年次 | 4 月 | 教職ガイダンス（教職三次登録） |
| | | 介護等体験参加確認（前期、後期） |
| | | 教育実習内諾ガイダンス |
| | 6 月 | 光華小・中・高における授業参観
＜教育実習希望校訪問＞ |
| | 9 月 | 「教育実習事前指導」講義開始 |
| | 11 月 | 教育実習承諾ガイダンス |
| 4 年次 | 4 月 | 教職ガイダンス（教育実習直前ガイダンス）
＜各自、実習 1 ヶ月前、教育実習校事前打合せ＞ |
| | 5 月 | 模擬授業
教育実習開始（5月～10月） |
| | 7 月 | 教員採用試験 |
| | 11 月 | 教育職員免許状授与申請ガイダンス |
| | 3 月 | 卒業証書授与式当日に、教育職員免許状交付 |

2. 管理栄養士（健康栄養学科 管理栄養士専攻対象）

管理栄養士国家試験の受験資格

卒業時に管理栄養士国家試験の受験資格を取得しようとする者は、卒業要件を充たす学科目および本学に開講されている管理栄養士免許証の取得に必要な専門教育科目を履修し、単位を修得しなければならない。

（１）管理栄養士免許証の取得に関する科目

<管理栄養士専攻入学生対象>

	栄養士法に定める教育内容			本学開講科目			
	教 育 内 容	単位数		授 業 科 目	単位数		配当 年次
		講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
専門基礎分野	社会・環境（人間や生活）と健康	6	10	公衆衛生学Ⅰ	2	1	2
				公衆衛生学Ⅱ	2		2
				健康管理論	2		1
				健康評価実習			2
	人体の構造と機能、疾病の成り立ち	14		人体の構造と生理Ⅰ	2	1	1
				人体の構造と生理Ⅱ	2		2
				人体の構造と生理Ⅲ	2		2
				生化学Ⅰ	2		1
				生化学Ⅱ	2		2
				運動生理学	2		2
				臨床検査・病理	2		3
				人体の構造・生理実験			1
	食 べ 物 と 健 康	8		生化学実験Ⅰ		1	1
				生化学実験Ⅱ		1	2
				食品学Ⅰ	2	1	1
				食品学Ⅱ	2		2
				食品加工学	2		2
				食品衛生学	2		2
				調理理学	2		1
				食品学実験Ⅰ			2
				食品学実験Ⅱ			2
				食品衛生学実験			3
調理実習基礎		1					
調理実習応用		1					
食生活と調理実習		1	2				
小 計		28	10		30	10	
専門分野	基礎栄養学	2	8	基礎栄養学Ⅰ	2	1	2
				基礎栄養学Ⅱ	2		2
				栄養学実験			2
	応 用 栄 養 学	6		応用栄養学Ⅰ	2	1	2
				応用栄養学Ⅱ	2		3
応用栄養学Ⅲ			2	3			
		応用栄養学実習		1	3		

	栄養士法に定める教育内容			本学開講科目			
	教育内容	単位数		授業科目	単位数		配当年次
		講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
専門分野	栄養教育論	6	8	栄養教育論Ⅰ	2		2
				栄養教育論Ⅱ	2		2
				栄養教育論Ⅲ	2		3
				栄養教育論実習Ⅰ		1	3
				栄養教育論実習Ⅱ		1	3
	臨床栄養学	8		臨床栄養学Ⅰ	2		2
				臨床栄養学Ⅱ	2		3
				臨床栄養学Ⅲ	2		3
				臨床栄養管理	2		3
				臨床栄養学実習Ⅰ		1	3
				臨床栄養学実習Ⅱ		1	3
	公衆栄養学	4		公衆栄養学Ⅰ	2		3
				公衆栄養学Ⅱ	2		3
				公衆栄養学実習		1	3
	給食経営管理論	4	4※1	給食マネジメント論Ⅰ	2		2
				給食マネジメント論Ⅱ	2		2
				給食マネジメント実習Ⅰ		1	2
				給食マネジメント実習Ⅱ		1	3
	総合演習	2		総合演習Ⅰ	2		3
				総合演習Ⅱ	2		4
	臨地実習			臨地実習Ⅰ		1	3
				臨地実習Ⅱ		1	3
				臨地実習Ⅲ		1	3
				臨地実習Ⅳ		1	4
	小計	32	12		36	13	
	合計	60	22		66	23	

※1 給食の運営に係る校外実習の1単位を含む

入学年度によって、科目の配当年次が異なる。各入学年度のカリキュラムを参照すること。

(2) 管理栄養士免許証が授与されるまでの過程

1～4年次 履修説明、必要な学科目の履修

3～4年次 臨地実習Ⅰ～Ⅳ

4年次 管理栄養士国家試験対策講座

栄養士免許証申請ガイダンス

管理栄養士国家試験の受験

栄養士免許証の申請

卒業後 栄養士免許証の交付

合格後 管理栄養士免許証の申請、交付

3. 栄養士（健康栄養学科対象）

栄養士免許証を取得しようとする者は、卒業要件を充たす学科目および本学に開講されている栄養士免許証の取得に必要な専門教育科目を履修し、単位を修得しなければならない。

（１）栄養士免許証の取得に関する科目

<管理栄養士専攻入学生対象>

栄養士法に定める教育内容	単位数		本学開講授業科目	単位数		配当年次
	講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
社 会 生 活 と 健 康	4	4	公 衆 衛 生 学Ⅰ	2	1	2
			公 衆 衛 生 学Ⅱ	2		2
			健 康 評 価 実 習			2
人 体 の 構 造 と 機 能	8		人 体 の 構 造 と 生 理Ⅰ	2	1	1
			人 体 の 構 造 と 生 理Ⅱ	2		2
			生 化 学Ⅰ	2		1
			生 化 学Ⅱ	2		2
			人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験			2
			生 化 学 実 験Ⅰ	1		1
食 品 と 衛 生	6		食 品 学Ⅰ	2	1	1
			食 品 学Ⅱ	2		2
			食 品 衛 生 学	2		2
		食 品 学 実 験Ⅰ		2		
栄 養 と 健 康	8	基 礎 栄 養 学Ⅰ	2	1	2	
		基 礎 栄 養 学Ⅱ	2		2	
		応 用 栄 養 学Ⅰ	2		2	
		臨 床 栄 養 学Ⅰ	2		2	
		栄 養 学 実 験			2	
		応 用 栄 養 学 実 習			3	
		臨 床 栄 養 学 実 習Ⅰ			3	
栄 養 の 指 導	6	10	栄 養 教 育 論Ⅰ	2	1	2
			栄 養 教 育 論Ⅱ	2		2
			公 衆 栄 養 学Ⅰ	2		3
			栄 養 教 育 論 実 習Ⅰ			3
			公 衆 栄 養 学 実 習			3
給 食 の 運 営	4		調 理 学	2	1	1
			給食マネジメント論Ⅰ	2		2
			調 理 実 習 基 礎			1
			調 理 実 習 応 用			1
			給食マネジメント実習Ⅰ			2
			給食マネジメント実習Ⅱ			3
			臨 地 実 習Ⅰ			3
小 計	36	14		36	14	
合 計	50			50		

入学年度によって、科目の配当年次が異なる。各入学年度のカリキュラムを参照すること。

<健康スポーツ栄養専攻入学生対象>

栄養士法に定める教育内容	単位数		本学開講授業科目	単位数		配当年次
	講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
社 会 生 活 と 健 康	4	4	公 衆 衛 生 学 I	2		2
			公 衆 衛 生 学 II	2		2
			健 康 評 価 実 習		1	2
人 体 の 構 造 と 機 能	8		人 体 の 構 造 と 生 理 I	2		1
			人 体 の 構 造 と 生 理 II	2		2
			生 化 学 I	2		1
			生 化 学 II	2		2
			人 体 の 構 造 ・ 生 理 実 験		1	2
			生 化 学 実 験		1	3
食 品 と 衛 生	6		食 品 学 I	2		1
			食 品 学 II	2		2
			食 品 衛 生 学	2		2
		食 品 学 実 験 I		1	2	
栄 養 と 健 康	8	基 礎 栄 養 学 I	2		1	
		基 礎 栄 養 学 II	2		2	
		応 用 栄 養 学	2		2	
		臨 床 栄 養 学 I	2		3	
		栄 養 学 実 験		1	2	
		応 用 栄 養 学 実 習		1	3	
		臨 床 栄 養 学 実 習		1	3	
栄 養 の 指 導	6	10	栄 養 教 育 論 I	2		2
			栄 養 教 育 論 II	2		3
			公 衆 栄 養 学	2		3
			栄 養 教 育 論 実 習		1	3
			公 衆 栄 養 学 実 習		1	3
給 食 の 運 営	4		調 理 学	2		1
			給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論	2		3
			調 理 実 習 基 礎		1	1
			調 理 実 習 応 用		1	2
			給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I		1	3
			給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II		1	3
			臨 地 実 習		1	4
小 計	36	14		36	14	
合 計	50			50		

入学年度によって、科目の配当年次が異なる。各入学年度のカリキュラムを参照すること。

(2) 栄養士免許証が授与されるまでの過程

- 1～4年次 履修説明、必要な学科目の履修
- 3年次 臨地実習Ⅰ（管理栄養士専攻）
- 4年次 臨地実習（健康スポーツ栄養専攻）
- 栄養士免許証申請ガイダンス
- 栄養士免許証の申請
- 卒業後 栄養士免許証の交付

4. 看護学科取得可能資格一覧

資格名称	対象者
看護師国家試験受験資格	看護学科生全員
保健師国家試験受験資格※1	看護学科生のうち選択履修者
助産師国家試験受験資格※2	看護学科生のうち選択履修者
養護教諭一種免許状※3	看護学科生のうち選択履修者

- ※1 保健師免許取得者は、養護教諭二種免許の申請をすることができる。但し、その場合は文部科学省令に定める科目を修得しておくこと。
- ※2 助産師課程を選択する者は、保健師課程及び養護教諭一種課程は選択できない。助産師課程の履修は、2017年度入学生までが対象。
- ※3 養護教諭一種免許状取得にあたっては、養護教諭一種免許状の項にて履修科目を確認すること。また、養護教諭一種の教職課程選択にあたっては、将来的に養護教諭をめざす希望を有すること、1年次終了時には科目成績 GPA 平均 2.0 以上であることが望ましい（2020年度入学生からは1年次 GPA 平均 2.5 以上であることを2年次からの教職履修登録の条件とする）。

(1) 看護師国家試験受験資格の取得科目について

卒業時に看護師国家試験に必要な受験資格を取得しようとする者は、卒業要件を充たす学科目および本学に開講されている看護師国家試験受験資格の取得に必要な専門基礎・専門科目を履修し単位を取得しなければならない。

< 2017年度以降入学生対象 >

区 分	必修科目		選択必修科目		合計
	2017～2018	2019 以降	2017～2018	2019 以降	
リベラルアーツ教育科目/基礎・教養科目	11	10	9	10	20
専 門 基 礎	33	33	7	7	108
専 門 科 目	68	68			
計	112	111	16	17	128

(2) 保健師国家試験受験資格取得について（選択履修）

卒業時に保健師国家試験に必要な受験資格を取得しようとする者は、看護師国家試験受験資格に必要な科目および、次の科目を履修し、単位を取得しなければならない。

科 目 名	単位数
対象別公衆衛生看護活動論	2
公衆衛生看護技術論Ⅰ	2
公衆衛生看護技術論Ⅱ	2
疫 学	2
保健福祉行政論	2
保健統計学	2
学 校 保 健	2

産 業 保 健	1
健 康 教 育 論	2
公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 I	1
公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 II	3
公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 III	1

保健師養成課程は選抜制となる。選択条件等の詳細については2年次に説明を行う。

保健師の免許を受けるにあたっては、保健師国家試験だけでなく、看護師国家試験に合格しなければならない。

(3) 助産師国家試験受験資格取得について（選択必修）2017年度入学生まで

卒業時に助産師国家試験に必要な受験資格を取得しようとする者は、看護師国家試験受験資格に必要な科目を履修した上で、次の科目を履修し、単位を修得しなければならない。

科 目 名	単位数
助 産 学 概 論	2
助 産 診 断 ・ 技 術 学 I a	2
助 産 診 断 ・ 技 術 学 I b	2
助 産 診 断 ・ 技 術 学 II	2
助 産 診 断 ・ 技 術 学 III	2
助 産 管 理	2
地 域 母 子 保 健	1
助 産 学 実 習	11

助産師国家試験受験資格については、助産師免許取得希望者からの選抜制となる。

助産必修科目が不合格の場合、次年度以降助産選択必修科目を再履修することはできない。

助産選択必修科目が不合格の場合、助産師国家試験受験資格は得られないが、学則に定められた卒業要件を満たせば卒業となる。

助産師の免許を受けるにあたっては、助産師国家試験だけでなく、看護師国家試験に合格しなければならない。

※実習費等については、別途費用が生じる。

5. 社会福祉士（医療福祉学科社会福祉専攻）

社会福祉士国家試験の受験資格を取得しようとする者は、卒業要件を充たす学科目および本学に開講されている下記の指定科目を修得しなければならない。

＜医療福祉学科社会福祉専攻入学生対象＞

厚生労働省省令指定科目		本学開講科目			備考
		科目名	授業形態	単位数	
人体の構造と機能及び疾病	うち1科目	医 学 知 識	講義	2	
心理学理論と心理的支援		心 理 学	講義	2	
社会理論と社会システム		社 会 学	講義	2	
現代社会と福祉		現代社会と福祉Ⅰ（社会福祉）	講義	2	2018年度以前入学生 「現代社会と福祉Ⅰ」
		現代社会と福祉Ⅱ	講義	2	
社会調査の基礎		社会調査の基礎	講義	2	
相談援助の基盤と専門職		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	講義	2	
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	講義	2	
相談援助の理論と方法		相談援助の理論と方法Ⅰ	講義	2	
		相談援助の理論と方法Ⅱ	講義	2	
		相談援助の理論と方法Ⅲ	講義	2	
		相談援助の理論と方法Ⅳ	講義	2	
地域福祉の理論と方法		地 域 福 祉 Ⅰ	講義	2	
		地 域 福 祉 Ⅱ	講義	2	
福祉行財政と福祉計画		福祉行財政と福祉計画	講義	2	
福祉サービスの組織と経営		社会福祉運営管理	講義	2	
社会保 障		社 会 保 障 Ⅰ	講義	2	
		社 会 保 障 Ⅱ	講義	2	
高齢者に対する支援と介護保険制度		高 齢 者 福 祉	講義	2	
		介 護 福 祉	講義	2	
障害者に対する支援と障害者自立支援制度		障 害 者 福 祉	講義	2	
児童や家庭に対する支援と児童家庭福祉制度		児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）	講義	2	2018年度以前入学生 「児童・家庭福祉」
低所得者に対する支援と生活保護制度		生 活 保 護 制 度	講義	2	
保健医療サービス		保 健 医 療	講義	2	
就労支援サービス	うち1科目	就労支援サービス	講義	1	
権利擁護と成年後見制度		権利擁護と成年後見制度	講義	2	
更生保護制度		司 法 福 祉	講義	1	

相 談 援 助 演 習	相 談 援 助 演 習 I	演習	2	
	相 談 援 助 演 習 II	演習	2	
	相 談 援 助 演 習 III	演習	2	
	相 談 援 助 演 習 IV	演習	2	
	相談援助演習V(保育実践演習)	演習	2	2018年度以前入学生 「相談援助演習V」
相 談 援 助 実 習 指 導	相 談 援 助 実 習 指 導 I	演習	2	
	相談援助実習指導ⅡA	演習	2	
	相談援助実習指導ⅡB	演習	2	
相 談 援 助 実 習	相 談 援 助 実 習 A	実習	2	
	相 談 援 助 実 習 B	実習	2	

6. 精神保健福祉士(医療福祉学科社会福祉専攻・心理学科2018年度以前入学生対象)

精神保健福祉士は、精神疾患の治療に伴う課題や長期入院患者の社会復帰のための課題（家族・親族間の調整、近隣住民の理解、住宅や就労の場の確保等々）について、専門的な助言や援助等の業務を行う者である。

精神保健福祉士国家試験の受験資格を取得しようとする者は、卒業要件を充たす学科目および本学に開講されている下記の指定科目を修得しなければならない。

なお、医療福祉学科社会福祉専攻においては、社会福祉士「国家試験受験資格」を取得できる見込みのある学生以外には、精神保健福祉士「国家試験受験資格」の取得を認めないので十分注意すること。

心理学科においては、資格取得希望者に別途説明を行う。

(1) 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する科目

(新) 厚生労働省省令指定科目	本学開講科目			備考
	科目名	授業形態	単位数	
心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム 人体の構造と機能及び疾病	心理学	講義	2	
	社会学	講義	2	
	医学知識	講義	2	
現代社会と福祉	現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)	講義	2	2018年度以前入学生 「現代社会と福祉Ⅰ」
	現代社会と福祉Ⅱ	講義	2	
地域福祉の理論と方法	地域福祉Ⅰ	講義	2	
	地域福祉Ⅱ	講義	2	
社会保障	社会保障Ⅰ	講義	2	
	社会保障Ⅱ	講義	2	
低所得者に対する支援と生活保護制度	生活保護制度	講義	2	
福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画	講義	2	
保健医療サービス	保健医療	講義	2	
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度	講義	2	
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉	講義	2	
精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	2	
	精神疾患とその治療Ⅱ	講義	2	
精神保健の課題と支援	精神保健の課題と支援Ⅰ	講義	2	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	講義	2	
精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	講義	2	社会福祉専攻は2019 年度以前入学生対象
精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	講義	2	

精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	講義	2	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	講義	2	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	講義	2	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	講義	2	
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	講義	2	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	講義	2	
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	講義	2	
精神保健福祉援助演習（基礎）	相談援助演習Ⅰ	演習	2	
	相談援助演習Ⅱ	演習	2	
	相談援助演習Ⅲ	演習	2	
	相談援助演習Ⅳ	演習	2	
	相談援助演習Ⅴ（保育実践演習）	演習	2	2018年度以前入学生 「相談援助演習Ⅴ」
精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ⅰ	演習	2	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	演習	2	
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	演習	2	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	演習	4	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 A	実習	2	
	精神保健福祉援助実習 B	実習	3	

※「精神保健福祉援助実習」実習履修条件（心理学科 2018 年度以前入学生対象）

精神保健福祉援助実習を履修するための条件（2017 年度以前入学生対象）

- (1) 1 年次から 3 年次にかけて実施する説明会・勉強会にすべて出席し、示された課題をすべて提出し、基準以上の評価が得られること。
- (2) 3 年次修了までに原則として精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する科目を含む以下の科目において 128 単位以上を取得し、取得単位の 6 割程度の科目の成績が「秀」または「優」であること。

①卒業の要件となっている基礎・教養科目（ ）単位数

36 単位以上（社会学（2）を含む。）

②1, 2, 3 年次配当の卒業必修科目（ ）単位数

心理学概論（2）、社会心理学入門（2）、発達心理学入門（2）、臨床心理学入門（2）、社会と統計（2）、心理学研究法Ⅰ・Ⅱ（各2）、健康科学概論（2）、臨床心理学（2）、心理療法論（2）、発達心理学（2）、社会心理学（2）、心理学基礎演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ（各1）、心理学専門演習Ⅰ・Ⅱ（各2）

③1, 2 年次配当の精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目（ ）単位数

障害者福祉（2）、現代社会と福祉Ⅰ・Ⅱ（各2）、保健医療（2）、医学知識（2）、地域福祉Ⅰ・Ⅱ（各2）、社会保障Ⅰ・Ⅱ（各2）、生活保護制度（2）、権利擁護と成年後見制度（2）、相談援助演習Ⅰ・Ⅱ（各2）

④3 年次配当の精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目（ ）単位数

精神疾患とその治療Ⅰ（2）、精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ・Ⅱ（各2）、精神障害者の生活支援システム（2）、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ（各2）、精神保健の課題と支援Ⅰ・Ⅱ（各2）、精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）（2）、福祉行財政と福祉計画（2）、精神保健福祉援助実習指導Ⅰ（2）、相談援助演習Ⅲ・Ⅳ（各2）

- (3) 面接審査に合格すること。

なお、実習履修の希望者が定員（医療福祉学科社会福祉専攻 10 名・心理学科 5 名）を超えた場合、上記の履修条件に加え 2 年次修了時における GPA 値を基準に実習履修者を決定します。

精神保健福祉援助実習を履修するための条件＜2018 年度入学生対象＞

- (1) 2 年次から 3 年次にかけて実施する説明会・勉強会にすべて出席し、示された課題をすべて提出し、基準以上の評価が得られること。
- (2) 3 年次修了までに原則として精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する科目を含む以下の科目を取得し、取得単位の 6 割程度の科目の成績が「秀」または「優」であること。

①卒業の要件となっている基礎・教養科目（ ）単位数

30 単位以上（社会学（2）を含む。）

②1, 2, 3 年次配当の卒業必修科目（ ）単位数

心理学概論（2）、社会心理学入門（2）、発達心理学入門（2）、臨床心理学入門（2）、心理学統計法（2）、心理学研究法（2）、専門職の連携（基礎）（2）、臨床心理学概論（2）、心理学的支援法（2）、発達心理学（2）、社会・集団・家族心理学（2）、心理学基礎演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ（各1）、心理学専門演習Ⅰ・Ⅱ（各2）

③ 1, 2 年次配当の精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目 () 単位数

障害者福祉 (2)、現代社会と福祉Ⅰ・Ⅱ (各2)、保健医療 (2)、医学知識 (2)、地域福祉Ⅰ・Ⅱ (各2)、
社会保障Ⅰ・Ⅱ (各2)、生活保護制度 (2)、権利擁護と成年後見制度 (2)、相談援助演習Ⅰ・Ⅱ (各2)

④ 3 年次配当の精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目 () 単位数

精神疾患とその治療Ⅰ (2)、精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ・Ⅱ (各2)、精神障害者の生活
支援システム (2)、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ (各2)、精神保健の
課題と支援Ⅰ・Ⅱ (各2)、精神保健福祉相談援助の基盤 (基礎) (2)、福祉行財政と福祉計画 (2)、
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ (2)、相談援助演習Ⅲ・Ⅳ (各2)

(3) 面接審査に合格すること。

なお、実習履修の希望者が定員 (医療福祉学科社会福祉専攻 10 名・心理学科 5 名) を超えた場合、上記の
履修条件に加え 2 年修了時における GPA 値を基準に実習履修者を決定します。

※精神保健福祉援助実習実施期間・実習時間

実習は基本的に 4 年次の 6 月～10 月に実施。実習時間は 210 時間を満たす期間。

なお、そのうち医療機関における実習を必須とし、90 時間以上行うことを基本とする。

※備考

精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する科目の授業内外での見学や実習のため、自費で、麻しん・
風しん等の「抗体価検査」や、場合によっては各種の「予防接種」を受ける必要があり、その際の費用は自
己負担とする。

実習に際して必要な経費については、実習費として 6 万 5 千円を実習生より徴収する。ただし、実習先ま
での交通費など実習先によって個別に発生する必要経費については、別途実習生の自己負担とする。

7. 言語聴覚士（医療福祉学科言語聴覚専攻）

言語聴覚士国家試験受験資格の取得科目について卒業時に言語聴覚士国家試験に必要な受験資格を取得しようとする者は、卒業要件を満たす学科目および本学に開講されている言語聴覚士国家試験受験資格の取得に必要な専門基礎・専門科目を履修し単位を取得しなければならない。

< 2017 年度入学生対象 >

文部科学省指定科目		本学開講科目	単位数	備考
基礎分野	人文学（2科目）	仏教の人間観Ⅰ	2	必修
		仏教の人間観Ⅱ	2	
	社会科学（2科目）	シチズンシップ	2	
		日本文化の理解	2	
		京都光華の学び	1	
	自然科学（2科目）	健康科学概論	2	
		社会と統計	2	
	外国語	英語 S	1	
		英語 S	2	
	保健体育	健康の科学	2	
専門基礎分野	基礎医学	臨床医学総論	1	必修
		臨床基礎医学	2	
	臨床医学	リハビリテーション概論・医学	2	
		臨床医学Ⅰ（内科学・小児科学）	2	
		臨床医学Ⅱ（耳鼻咽喉科・形成外科）	2	
		臨床医学Ⅲ（精神医学・臨床神経学）	2	
	臨床歯科医学	臨床歯科医学・口腔外科学	1	
	音声・言語・聴覚医学	音声・言語・聴覚医学Ⅰ（呼吸発声発語系）	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ（聴覚系）	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ（神経系）	1	
	心理学	生涯発達心理学	2	
		認知・学習心理学	2	
		臨床心理学	2	
		心理測定法	2	
	言語学	言語学	2	
	音声学	音声学	2	
	音響学	音響学	2	
	言語発達学	言語発達学	1	
	社会福祉・教育	社会保障制度・関係法規	1	
		リハビリテーション概論・医学	2	

専門分野	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学概論	2	必修
		言語聴覚障害診断学演習Ⅰ（小児）	1	
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ（成人）	1	
		言語聴覚障害学特論	1	
	失語・高次脳機能障害学	失語症学	2	
		高次脳機能障害学	2	
		失語症学演習	1	
		高次脳機能障害学演習	1	
	言語発達障害学	言語発達障害学Ⅰ（各論）	2	
		言語発達障害学Ⅱ（評価）	2	
		言語発達障害学Ⅲ（指導法）	2	
		言語発達障害学演習	1	
	発声発語・嚥下障害学	構音障害学Ⅰ（機能性・器質性）	2	
		構音障害学Ⅱ（運動障害性・音声障害）	2	
		構音障害学Ⅲ（吃音）	1	
		摂食嚥下障害学	2	
		構音障害学演習Ⅰ（小児）	1	
		構音障害学演習Ⅱ（成人）	1	
		摂食嚥下障害学演習	1	
	聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ（補聴・人工内耳）	1	
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2	
		聴覚障害学Ⅲ（成人）	2	
		聴覚障害学概論	1	
		聴覚障害学演習	1	
	臨床実習	臨床実習（評価実習）4週間	4	
		臨床実習（総合実習）8週間	8	
選択必修分野		生命倫理	2	8単位選択必修
		障害者福祉	2	
		健康カウンセリング	2	
		栄養サポート論	2	
		画像診断学演習	1	
		言語聴覚障害学総合演習（検査・機器）	1	
		認知症特論	1	
		摂食嚥下障害学特論	1	

< 2018 年度入学生対象 >

文部科学省指定科目		本学開講科目	単位数	備考
基礎分野	人文学（２科目）	仏教の人間観Ⅰ	2	必修
		仏教の人間観Ⅱ	2	
	社会科学（２科目）	シチズンシップ	2	
		京都光華の学び	1	
	自然科学（２科目）	専門職の連携（基礎）	2	
		社会と統計	2	
	外国語	英語 S 1	2	
		英語 S 2	2	
	保健体育	健康の科学	2	
専門基礎分野	基礎医学	臨床医学総論	1	必修
		臨床基礎医学	2	
	臨床医学	リハビリテーション概論・医学	2	
		臨床医学Ⅰ（内科学・小児科学）	2	
		臨床医学Ⅱ（耳鼻咽喉科・形成外科）	2	
		臨床医学Ⅲ（精神医学・臨床神経学）	2	
	臨床歯科医学	臨床歯科医学・口腔外科学	1	
	音声・言語・聴覚医学	音声・言語・聴覚医学Ⅰ（呼吸発声発語系）	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ（聴覚系）	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ（神経系）	1	
	心理学	生涯発達心理学	2	
		認知・学習心理学	2	
		臨床心理学	2	
		心理測定法	2	
	言語学	言語学	2	
	音声学	音声学	2	
	音響学	音響学	2	
	言語発達学	言語発達学	1	
	社会福祉・教育	社会保障制度・関係法規	1	
		リハビリテーション概論・医学	2	

専門分野	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学概論	2	必修
		言語聴覚障害診断学演習Ⅰ（小児）	1	
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ（成人）	1	
		言語聴覚障害学特論	1	
		言語聴覚障害実習Ⅰ	1	
		言語聴覚障害実習Ⅱ	1	
	失語・高次脳機能障害学	失語症Ⅰ	1	
		失語症Ⅱ	1	
		高次脳機能障害Ⅰ	1	
		高次脳機能障害Ⅱ	1	
		失語症演習	1	
		高次脳機能障害演習	1	
	言語発達障害学	言語発達障害学ⅠA（各論）	1	
		言語発達障害学ⅠB（各論）	1	
		言語発達障害学Ⅱ（評価）	2	
		言語発達障害学Ⅲ（指導法）	2	
		言語発達障害学演習	1	
	発声発語・嚥下障害学	発声発語障害ⅠA（小児構音障害）	1	
		発声発語障害ⅠB（小児構音障害）	1	
		発声発語障害ⅡA（成人）	1	
		発声発語障害ⅡB（成人）	1	
		発声発語障害Ⅲ（吃音）	1	
		摂食嚥下障害学	2	
		発声発語障害演習Ⅰ（小児）	1	
		発声発語障害演習Ⅱ（成人）	1	
		摂食嚥下障害学演習	1	
	聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ（補聴・人工内耳）	1	
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2	
		聴覚障害学Ⅲ（成人）	2	
		聴覚障害学概論	1	
		聴覚障害学演習	1	
	臨床実習	臨床実習（評価実習）4週間	4	
		臨床実習（総合実習）8週間	8	

選択必修分野	生 命 倫 理	2	8単位選択必修
	専 門 職 の 連 携 (応 用)	1	
	障 害 者 福 祉	2	
	健 康 カ ウ ン セ リ ン グ	2	
	栄 養 サ ポ ー ト 論	2	
	画 像 診 断 学 演 習	1	
	言語聴覚障害学総合演習 (検査・機器)	1	
	言 語 聴 覚 障 害 実 習 Ⅲ	1	
	言 語 聴 覚 障 害 実 習 Ⅳ	1	
	認 知 症 特 論	1	
	摂 食 嚥 下 障 害 学 特 論	1	

< 2019 年度入学生対象 >

文部科学省指定科目		本学開講科目	単位数	備考
人 文 科 学 （ 2 科 目 ）	仏 教 の 人 間 観 I	2	必修	
	仏 教 の 人 間 観 II	2		
社 会 科 学 （ 2 科 目 ）	京 都 光 華 の 学 び	1	2 単位選択必修	
	心 理 学	2		
	社 会 学	2		
	日 本 国 憲 法	2		
	現 代 社 会 と 法	2		
	現 代 社 会 と 政 治	2		
	く ら し の な か の 経 済 学	2		
	く ら し の な か の 統 計 学	2		
	生 命 の 科 学	2		
	生 活 と 物 理 ・ 化 学	2		
	地 域 と 環 境	2		
	生 活 と 防 災	2		
	ボ ラ ン テ ィ ア 論	2		
	自 然 科 学 （ 2 科 目 ）	専 門 職 の 連 携 （ 基 礎 ）		2
社 会 と 統 計		2		
外 国 語	医 療 英 語	1	必修	
	総 合 英 語 I	1		
	総 合 英 語 II	1		
	英 会 話 I	1	1 単位選択必修	
	英 会 話 II	1		
	英 語 文 献 を 読 む I	1		
	英 語 文 献 を 読 む II	1		
	中 国 語 I	1		
	中 国 語 II	1		
	ハ ン グ ル I	1		
	ハ ン グ ル II	1		

専門基礎分野	保 健 体 育	健 康 の 科 学	2	必修
	基 礎 医 学	臨 床 医 学 総 論	1	
		臨 床 基 礎 医 学	2	
	臨 床 医 学	リハビリテーション概論・医学	2	
		臨床医学Ⅰ（内科学・小児科学）	2	
		臨床医学Ⅱ（耳鼻咽喉科・形成外科）	2	
		臨床医学Ⅲ（精神医学・臨床神経学）	2	
	臨 床 歯 科 医 学	臨 床 歯 科 医 学 ・ 口 腔 外 科 学	1	
	音 声 ・ 言 語 ・ 聴 覚 医 学	音声・言語・聴覚医学Ⅰ（呼吸発声発語系）	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ（聴覚系）	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ（神経系）	1	
	心 理 学	生 涯 発 達 心 理 学	2	
		認 知 ・ 学 習 心 理 学	2	
		臨 床 心 理 学	2	
		心 理 測 定 法	2	
	言 語 学	言 語 学	2	
	音 声 学	音 声 学	2	
	音 響 学	音 響 学	2	
	言 語 発 達 学	言 語 発 達 学	1	
	社 会 福 祉 ・ 教 育	社 会 保 障 制 度 ・ 関 係 法 規	1	
		リハビリテーション概論・医学	2	
専門分野	言 語 聴 覚 障 害 学 総 論	言 語 聴 覚 障 害 学 概 論	2	必修
		言語聴覚障害診断学演習Ⅰ（小児）	1	
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ（成人）	1	
		言 語 聴 覚 障 害 学 特 論	1	
		言 語 聴 覚 障 害 実 習 Ⅰ	1	
		言 語 聴 覚 障 害 実 習 Ⅱ	1	
	失 語 ・ 高 次 脳 機 能 障 害 学	失 語 症 Ⅰ	1	
		失 語 症 Ⅱ	1	
		高 次 脳 機 能 障 害 Ⅰ	1	
		高 次 脳 機 能 障 害 Ⅱ	1	
		失 語 症 演 習	1	
		高 次 脳 機 能 障 害 演 習	1	

専門分野	言語発達障害学	言語発達障害学ⅠA（各論）	1	必修
		言語発達障害学ⅠB（各論）	1	
		言語発達障害学Ⅱ（評価）	2	
		言語発達障害学Ⅲ（指導法）	2	
		言語発達障害学演習	1	
	発声発語・嚥下障害学	発声発語障害ⅠA（小児構音障害）	1	
		発声発語障害ⅠB（小児構音障害）	1	
		発声発語障害ⅡA（成人）	1	
		発声発語障害ⅡB（成人）	1	
		発声発語障害Ⅲ（吃音）	1	
		摂食嚥下障害学	2	
		発声発語障害演習Ⅰ（小児）	1	
		発声発語障害演習Ⅱ（成人）	1	
		摂食嚥下障害学演習	1	
	聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ（補聴・人工内耳）	1	
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2	
		聴覚障害学Ⅲ（成人）	2	
		聴覚障害学概論	1	
		聴覚障害学演習	1	
	臨床実習	臨床実習（評価実習）4週間	4	
		臨床実習（総合実習）8週間	8	
選択必修分野		生命倫理	2	8単位選択必修
		専門職の連携（応用）	1	
		障害者福祉	2	
		言語運用と数的処理の基礎	1	
		健康カウンセリング	2	
		栄養サポート論	2	
		画像診断学演習	1	
		言語聴覚障害学総合演習（検査・機器）	1	
		言語聴覚障害実習Ⅲ	1	
		言語聴覚障害実習Ⅳ	1	
		認知症特論	1	
		摂食嚥下障害学特論	1	

< 2020 年度入学生対象 >

文部科学省指定科目		本学開講科目	単位数	備考
基礎分野	人文学（2科目）	仏教の人間観Ⅰ	2	必修
		仏教の人間観Ⅱ	2	
	社会科学（2科目）	京都光華の学び	1	2単位選択必修
		心理学	2	
		社会学	2	
		日本国憲法	2	
		現代社会と法	2	
		現代社会と政治	2	
		くらしのなかの経済学	2	
		くらしのなかの統計学	2	
		生命の科学	2	
		生活と物理・化学	2	
		地域と環境	2	
		生活と防災	2	
		ボランティア論	2	
	自然科学（2科目）	専門職の連携（基礎）	2	必修
		社会と統計	2	
	外国語	医療英語	1	1単位選択必修
		総合英語Ⅰ	1	
		総合英語Ⅱ	1	
		英会話Ⅰ	1	
		英会話Ⅱ	1	
		英語文献を読むⅠ	1	
		英語文献を読むⅡ	1	
		中国語Ⅰ	1	
		中国語Ⅱ	1	
		ハングルⅠ	1	
		ハングルⅡ	1	
	保健体育	健康の科学	2	必修

専門基礎分野	基礎医学	臨床医学総論	1	必修
		臨床基礎医学	2	
	臨床医学	リハビリテーション概論・医学	2	
		臨床医学Ⅰ（内科学・小児科学）	2	
		臨床医学Ⅱ（耳鼻咽喉科・形成外科）	2	
		臨床医学Ⅲ（精神医学・臨床神経学）	2	
	臨床歯科医学	臨床歯科医学・口腔外科学	1	
	音声・言語・聴覚医学	音声・言語・聴覚医学Ⅰ（呼吸発声発語系）	1	
		聴覚障害学概論	1	
		音声・言語・聴覚医学Ⅲ（神経系）	1	
	心理学	生涯発達心理学	2	
		認知・学習心理学	2	
		臨床心理学	2	
		心理測定法	2	
	言語学	言語学	2	
	音声学	音声学	2	
	音響学	音響学	2	
	言語発達学	言語発達学	1	
	社会福祉・教育	社会保障制度・関係法規	1	
		リハビリテーション概論・医学	2	
専門分野	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学概論	2	必修
		言語聴覚障害診断学演習Ⅰ（小児）	1	
		言語聴覚障害診断学演習Ⅱ（成人）	1	
		言語聴覚障害実習Ⅰ	1	
		言語聴覚障害実習Ⅱ	1	
	失語・高次脳機能障害学	失語症Ⅰ	1	
		失語症Ⅱ	1	
		高次脳機能障害Ⅰ	1	
		高次脳機能障害Ⅱ	1	
		失語症演習	1	
		高次脳機能障害演習	1	
	言語発達障害学	言語発達障害学ⅠA（各論）	1	
		言語発達障害学ⅠB（各論）	1	
		言語発達障害学Ⅱ（評価）	2	
		言語発達障害学Ⅲ（指導法）	2	
		言語発達障害学演習	1	

専門分野	発声発語・嚥下障害学	発声発語障害ⅠA（小児構音障害）	1	必修
		発声発語障害ⅠB（小児構音障害）	1	
		発声発語障害ⅡA（成人）	1	
		発声発語障害ⅡB（成人）	1	
		発声発語障害Ⅲ（吃音）	1	
		摂食嚥下障害学	2	
		発声発語障害演習Ⅰ（小児）	1	
		発声発語障害演習Ⅱ（成人）	1	
		摂食嚥下障害学演習	1	
	聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ（補聴・人工内耳）	1	
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2	
		聴覚障害学Ⅲ（成人）	2	
		音声・言語・聴覚医学Ⅱ（聴覚系）	1	
		聴覚障害学演習	1	
	臨床実習	臨床実習（見学実習）1週間	1	
		臨床実習（評価実習）4週間	4	
		臨床実習（総合実習）8週間	8	
	選択必修分野	生命倫理	2	8単位選択必修
		専門職の連携（応用）	1	
		障害者福祉	2	
		健康カウンセリング	2	
		栄養サポーター論	2	
		画像診断学演習	1	
		言語聴覚障害学総合演習（検査・機器）	1	
		言語聴覚障害実習Ⅲ	1	
		言語聴覚障害実習Ⅳ	1	
		認知症特論	1	
		摂食嚥下障害学特論	1	

8. 保育士資格（こども教育学科対象）

保育士資格を取得するためには、本学に4年以上在学して卒業要件を充足し、かつ『児童福祉法施行規則』に規定されている科目および単位を修得しなければならない。

保育士資格を取得するためには、保育実習が必要である。実習に出るには、内規に定められた要件を満たしていなければならない。

保育士資格取得のための科目＜2018年度以前入学生＞

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								コース別 必・選			備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼児 教育 コース	学校 教育 コース		
								1 年	2 年	3 年	4 年				
教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	必	2				必	必		
				仏教の人間観Ⅱ	講義	15	必	2				必	必		
				仏教学概説	講義	15	選			2		選	選		
				シチズンシップ	講義	15	必		2		必	必			
				日本文化の理解	講義	15	選		2		選	選			
				京都光華の学び	演習	30	必	1			必	必			
				I C T 演 習 Ⅰ	演習	30	必	1			必	必			
				I C T 演 習 Ⅱ	演習	30	必	1			必	必			
				日本語コミュニケーションⅠ	演習	30	必	1			必	必			
				日本語コミュニケーションⅡ	演習	30	必	1			必	必			
				キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	選		1		選	選			
				キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30	選			1		選	選		
				キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30	選			1		選	選		
				インターンシップ	実習	30	選			2		選	選		
				文 学	講義	15	選		2			選	選		
				歴 史	講義	15	選		2			選	選		
				京 都 学	講義	15	選		2			選	選		
				こ と ば と 文 化	講義	15	選		2			選	選		
				サブカルチャー論	講義	15	選		2			選	選		
				映 画 と 演 劇	講義	15	選		2			選	選		
現 代 社 会 と 法	講義	15	選		2			選	選						

教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	日 本 国 憲 法	講義	15	必		2	必	必	外国人 留学生 対象
				経 済 学	講義	15	選		2	選	選	
				社 会 学	講義	15	選		2	選	選	
				心 理 学	講義	15	選		2	選	選	
				哲 学 と 人 生	講義	15	選		2	選	選	
				地 域 環 境 学	講義	15	選		2	選	選	
				環 境 学	講義	15	選		2	選	選	
				食 品 と 栄 養	講義	15	選		2	選	選	
				社 会 と 科 学	講義	15	選		2	選	選	
				生 命 の 科 学	講義	15	選		2	選	選	
				国 際 理 解	講義	15	選		2	選	選	
				欧 米 諸 事 情	講義	15	選		2	選	選	
				ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	選		2	選	選	
				日 本 語 F I	演習	30	選	1		選	選	
				日 本 語 F II	演習	30	選	1		選	選	
				日 本 語 S I	演習	30	選		1	選	選	
				日 本 語 S II	演習	30	選		1	選	選	
				日 本 事 情 I	演習	30	選	1		選	選	
				日 本 事 情 II	演習	30	選	1		選	選	
	外国語	演習	2 以上	英 語 S 1	演習	30	必	2		必	必	
				英 語 S 2	演習	30	必	2		必	必	
				英 語 S 3	演習	30	選		2	選	選	
				英 語 S 4	演習	30	選		2	選	選	
				中 国 語	演習	30	選		1	選	選	
				ハ ン グ ル	演習	30	選		1	選	選	
	体 育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必		2	選	選	
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 I	実技	30	選必	1		選	選	
				ス ポ ー ツ 実 技 II	実技	30	選必	1		選	選	
合 計		10 単位以上		必修、選択必修含め 22 単位以上修得								

別表第 1

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								コース別 必・選		備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
								1 年	2 年	3 年	4 年			
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必	2				選	選	
	教育原理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必	2				必	必	
	児童家庭福祉	講義	2	児 童 家 庭 福 祉	講義	15	必	2				選	選	
	社会福祉	講義	2	社 会 福 祉	講義	15	必	2				選	選	
	相談援助	演習	1	相 談 援 助	演習	30	必		1			選	選	
	社会的養護	講義	2	社 会 的 養 護	講義	15	必		2			選	選	
	保育者論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必	2				選必	選	
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	発 達 心 理 学	講義	15	必	2				選必	選必	
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	教 育 心 理 学	演習	15	必		2			選必	選必	
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	子どもの保健ⅠA	講義	15	必		2			選	選	
				子どもの保健ⅠB	講義	15	必		2			選	選	
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	子 ども の 保 健 Ⅱ	演習	30	必			1		選	選	
	子どもの食と栄養	演習	2	子 ども の 食 と 栄 養	演習	15	必		2			選	選	
	家庭支援論	講義	2	家 庭 支 援 論	講義	15	必			2		選	選	
保育の内容・方法に関する科目	保育課程論	講義	2	保 育 課 程 論	講義	15	必	2				選必	選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必	2				必	選	
	保育内容演習	演習	5	保育内容Ⅰ（健康）	演習	15	必	2				必	選	
				保育内容Ⅱ（人間関係）	演習	15	必	2				必	選	
				保育内容Ⅲ（言葉）	演習	15	必		2			必	選	
				保育内容Ⅳ（環境）	演習	15	必		2			必	選	
				保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ）	演習	30	必		1			必	選	
				保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ）	演習	30	必		1			必	必	
				保育内容Ⅴ（総合表現Ⅲ）	演習	30	選				1	選	選	
	乳児保育	演習	2	乳 児 保 育	演習	15	必	2				選	選	
	障害児保育	演習	2	障 害 児 保 育	演習	15	必		2			選	選	
	社会的養護内容	演習	1	社 会 的 養 護 内 容	演習	30	必			1		選	選	
	保育相談支援	演習	1	保 育 相 談 支 援	演習	15	必		2			選必	選	

保育の表現技術	保育の表現技術	演習	4	音楽Ⅰ	演習	30	必	1		必	必	
				音楽Ⅱ	演習	30	必	1		必	必	
				図画工作Ⅰ	演習	30	必	1		必	必	
				体育Ⅱ（幼児）	演習	30	必	1		選	選	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40	必	2		選	選	
				保育実習Ⅰ（施設）	実習	40	必	2		選	選	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	15	必	2		選	選	
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	15	必		2	選	選	
合 計		51 単位		59 単位必修								

別表第2

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等										コース別 必・選		備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース			
								1 年	2 年	3 年	4 年					
保育の本質目的に関する科目	養成施設において設定		15 単 位 以 上	教育の制度・運営	講義	15	必				2		必	必		
				児 童 心 理 学	講義	15	選必	2				必	選			
				こども教育概論	講義	15	必	2				必	必			
				こども教育基礎演習A	演習	30	必		2			必	必			
				道 徳	講義	15	選必			2		選	選			
保 育 方 法 論				講義	15	選必			2		選必	選				
保 育 内 容 研 究				講義	15	選必				2	必	選				
国語（書写を含む）				講義	15	必	2				必	必				
社 会				講義	15	選必	2				選	必				
算 数				講義	15	必	2				必	必				
理 科				講義	15	選必	2				選	必				
生 活				講義	15	必		2			必	必				
音 楽 III				演習	30	必		1			必	必				
音 楽 IV				演習	30	必		1			必	必				
音 楽 V				演習	30	選必			1		選	選				
音 楽 VI				演習	30	選必				1	選	選				
音 楽 VII				演習	30	選必				1	選	選				
図 画 工 作 II				演習	30	選必			1		選	選				
体 育 I				実習	30	必		1			必	必				
							レクリエーション指導法	演習	30	選必			1	選		選
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2		選	選	「保育実習Ⅱ」（2単位）＋「保育実習指導Ⅱ」（1単位）、または、「保育実習Ⅲ」（2単位）＋「保育実習指導Ⅲ」（1単位）のいずれか3単位選択必修		
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必			2		選	選			
	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必			1		選	選			
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必			1		選	選			
合 計		18単位以上		必修、選択必修含め 18 単位以上修得												

保育士資格取得のための科目＜2019年度入学生＞

告示による教科目				指定保育士養成施設における教科目の開設状況								コース別 必・選		備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コ ー ス	学 校 教 育 コ ー ス	
								1 年	2 年	3 年	4 年			
教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	必	2				必	必	
				仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	必	2				必	必	
				京 都 光 華 の 学 び	演習	30	必	1				必	必	
				アカデミックスキル入門	演習	30	必	1				必	必	
				アカデミックライティング	演習	30	必	1				必	必	
				伝 統 文 化	演習	30	必		1			必	必	
				哲 学 と 倫 理	講義	15	選	2			選 択 必 修 2 単 位	選 択 必 修 2 単 位		
				仏 教 文 化	講義	15	選	2						
				文 化 人 類 学	講義	15	選	2						
				言 語 と 文 学	講義	15	選	2						
				日 本 文 化 の 理 解	講義	15	選	2						
				京都の歴史と文化	講義	15	選	2						
				芸 術 文 化 論	講義	15	選	2						
				サブカルチャー論	講義	15	選	2						
				現代アジア事情	講義	15	選	2						
				現 代 欧 米 事 情	講義	15	選	2						
				国 際 社 会 の 理 解	講義	15	選	2			選 択 必 修 2 単 位	選 択 必 修 2 単 位		
				国際社会とジェンダー	講義	15	選	2						
				心 理 学	講義	15	選	2						
				社 会 学	講義	15	選	2						
				日 本 国 憲 法	講義	15	選	2						
				現 代 社 会 と 法	講義	15	選	2						
				現 代 社 会 と 政 治	講義	15	選	2						
				くらしのなかの経済学	講義	15	選	2						
				くらしのなかの統計学	講義	15	選	2						
				生 命 の 科 学	講義	15	選	2						
				生活と物理・化学	講義	15	選	2						

教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	地 域 と 環 境	講義	15	選	2		選択必修 2単位	選択必修 2単位
				生 活 と 防 災	講義	15	選	2			
				ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	選	2			
				情報リテラシー基礎	演習	30	選	1		選	選
				情報リテラシー応用	演習	30	選	1		選	選
				数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	選	1		選	選
				日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	選	1		選	選
				読解と思考の技法	演習	30	選	1		選	選
				W e b デ ザ イ ン	演習	15	選		2	選	選
				プログラミング入門	演習	15	選		2	選	選
				産官学連携プロジェクト	演習	15	選	2		選	選
				インターンシップ	実習	30	選		2	選	選
	外国語	演習	2 以上	総 合 英 語 I	演習	30	必	1		必	必
				総 合 英 語 II	演習	30	必	1		必	必
	体育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選	選
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1		選	選
				ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	選必	1		選	選
合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 22 単位以上取得							

別表第 1

告示による教科目				指定保育士養成施設における教科目の開設状況								コース別 必・選			備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース		
								1 年	2 年	3 年	4 年				
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必	2				選	選		
	教育原理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必	2				必	必		
	子ども家庭福祉	講義	2	子 ど も 家 庭 福 祉	講義	15	必	2				選	選		
	社会福祉	講義	2	社 会 福 祉	講義	15	必	2				選	選		
	子ども家庭支援論	講義	2	子 ど も 家 庭 支 援 論	講義	15	必	2				選	選		
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社 会 的 養 護 Ⅰ	講義	15	必		2			選	選		
	保育者論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必	2				選必 *a	選		
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	発 達 心 理 学	講義	15	必	2				選	選		
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	保 育 相 談 支 援	講義	15	必		2			選必 *d	選		
	子どもの理解と援助	演習	1	教 育 心 理 学	演習	15	必		2			必	必		
	子どもの保健	講義	2	子 ど も の 保 健	講義	15	必		2			選	選		
	子どもの食と栄養	演習	2	子 ど も の 食 と 栄 養	演習	15	必		2			選	選		
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保 育 ・ 教 育 課 程 論	講義	15	必	2				選必 *b	選		
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必	2				必	選		
	保育内容演習	演習	5	保育内容Ⅰ（健康）	演習	15	必	2				必	選		
				保育内容Ⅱ（人間関係）	演習	15	必	2			必	選			
				保育内容Ⅲ（言葉）	演習	15	必		2		必	選			
				保育内容Ⅳ（環境）	演習	15	必		2		必	選			
				保育内容Ⅴ（総合表現Ⅰ）	演習	30	必		1		必	選			
				保育内容Ⅴ（総合表現Ⅱ）	演習	30	必		1		必	選			
				保育内容Ⅴ（総合表現Ⅲ）	演習	30	選			1	選	選			
	保育内容の 理解と方法	演習	4	音 楽 Ⅰ	演習	30	必	1				必	必		
				音 楽 Ⅱ	演習	30	必	1			必	必			
				図 画 工 作 Ⅰ	演習	30	必		1		必	必			
				体 育 Ⅱ（幼児）	演習	30	必		1		選	選			
乳児保育Ⅰ	講義	2	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	15	必	2				選	選			
乳児保育Ⅱ	演習	1	乳 児 保 育 Ⅱ	演習	30	必	1				選	選			

保育の内容・方法に関する科目	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	30	必		1		選	選
	障害児保育	演習	2	障害児保育・特別支援教育	演習	15	必		2		選	選
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	30	必		1		選	選
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	30	必		1		選	選
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	40	必		2		選	選
				保育実習Ⅰ(施設)	実習	40	必		2		選	選
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	15	必		2		選	選
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	15	必			2	選	選
合 計		51 単位		58 単位必修								

別表第2

別表第2による教科目				指定保育士養成施設における教科目の開設状況 (新)								コース別 必・選		備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
保育の本質目的に関する科目	各指定保育士養成施設 において設定	15 単 位 以 上	15 単 位 以 上	教育の制度・運営	講義	15	必			2		必	必	
				子ども理解の理論と方法	講義	15	必	2			必	必		
こども教育基礎演習 A				演習	30	選必		1			選	選		
道 徳				講義	15	選必			2		選	選		
保 育 方 法 論				講義	15	選必			2		選必	選		
保 育 内 容 研 究				講義	15	選必			2		必	選		
国語（書写を含む。）				講義	15	必	2			必	必			
社 会				講義	15	選必	2			選	必			
算 数				講義	15	必	2			必	必			
理 科				講義	15	選必	2			選	必			
生 活				講義	15	必	2			必	必			
音 楽 III				演習	30	必	1			必	必			
音 楽 IV				演習	30	必	1			必	必			
音 楽 V				演習	30	選必			1		選	選		
音 楽 VI				演習	30	選必			1		選	選		
音 楽 VII				演習	30	選必			1		選	選		
図 画 工 作 II				演習	30	選必			1		選	選		
体 育 I				実習	30	必	1			必	必			
				レクリエーション指導法	演習	30	選必			1		選	選	
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2		選	選	「保育実習Ⅱ」(2単位) + 「保育実習指導Ⅱ」(1単位)、または、「保育実習Ⅲ」(2単位) + 「保育実習指導Ⅲ」(1単位)のいずれか3単位選択必修
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必			2		選	選	
	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必			1		選	選	
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必			1		選	選	
合 計		18単位以上		必修、選択必修含め 18 単位以上										

保育士資格取得のための科目＜2020年度入学生＞

告示による教科目				指定保育士養成施設における教科目の開設状況								コース別 必・選		備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
								1 年	2 年	3 年	4 年			
教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	仏 教 の 人 間 観Ⅰ	講義	15	必	2				必	必	
				仏 教 の 人 間 観Ⅱ	講義	15	必	2				必	必	
				京 都 光 華 の 学 び	演習	30	必	1				必	必	
				アカデミックスキル入門	演習	30	必	1				必	必	
				アカデミックライティング	演習	30	必	1				必	必	
				伝 統 文 化	演習	30	必		1			必	必	
				哲 学 と 倫 理	講義	15	選	2			選 択 必 修 2 単 位	選 択 必 修 2 単 位		
				仏 教 文 化	講義	15	選	2						
				文 化 人 類 学	講義	15	選	2						
				言 語 と 文 学	講義	15	選	2						
				日 本 文 化 の 理 解	講義	15	選	2						
				京都の歴史と文化	講義	15	選	2						
				芸 術 文 化 論	講義	15	選	2						
				サブカルチャー論	講義	15	選	2						
				現代アジア事情	講義	15	選	2						
				現 代 欧 米 事 情	講義	15	選	2						
				国 際 社 会 の 理 解	講義	15	選	2						
				国際社会とジェンダー	講義	15	選	2						
				心 理 学	講義	15	選	2			選 択 必 修 2 単 位	選 択 必 修 2 単 位		
				社 会 学	講義	15	選	2						
				日 本 国 憲 法	講義	15	選	2						
				現 代 社 会 と 法	講義	15	選	2						
				現 代 社 会 と 政 治	講義	15	選	2						
				くらしのなかの経済学	講義	15	選	2						
				くらしのなかの統計学	講義	15	選	2						
				生 命 の 科 学	講義	15	選	2						
				生活と物理・化学	講義	15	選	2						

教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	地 域 と 環 境	講義	15	選	2		選択必修 2単位	選択必修 2単位		
				生 活 と 防 災	講義	15	選	2					
				ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	選	2					
				情報リテラシー基礎	演習	30	選	1			選	選	
				情報リテラシー応用	演習	30	選	1			選	選	
				数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	選	1			選	選	
				日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	選	1			選	選	
				読解と思考の技法	演習	30	選	1			選	選	
				Web デ ザ イ ン	演習	15	選		2		選	選	
				プログラミング入門	演習	15	選		2		選	選	
				産官学連携プロジェクト	演習	15	選	2			選	選	
				インターンシップ	実習	30	選		2		選	選	
	外国語	演習	2 以上	総 合 英 語 I	演習	30	必	1		必	必		
				総 合 英 語 II	演習	30	必	1		必	必		
	体育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選	選		
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1		選	選	「スポーツ実技 I」「スポーツ 実技Ⅱ」いず れか1科目選 択必修	
				ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	選必	1		選	選		
合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 22 単位以上取得									

別表第 1

告示別表第 1 による教科目				指定保育士養成施設における教科目の開設状況								コース別 必・選		備 考 (変更内容の 概要等)
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース	
								1 年	2 年	3 年	4 年			
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必	2				選	選	
	教育原理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必	2				必	必	
	子ども家庭福祉	講義	2	子 ど も 家 庭 福 祉	講義	15	必	2				選	選	
	社会福祉	講義	2	社 会 福 祉	講義	15	必	2				選	選	
	子ども家庭支援論	講義	2	子 ど も 家 庭 支 援 論	講義	15	必			2		選	選	
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社 会 的 養 護 Ⅰ	講義	15	必		2			選	選	
	保育者論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必	2				選	選	
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保 育 の 心 理 学	講義	15	必	2				必	選	
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子 ど も 家 庭 支 援 の 心 理 学	講義	15	必		2			選	選	
	子どもの理解と援助	演習	1	子 ども の 理 解 と 援 助	演習	15	必	2				必	必	
	子どもの保健	講義	2	子 ど も の 保 健	講義	15	必		2			選	選	
	子どもの食と栄養	演習	2	子 ども の 食 と 栄 養	演習	15	必		2			選	選	
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保 育 の 計 画 と 評 価	講義	15	必	2				選	選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必	2				必	選	
	保育内容演習	演習	5	保 育 内 容 (健 康)	演習	30	必	1				必	選	
				保育内容(人間関係)	演習	30	必	1				必	選	
				保 育 内 容 (言 葉)	演習	30	必		1			必	選	
				保 育 内 容 (環 境)	演習	30	必		1			必	選	
				保育内容(総合表現Ⅰ)	演習	30	必		1			必	選	
				保育内容(総合表現Ⅱ)	演習	30	必			1		必	選	
				保育内容(総合表現Ⅲ)	演習	30	選				1	選	選	
	保育内容の理解と方法	演習	4	音 楽 Ⅰ	演習	30	必	1				必	必	
				音 楽 Ⅱ	演習	30	必	1				選	選	
				図 画 工 作 Ⅰ	演習	30	必		1			必	必	
				体 育 Ⅱ (幼 児)	演習	30	必		1			選	選	
乳児保育Ⅰ	講義	2	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	15	必	2				選	選		
乳児保育Ⅱ	演習	1	乳 児 保 育 Ⅱ	演習	30	必	1				選	選		

保育の内容・方法に関する科目	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	30	必		1		選	選	
	障害児保育	演習	2	障害児保育・特別支援教育	演習	15	必		2		選	選	
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	30	必		1		選	選	
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	30	必		1		選	選	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	40	必		2		選	選	
				保育実習Ⅰ(施設)	実習	40	必		2		選	選	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	15	必		2		選	選	
総合演習	保育実践演習	演習	2	教職・保育実践演習	演習	15	必			2	選	選	
合 計		51 単位		55 単位必修									

別表第2

別表第2による教科目				指定保育士養成施設における教科目の開設状況 (新)								コース別 必・選			備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当りの授業 時間数	保育士 必・選	単位数				幼 児 教 育 コース	学 校 教 育 コース		
								1 年	2 年	3 年	4 年				
関質保 する育 目的の 科的に する保 育の理 解の対 象 保育の内容・方法に関する科目	各指定保育士養成施設において設定	15 単 位 以 上	15 単 位 以 上	教育の制度・運営	講義	15	必			2		必	必		
				道 徳	講義	15	選必			2		選	選		
				保 育 方 法 論	講義	15	選必			2		選	選		
				保 育 内 容 研 究	演習	15	選				2	選	選		
				健 康	講義	15	必	2				必	選		
				人 間 関 係	講義	15	必	2				必	選		
				言 葉	講義	15	必	2				必	選		
				環 境	講義	15	必	2				必	選		
				表 現	講義	15	必		2			必	選		
				音 楽 Ⅲ	演習	30	必		1			選	選		
				音 楽 Ⅳ	演習	30	必		1			選	選		
				音 楽 Ⅴ	演習	30	選必			1		選	選		
				音 楽 Ⅵ	演習	30	選必				1	選	選		
				音 楽 Ⅶ	演習	30	選必				1	選	選		
				図 画 工 作 Ⅱ	演習	30	選必			1		選	選		
				体 育 Ⅰ	実習	30	必		1			必	必		
					レクリエーション指導法	演習	30	選必				1	選	選	
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2		選	選	「保育実習Ⅱ」 (2単位) + 「保 育実習指導Ⅱ」 (1単位)、ま たは、「保育実 習Ⅲ」(2単位) + 「保育実習 指導Ⅲ」(1単 位) のいずれ か3単位選択 必修	
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必			2		選	選		
	保育実習指導Ⅱ 又は保育実習指 導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必			1		選	選		
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必			1		選	選		
合 計		18単位以上		必修、選択必修含め 18 単位以上											

9. 保育士（医療福祉学科社会福祉専攻）

保育士資格を取得するためには、本学に4年以上在学して卒業要件を充足し、かつ「児童福祉法施行規則」に規定されている科目及び単位を修得しなければならない。なお、医療福祉学科社会福祉専攻においては、保育士資格を希望する学生は原則として社会福祉士「国家試験受験資格」の取得を目指すものとする。

保育士資格取得のための科目＜2018年度以前入学生対象＞

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
教養科目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	必	2				必	
				仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	必	2				必	
				仏 教 学 概 説	講義	15	選		2			選	
				シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	必	2				必	
				日 本 文 化 の 理 解	講義	15	選	2				選	
				京 都 光 華 の 学 び	演習	30	必	1				必	
				I C T 演 習 I	演習	30	必	1				必	
				I C T 演 習 II	演習	30	必	1				必	
				日本語コミュニケーションI	演習	30	必	1				必	
				日本語コミュニケーションII	演習	30	必	1				必	
				キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	30	必	1				選	
				キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	30	必		1			選	
				キャリアデザイン講座Ⅲ	演習	30	選		1			選	
				インターンシップ	実習	30	選			2		選	
				文 学	講義	15	選	2				選	
				歴 史	講義	15	選	2				選	
				京 都 学	講義	15	選	2				選	
				こ と ば と 文 化	講義	15	選	2				選	
				サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	選	2				選	
				映 画 と 演 劇	講義	15	選	2				選	
				伝 統 文化とマナーⅠ	実習	30	選	1				選	
				伝 統 文化とマナーⅡ	実習	30	選	1				選	

教養科目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	現 代 社 会 と 法	講義	15	選	2		選	
				日 本 国 憲 法	講義	15	選	2		選	
				経 済 学	講義	15	選	2		選	
				社 会 学	講義	15	選	2		選	
				心 理 学	講義	15	選	2		選	
				哲 学 と 人 生	講義	15	選	2		選	
				地 域 環 境 学	講義	15	選	2		選	
				環 境 学	講義	15	選	2		選	
				食 品 と 栄 養	講義	15	選	2		選	
				社 会 と 科 学	講義	15	選	2		選	
				生 命 の 科 学	講義	15	選	2		選	
				国 際 理 解	講義	15	選	2		選	
				欧 米 諸 事 情	講義	15	選	2		選	
				ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	選	2		選	
	外国語	演習	2 以上	英 語 S 1	演習	30	必	2		必	
				英 語 S 2	演習	30	必	2		必	
				英 語 S 3	演習	30	選		2	選	
				英 語 S 4	演習	30	選		2	選	
				中 国 語	演習	30	選	1		選	
				ハ ン グ ル	演習	30	選	1		選	
	体育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選	
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1		選	
				ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	選必	1		選	
合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 28 単位 (≥ 10 単位)							

「スポーツ実技I」「スポーツ実技II」いずれか1科目選択必修

別表第1 < 2018年度以前入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
	教育原理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
	児童家庭福祉	講義	2	児 童 ・ 家 庭 福 祉	講義	15	必		2			選	
	社会福祉	講義	2	現代社会と福祉Ⅰ	講義	15	必	2				選	
	相談援助	演習	1	相 談 援 助 演 習 Ⅱ	演習	15	必		2			選	
	社会的養護	講義	2	社 会 的 養 護	講義	15	必			2		選	
	保育者論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	発 達 心 理 学	講義	15	必		2			選	
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	教 育 心 理 学	演習	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	保健医療保育概論Ⅰ	講義	15	必			2		選	
				保健医療保育概論Ⅱ	講義	15	必			2		選	
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	保健医療保育演習	演習	15	必				2	選	
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
	家庭支援論	講義	2	家 庭 支 援 論	講義	15	必		2			選	
保育の内容・方法に関する科目	保育課程論	講義	2	保 育 課 程 論	講義	15	必			2		選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必			2		選	
	保育内容演習	演習	5	子どもと人間関係	演習	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
				子どもと健康	演習	15	必			2		選	
				子どもとことば	演習	15	必		2			自由	2016 年度入学生：選択科目
	乳児保育	演習	2	乳 児 保 育 演 習	演習	15	必			2		選	
	障害児保育	演習	2	障 が い 児 保 育	演習	15	必			2		選	
	社会的養護内容	演習	1	社 会 的 養 護 内 容	演習	15	必			2		選	
	保育相談支援	演習	1	相 談 援 助 演 習 Ⅰ	演習	15	必		2			選	
保育の表現技術	保育の表現技術	演習	4	子 ど も の 体 育	演習	15	必			2		選	
				音 楽 療 法	演習	15	必			2		選	
				図 工	演習	15	必			2		選	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40	必			2		自由	2016 年度入学生：選択科目
				保育実習Ⅰ（施設）	実習	40	必			2		自由	2016 年度入学生：選択科目
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15	必			2		自由	2016 年度入学生：選択科目
総合演習	保育実践演習	演習	2	相 談 援 助 演 習 Ⅴ	演習	15	必				2	選	
合 計		51 単位		60 単位必修									

別表第2 < 2018年度以前入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1 年	2 年	3 年	4 年		
保育の本質・目的に関する科目	養成施設において 設定		15 単位 以上	社 会 保 障 I	講義	15	選		2			選	
				社 会 保 障 II	講義	15	選		2			選	
				生 活 保 護 制 度	講義	15	選		2			選	
				福祉行財政と福祉計画	講義	15	選			2		選	
				社会福祉運営管理	講義	15	選			2		選	
				保 健 医 療	講義	15	選		2			選	
				権利擁護と成年後見制度	講義	15	選		2			選	
				司 法 福 祉	講義	15	選		1			選	
高 齢 者 福 祉				講義	15	選		2			選		
介 護 福 祉				講義	15	選		2			選		
障 害 者 福 祉				講義	15	選		2			選		
就労支援サービス				講義	15	選		1			選		
仏教と社会福祉				講義	15	必		2			必		
相談援助の理論と方法Ⅲ				講義	15	選			2		選		
相談援助の理論と方法Ⅳ				講義	15	選			2		選		
相談援助演習Ⅲ				演習	15	選			2		選		
相談援助演習Ⅳ				演習	15	選			2		選		
相談援助の基盤と専門職Ⅰ				講義	15	選	2				選		
相談援助の基盤と専門職Ⅱ				講義	15	選	2				選		
地 域 福 祉 I				講義	15	選		2			選		
地 域 福 祉 II	講義	15	選		2			選					
現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	選	2				選					
保育の表現技術				レクリエーション指導法	演習	30	選			1	選		
保育実習	保育実習Ⅱ 又は保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2	選	「保育実習Ⅱ」 (2単位)＋「保育 実習指導Ⅱ」 (1単位)、または、 「保育実習Ⅲ」 (2単位)＋「保育実 習指導Ⅲ」(1単 位)のいずれか 3単位選択必修	
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必			2	選		
	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必			1	選		
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必			1	選		
合 計		18単位以上		必修、選択必修含め 18 単位以上修得									

「保育実習Ⅱ」(2単位) + 「保育実習指導Ⅱ」(1単位)、または、「保育実習Ⅲ」(2単位) + 「保育実習指導Ⅲ」(1単位) のいずれか 3 単位選択必修

保育士資格取得のための科目＜2019・2020年度入学生対象＞

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等										学科・必修	備 考
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	保育士必修	単位数							
								1年	2年	3年	4年				
教養科目	外国語、体育以外の科目	不問	6以上	仏教の人間観Ⅰ	講義	15	必	2				必	いずれか2単位選択必修		
				仏教の人間観Ⅱ	講義	15	必	2				必			
				京都光華の学び	演習	30	必	1				必			
				アカデミックスキル入門	演習	30	必	1				必			
				アカデミックライティング	演習	30	必	1				必			
				伝統文化	演習	30	必			1		必			
				哲学と倫理	講義	15	選	2				いずれか2単位選択必修			
				仏教文化	講義	15	選	2							
				文化人類学	講義	15	選	2							
				言語と文学	講義	15	選	2							
				日本文化の理解	講義	15	選	2							
				京都の歴史と文化	講義	15	選	2							
				芸術文化論	講義	15	選	2							
				サブカルチャー論	講義	15	選	2							
				現代アジア事情	講義	15	選	2							
				現代欧米事情	講義	15	選	2							
				国際社会の理解	講義	15	選	2							
				国際社会とジェンダー	講義	15	選	2							
				心理学	講義	15	選	2				いずれか2単位選択必修			
				社会学	講義	15	選	2							
				日本国憲法	講義	15	選	2							
				現代社会と法	講義	15	選	2							
				現代社会と政治	講義	15	選	2							
				くらしのなかの経済学	講義	15	選	2							
				くらしのなかの統計学	講義	15	選	2							
				生命の科学	講義	15	選	2							
				生活と物理・化学	講義	15	選	2							

教養科目	外国語、体育 以外の科目	不問	6 以上	地 域 と 環 境 講義	15	選	2		い ず れ か 2 単 位 選 択 必 修		
				生 活 と 防 災 講義	15	選	2				
				ボ ラ ン テ ィ ア 論 講義	15	選	2				
				情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	選	1			選
				情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	選	1			選
				数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	選	1			選
				日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	選	1			選
				読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	選	1			選
				W e b デ ザ イ ン	演習	15	選		2		選
				プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15	選		2		選
				産官学連携プロジェクト	演習	15	選	2			選
				イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30	選		2		選
	外国語	演習	2 以上	総 合 英 語 I	演習	30	必	1		必	
				総 合 英 語 II	演習	30	必	1		必	
	体育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選	
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1		選	「スポーツ実 技I」「スポー ツ実技II」い ずれか1科 目選択必修
	ス ポ ー ツ 実 技 II			実習	30	選必	1		選		
合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 28 単位 (≥ 10 単位)							

「スポーツ実技I」「スポーツ実技II」いずれか1科目選択必修

別表第1 < 2019 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1 年	2 年	3 年	4 年		
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必		2			自由	
	教育原理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必		2			自由	
	子ども家庭福祉	講義	2	児童・家庭福祉(子ども家庭福祉)	講義	15	必		2			選	
	社会福祉	講義	2	現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)	講義	15	必	2				選	
	子ども家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	15	必		2			選	
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社 会 的 養 護 Ⅰ	講義	15	必			2		選	
	保育者論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必		2			自由	
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	発達心理学入門(保育の心理学)	講義	15	必		2			選	
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	15	必			2		自由	
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	演習	15	必			2		自由	
	子どもの保健	講義	2	子 ど も の 保 健	講義	15	必			2		選	
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	15	必		2			自由	
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保育の計画と評価	講義	15	必			2		選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必			2		選	
	保育内容演習	演習	5	子どもと人間関係	演習	15	必		2			自由	
				子 ど も と 健 康	演習	15	必			2		選	
				子どもとことば	演習	15	必		2			自由	
	保育内容の理解と方法	演習	4	子 ど も の 体 育	演習	15	必			2		選	
				音 楽 療 法	演習	15	必			2		選	
				図 画 工 作	演習	15	必			2		選	
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	15	必		2			自由	
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳 児 保 育 Ⅱ	演習	15	必			2		選	
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	15	必		2			選	
	障害児保育	演習	2	障 害 児 保 育	演習	15	必			2		選	
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社 会 的 養 護 Ⅱ	演習	15	必			2		選	
	子育て支援	演習	1	子 育 て 支 援	演習	15	必		2			自由	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	40	必			2		自由	
				保育実習Ⅰ(施設)	実習	40	必				2	自由	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15	必			2		自由	
総合演習	保育実践演習	演習	2	相談援助演習Ⅴ(保育実践演習)	演習	15	必			2		選	
合 計		51 単位		60 単位必修									

別表第2 < 2019 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設 されている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数 1年2年3年4年					
保育の本質・目的に 関する科目	養成施設において 設定		15 単位 以上	社 会 保 障 I	講義	15	選		2			選	
				社 会 保 障 II	講義	15	選		2			選	
				生 活 保 護 制 度	講義	15	選		2			選	
				福祉行財政と福祉計画	講義	15	選			2		選	
				保 健 医 療	講義	15	選		2			選	
				障 害 者 福 祉	講義	15	選		2			選	
				仏教と社会福祉	講義	15	必		2			必	
相談援助の理論と方法Ⅲ				講義	15	選			2		選		
相談援助の理論と方法Ⅳ				講義	15	選			2		選		
相談援助演習Ⅲ				演習	15	選			2		選		
相談援助演習Ⅳ				演習	15	選			2		選		
相談援助の基盤と専門職Ⅰ				講義	15	選	2				選		
相談援助の基盤と専門職Ⅱ				講義	15	選	2				選		
地 域 福 祉 I				講義	15	選		2			選		
地 域 福 祉 II				講義	15	選		2			選		
現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	選	2				選					
レクリエーション指導法	演習	30	選				1	選					
保育実習	保育実習Ⅱ 又は保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 II	実習	40	選必			2	選	「保育実習Ⅱ」(2 単位) + 「保 育実習指導Ⅱ」 (1単位)、また は、「保育実習 Ⅲ」(2単位) + 「保育実習指 導Ⅲ」(1単位) のいずれか3単 位選択必修	
				保 育 実 習 III	実習	40	選必			2	選		
	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 II	演習	30	選必			1	選		
				保 育 実 習 指 導 III	演習	30	選必			1	選		
合 計		18単位以上		必修、選択必修含め 18 単位以上修得									

10. 保育士（心理学科）

保育士資格を取得するためには、本学に4年以上在学して卒業要件を充足し、かつ『児童福祉法施行規則』に規定されている科目及び単位を修得しなければならない。尚、心理学科における保育士養成科目の履修については定員（20名）があり、成績及び面談により決定する。

保育士資格を取得するためには、保育実習が必要である。実習に出るには、内規に定められた要件を満たしていなければならない。

保育士資格取得のための科目＜2017年度入学生対象＞

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保 育 士 必 選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
教 養 科 目	外国語、 体育以外の 科目	不問	6 以上	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	必	2				必	
				仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	必	2				必	
				仏 教 学 概 説	講義	15	選		2			選	
				シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	必	2				必	
				日 本 文 化 の 理 解	講義	15	選	2				選	
				京 都 光 華 の 学 び	演習	30	必	1				必	
				I C T 演 習 I	演習	30	必	1				必	
				I C T 演 習 II	演習	30	必	1				必	
				日本語コミュニケーションI	演習	30	必	1				必	
				日本語コミュニケーションII	演習	30	必	1				必	
				キャリアデザイン講座I	演習	30	必	1				必	
				キャリアデザイン講座II	演習	30	必		1			必	
				キャリアデザイン講座III	演習	30	選		1			選	
				イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30	選		2			選	
				文 学	講義	15	選	2				選	
				歴 史	講義	15	選	2				選	
				京 都 学	講義	15	選	2				選	
				こ と ば と 文 化	講義	15	選	2				選	
				サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	選	2				選	
				映 画 と 演 劇	講義	15	選	2				選	
				伝 統 文 化 と マ ナ ー I	実習	30	選	1				選	

教 養 科 目	外国語、 体育以外の 科目	不問	6 以上	伝 統 文 化 と マ ナ ー Ⅱ	実習	30	選	1		選		
				現 代 社 会 と 法	講義	15	選	2		選		
				日 本 国 憲 法	講義	15	選	2		選		
				経 済 学	講義	15	選	2		選		
				社 会 学	講義	15	選	2		選		
				心 理 学	講義	15	選	2		選		
				哲 学 と 人 生	講義	15	選	2		選		
				地 域 環 境 学	講義	15	選	2		選		
				環 境 学	講義	15	選	2		選		
				食 品 と 栄 養	講義	15	選	2		選		
				社 会 と 科 学	講義	15	選	2		選		
				生 命 の 科 学	講義	15	選	2		選		
				国 際 理 解	講義	15	選	2		選		
				欧 米 諸 事 情	講義	15	選	2		選		
				ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	選	2		選		
	外国語	演習	2 以上	英 語 S 1	演習	30	必	2		必		
				英 語 S 2	演習	30	必	2		必		
				英 語 S 3	演習	30	必		2	必		
				英 語 S 4	演習	30	必		2	必		
				中 国 語	演習	30	選	1		選		
				ハ ン グ ル	演習	30	選	1		選		
	体 育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選		
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 Ⅰ	実習	30	選必	1		選		「スポーツ実技Ⅰ」 「スポーツ実技Ⅱ」 いずれか1科目選択 必修
				ス ポ ー ツ 実 技 Ⅱ	実習	30	選必	1		選		
合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 23 単位以上修得								

別表第1 < 2017 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必修・選	備考
系列	教科目	授業 形態	単位数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必修・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
保育の本質・目的に関する科目	保 育 原 理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必		2			選	
	教 育 原 理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必		2			選	
	児 童 家 庭 福 祉	講義	2	児 童・家 庭 福 祉	講義	15	必		2			選	
	社 会 福 祉	講義	2	現 代 社 会 と 福 祉 I	講義	15	必	2				選	
	相 談 援 助	演習	1	心理学実践演習 (子ども相談)	演習	30	必			1		選	
	社 会 的 養 護	講義	2	社 会 的 養 護	講義	15	必			2		選	
	保 育 者 論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必		2			選	
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	発 達 心 理 学	講義	15	必		2			必	
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	教 育 心 理 学	演習	15	必		2			選	
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	保健医療保育概論Ⅰ	講義	15	必			2		選	
				保健医療保育概論Ⅱ	講義	15	必			2		選	
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	保健医療保育演習	演習	15	必				2	自由	
	子どもの食と栄養	演習	2	子 ども の 食 と 栄 養	演習	15	必		2			自由	
	家 庭 支 援 論	講義	2	家 庭 支 援 論	講義	15	必		2			選	
保育の内容・方法に関する科目	保 育 課 程 論	講義	2	保 育 課 程 論	講義	15	必			2		選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必			2		自由	
	保育内容演習	演習	5	子どもと人間関係	演習	15	必		2			選	
				子どもと健康	演習	15	必			2		選	
				子どもとことば	演習	15	必		2			選	
	乳 児 保 育	演習	2	乳 児 保 育 演 習	演習	15	必			2		自由	
	障 害 児 保 育	演習	2	障 が い 児 保 育	演習	15	必			2		自由	
	社会的養護内容	演習	1	社 会 的 養 護 内 容	演習	15	必			2		自由	
	保育相談支援	演習	1	相 談 援 助 演 習 Ⅰ	演習	15	必		2			自由	
表現技術	保育の表現技術	演習	4	子 ども の 体 育	演習	15	必			2		自由	
				音 楽 療 法	演習	15	必			2		自由	
				図 工	演習	15	必			2		自由	
保育実習	保 育 実 習 Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40	必			2		自由	
				保育実習Ⅰ（施設）	実習	40	必			2		自由	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15	必			2		自由	
総合演習	保 育 実 践 演 習	演習	2	心理学専門演習Ⅰ(保育実践演習)	演習	15	必			2		必	
合 計		51 単位		59 単位必修									

別表第2 < 2017 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
保育の本質・目 に関する科目	養成施設にお いて設定	15単位以上	社会 保 障 I	講義	15	選		2			自由		
			社会 保 障 II	講義	15	選		2			自由		
			生 活 保 護 制 度	講義	15	選		2			自由		
			福祉行財政と福祉計画	講義	15	選			2		選		
			保 健 医 療	講義	15	選		2			自由		
			権利擁護と成年後見制度	講義	15	選		2			自由		
保育の対象の理 解に関する科目			発 達 心 理 学 入 門	講義	15	必	2				必		
			発 達 障 害 の 心 理 学	講義	15	選		2			選		
			児 童 心 理 学	講義	15	選		2			選		
			家 族 心 理 学	講義	15	選		2			選		
保育の内容・方法に関する科目			子どもの心理臨床	講義	15	選		2			選		
			医 療 臨 床 心 理 学	講義	15	選			2		選		
			教 育 臨 床 心 理 学	講義	15	選			2		選		
			心理アセスメント実習Ⅰ	実習	30	選		1			選		
			心理アセスメント実習Ⅱ	実習	30	選		1			選		
			対人スキル・コーチング演習	演習	30	選			1		選		
			現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	選	2				選		
			専門職の連携（基礎）	演習	30	選	1				選		
			専門職の連携（応用）	演習	30	選				1	選		
			プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ	実習	30	選			1		選		
プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅱ			実習	30	選			1		選			
保育の表現技術						レクリエーション指導法	演習	30	選				1
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2	自由	「保育実習Ⅱ」（2 単位）＋「保育 実習指導Ⅱ」（1 単位）、または、「保 育実習Ⅲ」（2単 位）＋「保育実 習指導Ⅲ」（1単 位）のいずれか3 単位選択必修	
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必			2	自由		
	保育実習指導Ⅱ 又は保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必			1	自由		
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必			1	自由		
合 計		18 単位		必修、選択必修含め 18 単位以上修得									

保育士資格取得のための科目＜2018年度入学生対象＞

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系 列	教 科 目	授 業 形 態	単 位 数	左に対応して開設され ている教科目	授 業 形 態	1単位 当たり の授業 時間数	保 育 士 必 選	単位数					
								1 年	2 年	3 年	4 年		
教 養 科 目	外国語、 体育以外 の科目	不問	6 以上	仏 教 の 人 間 観 I	講義	15	必	2				必	
				仏 教 の 人 間 観 II	講義	15	必	2				必	
				仏 教 学 概 説	講義	15	選		2			選	
				シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	15	必	2				必	
				日 本 文 化 の 理 解	講義	15	選	2				選	
				京 都 光 華 の 学 び	演習	30	必	1				必	
				I C T 演 習 I	演習	30	必	1				必	
				I C T 演 習 II	演習	30	必	1				必	
				日本語コミュニケーションI	演習	30	必	1				必	
				日本語コミュニケーションII	演習	30	必	1				必	
				イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30	選		2			選	
				文 学	講義	15	選	2				選	
				歴 史	講義	15	選	2				選	
				京 都 学	講義	15	選	2				選	
				こ と ば と 文 化	講義	15	選	2				選	
				サ ブ カ ル チ ャ ー 論	講義	15	選	2				選	
				映 画 と 演 劇	講義	15	選	2				選	
				伝統文化とマナー I	実習	30	選	1				選	
				伝統文化とマナー II	実習	30	選	1				選	
				現 代 社 会 と 法	講義	15	選	2				選	
				日 本 国 憲 法	講義	15	選	2				選	
				経 済 学	講義	15	選	2				選	
				社 会 学	講義	15	選	2				選	
				心 理 学	講義	15	選	2				選	
				哲 学 と 人 生	講義	15	選	2				選	
				地 域 環 境 学	講義	15	選	2				選	
				環 境 学	講義	15	選	2				選	

教 養 科 目	外国語、 体育以外 の科目	不問	6 以上	食 品 と 栄 養	講義	15	選	2		選	
				社 会 と 科 学	講義	15	選	2		選	
				生 命 の 科 学	講義	15	選	2		選	
				国 際 理 解	講義	15	選	2		選	
				欧 米 諸 事 情	講義	15	選	2		選	
				ア ジ ア 諸 事 情	講義	15	選	2		選	
	外国語	演習	2 以上	英 語 S 1	演習	30	必	2		必	
				英 語 S 2	演習	30	必	2		必	
				英 語 S 3	演習	30	必		2	選	
				英 語 S 4	演習	30	必		2	選	
				中 国 語	演習	30	選	1		選	
				ハ ン グ ル	演習	30	選	1		選	
	体 育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選	「スポーツ実技Ⅰ」 「スポーツ実技Ⅱ」 いずれか1科目選択 必修
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 Ⅰ	実習	30	選必	1		選	
				ス ポ ー ツ 実 技 Ⅱ	実習	30	選必	1		選	
	合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 23 単位以上修得						

「スポーツ実技Ⅰ」
「スポーツ実技Ⅱ」
いずれか1科目選択
必修

別表第1 < 2018 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必修・選	備考
系列	教科目	授業 形態	単位数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必修・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
保育の本質・目的に関する科目	保 育 原 理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必		2			選	
	教 育 原 理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必		2			選	
	児 童 家 庭 福 祉	講義	2	児 童・家 庭 福 祉	講義	15	必		2			選	
	社 会 福 祉	講義	2	現 代 社 会 と 福 祉 I	講義	15	必	2				選	
	相 談 援 助	演習	1	心理学実践演習 (子ども相談)	演習	30	必			1		選	
	社 会 的 養 護	講義	2	社 会 的 養 護	講義	15	必			2		選	
	保 育 者 論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必		2			選	
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	発 達 心 理 学	講義	15	必		2			必	
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	教 育 心 理 学	演習	15	必		2			選	
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	保健医療保育概論Ⅰ	講義	15	必			2		選	
				保健医療保育概論Ⅱ	講義	15	必			2		選	
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	保 健 医 療 保 育 演 習	演習	15	必				2	自由	
	子どもの食と栄養	演習	2	子 ども の 食 と 栄 養	演習	15	必		2			自由	
	家 庭 支 援 論	講義	2	家 庭 支 援 論	講義	15	必		2			選	
保育の内容・方法に関する科目	保 育 課 程 論	講義	2	保 育 課 程 論	講義	15	必			2		選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必			2		自由	
	保育内容演習	演習	5	子どもと人間関係	演習	15	必		2			選	
				子 ども と 健 康	演習	15	必			2		選	
				子 ども と こ と ば	演習	15	必		2			選	
	乳 児 保 育	演習	2	乳 児 保 育 演 習	演習	15	必			2		自由	
	障 害 児 保 育	演習	2	障 が い 児 保 育	演習	15	必			2		自由	
	社会的養護内容	演習	1	社 会 的 養 護 内 容	演習	15	必			2		自由	
	保育相談支援	演習	1	相 談 援 助 演 習 Ⅰ	演習	15	必		2			自由	
表現技術	保育の表現技術	演習	4	子 ども の 体 育	演習	15	必			2		自由	
				音 楽 療 法	演習	15	必			2		自由	
				図 工	演習	15	必			2		自由	
保育実習	保 育 実 習 Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40	必			2		自由	
				保育実習Ⅰ（施設）	実習	40	必			2		自由	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15	必			2		自由	
総合演習	保 育 実 践 演 習	演習	2	心理学専門演習Ⅰ(保育実践演習)	演習	15	必			2		必	
合 計			51 単位	59 単位必修									

別表第2 < 2018 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等										学科 必・選	備考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数							
								1年	2年	3年	4年				
保育の本質・目 に関する科目	養成施設にお いて設定	15単位以上	社会 保 障 I	講義	15	選		2			自由				
			社 会 保 障 II	講義	15	選		2			自由				
			生 活 保 護 制 度	講義	15	選		2			自由				
			福祉行政財と福祉計画	講義	15	選			2		選				
			保 健 医 療	講義	15	選		2			自由				
			権利擁護と成年後見制度	講義	15	選		2			自由				
保育の対象の理 解に関する科目			発 達 心 理 学 入 門	講義	15	必	2				必				
			障害者・障害児心理学	講義	15	選		2			選				
			児 童 心 理 学	講義	15	選		2			選				
			家 族 臨 床 心 理 学	講義	15	選		2			選				
			子どもの心理臨床	講義	15	選		2			選				
			健康・医療心理学	講義	15	選			2		選				
保育の内容・方法に関する科目			教育・学校心理学	講義	15	選			2		選				
			心理的アセスメントⅠ	演習	15	選		2			選				
			心理的アセスメントⅡ	演習	15	選		2			選				
			対人スキル・コーチング演習	演習	15	選			2		選				
			現代社会と福祉Ⅱ	講義	15	選	2				選				
			専門職の連携（基礎）	講義	15	必	2				必				
			専門職の連携（応用）	演習	30	選				1	選				
			心 理 演 習 Ⅰ	演習	15	選			2		選				
			心 理 演 習 Ⅱ	演習	15	選			2		選				
			レクリエーション指導法	演習	30	選				1	選				
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2	自由	「保育実習Ⅱ」（2 単位）＋「保育 実習指導Ⅱ」（1 単位）、または、「保 育実習Ⅲ」（2単 位）＋「保育実 習指導Ⅲ」（1単 位）のいずれか3 単位選択必修			
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必				2		自由		
	保育実習指導Ⅱ 又は保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必				1		自由		
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必				1		自由		
合 計			18単位以上	必修、選択必修含め 18 単位以上修得											

保育士資格取得のための科目＜2019・2020年度入学生対象＞

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備 考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たり の授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
教養科目	外国語、 体育以外の 科目	不問	6 以上	仏 教 の 人 間 観Ⅰ	講義	15	必	2				必	いずれか2単位 選択必修
				仏 教 の 人 間 観Ⅱ	講義	15	必	2				必	
				京 都 光 華 の 学 び	演習	30	必	1				必	
				アカデミックスキル入門	演習	30	必	1				必	
				アカデミックライティング	演習	30	必	1				必	
				伝 統 文 化	演習	30	必		1			必	
				哲 学 と 倫 理	講義	15	選	2				いずれか2単位 選択必修	
				仏 教 文 化	講義	15	選	2					
				文 化 人 類 学	講義	15	選	2					
				言 語 と 文 学	講義	15	選	2					
				日 本 文 化 の 理 解	講義	15	選	2					
				京 都 の 歴 史 と 文 化	講義	15	選	2					
				芸 術 文 化 論	講義	15	選	2					
				サブカルチャー論	講義	15	選	2					
				現 代 ア ジ ア 事 情	講義	15	選	2					
				現 代 欧 米 事 情	講義	15	選	2					
				国 際 社 会 の 理 解	講義	15	選	2					
				国際社会とジェンダー	講義	15	選	2					
				心 理 学	講義	15	選	2				いずれか2単位 選択必修	
				社 会 学	講義	15	選	2					
				日 本 国 憲 法	講義	15	選	2					
				現 代 社 会 と 法	講義	15	選	2					
				現 代 社 会 と 政 治	講義	15	選	2					
				くらしのなかの経済学	講義	15	選	2					
				くらしのなかの統計学	講義	15	選	2					
				生 命 の 科 学	講義	15	選	2					
				生 活 と 物 理・化 学	講義	15	選	2					

教養科目	外国語、 体育以外の 科目	不問	6 以上	地 域 と 環 境	講義	15	選	2		い ず れ か 2 単 位 選 択 必 修		
				生 活 と 防 災	講義	15	選	2				
				ボ ラ ン テ ィ ア 論	講義	15	選	2				
				情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	演習	30	選	1			選	
				情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	演習	30	選	1			選	
				数 的 処 理 の 基 礎	演習	30	選	1			選	
				日 本 語 表 現 の 技 法	演習	30	選	1			選	
				読 解 と 思 考 の 技 法	演習	30	選	1			選	
				W e b デ ザ イ ン	演習	15	選		2			選
				プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	演習	15	選		2			選
				産官学連携プロジェクト	演習	15	選	2				選
				イ ン タ ー ン シ ッ プ	実習	30	選		2			選
	外国語	演習	2 以上	総 合 英 語 I	演習	30	必	1		必		
				総 合 英 語 II	演習	30	必	1		必		
	体育	講義	1	健 康 の 科 学	講義	15	必	2		選		
		実技	1	ス ポ ー ツ 実 技 I	実習	30	選必	1		選	「スポーツ実技Ⅰ」 「スポーツ実技Ⅱ」 いずれか1科目選択 必修	
				ス ポ ー ツ 実 技 II	実習	30	選必	1		選		
合 計		10単位以上		必修、選択必修含め 30 単位 (≧ 10 単位)								

「スポーツ実技Ⅰ」
「スポーツ実技Ⅱ」
いずれか1科目選択
必修

別表第1 < 2019・2020 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等								学科 必・選	備考
系列	教科目	授業 形態	単位数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数					
								1年	2年	3年	4年		
保育の本質・目的に関する科目	保 育 原 理	講義	2	保 育 原 理	講義	15	必		2			選	
	教 育 原 理	講義	2	教 育 原 理	講義	15	必		2			選	
	子ども家庭福祉	講義	2	児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）	講義	15	必		2			選	
	社 会 福 祉	講義	2	現代社会と福祉I（社会福祉）	講義	15	必	2				選	
	子ども家庭支援論	講義	2	子 ども 家 庭 支 援 論	講義	15	必		2			選	
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社 会 的 養 護 Ⅰ	講義	15	必			2		選	
	保 育 者 論	講義	2	保 育 者 論	講義	15	必		2			選	
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	発達心理学入門（保育の心理学）	講義	15	必	2				必	
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	15	必				2	選	
	子どもの理解と援助	演習	1	子 ども の 理 解 と 援 助	演習	15	必				2	選	
	子どもの保健	講義	2	子 ども の 保 健	講義	15	必				2	選	
	子どもの食と栄養	演習	2	子 ども の 食 と 栄 養	演習	15	必		2			自由	
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保 育 の 計 画 と 評 価	講義	15	必			2		選	
	保育内容総論	演習	1	保 育 内 容 総 論	演習	15	必			2		自由	
	保育内容演習	演習	5	子どもと人間関係	演習	15	必		2			選	
				子 ども と 健 康	演習	15	必			2		選	
				子 ども と こ と ば	演習	15	必		2			選	
	保育内容の理解と方法	演習	4	子 ども の 体 育	演習	15	必			2		自由	
				音 楽 療 法	演習	15	必			2		自由	
				図 画 工 作	演習	15	必			2		自由	
	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	2	乳 児 保 育 Ⅰ	講義	15	必		2			選	
	乳 児 保 育 Ⅱ	演習	1	乳 児 保 育 Ⅱ	演習	15	必			2		自由	
	子どもの健康と安全	演習	1	子 ども の 健 康 と 安 全	演習	15	必		2			自由	
	障 害 児 保 育	演習	2	障 害 児 保 育	演習	15	必			2		自由	
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社 会 的 養 護 Ⅱ	演習	15	必			2		自由	
	子 育 て 支 援	演習	1	子 育 て 支 援	演習	15	必		2			自由	
保育実習	保 育 実 習 Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	40	必			2		自由	
				保育実習Ⅰ（施設）	実習	40	必			2		自由	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	演習	15	必			2		自由	
総合演習	保 育 実 践 演 習	演習	2	心理学専門演習Ⅰ（保育実践演習）	演習	15	必			2		選	
合 計		51 単位		60 単位必修									

別表第2 < 2019・2020 年度入学生対象 >

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等										学科 必・選	備考
系列	教科目	授業 形態	単位 数	左に対応して開設され ている教科目	授業 形態	1単位 当たりの授業 時間数	保育士 必・選	単位数							
								1年	2年	3年	4年				
保育の本質・目 的に関する科目 保育の対象の理解に関す る科目 保育の内容・方法に関する科目	養成施設にお いて設定		15 単位 以上	社 会 保 障 I	講義	15	選		2			自由			
				社 会 保 障 II	講義	15	選		2			自由			
				発 達 心 理 学	講義	15	必		2			必			
				障害者・障害児心理学	講義	15	選		2			選			
				家 族 臨 床 心 理 学	講義	15	選		2			選			
				子 ども の 心 理 臨 床	講義	15	選		2			選			
				健 康 ・ 医 療 心 理 学	講義	15	選			2		選			
				教 育 ・ 学 校 心 理 学	講義	15	選			2		選			
				心理的アセスメントⅠ	演習	15	選		2			選			
				心理的アセスメントⅡ	演習	15	選		2			選			
				対人スキル・コーチング演習	演習	15	選			2		選			
				現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ	講義	15	選	2				選			
				専 門 職 の 連 携（基礎）	講義	15	必	2				必			
				専 門 職 の 連 携（応用）	演習	30	選				1	選			
				心 理 演 習 Ⅰ	演習	15	選			2		選			
				心 理 演 習 Ⅱ	演習	15	選			2		選			
				レクリエーション指導法	演習	30	選				1	自由			
保育実習	保育実習Ⅱ 又は保育実習Ⅲ	実習	2	保 育 実 習 Ⅱ	実習	40	選必			2	自由	「保育実習Ⅱ」（2単位）＋「保育実習指導Ⅱ」（1単位）、または、「保育実習Ⅲ」（2単位）＋「保育実習指導Ⅲ」（1単位）のいずれか3単位選択必修			
				保 育 実 習 Ⅲ	実習	40	選必			2	自由				
	保育実習指導Ⅱ 又は保育実習指導Ⅲ	演習	1	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	演習	30	選必			1	自由				
				保 育 実 習 指 導 Ⅲ	演習	30	選必			1	自由				
合 計		18単位以上		必修、選択必修含め 18 単位以上修得											

保育実習の履修要件

〈2018 年度以前入学生対象〉

「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」および「保育実習Ⅲ」における実地実習を実施する年次には「保育実習指導Ⅰ」「保育実習指導Ⅱ」「保育実習指導Ⅲ」を開講し、それぞれの実習に関わる事前事後指導を行う。各実地実習を履修するには実習にかかわる「保育実習指導」を必ず履修しなければならない。

また、それぞれの実習を履修するには原則として以下の条件を満たしていなければならない。

- (1) 「保育実習Ⅰ（保育所）」「保育実習Ⅰ（施設）」の履修要件
「心理学専門演習Ⅰ（保育実践演習）」「現代社会と福祉Ⅰ」「保育原理」「保育者論」「発達心理学」の各科目の単位、及び保育の表現技術3科目（「子どもの体育」「音楽療法」「図工」）のうち1科目以上の単位を取得していること。
- (2) 「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」の履修要件
「保育実習Ⅰ（保育所）」「保育実習Ⅰ（施設）」「乳児保育演習」「児童・家庭福祉」「教育心理学」「保育課程論」「心理学実践演習（子ども相談）」の各科目の単位、及び保育の表現技術3科目（「子どもの体育」「音楽療法」「図工」）のうち2科目以上を取得していること。

〈2019・2020 年度入学生対象〉

「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」および「保育実習Ⅲ」における実地実習を実施する年次には「保育実習指導Ⅰ」「保育実習指導Ⅱ」「保育実習指導Ⅲ」を開講し、それぞれの実習に関わる事前事後指導を行う。各実地実習を履修するには実習にかかわる「保育実習指導」を必ず履修しなければならない。

また、それぞれの実習を履修するには原則として以下の条件を満たしていなければならない。

- (1) 「保育実習Ⅰ（保育所）」「保育実習Ⅰ（施設）」の履修要件
「心理学専門演習Ⅰ（保育実践演習）」「現代社会と福祉Ⅰ（社会福祉）」「保育原理」「保育者論」「発達心理学入門（保育の心理学）」の各科目の単位、及び保育内容の理解と方法3科目（「子どもの体育」「音楽療法」「図画工作」）のうち1科目以上の単位を取得していること。
- (2) 「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」の履修要件
「保育実習Ⅰ（保育所）」「保育実習Ⅰ（施設）」「乳児保育Ⅰ」「乳児保育Ⅱ」「児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）」「子どもの家庭支援の心理学」「保育の計画と評価」「子どもの理解と援助」の各科目の単位、及び保育内容の理解と方法3科目（「子どもの体育」「音楽療法」「図画工作」）のうち2科目以上を取得していること。

保育士の資格取得を希望するための条件

〈2019 年度入学生対象〉

2年次修了時に1・2年次リベラルアーツ教育必修科目8科目のうち7科目以上、1・2年次専門必修科目15科目のうち14科目以上の単位を修得していることが、3年次以降継続して保育士資格取得を目指すための必要条件となる。

〈2020 年度入学生対象〉

1年次に「現代社会と福祉Ⅰ（社会福祉）」および1年次リベラルアーツ教育必修科目7科目のうち6科目以上、1年次専門必修科目9科目のうち8科目以上（「発達心理学入門（保育の心理学）」を含む）の単位を修得していることが必要条件となる。

備考

〈全学年共通〉

- ・1年次修了時、面接を行い、成績と総合して可能と認められた者のみ2年次も継続して資格取得を目指すことができる。また、成績や履修状況・履修態度を考慮して、2年次以降、資格取得の継続を取り消す場合もある。
- ・保育士資格取得科目の授業内外での見学や実習のため、自費で、麻しん・風しん等の「抗体価検査」を受ける必要がある。（2019年度以前入学生は個別に自費で受ける。2020年度入学生は入学時の健康診断にて受ける）。また、場合によっては各種「予防接種」を受ける必要がある。その際の費用は自己負担とする。
- ・3, 4年次に保育実習Ⅰ（保育所）・保育実習Ⅰ（施設）・保育実習Ⅱまたは保育実習Ⅲの実習に行くため、実習費として7万円程度を実習生より徴収する。また、実習先までの交通費および宿泊費など実習先によって個別に発生する必要経費については、別途実習生の自己負担とする。

11. 上級情報処理士[㊦]（キャリア形成学科・心理学科(2019年度以前入学生)対象)

(1) 上級情報処理士[㊦]

この資格は、所定の単位を充足することにより全国大学実務教育協会から「上級情報処理士」の称号認定を受けることができる。

(2) 履修方法

認定を受けるには、次の表に示す必要単位を修得しなければならない。

(3) 上級情報処理士[㊦]認定証交付について

上級情報処理士認定証は卒業時に交付される。交付にあたっては7,700円程度を要する。

上級情報処理士[㊦]認定に関する科目

<2017年度 キャリア形成学科入学生対象>

1. 必修科目

本学開講科目		授業形態	単位数	配当年次	備 考
情 報 技 術 の 理 解		講義	2	1・2	
I	C T 演 習 I	演習	1	1	要卒必修
I	C T 演 習 II	演習	1	1	要卒必修
プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 I		講義	2	1	要卒必修

2. 選択科目（Ⅰ群6単位以上、Ⅱ群2単位以上、計18単位以上）

本学開講科目		授業形態	単位数	配当年次	備 考
Ⅰ群	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	要卒必修
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2	
	女 性 と 経 済	講義	2	2・3	
	デ ー タ 解 析 入 門	演習	1	2	
Ⅱ群	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	要卒必修
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	要卒必修
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	要卒必修
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	要卒必修
Ⅲ群	プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 II	演習	2	1	要卒必修
	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	要卒必修
	プ ロ ジ ェ ク ト 評 価	演習	1	2	要卒必修

< 2018 年度 キャリア形成学科入学生対象 >

(領域 1 : 2 単位以上、領域 2 : 4 単位以上、領域 3 : 2 単位以上、計 24 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	I C T 演 習 I	演習	1	1	必修
	I C T 演 習 II	演習	1	1	必修
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	選択
	女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	選択
	女 性 と 経 済	講義	2	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2・3	選択
領域 2	情 報 技 術 の 理 解	講義	2	1・2	必修
	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	必修
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2・3	選択
	デ ー タ 解 析 入 門	演習	1	2	選択
領域 3	プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 I	講義	2	1	必修
	プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 II	演習	2	1	選択
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	選択
	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	選択
	プ ロ ジ ェ ク ト 評 価	演習	1	2	選択

< 2019・2020 年度 キャリア形成学科入学生対象 >

(領域 1：2 単位以上、領域 2：4 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 24 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修／選択
領域 1	情報リテラシー基礎	演習	1	1	選択
	情報リテラシー応用	演習	1	1	必修
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	必修
	女性とビジネス	講義	2	2	選択
	女性と経済	講義	2	2・3	選択
	コンピュータ活用 A	演習	1	2・3	選択
	コンピュータ活用 B	演習	1	2・3	選択
領域 2	情報技術の理解	講義	2	1・2	必修
	情報社会の理解	講義	2	1	必修
	コンピュータ活用 C	演習	1	2	選択
	データ解析入門	演習	1	2	選択
領域 3	女性の生き方・働き方	講義	2	1	選択
	女性と現代社会	講義	2	1	選択
	プロジェクト入門 I	講義	1	2	必修
	プロジェクト入門 II	演習	1	2	必修
	プロジェクト実践	演習	2	3	選択
	プロジェクト評価	演習	2	3	選択

上級情報処理士®認定に関する科目

〈2017 年度 心理学科入学生対象〉

1. 必修科目

本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
情 報 技 術 の 理 解	講義	2	1・2	キャリア形成学科科目
I C T 演 習 I	演習	1	1	
I C T 演 習 II	演習	1	1	
心 理 学 基 礎 演 習 I	演習	1	1	
心 理 学 基 礎 演 習 II	演習	1	1	

2. 選択科目（Ⅰ群 6 単位以上、Ⅱ群 2 単位以上 計 18 単位以上）

	本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
Ⅰ群	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	キャリア形成学科科目
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2・3	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2・3	
	心 理 学 デ ー タ 解 析 I	演習	1	2	
	心 理 学 デ ー タ 解 析 II	演習	1	2	
Ⅱ群	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	
	日 本 文 化 の 理 解	講義	2	1	
	キャリアデザイン講座Ⅰ	演習	1	1	
	キャリアデザイン講座Ⅱ	演習	1	2	
Ⅲ群	心 理 学 基 礎 演 習 III	演習	1	2	
	心 理 学 基 礎 演 習 IV	演習	1	2	
	心 理 学 専 門 演 習 I	演習	2	3	
	心理学専門演習Ⅰ（保育実践演習）	演習	2	3	
	心 理 学 専 門 演 習 II	演習	2	3	

< 2018 年度 心理学科入学生対象 >

(領域 1 : 2 単位以上、領域 2 : 4 単位以上、領域 3 : 2 単位以上、計 24 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	I C T 演 習 I	演習	1	1	必修
	I C T 演 習 II	演習	1	1	必修
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	選択
	女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	選択
	女 性 と 経 済	講義	2	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2・3	選択
領域 2	情 報 技 術 の 理 解 ※キャリア形成学科科目	講義	2	1・2	必修
	情 報 社 会 の 理 解 ※キャリア形成学科科目	講義	2	1	必修
	心 理 学 デ ー タ 解 析 I	演習	1	2	選択
	心 理 学 デ ー タ 解 析 II	演習	1	2	選択
領域 3	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	選択
	心 理 学 基 礎 演 習 III	演習	1	2	必修
	心 理 学 基 礎 演 習 IV	演習	1	2	必修
	心 理 学 専 門 演 習 I	演習	2	3	選択
	心 理 学 専 門 演 習 I (保 育 実 践 演 習)	演習	2	3	選択
	心 理 学 専 門 演 習 II	演習	2	3	選択

< 2019 年度 心理学科入学生対象 >

(領域 1 : 2 単位以上、領域 2 : 4 単位以上、領域 3 : 2 単位以上、計 24 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	情報リテラシー基礎	演習	1	1	選択
	情報リテラシー応用	演習	1	1	必修
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	必修
	女性とビジネス	講義	2	2	選択
	女性と経済	講義	2	2・3	選択
	コンピュータ活用 A	演習	1	2・3	選択
	コンピュータ活用 B	演習	1	2・3	選択
領域 2	情報技術の理解	講義	2	1	必修
	情報社会の理解	講義	2	1・2	必修
	心理学データ解析 I	演習	1	2	選択
	心理学データ解析 II	演習	1	2	選択
領域 3	女性の生き方・働き方	講義	2	1	選択
	女性と現代社会	講義	2	1	選択
	心理学基礎演習Ⅲ	演習	1	2	必修
	心理学基礎演習Ⅳ	演習	1	2	必修
	心理学専門演習Ⅰ	演習	2	3	選択
	心理学専門演習Ⅰ (保育実践演習)	演習	2	3	選択
	心理学専門演習Ⅱ	演習	2	3	選択

12. 情報処理士®（キャリア形成学科・心理学科対象）

（1）情報処理士®

この資格は、所定の単位を充足することにより全国大学実務教育協会から「情報処理士」の称号認定を受けることができる。

（2）履修方法

認定を受けるには、次の表に示す必要単位を修得しなければならない。

（3）情報処理士®認定証交付について

情報処理士認定証は卒業時に交付される。交付にあたっては5,500円程度を要する。

情報処理士®認定に関する科目

<2017年度 キャリア形成学科入学生対象>

1. 必修科目

本学開講科目		授業形態	単位数	配当年次	備 考
情 報 技 術 の 理 解		講義	2	1・2	
I	C T 演 習 I	演習	1	1	
I	C T 演 習 II	演習	1	1	

2. 選択科目（Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上、計12単位以上）

本学開講科目		授業形態	単位数	配当年次	備 考
Ⅰ群	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2	
	女 性 と 経 済	講義	2	2・3	
Ⅱ群	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	
Ⅲ群	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	

< 2018 年度 キャリア形成学科入学生対象 >

(領域 1 : 2 単位以上、領域 2 : 2 単位以上、領域 3 : 2 単位以上、計 16 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	I C T 演 習 I	演習	1	1	必修
	I C T 演 習 II	演習	1	1	必修
	情 報 技 術 の 理 解	講義	2	1・2	選択
	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	選択
	女 性 と 経 済	講義	2	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2・3	選択
	デ ー タ 解 析 入 門	演習	1	2	選択
領域 2	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	必修
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	選択
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択
領域 3	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	必修
	プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 I	講義	2	1	選択

< 2019・2020 年度 キャリア形成学科入学生対象 >

(領域 1：2 単位以上、領域 2：2 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 16 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	情報リテラシー基礎	演習	1	1	必修
	情報リテラシー応用	演習	1	1	必修
	情報技術の理解	講義	2	1・2	選択
	情報社会の理解	講義	2	1	選択
	女性と経済	講義	2	2・3	選択
	コンピュータ活用 A	演習	1	2・3	選択
	コンピュータ活用 B	演習	1	2・3	選択
	コンピュータ活用 C	演習	1	2・3	選択
	データ解析入門	演習	1	2	選択
領域 2	京都光華の学び	演習	1	1	必修
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	必修
	女性の生き方・働き方	講義	2	1	選択
領域 3	プロジェクト実践	演習	2	2	必修
	プロジェクト入門 I	講義	2	1	選択

情報処理士®認定に関する科目

< 2017 年度 心理学科入学生対象 >

1. 必修科目

本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
情 報 技 術 の 理 解	講義	2	1・2	キャリア形成学科科目
I C T 演 習 I	演習	1	1	
I C T 演 習 II	演習	1	1	

2. 選択科目 (3 群からそれぞれ 2 単位以上 計 12 単位以上)

	本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
I 群	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	キャリア形成学科科目
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2・3	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2・3	
	心 理 学 デ ー タ 解 析 I	演習	1	2	
	心 理 学 デ ー タ 解 析 II	演習	1	2	
II 群	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	
	日 本 文 化 の 理 解	講義	2	1	
	キャリアデザイン講座 I	演習	1	1	
	キャリアデザイン講座 II	演習	1	2	
III 群	心 理 学 基 礎 演 習 III	演習	1	2	
	心 理 学 基 礎 演 習 IV	演習	1	2	
	心 理 学 専 門 演 習 I	演習	2	3	
	心理学専門演習 I (保育実践演習)	演習	2	3	
	心 理 学 専 門 演 習 II	演習	2	3	

< 2018 年度 心理学科入学生対象 >

(領域 1 : 2 単位以上、領域 2 : 2 単位以上、領域 3 : 2 単位以上、計 16 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	I C T 演 習 I	演習	1	1	必修
	I C T 演 習 II	演習	1	1	必修
	情 報 技 術 の 理 解 ※キャリア形成学科科目	講義	2	1・2	選択
	情 報 社 会 の 理 解 ※キャリア形成学科科目	講義	2	1	選択
	女 性 と 経 済	講義	2	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 A	演習	1	2・3	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 B	演習	1	2・3	選択
	心 理 学 デ ー タ 解 析 I	演習	1	2	選択
	心 理 学 デ ー タ 解 析 II	演習	1	2	選択
領域 2	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	必修
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	選択
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択
	心 理 学 基 礎 演 習 III	演習	1	2	選択
	心 理 学 基 礎 演 習 IV	演習	1	2	選択
領域 3	心 理 学 専 門 演 習 I	演習	2	3	2 科目中 1 科目 選択必修
	心 理 学 専 門 演 習 I (保 育 実 践 演 習)	演習	2	3	
	心 理 学 専 門 演 習 II	演習	2	3	選択

< 2019・2020 年度 心理学科入学生対象 >

(領域 1：2 単位以上、領域 2：2 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 16 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	情報リテラシー基礎	演習	1	1	必修
	情報リテラシー応用	演習	1	1	必修
	情報技術の理解	講義	2	1・2	選択
	情報社会の理解	講義	2	1	選択
	女性と経済	講義	2	2・3	選択
	コンピュータ活用 A	演習	1	2・3	選択
	コンピュータ活用 B	演習	1	2・3	選択
	心理学データ解析 I	演習	1	2	選択
	心理学データ解析 II	演習	1	2	選択
領域 2	京都光華の学び	演習	1	1	必修
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	必修
	女性の生き方・働き方	講義	2	1	選択
	心理学基礎演習Ⅲ	演習	1	2	選択
	心理学基礎演習Ⅳ	演習	1	2	選択
領域 3	心理学専門演習Ⅰ	演習	2	3	2科目中1科目 選択必修
	心理学専門演習Ⅰ (保育実践演習)	演習	2	3	
	心理学専門演習Ⅱ	演習	2	3	選択

13. 上級ビジネス実務士[®]（キャリア形成学科対象）

（１）上級ビジネス実務士[®]

この資格は、所定の単位を充足することにより全国大学実務教育協会から「ビジネス実務士」の称号認定を受けることができる。

（２）履修方法

認定を受けるには、次の表に示す必要単位を修得しなければならない。

（３）上級ビジネス実務士[®]、上級ビジネス実務士[®]（国際ビジネス）、上級ビジネス実務士[®]（サービス実務）認定証交付について

上級ビジネス実務士認定証は卒業時に交付される。交付にあたっては7,700円程度を要する。

上級ビジネス実務士[®]、上級ビジネス実務士[®]（国際ビジネス）、上級ビジネス実務士[®]（サービス実務）認定に関する科目

< 2017・2018年度 入学生対象 >

1. 必修科目

本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	
ビ ジ ネ ス 実 務	演習	2	2・3	
プ ロ ジ ェ ク ト 入 門 I	講義	2	1	

2. 選択科目

本学開講科目		授業形態	単位数	配当年次	備 考
Ⅰ群	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	
	経 営 学	講義	2	2	
	ビジネス・マネジメント原論	講義	2	2	
	簿 記 ・ 会 計 実 務 基 礎	講義	2	2・3	
	簿 記 ・ 会 計 実 務 応 用	講義	2	3・4	
	日本語コミュニケーション応用I	演習	1	2	
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2	
	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	1	1	
Ⅱ群	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	
	女性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	

Ⅲ群	プロジェクト入門Ⅱ	演習	2	1	
	プロジェクト実践	演習	2	2	
	プロジェクト評価	演習	1	2	
Ⅳ群	多文化共生社会	講義	2	2・3	
	実践英語ⅠA	演習	1	2・3	
	実践英語ⅠB	演習	1	2・3	
	実践英語ⅡA	演習	1	2・3	
	実践英語ⅡB	演習	1	2・3	
	T O E I C I	演習	1	2～4	資格必修
	T O E I C II	演習	1	2～4	資格必修
	実践中国語Ⅰ	演習	1	2・3	
	実践中国語Ⅱ	演習	1	2・3	
Ⅴ群	サービス・マネジメント原論	講義	2	2	資格必修
	ブライダル実務	講義	2	2・3	
	ブライダル企画演習	演習	2	2・3	
	ホスピタリティ	講義	2	2	
	アパレル販売	演習	2	2・3	
	実践中国語Ⅰ	演習	1	2・3	
	実践中国語Ⅱ	演習	1	2・3	

●上級ビジネス実務士[㊦]を取得する場合は、必修科目に加えて、選択科目Ⅰ群6単位以上、Ⅱ群2単位以上、Ⅰ～Ⅳ群から計18単位以上を修得すること。

●上級ビジネス実務士[㊦]（国際ビジネス）を取得する場合は、必修科目に加えて、選択科目Ⅳ群6単位以上、Ⅱ群2単位以上、Ⅰ～Ⅳ群から計18単位以上を修得すること。

●上級ビジネス実務士[㊦]（サービス実務）を取得するには、必修科目に加えて、選択科目Ⅴ群6単位以上、Ⅱ群2単位以上、Ⅰ～ⅢおよびⅤ群から計18単位以上を修得すること。

※実践中国語Ⅰ・Ⅱは、取得したい資格毎に、Ⅳ群またはⅤ群の科目としてカウントできる。

上級ビジネス実務士®

< 2019・2020 年度 キャリア学科入学生対象 >

(領域 1：2 単位以上、領域 2A：4 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 24 単位以上)

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	必修
	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	1	1・2	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2・3	選択
	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	演習	1	2	選択
	ビジネス・マネジメント原論	講義	2	2	選択
	経 営 学	講義	2	2	選択
	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	選択
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	選択
	簿記・会計実務基礎	講義	2	2・3	選択
	簿記・会計実務応用	講義	2	2・3	選択
領域 2A	プロジェクト入門Ⅰ	講義	2	1	必修
	プロジェクト入門Ⅱ	演習	2	1	選択
	ビ ジ ネ ス 実 務	演習	2	2・3	選択
領域 3	プロジェクト実践	演習	2	2	必修
	プロジェクト評価	演習	1	2	選択
	女性の生き方・働き方	講義	2	1	選択

上級ビジネス実務士®（国際ビジネス）

< 2019・2020 年度 キャリア学科入学生対象 >

（領域 1－2 単位以上、領域 2B－4 単位以上、領域 3－2 単位以上、計 24 単位以上）

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	必修
	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	1	1・2	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2・3	選択
	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	演習	1	2	選択
	ビ ジ ネ ス ・ マ ネ ジ メ ン ト 原 論	講義	2	2	選択
	経 営 学	講義	2	2	選択
	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	選択
	ア カ デ ミ ッ ク ス キ ル 入 門	演習	1	1	選択
	簿 記 ・ 会 計 実 務 基 礎	講義	2	2・3	選択
	簿 記 ・ 会 計 実 務 応 用	講義	2	2・3	選択
領域 2 B	多 文 化 共 生 社 会	講義	2	2・3	必修
	実 践 英 語 I A	演習	1	2・3	選択
	実 践 英 語 I B	演習	1	2・3	選択
	実 践 英 語 II A	演習	1	2・3	選択
	実 践 英 語 II B	演習	1	2・3	選択
	T O E I C I	演習	1	2~4	必修
	T O E I C II	演習	1	2~4	必修
	実 践 中 国 語 I	演習	1	2・3	選択
	実 践 中 国 語 II	演習	1	2・3	選択
	実 践 ハ ン グ ル I	演習	1	2・3	選択
	実 践 ハ ン グ ル II	演習	1	2・3	選択
領域 3	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	必修
	プ ロ ジ ェ ク ト 評 価	演習	1	2	選択
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択

上級ビジネス実務士®（サービス実務）

< 2019・2020 年度 キャリア学科入学生対象 >

（領域 1：2 単位以上、領域 2C：4 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 24 単位以上）

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	必修
	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	1	1・2	選択
	コ ン ピ ュ ー タ 活 用 C	演習	1	2・3	選択
	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	演習	1	2	選択
	ビジネス・マネジメント原論	講義	2	2	選択
	経 営 学	講義	2	2	選択
	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	選択
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	選択
	簿 記 ・ 会 計 実 務 基 礎	講義	2	2・3	選択
	簿 記 ・ 会 計 実 務 応 用	講義	2	2・3	選択
領域 2C	サービス・マネジメント原論	講義	2	2	必修
	ブ ラ イ ダ ル 実 務	講義	2	2・3	必修
	ブ ラ イ ダ ル 企 画 演 習	演習	1	2・3	選択
	ア パ レ ル 販 売	講義	2	2・3	選択
領域 3	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	必修
	プ ロ ジ ェ ク ト 評 価	演習	1	2	選択
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択

14. ビジネス実務士[®]（キャリア形成学科対象）

（1）ビジネス実務士[®]

この資格は、所定の単位を充足することにより全国大学実務教育協会から「ビジネス実務士」の称号認定を受けることができる。

（2）履修方法

認定を受けるには、次の表に示す必要単位を修得しなければならない。

（3）ビジネス実務士[®]認定証交付について

ビジネス実務士認定証は卒業時に交付される。交付にあたっては5,500円程度を要する。

ビジネス実務士[®]認定に関する科目

< 2017・2018年度 入学生対象 >

1. 必修科目

本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	
ビ ジ ネ ス 実 務	演習	2	2・3	

2. 選択科目（Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上、Ⅰ～Ⅲ群から計12単位以上）

	本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備 考
Ⅰ群	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	
	経 営 学	講義	2	2	
	ビジネス・マネジメント原 論	講義	2	2	
	日 本 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 応 用 I	演習	1	2	
	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	1	1	
Ⅱ群	シ チ ズ ン シ ッ プ	講義	2	1	
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	
	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	
Ⅲ群	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	

< 2019・2020 年度 キャリア学科入学生対象 >

(領域 1：2 単位以上、領域 2：2 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 16 単位以上)

	授業科目名	授業形態	単位数	配当年次	資格の必修 / 選択
領域 1	ビ ジ ネ ス 実 務	講義	2	2・3	必修
	女 性 と ビ ジ ネ ス	講義	2	2	選択
	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	演習	1	1・2	選択
	経 営 学	演習	2	2	選択
	ビジネス・マネジメント原論	講義	2	2	選択
	情 報 社 会 の 理 解	講義	2	1	選択
領域 2	京 都 光 華 の 学 び	演習	1	1	必修
	アカデミックスキル入門	演習	1	1	必修
	女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	講義	2	1	選択
	女 性 と 現 代 社 会	講義	2	1	選択
	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	演習	1	2	選択
領域 3	プ ロ ジ ェ ク ト 実 践	演習	2	2	必修

15. 食品衛生監視員・管理者（健康栄養学科管理栄養士専攻・2020 年度以降入学生対象）

食品衛生監視員・管理者はともに任用資格である。食品衛生監視員とは、国家公務員試験または地方公務員試験に合格し、厚生労働大臣または都道府県知事もしくは市長から食品衛生監視員として任命されることにより生じる資格である。食品衛生管理者とは、食品を加工または製造する営業施設に、食品衛生管理者として採用されることにより生じる資格である。

食品衛生監視員・管理者の資格を取得しようとする者は、本学で開講されている食品衛生監視員・管理者に必要な専門科目を履修し、単位を修得することにより資格の要件を満たすことができる。

食品衛生監視員・管理者に関する科目

区分	本学開講科目	単位数	配当年次	資格必修 / 選択
A 群 化学関係	分析化学	2	3	必修
B 群 生物化学関係	生化学Ⅰ	2	1	必修
	生化学Ⅱ	2	2	必修
	生化学実験Ⅰ	1	1	必修
	食品学Ⅰ	2	1	必修
	食品学Ⅱ	2	2	必修
	生化学実験Ⅱ	1	2	必修
	人体の構造と生理Ⅰ	2	1	必修
	人体の構造・生理実験	1	2	必修
	食品学実験Ⅰ	1	2	必修
	食品学実験Ⅱ	1	2	必修
C 群 微生物学関係	食品加工学	2	2	必修
D 群 公衆衛生学関係	公衆衛生学Ⅰ	2	2	必修
	公衆衛生学Ⅱ	2	2	必修
	食品衛生学	2	2	必修
	食品衛生学実験	1	3	必修
	栄養疫学	2	2	選択
E 群 その他の関連科目	人体の構造と生理Ⅱ	2	2	必修
	人体の構造と生理Ⅲ	2	2	選択
	臨床検査・病理	2	3	選択
	基礎栄養学Ⅰ	2	2	必修
	基礎栄養学Ⅱ	2	2	必修
	栄養学実験	1	2	必修
	調理学	2	1	必修
	健康管理論	2	1	選択
	食品の評価・鑑別	2	4	選択
	給食マネジメント論Ⅰ	2	2	必修
	給食マネジメント実習Ⅰ	1	2	必修
	給食マネジメント実習Ⅱ	1	3	必修

A 群～D 群のそれぞれの群から 1 科目以上を履修し、合計で 22 単位以上を修得すること。

A 群～E 群の科目を履修し、40 単位以上を修得すること。

16. フードスペシャリスト（健康栄養学科対象）

フードスペシャリストの資格を取得しようとする者は、本学に開講されているフードスペシャリストに必要な専門教育科目を履修し、単位を修得した後、日本フードスペシャリスト協会の資格認定試験に合格しなければならない。

（1）フードスペシャリストに関する科目

規 定 科 目	本学開講科目	単位数	管理栄養士専攻	健康スポーツ栄養専攻
			配当年次	配当年次
フードスペシャリスト論 （ 2 単 位 以 上 ）	フードスペシャリスト論	2	3	4
食品の官能評価・鑑別論 （ 2 単 位 以 上 ）	食 品 の 評 価 ・ 鑑 別	2	4	4
	食 品 学 実 験 II または食品学実験II（加工含）	1	2	2
食物学に関する科目 （ 5 単 位 以 上 ）	食 品 学 I	2	1	1
	食 品 学 II	2	2	2
	食 品 学 実 験 I	1	2	2
食品の安全性に関する科目 （ 2 単 位 以 上 ）	食 品 衛 生 学	2	2	2
調理学に関する科目 （ 4 単 位 以 上 ）	調 理 学	2	1	1
	調 理 実 習 基 礎	1	1	1
	調 理 実 習 応 用	1	1	2
栄養と健康に関する科目 （ 2 単 位 以 上 ）	基 礎 栄 養 学 I	2	2	1
食品流通・消費に関する科目 （ 2 単 位 以 上 ）	食 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	2	4	4
フードコーディネート論 （ 2 単 位 以 上 ）	フーズコーディネート論	2	4	3

専攻及び入学年度によって、科目の配当年次が異なる。各専攻のカリキュラムを参照すること。

（2）フードスペシャリスト資格が授与されるまでの過程

フードスペシャリストに必要な専門教育科目の単位を修得した者は日本フードスペシャリスト協会の資格認定試験を受けることができる。専門フードスペシャリスト資格は、専門性や実用性をより高めた資格である。

資格認定試験は、毎年12月（予定）に本学で実施する。資格認定試験には、①フードスペシャリスト資格、②専門フードスペシャリスト（食品開発）資格、③専門フードスペシャリスト（食品流通・サービス）資格、の3種類の資格区分が設けられている。専門フードスペシャリスト資格認定試験は、①のフードスペシャリスト資格認定試験と同時に受験することができる。ただし、「食品開発」と「食品流通・サービス」の

いずれかの選択となる。

フードスペシャリストの資格認定証は、資格認定試験に合格し、必修科目の取得と卒業要件を充たした者に交付される。したがって、資格認定証の交付は卒業時となる。※認定試験の受験および資格認定証の交付には費用を要する。

フードスペシャリストとは、「食」に関する総合的・体系的な知識・技術を身につけ、豊かで安全かつバランスのとれた「食」を消費者に提案できる力を持つ「食」の専門職である。フードスペシャリスト資格は、食に関する総合的・体系的な知識・技術を基本的に身につけた者に与えられる資格である。

17. 健康運動実践指導者（健康栄養学科対象）

健康運動実践指導者の資格を取得しようとする者は、本学で開講されている健康運動実践指導者に必要な専門科目を履修し、単位を修得した後、（公財）健康・体力づくり事業財団の認定試験に合格しなければならない。

（1）健康運動実践指導者に関する科目

＜管理栄養士専攻・健康スポーツ栄養専攻入学生対象＞

規 定 科 目	本学開講科目	単位数	配当年次	
			管理栄養士専攻	健康スポーツ栄養専攻
健康づくり施策概論（講義）	健 康 管 理 論	2	1	1
運 動 生 理 学（講義）	運 動 生 理 学	2	2	1
機能的解剖とバイオメカニクス （講義）	人 体 の 構 造 と 生 理Ⅰ	2	1	1
	人 体 の 構 造 と 生 理Ⅱ	2	2	2
	運 動 生 理 学	2	2	1
栄養摂取と運動（講義）	基 礎 栄 養 学Ⅰ	2	2	
体 力 測 定 と 評 価 （講義・実習）	健 康 評 価 実 習	1	2	2
健康づくりと運動プログラム （講義）	健 康 づ く り と 運 動	2	3	2
運動指導の心理学的基礎 （講義）	ス ポ ー ツ 心 理 学	2	2	2
健康づくり運動の実際 ウォーキング（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅰ	1	1	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅰ	1		1
健康づくり運動の実際 ジョギング（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅰ	1	1	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅰ	1		1
健康づくり運動の実際 エアロビックスダンス（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅲ	1	1	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅱ	1		1～3
健康づくり運動の実際 水泳・水中運動（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅱ	1	1・2	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅳ （水泳・水中運動）	1		1～3
健康づくり運動の実際 レジスタンスエクササイズ（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅳ	1	3	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅱ	1		1～3
健康づくり運動の実際 ストレッチング（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅳ	1	3	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅲ （体づくり運動・器械運動）	1		1～3
健康づくり運動の実際 ウォーミングアップとクー リングダウン、体操（実習）	健 康 ス ポ ー ツ 指 導Ⅰ	1	1	
	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅰ	1		1
運動障害と予防・救急処置 （講義・実習）	救 急 法	2	3	
	安 全 管 理 と 救 急 処 置	2	2※	3

※ 2018年度以降入学生対象

専攻及び入学年度によって、科目の配当年次が異なる。各専攻のカリキュラムを参照すること。

(2) 健康運動実践指導者資格が授与されるまでの過程

健康運動実践指導者に必要な専門科目の単位を修得した者は、(公財)健康・体力づくり事業財団が行う認定試験を受験することができる。ただし、認定試験は在学中のみ受験することができ、卒業後に受験することはできない。

認定試験は毎年11月から翌年2月頃(予定)に実施される。認定試験に合格すると、健康運動実践指導者の資格証が授与される。認定試験の受験および資格証の交付には費用を要する。

18. 健康運動指導士（健康栄養学科健康スポーツ栄養専攻）

健康運動指導士の資格を取得しようとする者は、本学で開講されている健康運動指導士に必要な専門科目を履修し、単位を修得した後、（公財）健康・体力づくり事業財団の認定試験に合格しなければならない。

（１）健康運動指導士に関する科目

科目名		本学開講科目	単位数	配当年次
健 康 管 理 概 論（ 講 義 ）		健 康 管 理 論	2	1
健康づくり施策概論（講義）				
生活習慣病（NCD）（講義）		生 活 習 慣 病 論	2	4
運 動 生 理 学（ 講 義 ）		運 動 生 理 学	2	1
機能的解剖とバイオメカニクス（講義）		バ イ オ メ カ ニ ク ス	2	3
健康づくりの運動の理論（講義）		健 康 づ く り と 運 動	2	2
運 動 障 害 と 予 防（ 講 義 ）		安 全 管 理 と 救 急 処 置	2	3
体力測定と評価（講義・実習）		健 康 評 価 実 習	1	2
健康づくり運動の実践（実習）	ウォームアップとクールダウン	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅰ	1	1
	ストレッチングと柔軟体操の実際			
	ウォーキングとジョギング			
	エ ア ロ ビ ッ ク ダ ン ス	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅱ	1	1～3
	水 泳 ・ 水 中 運 動	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅳ （ 水 泳 ・ 水 中 運 動 ）	1	1～3
	レ ジ ス タ ン ス 運 動	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅲ （ 体 つ く り 運 動 ・ 器 械 運 動 ）	1	1～3
	介 護 予 防 と 運 動	健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法Ⅱ	1	1～3
	健康産業施設等現場見学・研修	インストラクター現場実習	2	4
救 急 処 置（ 講 義 ・ 実 習 ）		安 全 管 理 と 救 急 処 置	2	3
運動プログラムの管理（講義・実習）		栄 養 ・ 運 動 指 導 実 習	1	4
運動負荷試験実習（講義・実習）				
運動行動変容の理論と実際（講義・実習）		ス ポ ー ツ 心 理 学	2	2
運動とこころの健康増進（講義・実習）				
栄 養 摂 取 と 運 動（ 講 義 ）		基 礎 栄 養 学Ⅰ	2	1
		応 用 栄 養 学	2	2

（２）健康運動指導士資格が授与されるまでの過程

健康運動指導士に必要な科目の単位を取得した者は、（公財）健康・体力づくり事業財団が行う認定試験を受験することができる。認定試験は毎年３回（９月・１１月・３月）に実施される。認定試験に合格すると、健康運動指導士の資格証が授与される。認定試験の受験および資格証の交付には費用を必要とする。

19. 初級障がい者スポーツ指導員 (健康栄養学科健康スポーツ栄養専攻)

初級障がい者スポーツ指導員は、(公財)日本障がい者スポーツ協会が認定する資格である。初級障がい者スポーツ指導員の資格を取得しようとする者は、本学で開講されている初級障がい者スポーツ指導員に必要な専門科目を履修し、単位を修得しなければならない。資格の認定・登録には費用を要する。

(1) 初級障がい者スポーツ指導員に関する科目

科目名	本学開講科目	単位数	配当年次
障がい者福祉施策と障がい者スポーツ	アダプテッドスポーツ論	2	3～4
ボランティア論			
障がい者スポーツの意義と理念			
安全管理	安全管理と救急処置	2	3～4
障がいの理解とスポーツ	アダプテッドスポーツ論	2	3～4
(公財)日本障がい者スポーツ協会 公認障がい者スポーツ指導者制度			
全国障害者スポーツ大会の概要			
障がいに応じたスポーツの工夫・実施 (実技)	アダプテッドスポーツ指導法	1	3～4
障がい者との交流(実技)			

20. 日本体育協会公認スポーツ指導者（健康栄養学科健康スポーツ栄養専攻）

日本体育協会公認スポーツ指導者は、（公財）日本体育協会が認定する資格である。スポーツリーダーは、地域におけるスポーツグループやサークルなどのリーダーとして、基礎的なスポーツの指導や運営にあたる者であり、共通科目Ⅰを終了することにより取得できる。共通科目Ⅰを終了することにより取得できる。共通科目Ⅰ・Ⅱは、上位資格取得のための専門科目の受講に必須の科目である。各資格を取得しようとする者は、本学で開講されている必要な専門科目を履修し、単位を修得しなければならない。各資格の修了証明、認定、登録には費用を要する。

（１）日本体育協会公認スポーツ指導者に関する科目

科目名		本学開講科目	単位数	配当年次
共通科目Ⅰ	文化としてのスポーツ	スポーツ社会学	2	2
	指導者の役割Ⅰ	コーチング論	2	3
	トレーニング論Ⅰ	トレーニング論	2	2
	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅰ	スポーツ医学	2	3
	スポーツと栄養	スポーツ栄養学Ⅰ	2	2
	指導計画と安全管理	コーチング論	2	3
	ジュニア期のスポーツ	生涯スポーツ論	2	1
	地域におけるスポーツ振興	スポーツマネジメント論	2	3
共通科目Ⅱ	社会の中のスポーツ	スポーツ社会学	2	2
	スポーツと法			
	スポーツの心理Ⅰ	スポーツ心理学	2	2
	スポーツ組織の運営と事業	スポーツマネジメント論	2	3
	対象に合わせたスポーツ指導	生涯スポーツ論	2	1
		スポーツ社会学	2	2

21. レクリエーション・インストラクター

(健康栄養学科健康スポーツ栄養専攻・2018年度以前入学生対象)

レクリエーション・インストラクターは、(公財)日本レクリエーション協会が認定する資格である。レクリエーション・インストラクターの資格を取得しようとする者は、本学で開講されているレクリエーション・インストラクターに必要な専門科目を履修し、単位を取得しなければならない。資格の認定・登録には費用を要する。

(1) レクリエーション・インストラクターに関する科目

規 定 科 目	本学開講科目	単位数	配当年次		
			2016年度 入学	2017年度 入学	2018年度 入学
レクリエーション理論	レクリエーション論	2	3	2	2～4
レクリエーション実技	レクリエーション実習Ⅰ	1	4		
	レクリエーション実習Ⅱ	1	4		
	レクリエーション指導法Ⅰ	1		2	2～4
	レクリエーション指導法Ⅱ	1		3	3～4
現 場 実 習	地 域 活 動 実 習	1	2～4	2～4	3～4

地域活動実習の履修にあたっては、レクリエーション論、レクリエーション実習（または指導法）ⅠおよびⅡを履修中あるいは履修済みであることが望ましい。

22. 認定心理士（心理学科対象）

（1）認定心理士（正式名称：日本心理学会認定心理士）

日本心理学会認定心理士とは、心理学の専門家として仕事をするために必要な、最小限の標準的基礎学力と技能を修得している、と社団法人・日本心理学会が認定した者のことである。

（2）履修方法

認定心理士の資格認定を受けるためには、次の表に示す、心理学関係科目 36 単位の修得が必要である。ただし、本学カリキュラム上は 2 単位であっても、科目の内容等によって、認定心理士のための単位としては 1 単位として取り扱われる場合がある。また、科目内容や担当者変更に伴って、認定領域の区分が変更になる場合がある。

（3）認定心理士の申請

学校を通じてではなく、申請を希望する者が、個人で、以下の申請手続きを行う。

1. 日本心理学会のホームページより、「認定心理士申請書類」をダウンロードする。
2. 申請書類に必要事項を記入し、審査料（10,000円）払込控貼付のうえ認定委員会に送付する。
なお申請には、卒業証明書が必要である。
また必ず申請書類の送付前に、学生サポートセンター修学担当に申請書類を持参し、記入事項の確認を行った上で、学科担当教員の証明印を受領すること。
3. 所定の審査の上、可否が通知されるので、可と通知されたら、認定料（30,000 円）を送金する。
その後、社団法人日本心理学会認定心理士認定証と ID カードが送付される。

・不明の点は、日本心理学会のホームページ（<http://www.psych.or.jp/gualification/index.html>）にて確認すること。

認定心理士に関する科目〈2017年度入学生対象〉

認 定 領 域			本学開講科目	認定 単位数	配当 年次	備 考
基礎科目	a	心理学概論	心理学概論	2	1	「基礎科目」a・b・cの各領域4単位以上であること。
			教育心理学	2	2	
	b	心理学研究法	心理学研究法Ⅰ	2	1	
			心理学研究法Ⅱ	2	2	
			心理学データ解析Ⅰ	1	2	
			心理学データ解析Ⅱ	1	2	
			心理学データ解析Ⅲ	1	3	
	c	心理学実験・実習	心理学実験演習Ⅰ	2	2	
			心理学実験演習Ⅱ	2	2	
選択科目	d	知覚心理学 学習心理学	認知心理学	2	2	「選択科目」d・e・f・g・hの5領域中3領域が各4単位以上、かつ5領域の小計が16単位以上であること。 「卒業研究・卒業論文」は、最大4単位までが「その他の科目」(i)の領域の単位として認められる。
			学習心理学	2	2	
	e	比較心理学 生理心理学	生理心理学	2	2	
			神経心理学	2	2	
			比較行動学Ⅰ	2	2	
			比較行動学Ⅱ	2	2	
	f	教育心理学 発達心理学	発達心理学入門	2	1	
			発達心理学	2	2	
			青年心理学	2	2	
			生涯発達心理学	2	3	
			児童心理学	2	2	

選択科目	g	臨床心理学 人格心理学	臨床心理学入門	2	1	
			臨床心理学	2	2	
			心理療法論	2	2	
			医療臨床心理学	2	3	
			心理アセスメント実習Ⅰ	1	2	
			心理アセスメント実習Ⅱ	1	2	
			プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ	1	3	
			プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅱ	1	3	
			メンタルヘルス論	2	3	
			子どもの心理臨床	2	2	
			家族心理学	2	2	
			発達障害の心理学	2	2	
			教育臨床心理学	2	3	
			パーソナリティ心理学	2	2	
			犯罪心理学	2	2	
			犯罪者プロファイリング演習	1	3	
	h	社会心理学 産業心理学	社会心理学入門	2	1	
			社会心理学	2	2	
			人間関係の心理	2	2	
			京都文化心理学	2	1	
			環境心理学	2	1	
			産業・組織心理学	2	2	
			消費者心理学	2	1	
			コミュニティ心理学	2	2	
	i	心理学関連科目	卒業研究	4	4	
			卒業論文	4	4	

認定心理士に関する科目〈2018・2019・2020 年度入学生対象〉

認定領域			本学開講科目	認定 単位数	配当 年次	備 考
基礎科目	a	心理学概論	心理学概論	2	1	「基礎科目」a・b・cの各領域4単位以上であること。
			教育心理学	2	2	
	b	心理学研究法	心理学研究法	2	1	
			心理学データ解析Ⅰ	1	2	
			心理学データ解析Ⅱ	1	2	
			心理学データ解析Ⅲ	1	3	
	c	心理学実験・実習	心理学実験Ⅰ	2	2	
			心理学実験Ⅱ	2	2	
選択科目	d	知覚心理学 学習心理学	知覚・認知心理学	2	2	「選択科目」d・e・f・g・hの5領域中3領域が各4単位以上、かつ5領域の小計が16単位以上であること。
			学習・言語心理学	2	2	
	e	比較心理学 生理心理学	神経・生理心理学	2	2	「卒業研究・卒業論文」は、最大4単位までが「その他の科目」(i)の領域の単位として認められる。
			比較行動学	2	2	
	f	教育心理学 発達心理学	発達心理学入門(保育の心理学)	2	1	※ 2018 年度入学生「発達心理学入門」
			発達心理学	2	2	
			青年心理学	2	2	
			生涯発達心理学	2	3	※ 2018 年度入学生対象
			児童心理学	2	2	※ 2018 年度入学生対象
	g	臨床心理学 人格心理学	臨床心理学入門	2	1	
			臨床心理学概論	2	2	
			心理学的支援法	2	2	
			健康・医療心理学	2	3	
			心理的アセスメントⅠ	2	2	
			心理的アセスメントⅡ	2	2	
			心理演習Ⅰ	2	3	
			心理演習Ⅱ	2	3	
			メンタルヘルス論	2	3	
			子どもの心理臨床	2	2	
			家族臨床心理学	2	2	

選択科目	g	臨床心理学 人格心理学	障害者・障害児心理学	2	2	※ 2018 年度入学生対象
			教育・学校心理学	2	3	
			感情・人格心理学	2	2	
			司法・犯罪心理学	2	2	
			犯罪者プロファイリング演習	2	3	
	h	社会心理学 産業心理学	社会心理学入門	2	1	
			社会・集団・家族心理学	2	2	
			人間関係の心理	2	2	
			京都文化心理学	2	1	
			環境心理学	2	1	
			産業・組織心理学	2	2	
			消費者心理学	2	2	
			コミュニティ心理学	2	2	
	i	心理学関連科目	卒業研究	4	4	
			卒業論文	4	4	

23. 保育心理士（心理学科対象）

（１）保育心理士とは

保育心理士とは、子どもたちや子育て中の保護者のこころの問題に取り組むための専門知識と実践の技術を身につけた保育者として、社団法人 大谷保育協会が認定した者のことである。

本学科では、保育士資格取得者及び保育士資格取得を目指す者のみを保育心理士資格取得対象者とし、以下の履修方法に基づき単位取得した場合「保育心理士（二種）資格」の認定申請が可能となる。

（２）履修方法

保育心理士の資格認定を受けるためには、次の表に示す心理学関係科目の取得が必要である。

（３）保育心理士の申請

具体的な申請手続きは心理学科コモンズ掲示板及び光華 navi などで行うので、申請希望者は注意すること。ただし、保育心理士取得に際して認定料（登録料）2,000 円が必要である。（なお、保育心理士資格取得後、それを保持するためには年会費 3,000 円が別途必要である。）

保育心理士に関する科目（心理学科 2017 年度入学生対象）

保育心理士指定科目	本学開講科目	単位	配当年次	備考
保育人間学・保育社会学	仏教の人間観Ⅰ	2	1	1科目2単位以上
	仏教の人間観Ⅱ	2	1	
	シチズンシップ	2	1	
保育心理・発達心理学	発達心理学入門	2	1	必修
臨床心理学	臨床心理学	2	2	必修
障害児心理学	発達障害の心理学	2	2	必修
保育心理演習	心理アセスメント実習Ⅰ	1	2	2科目2単位以上
	心理アセスメント実習Ⅱ	1	2	
	プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ	1	3	
	プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅱ	1	3	
保育心理技法	心理療法論	2	2	必修
保育支援演習	子どもの心理臨床	2	2	必修
子どもの心と身体	子どもと健康	2	3	必修
保育心理実習	発達支援実習	2	3	必修

保育心理士に関する科目（心理学科 2018 年度入学生対象）

保育心理士指定科目	本学開講科目	単位	配当年次	備考
保育人間学・保育社会学	仏教の人間観Ⅰ	2	1	1科目2単位以上
	仏教の人間観Ⅱ	2	1	
	シチズンシップ	2	1	
保育心理・発達心理学	発達心理学入門	2	1	必修
臨床心理学	臨床心理学概論	2	2	必修
障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	2	必修
保育心理演習	心理的アセスメントⅠ	2	2	2科目4単位以上
	心理的アセスメントⅡ	2	2	
	心理演習Ⅰ	2	3	
	心理演習Ⅱ	2	3	
保育心理技法	心理学的支援法	2	2	必修
保育支援演習	子どもの心理臨床	2	2	必修
子どもの心と健康	子どもと健康	2	3	必修
保育心理実習	発達支援実習	2	3	必修

保育心理士に関する科目（心理学科 2019・2020 年度入学生対象）

保育心理士指定科目	本学開講科目	単位	配当 年次	備考
保育人間学・保育社会学	仏教の人間観Ⅰ	2	1	1科目2単位以上
	仏教の人間観Ⅱ	2	1	
保育心理・発達心理学	発達心理学入門（保育の心理学）	2	1	必修
臨床心理学	臨床心理学概論	2	2	必修
障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	2	必修
保育心理演習	心理的アセスメントⅠ	2	2	2科目4単位以上
	心理的アセスメントⅡ	2	2	
	心理演習Ⅰ	2	3	
	心理演習Ⅱ	2	3	
保育心理技法	心理学的支援法	2	2	必修
保育支援演習	子どもの心理臨床	2	2	必修
子どもの心と健康	子どもと健康	2	3	必修
保育心理実習	発達支援実習	2	3	必修

24. 社会調査士（キャリア形成学科・心理学科対象）

（１）社会調査士

社会調査士とは、社会調査に関する基礎的な知識・技能・相応の応用力と倫理観を身につけていると社会調査士資格認定機構が認定した者のことである。

（２）履修方法

社会調査士資格取得のためには、各大学（機関）に設置されている以下のＡ～Ｇに対応する授業科目単位を取得する必要がある（ＥとＦはどちらかひとつを選択）。

社会調査士に関する科目（キャリア形成学科 2017 年度入学生）

科 目	本学開講科目	単位	配当年次
【Ａ】社会調査の基本的事項に関する科目	社会調査法	2	3
【Ｂ】調査設計と実施方法に関する科目	社会と統計	2	1
【Ｃ】基本的な資料とデータの分析に関する科目	コンピュータ活用 C	1	2
【Ｄ】社会調査に必要な統計学に関する科目	データ解析入門	1	2
【Ｅ】多変量解析の方法に関する科目	データ解析応用	1	3
【Ｆ】質的な調査と分析の方法に関する科目	※該当科目なし		
【Ｇ】社会調査を実際に経験し学習する科目 （必ず、両科目を履修すること）	社会調査実習Ⅰ	1	3
	社会調査実習Ⅱ	1	3

社会調査士に関する科目（キャリア形成学科 2018・2019・2020 年度入学生対象）

科 目	本学開講科目	単位	配当年次
【Ａ】社会調査の基本的事項に関する科目	社会と統計	2	1
【Ｂ】調査設計と実施方法に関する科目	社会調査法	2	3
【Ｃ】基本的な資料とデータの分析に関する科目	コンピュータ活用 C	1	2
【Ｄ】社会調査に必要な統計学に関する科目	データ解析入門	1	2
【Ｅ】多変量解析の方法に関する科目	データ解析応用	1	3
【Ｆ】質的な調査と分析の方法に関する科目	※該当科目なし		
【Ｇ】社会調査を実際に経験し学習する科目 （必ず、両科目を履修すること）	社会調査実習Ⅰ	1	3
	社会調査実習Ⅱ	1	3

社会調査士に関する科目（心理学科 2017 年度入学生対象）

科 目	本学開講科目	単位	配当年次
【A】社会調査の基本的事項に関する科目	社会調査法	2	3
【B】調査設計と実施方法に関する科目	社会と統計	2	1
【C】基本的な資料とデータの分析に関する科目	心理学データ解析Ⅰ	1	2
【D】社会調査に必要な統計学に関する科目	心理学データ解析Ⅱ	1	2
【E】量的データ解析の方法に関する科目	心理学データ解析Ⅲ	1	3
【F】質的な分析の方法に関する科目	*該当科目なし		
【G】社会調査の実習を中心とする科目 (必ず、両科目を履修すること)	社会調査実習Ⅰ	1	3
	社会調査実習Ⅱ	1	3

社会調査士に関する科目（心理学科 2018・2019・2020 年度入学生対象）

科 目	本学開講科目	単位	配当年次
【A】社会調査の基本的事項に関する科目	社会と統計	2	2
【B】調査設計と実施方法に関する科目	社会調査法	2	3
【C】基本的な資料とデータの分析に関する科目	心理学データ解析Ⅰ	1	2
【D】社会調査に必要な統計学に関する科目	心理学データ解析Ⅱ	1	2
【E】量的データ解析の方法に関する科目	心理学データ解析Ⅲ	1	3
【F】質的な分析の方法に関する科目	*該当科目なし		
【G】社会調査の実習を中心とする科目 (必ず、両科目を履修すること)	社会調査実習Ⅰ	1	3
	社会調査実習Ⅱ	1	3

本学では、Fを除くすべての領域の科目を提供している。希望者には別途説明を行うので確認すること。

※なお、本学で資格取得に必要な科目を修得することが不可能な場合は、単位互換制度等を利用して他大学で修得した単位と併せて申請することが可能である。

(3) 社会調査士および社会調査士（取得見込み）の申請

下記の条件を満たした場合、社会調査士の認定を受けることができる。

- ① 学部卒業
- ② 社会調査士科目を設置している大学（機関）で標準カリキュラム A～G に対応した科目単位を修得（E／F は選択制）

また、下記の条件を充たした場合は、在学中に社会調査士（取得見込み）の認定を受けることができる。

- ① 在籍期間が 2 年以上であること。
- ② 社会調査士科目を設置している大学（機関）で標準カリキュラム A～G に対応した科目単位を申請時まで、3 科目以上単位修得していること。

- ③ ②の単位修得済み科目と今年度履修中の科目の合計が5科目以上であること。具体的な申請手続きについては、心理学科コモンズ掲示板および光華 navi など知らせる。申請希望者は注意しておくこと。

25. 公認心理師（心理学科 2018 年度入学生対象）

公認心理師とは、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行う者をいう。

- (1) 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
- (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- (3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

公認心理師の資格取得については、主務大臣が実施する公認心理師国家試験に合格する必要がある。その受験資格は、以下の者に付与される。

- ① 大学において主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、かつ、大学院において主務大臣指定の心理学等の科目を修めてその課程を修了した者等
- ② 大学で主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、卒業後一定期間の実務経験を積んだ者等
- ③ 主務大臣が①及び②に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

公認心理師国家試験受験資格取得を目指すためには、本学科で開講されている下記の指定科目を修得しなければならない。ただし、「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」を履修するには、前年度の専門必修科目の全科目で出席率が80%以上であることに加えて、「心理的アセスメントⅠ」「心理的アセスメントⅡ」の単位を取得済みでなければならない。

なお、公認心理師試験の受験資格を得るためには、上記①もしくは②の要件を満たす必要がある。

	主務大臣指定科目	本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備考
1	公認心理師の職責	公認心理師の職責	講義	2	2	
2	心理学概論	心理学概論	講義	2	1	
3	臨床心理学概論	臨床心理学概論	講義	2	2	
4	心理学研究法	心理学研究法	講義	2	1	
5	心理学統計法	心理学統計法	講義	2	1	
6	心理学実験	心理学実験Ⅰ	演習	2	2	
		心理学実験Ⅱ	演習	2	2	
7	知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	講義	2	2	
8	学習・言語心理学	学習・言語心理学	講義	2	2	
9	感情・人格心理学	感情・人格心理学	講義	2	2	
10	神経・生理心理学	神経・生理心理学	講義	2	2	
11	社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	講義	2	2	
12	発達心理学	発達心理学	講義	2	2	

13	障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	講義	2	2	
14	心理的アセスメント	心理的アセスメントⅠ	演習	2	2	
		心理的アセスメントⅡ	演習	2	2	
15	心理学的支援法	心理学的支援法	講義	2	2	
16	健康・医療心理学	健康・医療心理学	講義	2	3	
17	福祉心理学	福祉心理学	講義	2	3	
18	教育・学校心理学	教育・学校心理学	講義	2	3	
19	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	講義	2	2	
20	産業・組織心理学	産業・組織心理学	講義	2	2	
21	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	講義	2	3	
22	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	2	3	
23	関係行政論	関係行政論	講義	2	3	
24	心理演習	心理演習Ⅰ	演習	2	3	
		心理演習Ⅱ	演習	2	3	
25	心理実習	心理実習Ⅰ	実習	1	3	
		心理実習Ⅱ	実習	1	3	

備考

- ・公認心理師科目の授業内外での見学や実習のため、自費で、麻しん・風しん等の「抗体価検査」を受ける必要がある。また、場合によっては各種の「予防接種」を受ける必要がある。その際の費用も自己負担となる。
- ・「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」の受講者から実習費を徴収する。実習費の詳細については別途通知する。

公認心理師（心理学科 2019 年度入学生対象）

公認心理師とは、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行う者をいう。

- (1) 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
- (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- (3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

公認心理師の資格取得については、主務大臣が実施する公認心理師国家試験に合格する必要がある。その受験資格は、以下の者に付与される。

- ① 大学において主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、かつ、大学院において主務大臣指定の心理学等の科目を修めてその課程を修了した者等
- ② 大学で主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、卒業後一定期間の実務経験を積んだ者等
- ③ 主務大臣が①及び②に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

公認心理師国家試験受験資格取得を目指すためには、本学科で開講されている下記の指定科目を修得しなければならない。ただし、「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」「心理演習Ⅰ」「心理演習Ⅱ」を履修するには、前年度の専門必修科目で出席率が80%以上であることに加えて、「公認心理師の職責」「心理的アセスメントⅠ」「心理的アセスメントⅡ」の単位を取得済みでなければならない。

なお、公認心理師試験の受験資格を得るためには、上記①もしくは②の要件を満たす必要がある。

	主務大臣指定科目	本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備考
1	公認心理師の職責	公認心理師の職責	講義	2	2	
2	心理学概論	心理学概論	講義	2	1	
3	臨床心理学概論	臨床心理学概論	講義	2	2	
4	心理学研究法	心理学研究法	講義	2	1	
5	心理学統計法	心理学統計法	講義	2	1	
6	心理学実験	心理学実験Ⅰ	演習	2	2	
		心理学実験Ⅱ	演習	2	2	
7	知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	講義	2	2	
8	学習・言語心理学	学習・言語心理学	講義	2	2	
9	感情・人格心理学	感情・人格心理学	講義	2	2	
10	神経・生理心理学	神経・生理心理学	講義	2	2	
11	社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	講義	2	2	
12	発達心理学	発達心理学	講義	2	2	

13	障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	講義	2	2	
14	心理的アセスメント	心理的アセスメントⅠ	演習	2	2	
		心理的アセスメントⅡ	演習	2	2	
15	心理学的支援法	心理学的支援法	講義	2	2	
16	健康・医療心理学	健康・医療心理学	講義	2	3	
17	福祉心理学	福祉心理学	講義	2	3	
18	教育・学校心理学	教育・学校心理学	講義	2	3	
19	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	講義	2	2	
20	産業・組織心理学	産業・組織心理学	講義	2	2	
21	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	講義	2	3	
22	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	2	3	
23	関係行政論	関係行政論	講義	2	3	
24	心理演習	心理演習Ⅰ	演習	2	3	
		心理演習Ⅱ	演習	2	3	
25	心理実習	心理実習Ⅰ	実習	1	3	
		心理実習Ⅱ	実習	1	3	

備考

- ・公認心理師科目の授業内外での見学や実習のため、自費で、麻しん・風しん等の「抗体価検査」を受ける必要がある。また、場合によっては各種の「予防接種」を受ける必要がある。その際の費用も自己負担となる。
- ・「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」の受講者から実習費を徴収する。実習費の詳細については別途通知する。

公認心理師（心理学科 2020 年度入学生対象）

公認心理師とは、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行う者をいう。

- (1) 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
- (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- (3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

公認心理師の資格取得については、主務大臣が実施する公認心理師国家試験に合格する必要がある。その受験資格は、以下の者に付与される。

- ① 大学において主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、かつ、大学院において主務大臣指定の心理学等の科目を修めてその課程を修了した者等
- ② 大学で主務大臣指定の心理学等に関する科目を修め、卒業後一定期間の実務経験を積んだ者等
- ③ 主務大臣が①及び②に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

公認心理師国家試験受験資格取得を目指すためには、本学科で開講されている下記の指定科目を修得しなければならない。ただし、「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」「心理演習Ⅰ」「心理演習Ⅱ」を履修するには、前年度の専門必修科目で出席率が80%以上であることに加えて、「公認心理師の職責」「心理的アセスメントⅠ」「心理的アセスメントⅡ」の単位を取得済みでなければならない。

なお、公認心理師試験の受験資格を得るためには、上記①もしくは②の要件を満たす必要がある。

	主務大臣指定科目	本学開講科目	授業形態	単位数	配当年次	備考
1	公認心理師の職責	公認心理師の職責	講義	2	2	
2	心理学概論	心理学概論	講義	2	1	
3	臨床心理学概論	臨床心理学概論	講義	2	2	
4	心理学研究法	心理学研究法	講義	2	1	
5	心理学統計法	心理学統計法	講義	2	1	
6	心理学実験	心理学実験Ⅰ	演習	2	2	
		心理学実験Ⅱ	演習	2	2	
7	知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	講義	2	2	
8	学習・言語心理学	学習・言語心理学	講義	2	2	
9	感情・人格心理学	感情・人格心理学	講義	2	2	
10	神経・生理心理学	神経・生理心理学	講義	2	2	
11	社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	講義	2	2	
12	発達心理学	発達心理学	講義	2	2	

13	障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	講義	2	2	
14	心理的アセスメント	心理的アセスメントⅠ	演習	2	2	
		心理的アセスメントⅡ	演習	2	2	
15	心理学的支援法	心理学的支援法	講義	2	2	
16	健康・医療心理学	健康・医療心理学	講義	2	3	
17	福祉心理学	福祉心理学	講義	2	3	
18	教育・学校心理学	教育・学校心理学	講義	2	3	
19	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	講義	2	2	
20	産業・組織心理学	産業・組織心理学	講義	2	2	
21	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	講義	2	3	
22	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	講義	2	3	
23	関係行政論	関係行政論	講義	2	3	
24	心理演習	心理演習Ⅰ	演習	2	3	
		心理演習Ⅱ	演習	2	3	
25	心理実習	心理実習Ⅰ	実習	1	3	
		心理実習Ⅱ	実習	1	3	

備考

- ・公認心理師科目の授業内外での見学や実習のため、入学時の健康診断にて、麻しん・風しん等の「抗体価検査」（有料）を受ける必要がある。健康診断時に受けられなかった者は、各自で自費で受けること。
- また、場合によっては各種の「予防接種」を受ける必要がある。その際の費用は自己負担となる。
- ・「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」の受講者から実習費を徴収する。実習費の詳細については別途通知する。

Ⅳ 2020 年度開講科目表

A. リベラルアーツ教育科目

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラルアーツ教育科目	仏教の人間観Ⅰ	クラス a	2	必修	1	前期	水1：心理
		b					水2：心理
		c					水1：管理栄養
		d					金1：管理栄養
		e					金3：健スポ
		f					金3：看護
		g					金3：看護
		h					金4：福祉
		i					火3：言語
		j					月1：キャリア
		k					月2：キャリア
		l					火3：こども
		m					火4：こども
	仏教の人間観Ⅱ	a	2	必修	1	後期	水1：心理
		b					木1：心理
		c					金2：管栄
		d					金2：管栄
		e					金3：健スポ
		f					金3：看護
		g					金3：看護
		h					金4：福祉
		i					火3：言語
		j					月1：キャリア
		k					月2：キャリア
		l					火3：こども
		m					火4：こども
	京都光華の学び	乾 明 紀	1	必修	1	前期	看護・社福・心理・こども
		加 藤 千 恵					
		a 有 廣 悠 乃					
		朝 倉 眞 一					
		小 澤 千 晶					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラルアーツ教育	共通コア	京 都 光 華 の 学 び	乾 明 紀	1	必修	1	前期	キャリア・健康栄養・言語
			加 藤 千 恵					キャリア・健康栄養・言語 基礎教養「シナズンシップ b」と共通開講
			有 廣 悠 乃					キャリア・健康栄養・言語
			朝 倉 眞 一					
			小 澤 千 晶					
		ア カ デ ミ ッ ク ア ス キ ル 入 門	a 小 澤 千 晶	1	必修	1	前期	看護・キャリア・医療福祉
			b 太 田 露 子					
			b 小 澤 千 晶					
			c 二 條 絵 実 子					
			c 小 澤 千 晶					
			d 蓑 川 恵 理 子					
			d 小 澤 千 晶					
			e 藤 岡 敦 子					
			e 小 澤 千 晶					
			f 牧 野 恵 子					
			f 小 澤 千 晶					
			g 松 田 芳 恵					健康栄養・心理・こども
			g 小 澤 千 晶					
			h 小 澤 千 晶					
			i 太 田 露 子					
			i 小 澤 千 晶					
			j 酒 井 浩 二					
			j 小 澤 千 晶					
			k 土 居 淳 子					
			k 小 澤 千 晶					
			l 二 條 絵 実 子					
			l 小 澤 千 晶					
			m 蓑 川 恵 理 子					
			m 小 澤 千 晶					
			n 内 田 和 寿					
			n 小 澤 千 晶					
			o 礪 波 朋 子					
			o 小 澤 千 晶					
			p 西 川 潤					
			p 小 澤 千 晶					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
リベラル アーツ 教育	共通 コア	アカデミック ライティング	クラス					
			a 澤 井 律 之	1	必修	1	後期	火1：看護
			b 二 條 絵 実 子					
			c 澤 田 裕 子					
			d 酒 井 浩 二					火2：キャリア
			e 二 條 絵 実 子					
			f 澤 田 裕 子					
			g 朝 比 奈 英 夫					木3：こども・社福・心理
			h (未 定)					
			i (未 定)					
			j 谷 本 寛 文					
			k 北 井 佑 実 子					
			l 蓑 川 恵 理 子					木4：管栄・健スポ・言語
			m (未 定)					
			n (未 定)					
			o (未 定)					
			p 坂 本 美 樹					
			q 蓑 川 恵 理 子					
		伝 統 文 化	朝 比 奈 英 夫	1	必修	2	後期	木4：社福・心理
			a (未 定)					
			(未 定)					
			朝 比 奈 英 夫					
			b (未 定)					
			(未 定)					
			朝 比 奈 英 夫					
			c (未 定)					
			(未 定)					
		総 合 英 語 I	a R . ク イ ン	1	必修	1	前期	看護・健スポ
			b 岩 佐 匠					
			c ピーティ由紀子					
			d 池 田 あ ゆ み					
			e 澤 田 依 子					管栄・言語
			f R . ク イ ン					
			g 岩 佐 匠					
			h ピーティ由紀子					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラル アーツ教育	共通 コア	総 合 英 語 I	i 池 田 あ ゆ み	1	必修	1	前期	管栄・言語
			j J. ドレイトン					
			k R. クイン					
			l J. ドレイトン					
			m 高 居 佐 紀					こども・心理
			n 池 原 曜 子					
			o 澤 田 依 子					
			p ピーティ 由紀子					
			q J. ドレイトン					
			r 高 居 佐 紀					キャリア・社福
			s 池 原 曜 子					
			t 澤 田 依 子					
		総 合 英 語 II	a R. クイン	1	必修	1	後期	看護・健スポ
			b 岩 佐 匠					
			c ピーティ由紀子					
			d 池 田 あ ゆ み					
			e 澤 田 依 子					
			f R. クイン					
			g 岩 佐 匠					
			h ピーティ由紀子					管栄・言語
			i 池 田 あ ゆ み					
			j J. ドレイトン					
			k R. クイン					
			l J. ドレイトン					
			m 高 居 佐 紀					こども・心理
			n 池 原 曜 子					
			o 澤 田 依 子					
			p ピーティ 由紀子					
			q J. ドレイトン					
			r 高 居 佐 紀					キャリア・社福
			s 池 原 曜 子					
			t 澤 田 依 子					

区分		学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラル アーツ教育	共通コア	英 会 話 I	a T. パートウ	1	選択	1・2	前期	
			b ナコ・キャサリーン					
			c T. パートウ					
			d C. ライト					
			e ナコ・キャサリーン					
			f J. ドレイトン					
			g 香山恵美					
			h T. パートウ					
			i ナコ・キャサリーン					
			j 香山恵美					
			k 香山恵美					
		英 会 話 II	a T. パートウ	1	選択	1・2	後期	
			b ナコ・キャサリーン					
			c T. パートウ					
			d C. ライト					
			e ナコ・キャサリーン					
			f J. ドレイトン					
			g 香山恵美					
			h T. パートウ					
			i ナコ・キャサリーン					
			j 香山恵美					
			k 香山恵美					
		英語文献を読むI	a 村田三喜子	1	選択	1・2	前期	
			b C. ライト					
		英語文献を読むII	a 村田三喜子	1	選択	1・2	後期	
			b C. ライト					
		医療英語	a 瀧澤透	1	選択	1・2	前期	言語対象、基礎教養と共通開講
			b 村田三貴子				前期	
			c 村田三貴子				後期	
		中国語I	a 澤井律之	1	選択	1・2	前期	基礎教養「中国語」と共通開講
			b 張明和					
			c 劉梅玲					
		中国語II	a 澤井律之	1	選択	1・2	後期	
			b 張明和					
			c 劉梅玲					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラル アーツ教育	共通コア	ハ ン グ ル I	a	李 允 昊	1	選択	1・2	前期	基礎教養「ハングル」と共通 開講
			b	李 允 昊					
			c	高 橋 学					
			d	高 橋 学					
		ハ ン グ ル II	a	李 允 昊	1	選択	1・2	後期	
			b	李 允 昊					
			c	高 橋 学					
			d	高 橋 学					
		海外での語学研修	a	C . ライト	2	選択	1・2	前期集中	
			b	C . ライト				後期集中	
	健康とスポーツ	健 康 の 科 学	a	小 森 康 加	2	選択	1・2	前期	
			b	久 米 雅				後期	
			c	上 英 俊					
			d	上 英 俊					
		食 生 活 と 健 康	a	千 田 眞 喜 子	2	選択	1・2	前期	基礎教養「食品と栄養」と共 通開講
			b	千 田 眞 喜 子					
		生 涯 ス ポ ー ツ 入 門	内 田 和 寿	2	選択	1・2	後期		
		ス ポ ー ツ 実 技 I	a	前 山 直	1	選択	1	前期	火1：管栄
			b	檜 智 子					水3：心理・医療
			c	西 田 千 裕					木1：健スポ
			d	加 藤 大 門					木2：こども
			e	山 下 直 之					
			f	石 田 佳 子					火2：看護
			g	内 田 和 寿					
			h	智 原 江 美					水4：キャリア
			i	石 田 佳 子					
			j	加 藤 大 門					月5：看護養教
			k	山 下 直 之					
			ス ポ ー ツ 実 技 II	a					内 田 和 寿
		b		檜 智 子	火2：ライフ（定員20名）				
		c		久 米 雅	水3				
		d		加 藤 大 門					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラル アーツ教育	健康と スポーツ	ス ポ ー ツ 実 技 II	e	加 藤 大 門	1	選択	1・2	後期	水 4
			f	石 田 佳 子					木 1：健スポ
			g	石 田 佳 子					木 2
			h	内 田 和 寿					木 2
	人文・社会・自然 I 群	哲 学 と 倫 理	a	竹 中 正 太 郎	2	選択	1・2	前期	基礎教養「哲学と人生 a」と 共通開講
			b	竹 中 正 太 郎				後期	基礎教養「哲学と人生 b」と 共通開講
		仏 教 文 化	小 澤 千 晶	2	選択	1・2	後期	基礎教養「仏教学概説」と共 通開講	
		文 化 人 類 学	中 村 真 里 絵	2	選択	1・2	前期	基礎教養「ことばと文化」と 共通開講	
		言 語 と 文 学	a	蓑 川 恵 理 子	2	選択	1・2	前期	基礎教養「文学 a」と共通開 講
			b	(未 定)				後期	基礎教養「文学 b」と共通開 講
		日 本 文 化 の 理 解	a	朝 比 奈 英 夫	2	選択	1・2	前期	
				坂 本 美 樹					
				北 井 佑 実 子					
			b	朝 比 奈 英 夫				後期	
				北 井 佑 実 子					
			c	朝 比 奈 英 夫				後期	
				坂 本 美 樹					
				北 井 佑 実 子					
		京 都 の 歴 史 と 文 化	a	朝 比 奈 英 夫	2	選択	1・2	前期	基礎教養「京都学 a」と共通 開講
				澤 田 裕 子					
			b	朝 比 奈 英 夫	2	選択	1・2	前期	基礎教養「京都学 b」と共通 開講
				澤 田 裕 子					
		芸 術 文 化 論	a	佐 藤 真 理 恵	2	選択	1・2	前期	基礎教養「映画と演劇」と共 通開講
			b	佐 藤 真 理 恵					
		サ ブ カ ル チ ャ ー 論	a	神 山 進	2	選択	1・2	前期	
			b	神 山 進				前期	
			c	菅 浩 江				前期	
			d	菅 浩 江				後期	
		現 代 ア ジ ア 事 情	a	澤 井 律 之	2	選択	1・2	前期	基礎教養「アジア諸事情 a」 と共通開講
			b	澤 井 律 之				後期	基礎教養「アジア諸事情 b」 と共通開講
		現 代 欧 米 事 情	脇 田 哲 志	2	選択	1・2	前期	基礎教養「欧米諸事情」と共 通開講	
		国 際 社 会 の 理 解	脇 田 哲 志	2	選択	1・2	後期	基礎教養「国際理解」と共通 開講	
		国 際 社 会 と ジェンダー	a	C . ラ イ ト	2	選択	1・2	前期	
			b	C . ラ イ ト				後期	

区分			学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
リベラル アーツ教育	人文・社会・自然 Ⅱ群	心 理 学	a	伊 藤 美 加	2	選択	1・2	前期		
			b	伊 藤 美 加				前期		
			c	木 原 香 代 子				後期		
		社 会 学	a	加 藤 千 恵	2	選択	1・2	後期		
			b	加 藤 千 恵				後期		
		日 本 国 憲 法	a	近 藤 実 千 代	2	選択	1・2	前期		
			b	寺 川 史 朗				後期		
			c	寺 川 史 朗				後期		
		現 代 社 会 と 法		近 藤 実 千 代	2	選択	1・2	前期		
		現 代 社 会 と 政 治		石 田 徹	2	選択	1・2	前期	基礎教養「歴史」と共通開講	
		くらしのなかの 経 済 学	a	阿 部 一 晴	2	選択	1・2	前期	基礎教養「経済学 a」と共通開講	
			b	阿 部 一 晴				後期	基礎教養「経済学 b」と共通開講	
		くらしのなかの統計学		土 居 淳 子	2	選択	1・2	後期	基礎教養「社会と科学」と共通開講	
		生 命 の 科 学		細 見 亮 太	2	選択	1・2	後期	基礎教養「生命の科学」と共通開講	
		生 活 と 物 理 ・ 化 学		土 居 淳 子	2	選択	1・2	前期		
				平 山 孝				前期		
		地 域 と 環 境	a	高 野 拓 樹	2	選択	1・2	前期	基礎教養「環境学 a」と共通開講	
			b	高 野 拓 樹				後期	基礎教養「環境学 b」と共通開講	
		生 活 と 防 災	a	西 池 沙 織	2	選択	1・2	後期	基礎教養「地域環境学 a」と共通開講	
			b	西 池 沙 織				後期	基礎教養「地域環境学 b」と共通開講	
		ボ ラ ン テ ィ ア 論		石 井 祐 理 子	2	選択	1・2	前期		
				南 多 恵 子				前期		
				浜 内 彩 乃				前期		
	キャリアデザイン	情報リテラシー基礎	a	座 古 亜 紀	1	選択	1・2	前期	月 1：管栄	
			b	小 城 弥 生					月 1：管栄	
			c	玉 木 亜 紀 子					月 1：キャリア	
			d	座 古 亜 紀					月 2：心理	
			e	小 城 弥 生					月 2：心理	
			f	玉 木 亜 紀 子					月 2：キャリア	
			g	座 古 亜 紀					月 3：医療福祉	
			h	小 城 弥 生					月 3：キャリア	
			i	座 古 亜 紀					月 4：健スポ	
			j	座 古 亜 紀					水 2：看護	
			k	小 城 弥 生					水 2：看護	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
リ ベ ラ ル ア ー ツ 教 育	キ ャ リ ア デ ザ イ ン	情 報 リ テ ラ シ ー 基 礎	l 座 古 亜 紀	1	選 択	1・2	前期	水 3：こども
			m 小 城 弥 生					水 3：こども
		情 報 リ テ ラ シ ー 応 用	a 座 古 亜 紀	1	選 択	1・2	後期	月 1：管栄
			b 小 城 弥 生					月 1：管栄
			c 玉 木 亜 紀 子					月 1：キャリア
			d 座 古 亜 紀					月 2：健スポ
			e 小 城 弥 生					月 2：心理
			f 玉 木 亜 紀 子					月 2：キャリア
			g 座 古 亜 紀					月 3：キャリア
			h 小 城 弥 生					月 3：医療福祉
			i 座 古 亜 紀					月 4：心理
			j 座 古 亜 紀					水 2：看護
			k 小 城 弥 生					水 2：看護
			l 座 古 亜 紀					水 3：こども
			m 小 城 弥 生					水 3：こども
		数 的 処 理 の 基 礎	河 原 聡 子	1	選 択	1・2	後期	
		日 本 語 表 現 の 技 法	(未 定)	1	選 択	1・2	前期	水 5：キャリア履修対象外
		読 解 と 思 考 の 技 法	谷 本 寛 文	1	選 択	1・2	後期	
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	土 居 淳 子	1	選 択	2・3	後期	
		W e b デ ザ イ ン	脇 原 大 輔	1	選 択	2・3	前期	
	産 官 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト	a	吉 田 咲 子	2	選 択	1・2	前期	基礎教養「産官学プロジェクト Ia」と共通開講
			西 孝一郎					
		b	高 野 拓 樹	2	選 択	1・2	前期	基礎教養「産官学プロジェクト Ib」と共通開講
			南 多 恵 子					
		c	佐 滝 剛 弘	2	選 択	1・2	通年	基礎教養「産官学プロジェクト Ic」と共通開講
			久 世 奈 欧					
		インターンシップ	a 加 藤 千 恵	2	選 択	2・3	前期集中	
			b 加 藤 千 恵	2	選 択	2・3	後期集中	
他 学 科	キ ャ リ ア	ビ ジ ネ ス マ ナ ー	奥 田 和 子	1	選 択	1・2	後期	
		T O E I C I	J. ドレイトン	1	選 択	2・3	前期	
		T O E I C II	J. ドレイトン	1	選 択	2・3	後期	
	社 福	仏 教 と 福 祉	山 田 宗 寛	2	選 択	2・3	後期	
	心 理	発達心理学入門(保育の心理学)	礪 波 朋 子	2	選 択	2・3	後期	
		環 境 心 理 学	川 西 千 弘	2	選 択	2・3	前期	

区 分		学 科 目		担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
リ ベ ラ ル ア ー ツ 教 育	留 学 生	日 本 語 F	I	佐々木幸喜	1	必修	1	前期	短大「日本語Ⅰ」と共通開講
			Ⅱ	佐々木幸喜	1	必修	1	後期	短大「日本語Ⅱ」と共通開講
		日 本 語 S	I	(未 定)	1	必修	2	前期	
			Ⅱ	(未 定)	1	必修	2	後期	
		日 本 事 情 I		佐々木幸喜	1	必修	1	前期	短大「日本事情Ⅰ」と共通開講
		日 本 事 情 Ⅱ		佐々木幸喜	1	必修	1	後期	短大「日本事情Ⅱ」と共通開講

B. 基礎・教養科目（2018 年度以前入学生対象）

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
基礎 教養科目	仏教の人間観Ⅰ	a	山 田 宗 寛	2	必修	1	前期	
		b	山 田 宗 寛					
		c	小 澤 千 晶					
		d	清 水 洋 平					
		e	太 田 露 子					
		f	小 澤 千 晶					
		g	井 上 綾 瀬					
		h	太 田 露 子					
		i	太 田 露 子					
		j	金 沢 豊					
		k	金 沢 豊					
		l	大 城 邦 義					
		m	大 城 邦 義					
	仏教の人間観Ⅱ	a	山 田 宗 寛	2	必修	1	後期	
		b	山 田 宗 寛					
		c	小 澤 千 晶					
		d	清 水 洋 平					
		e	太 田 露 子					
		f	小 澤 千 晶					
		g	井 上 綾 瀬					
		h	太 田 露 子					
		i	太 田 露 子					
		j	金 沢 豊					
		k	金 沢 豊					
		l	大 城 邦 義					
		m	大 城 邦 義					
	仏 教 学 概 説		小 澤 千 晶	2	選択	2	前期	リベラル「仏教文化」と共通開講
	京 都 光 華 の 学 び		(本年度休講)					
	シ チ ズ ン シ ッ プ a		高 野 拓 樹	2	必修	3	後期	火2：こども3年
			朝 倉 眞 一					
	シ チ ズ ン シ ッ プ b		加 藤 千 恵	2	必修	1	前期	リベラル「京都光華の学びf」と共通開講

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当年次	授業期間	備 考
基礎教養科目	日本語コミュニケーションI		朝 比 奈 英 夫	1	必修	1	前期	
	日本語コミュニケーションII	a	澤 井 律 之	1	必修	1	後期	リベラル「アカデミックライティング a」と共通開講
		b	酒 井 浩 二					リベラル「アカデミックライティング d」と共通開講
		c	朝 比 奈 英 夫					リベラル「アカデミックライティング g」と共通開講
		d	谷 本 寛 文					リベラル「アカデミックライティング j」と共通開講
	英 語 S 1 a 1		木 戸 美 幸	1	必修	1	前期	
	英 語 S 1 b 1		木 戸 美 幸	1	必修	1	前期	
	英 語 S 1 a 2		J. ドレイトン	1	必修	1	前期集中	「英語 S3a」と共通開講
	英 語 S 1 b 2		J. ドレイトン	1	必修	1	前期集中	「英語 S3b」と共通開講
	英 語 S 2 a 1		木 戸 美 幸	1	必修	1	後期	
	英 語 S 2 b 1		木 戸 美 幸	1	必修	1	後期	
	英 語 S 2 a 2		J. ドレイトン	1	必修	1	後期集中	「英語 S4a」と共通開講
	英 語 S 2 b 2		J. ドレイトン	1	必修	1	後期集中	「英語 S4b」と共通開講
	英 語 S 3 a		J. ドレイトン	1	選択	2	前期集中	「英語 S1a2」と共通開講
	英 語 S 3 b		J. ドレイトン	1	選択	2	前期集中	「英語 S1b2」と共通開講
	英 語 S 4 a		J. ドレイトン	1	選択	2	後期集中	「英語 S2a2」と共通開講
	英 語 S 4 b		J. ドレイトン	1	選択	2	後期集中	「英語 S2b2」と共通開講
	医 療 英 語 a		瀧 澤 透	1	選択	2	前期	
	I C T 演 習 I	a	座 古 亜 紀	1	選択	1	前期	
		b	小 城 弥 生					
		c	玉 木 亜 紀 子					
		d	座 古 亜 紀					
		e	小 城 弥 生					
		f	玉 木 亜 紀 子					
		g	座 古 亜 紀					
		h	小 城 弥 生					
		i	座 古 亜 紀					
		j	座 古 亜 紀					
		k	小 城 弥 生					
		l	座 古 亜 紀					
		m	小 城 弥 生					

区分	学 科 目		担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
基礎教養科目	I C T 演 習 II	クラス						
		a	座 古 亜 紀	1	選択	1	後期	
		b	小 城 弥 生					
		c	玉 木 亜 紀 子					
		d	座 古 亜 紀					
		e	小 城 弥 生					
		f	玉 木 亜 紀 子					
		g	座 古 亜 紀					
		h	小 城 弥 生					
		i	座 古 亜 紀					
		j	座 古 亜 紀					
		k	小 城 弥 生					
		l	座 古 亜 紀					
		m	小 城 弥 生					
	健 康 の 科 学	a	小 森 康 加					
		b	久 米 雅	後期				
		c	上 英 俊					
		d	上 英 俊					
	ス ポ ー ツ 実 技 I	a	前 山 直	1	選択	1	前期	
		b	檜 智 子					
		c	西 田 千 裕					
		d	加 藤 大 門					
		d	山 下 直 之					
		e	石 田 佳 子					
		f	内 田 和 寿					
		f	智 原 江 美					
		f	石 田 佳 子					
		g	久 米 雅					
		h	前 山 直					
		i	檜 智 子					
		j	加 藤 大 門					
j	山 下 直 之							

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
基礎教養科目	ス ポ ー ツ 実 技 Ⅱ	a	内 田 和 寿	1	選択	1・2	後期	
		b	桎 智 子					
		c	久 米 雅					
		d	加 藤 大 門					
		e	加 藤 大 門					
		f	石 田 佳 子					
		g	石 田 佳 子					
		h	内 田 和 寿					
	中 国 語	a	澤 井 律 之	1	選択	1	前期	リベラル「中国語Ⅰ」と共通開講
		b	張 明 和					
		c	劉 梅 玲					
	ハ ン グ ル	a	李 允 昊	1	選択	1	前期	リベラル「ハングルⅠ」と共通開講
		b	李 允 昊					
		c	高 橋 学					
		d	高 橋 学					
	食 品 と 栄 養	a	千 田 眞 喜 子	2	選択	1・2	前期	リベラル「食生活と健康」と共通開講
		b	千 田 眞 喜 子					
	哲 学 と 人 生	a	竹 中 正 太 郎	2	選択	1・2	前期	リベラル「哲学と倫理」と共通開講
		b	竹 中 正 太 郎				後期	
	こ ど ば と 文 化		中 村 真 里 絵	2	選択	1・2	前期	リベラル「文化人類学」と共通開講
	文 学	a	蓑 川 恵 理 子	2	選択	1・2	前期	リベラル「言語と文学」と共通開講
		b	浅 井 航 洋				後期	
	日 本 文 化 の 理 解	a	朝 比 奈 英 夫	2	選択	1・2	前期	
		a	坂 本 美 樹				前期	
		a	北 井 佑 実 子				前期	
		b	朝 比 奈 英 夫				後期	
		b	北 井 佑 実 子				後期	
		c	朝 比 奈 英 夫				後期	
		c	坂 本 美 樹				後期	
		c	北 井 佑 実 子				後期	
	京 都 学	a	朝 比 奈 英 夫	2	選択	1・2	前期	リベラル「京都の歴史と文化」
		a	澤 田 裕 子					
		b	朝 比 奈 英 夫					
		b	澤 田 裕 子					

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
基礎教養科目	映 画 と 演 劇	a	佐藤真理恵	2	選択	1・2	前期	リベラル「芸術文化論」
		b	佐藤真理恵					
	サブカルチャー論	a	神山進	2	選択	1・2	前期	
		b	神山進				前期	
		c	菅浩江				前期	
		d	菅浩江				後期	
	アジア諸事情	a	澤井律之	2	選択	1・2	前期	リベラル「現代アジア事情 a」と共通開講
		b	澤井律之				後期	リベラル「現代アジア事情 b」と共通開講
	欧米諸事情		脇田哲志	2	選択	1・2	前期	リベラル「現代欧米事情」と共通開講
	国際理解		脇田哲志	2	選択	1・2	後期	リベラル「国際社会の理解」と共通開講
	心 理 学	a	伊藤美加	2	選択	1・2	前期	
		b	伊藤美加				前期	
		c	木原香代子				後期	
	社 会 学	a	加藤千恵	2	選択	1・2	後期	
		b	加藤千恵	2	選択	1・2	後期	
	日 本 国 憲 法	a	近藤実千代	2	選択	1・2	前期	
		b	寺川史朗				後期	
		c	寺川史朗				後期	
	現 代 社 会 と 法		近藤実千代	2	選択	1・2	前期	
	歴 史		石田徹	2	選択	1・2	前期	リベラル「現代社会と政治」と共通開講
	経 済 学	a	阿部一晴	2	選択	1・2	前期	リベラル「くらしのなかの経済学 a」と共通開講
		b	阿部一晴				後期	リベラル「くらしのなかの経済学 b」と共通開講
	社 会 と 科 学		土居淳子	2	選択	1・2	後期	
	生 命 の 科 学		細見亮太	2	選択	1・2	後期	
	生 活 と 物 理 ・ 化 学		土居淳子	2	選択	1・2	前期	
			平山孝					
	環 境 学	a	高野拓樹	2	選択	1・2	前期	リベラル「地域と環境 a」と共通開講
		b	高野拓樹				後期	リベラル「地域と環境 b」と共通開講
	地 域 環 境 学	a	西池沙織	2	選択	1・2	後期	リベラル「生活と防災 a」と共通開講
		b	西池沙織					リベラル「生活と防災 b」と共通開講

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
基礎教養科目	産官学プロジェクトⅠ	a	吉 田 咲 子	2	選択	1・2	前期	リベラル「産官学プロジェクト a」と共通開講
			西 孝一郎					
		b	高 野 拓 樹				前期	リベラル「産官学プロジェクト b」と共通開講
			南 多 恵 子					
		c	佐 滝 剛 弘				通年	リベラル「産官学プロジェクト c」と共通開講
			久 世 奈 欧					
	産官学プロジェクトⅡ		(本年度休講)					
	伝統文化とマナーⅠ		(本年度休講)					
	伝統文化とマナーⅡ		(本年度休講)					
	キャリアデザイン講座Ⅰ	a	三 宅 麻 未	1	選択	1	前期	キャリア「女性のキャリア形成」と共通開講
	キャリアデザイン講座Ⅰ	b	高 野 拓 樹				後期	キャリア「キャリアサポート」と共通開講
	キャリアデザイン講座Ⅱ	a	藤 村 佳 子	1	選択	2	後期	キャリア「女性とビジネス」と共通開講
	キャリアデザイン講座Ⅱ	b	藤 村 佳 子					
	キャリアデザイン講座Ⅲ		(本年度休講)					
	インターンシップ	a	加 藤 千 恵	2	選択	2	前期集中	リベラル「インターンシップ」と共通開講
	インターンシップ	b	加 藤 千 恵	2	選択	2	後期集中	
	日 本 語 S	I	(未 定)	1	必修	2	前期	
	日 本 語 S	II	(未 定)	1	必修	2	後期	

C. キャリア形成学科専門科目

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考		
専門科目	女性エン パワーム ェント	女性 の 生 き 方 ・ 働 き 方		加 藤 千 恵	2	必修	1	前期	選択必修4単位	心理学科と共通開講	
		女 性 と 現 代 社 会		加 藤 千 恵	2	必修	1	後期		心理学科と共通開講	
		女 性 と ビ ジ ネ ス	a	藤 村 佳 子	2	選択	2	後期		心理学科・基礎教養「キャリアデザイン講座IIa」と共通開講	
			b	藤 村 佳 子						心理学科・基礎教養「キャリアデザイン講座IIb」と共通開講	
		女 性 と 経 済	a	足 立 早 恵 子	2	選択	2・3	前期		心理学科と共通開講	
			b	足 立 早 恵 子						心理学科と共通開講	
		女 性 の キャ リ ア 形 成		三 宅 麻 未	1	選択	3	前期		心理学科・リベラル「キャリアデザイン講座Ia」と共通開講	
	キ ャ リ ア サ ポ ー ト		高 野 拓 樹	1	選択	3	後期	心理学科・リベラル「キャリアデザイン講座I」と共通開講			
	女性 の アント レプレ ナーシ ップ		藤 村 佳 子	2	選択	3・4	前期				
	汎用ス キ ル	日本語リテラシー	プレゼンテーション	a	高 野 拓 樹	1	選択	2	前期	選択必修2単位	
				b	三 井 規 裕						
			ロジカルライティング	a	朝 比 奈 英 夫	1	選択	2	後期		
		b		澤 井 律 之							
		ロジカルシンキング	a	酒 井 浩 二	1	選択	2・3	後期			
			b	三 宅 麻 未							
		ICT	情 報 社 会 の 理 解		三 井 規 裕	2	選択	1	前期	心理学科と共通開講	
			情 報 技 術 の 理 解		辻 野 孝	2	選択	1・2	後期	心理学科と共通開講	
			数 と 社 会	a	土 居 淳 子	1	選択	1	後期		
				b	富 岡 康						
			コンピュータ活用A	a	吉 田 咲 子	1	選択	2・3	前期	心理学科と共通開講	
				b	酒 井 浩 二				後期	心理学科と共通開講	
			コンピュータ活用B	a	呉 鴻	1	選択	2・3	前期	心理学科と共通開講	
		b		呉 鴻	後期				心理学科と共通開講		
		コンピュータ活用C		土 居 淳 子	1	選択	2・3	前期	選択必修6単位		
外国語		T O E I C I	J. ドレイトン	1	選択	2～4	前期				
		T O E I C II	J. ドレイトン	1	選択	2～4	後期				
	実 践 英 語 I A	(未 定)	1	選択	2・3	前期					
	実 践 英 語 I B	C . ラ イ ト	1	選択	2・3	前期					
		阿 部 一 晴				前期					
		乾 明 紀				前期					
		高 野 拓 樹				前期					
土 居 淳 子	前期										

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考	
専門科目	汎用スキル	外国語	実践英語ⅡA	(未定)	1	選択	2・3	後期	選択必修6単位	
			実践英語ⅡB	(未定)	1	選択	2・3	後期		
			実践ビジネス英語	菅生達仁	1	選択	3・4	前期		
			実践ビジネス英会話	菅生達仁	1	選択	3・4	後期		
			セメスター留学	a (未定)	6	選択	2・3	前期集中		
				b (未定)				後期集中		
			長期(1年)留学	(未定)	12	選択	2・3	通年		
			実践中国語Ⅰ	澤井律之	1	選択	2・3	前期		
			実践中国語Ⅱ	澤井律之	1	選択	2・3	後期		
			実践ハングルⅠ	高橋学	1	選択	2・3	前期		
			実践ハングルⅡ	高橋学	1	選択	2・3	後期		
	プロジェクト・インターンシップ	プロジェクト入門Ⅰ	吉田咲子	呉 鴻	2	必修	1	前期		
			呉 鴻							
		プロジェクト入門Ⅱ	吉田咲子	呉 鴻	2	必修	1	後期		
			呉 鴻							
		プロジェクト実践	吉田咲子	乾 明紀 知念葉子 呉 鴻	2	必修	2	前期		
			乾 明紀							
			知念葉子							
		プロジェクト評価	a 乾 明紀	乾 明紀	1	必修	2	後期		
			b 乾 明紀							
		専門実習(長期インターンシップ)		乾 明紀	2	選択	3・4	通年		
	ゼミ	基礎ゼミⅠ	a 吉田咲子	朝比奈英夫 藤村佳子 酒井浩二 澤井律之 知念葉子	1	必修	1	前期		
			b 朝比奈英夫							
			c 藤村佳子							
			d 酒井浩二							
			e 澤井律之							
			f 知念葉子							
		基礎ゼミⅡ	a 吉田咲子	朝比奈英夫 藤村佳子 酒井浩二 澤井律之 知念葉子	1	必修	1	後期		
			b 朝比奈英夫							
			c 藤村佳子							
			d 酒井浩二							
			e 澤井律之							
			f 知念葉子							

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	ゼミ	発 展 ゼ ミ I	a 乾 明 紀	1	必修	2	前期	
			b 朝 比 奈 英 夫					
			c 小 澤 千 晶					
			d 藤 村 佳 子					
			e 澤 井 律 之					
			f 高 野 拓 樹					
			g C . ラ イ ト					
		発 展 ゼ ミ II	a 乾 明 紀	1	必修	2	後期	
			b 朝 比 奈 英 夫					
			c 小 澤 千 晶					
			d 藤 村 佳 子					
			e 澤 井 律 之					
			f 高 野 拓 樹					
			g C . ラ イ ト					
		応 用 ゼ ミ I	a 知 念 葉 子	2	必修	3	前期	
			b 阿 部 一 晴					
			c 高 野 拓 樹					
			d 藤 村 佳 子					
			e 吉 田 咲 子					
			f 酒 井 浩 二					
			g 土 居 淳 子					
			h 呉 鴻					
		応 用 ゼ ミ II	a 知 念 葉 子	2	必修	3	後期	
			b 阿 部 一 晴					
			c 高 野 拓 樹					
			d 藤 村 佳 子					
			e 吉 田 咲 子					
			f 酒 井 浩 二					
			g 土 居 淳 子					
			h 呉 鴻					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考		
専門科目	ゼミ	応 用 ゼ ミ Ⅲ	a	知 念 葉 子	2	必修	4	前期			
			b	阿 部 一 晴							
			c	高 野 拓 樹							
			d	佐 滝 剛 弘							
			e	吉 田 咲 子							
			f	乾 明 紀							
			g	酒 井 浩 二							
		応 用 ゼ ミ Ⅳ	a	知 念 葉 子	2	必修	4	後期			
			b	阿 部 一 晴							
			c	高 野 拓 樹							
			d	佐 滝 剛 弘							
			e	吉 田 咲 子							
			f	乾 明 紀							
			g	酒 井 浩 二							
		卒 業 研 究	a	知 念 葉 子	2	必修	4	通年 集中			
			b	阿 部 一 晴							
			c	高 野 拓 樹							
			d	佐 滝 剛 弘							
			e	吉 田 咲 子							
			f	乾 明 紀							
			g	酒 井 浩 二							
	専門応用	マネジメント基幹	ビジネス・マネジメント原論		阿 部 一 晴	2	選択	2	前期	選択必修 4単位	
			サービス・マネジメント原論		知 念 葉 子	2	選択	2	前期		
			ソーシャル・マネジメント原論		乾 明 紀	2	選択	2	前期		
		ビジネス	広 報 企 画 デ ザ イ ン		呉 鴻	1	選択	1	前期	2019 年度以降入学生対象	
			経 営 学		藤 村 佳 子	2	選択	2	前期		
			会 計 学		稲 山 訓 央	2	選択	2	前期		
経 済 学			(未 定)	2	選択	3	前期				
マ ー ケ テ ィ ン グ			a	足 立 早 恵 子	2	選択	2・3	後期			
			b	宮 原 佑 貴 子							
経 営 情 報			阿 部 一 晴	2	選択	2・3	後期				
e ビ ジ ネ ス			(本年度休講)		選択	2・3		2018 年度以前入学生対象			
消 費 者 心 理 学			酒 井 浩 二	2	選択	2・3	後期	心理学科と共通開講			
産 業 ・ 組 織 心 理 学			石 盛 真 徳	2	選択	2・3	後期				
金 融 ビ ジ ネ ス			阿 部 一 晴	2	選択	2・3	後期				

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年次	授 業 期 間	備 考
専門科目	ビジネス	ロジスティックス	阿 部 一 晴	2	選択	3・4	前期	
		経 営 法 務	藤 村 佳 子	2	選択	3・4	後期	
		組織とヒューマンリソース	吉 田 咲 子	2	選択	3・4	前期	
	サービス	サービスプランニング	太 田 慶 子	1	選択	1・2	前期	2019年度以降入学生対象
			(未 定)					
	ビジネス	ホ ス ピ タ リ テ ィ	(未 定)	2	選択	2・3	未定	2018年度以前入学生対象
	サービス	観 光 ビ ジ ネ ス	(未 定)	2	選択	2・3	前期	
		観 光 リ ソ ー ス	(未 定)	2	選択	2・3	後期	
		食文化・フードビジネス	藤 本 喜 寛	2	選択	2・3	前期	短期大学部「フードビジネス論」と共通開講
		食空間コーディネート	(本年度休講)	2	選択	3・4		
		食 文 化 演 習	(本年度休講)	2	選択	2		
		食マーケティング論	山 野 薫	2	選択	4	前期	健康栄養学科と共通開講
		ブライダルビジネス	一 岡 里 栄	2	選択	2・3	前期	
		ブライダル企画演習	一 岡 里 栄	2	選択	2・3	後期	
		ファッションビジネス	宮 原 佑 貴 子	2	選択	2・3	後期	
		ア パ レ ル 販 売	宮 原 佑 貴 子	2	選択	2・3	前期	
		アパレルプランニング	知 念 葉 子	1	選択	1・2	後期	2019年度以降入学生対象
			知 念 葉 子					
		アパレルソーイング	(本年度休講)	2	選択	1・2		2018年度以前入学生対象
		ブランドデザイン	知 念 葉 子	2	選択	3・4	後期	
		インテリア計画	大 高 和 香	2	選択	2	前期	
		住空間コーディネート	栗 山 文 孝	2	選択	2・3	後期	
		ショップデザイン	呉 鴻	2	選択	2・3	後期	
		インテリアビジネス	(本年度休講)	2	選択	3・4		
	サービスソーシャル	地 域 公 共 政 策	杉 岡 秀 紀	2	選択	2・3	前期	
		社 会 政 策	風 岡 宗 人	2	選択	2・3	後期	
		ソーシャルビジネス	乾 明 紀	2	選択	2・3	後期	
		企業の社会的責任	阿 部 一 晴	2	選択	2・3	前期	
		現代社会のリスクとまちづくり	高 野 拓 樹	2	選択	2・3	前期	
		多文化共生社会	井 上 八 三 郎	2	選択	2・3	後期	
		社会とジェンダー	加 藤 千 恵	2	選択	2・3	後期	心理学科と共通開講
		地 方 自 治	乾 明 紀	2	選択	3・4	後期	
		まちづくりデザイン	(本年度休講)	2	選択	3・4		
		現代社会と福祉Ⅰ	岡 野 弘 美	2	選択	3・4	前期	心理学科・社会福祉専攻「現代社会と福祉Ⅰ(現代社会)」と共通開講
		現代社会と福祉Ⅱ	岡 野 弘 美	2	選択	3・4	後期	社会福祉専攻と共通開講

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	専門関連科目	秘書	ビジネスマナー	a 小 城 弥 生 b (未 定)	1	選択	1・2	後期	
			ビ ジ ネ ス 実 務	奥 田 和 子	2	選択	2・3	前期	
		簿記・金融	簿記・会計実務基礎	稲 山 訓 央	2	選択	2・3	後期	
			簿記・会計実務応用	a 稲 山 訓 央 b 稲 山 訓 央	2	選択	2・4	前期	
			ファイナンシャル・プランニング入門	豊 岡 司	2			後期	
			ファイナンシャル・プランニング応用	a 豊 岡 司 b 豊 岡 司	2	選択	2・3	前期	
			ブ ラ イ ダ ル 実 務	一 岡 里 栄	2			前期	
			ブライダルコーディネート	一 岡 里 栄	2	選択	2・3	後期	
		観光	観 光 地 理 (国 内)	(未 定)	2	選択	2・3	前期	
			観 光 地 理 (海 外)	(未 定)	2	選択	2・3	後期	
			国内旅行の取扱管理Ⅰ	稲 田 篤 子	2	選択	2・3	前期	
			国内旅行の取扱管理Ⅱ	稲 田 篤 子	2	選択	2・3	前期	
			総 合 旅 行 取 扱 管 理	稲 田 篤 子	2	選択	2・3	後期	
			観 光 英 語 Ⅰ	齋 藤 由 紀	1	選択	3・4	前期	
			観 光 英 語 Ⅱ	齋 藤 由 紀	1	選択	3・4	後期	
		調査	社 会 と 統 計	中 谷 聡	2	選択	1	前期	心理学科と共通開講
			デ ー タ 解 析 入 門	土 居 淳 子	1	選択	2	後期	
			デ ー タ 解 析 応 用	土 居 淳 子	1	選択	3	前期	心理学科「心理学データ解析Ⅲ」と共通開講
			社 会 調 査 法	酒 井 浩 二	2	選択	3	未定	心理学科と共通開講
			社 会 調 査 実 習 Ⅰ	竹 西 正 典	1	選択	3	前期	心理学科と共通開講
			社 会 調 査 実 習 Ⅱ	竹 西 正 典	1	選択	3	後期	心理学科と共通開講
自由科目	自由科目	医療事務	メディカルクラークⅠ	a 田 中 は る み b 中 宮 朋 子	2	自由	2～4	前期	短期大学部と共通開講
			メディカルクラークⅡ	a 田 中 は る み b 中 宮 朋 子	2			後期	
			メディカルクラークⅢ	a 田 中 は る み b 中 宮 朋 子	1	自由	2～4	前期集中	短期大学部と共通開講
			メディカルクラークⅣ	a 田 中 は る み b 中 宮 朋 子	1			後期集中	
			ドクターズクラークⅠ	田 中 は る み	2	自由	2～4	後期	短期大学部と共通開講
			ドクターズクラークⅡ	田 中 は る み	2	自由	2～4	後期	短期大学部と共通開講
			ケ ア ク ラ ー ク	附 育 代	2	自由	2～4	前期	短期大学部と共通開講
			調剤報酬請求事務	附 育 代	2	自由	2～4	後期	短期大学部と共通開講

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
自由科目	自由科目	公務員	公務員特別演習基礎	佐 藤 明 日 可	1	自由	2	後期	
			公務員特別演習発展	池 中 章 浩	1	自由	3	前期	
			公務員特別演習応用	丸 谷 一 成	1	自由	3	後期	
			公務員特別演習総合	高 野 拓 樹	1	自由	4	前期	
				藤 村 佳 子	1				
				土 居 淳 子	1				
				酒 井 浩 二	1				
				朝 比 奈 英 夫	1				
				澤 井 律 之	1				

D. 健康栄養学科管理栄養士専攻専門科目

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当年次	授業期間	備 考
専門科目	基礎	基礎ゼミ	吉 川 秀 樹	1	必修	1	前期	2018年度以降入学生対象
			a 佐 竹 敏 之					
			水道 裕 久					
		b	藤 澤 克 彦					
			西 川 潤					
		基礎ゼミⅡ	(未 定)	1	必修	2	前期	2017年度以前入学生対象 健康スポーツ栄養専攻と共通開講
		生命科学の基礎	a 橋 口 美 智 留	2	必修	1	前期	2016年度以前入学生「基礎化学」
			b 橋 口 美 智 留					
		専門職の連携(基礎)	浜 内 彩 乃	2	必修	1	後期	2018年度以降入学生対象 健康科学部共通科目 2017年度以前入学生「健康科学概論」
			窪 内 敏 子					
			a 茎 津 智 子					
			藤 澤 克 彦					
			藪 添 隆 一					
			松 田 芳 恵					
	健康科学概論	a	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	2017年度以前入学生対象 「専門職の連携a」と共通開講
			茎 津 智 子					
			浜 内 彩 乃					
			藤 澤 克 彦					
			藪 添 隆 一					
			松 田 芳 恵					
		b	窪 内 敏 子					2017年度以前入学生対象 「専門職の連携b」と共通開講
			茎 津 智 子					
			浜 内 彩 乃					
			藤 澤 克 彦					
	専門職の連携(応用)		藪 添 隆 一	1	選択	4	通年集中	健康科学部共通科目
			石 井 祐 理 子					
			窪 内 敏 子					
			原 正 美					
			松 田 芳 恵					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	社会・環境と健康	公衆衛生学Ⅰ	a	岩 中 伸 壮	2	必修	2	前期	
			b	岩 中 伸 壮					
		公衆衛生学Ⅱ	a	河 嶋 伸 久	2	必修	2	後期	
			b	河 嶋 伸 久					
		健康管理論	a	西 川 智 文	2	選択	1	前期	
			b	西 川 智 文					
		社会福祉		久 門 誠	2	選択	4	後期	健康スポーツ栄養専攻と共通開講
		健康評価実習	a	小 森 康 加	1	必修	2	後期	
			b	佐 竹 敏 之					
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	人体の構造と生理Ⅰ	a	西 川 智 文	2	必修	1	後期	
			b	西 川 智 文					
		人体の構造と生理Ⅱ	a	西 川 智 文	2	必修	2	前期	
			b	西 川 智 文					
		人体の構造と生理Ⅲ	a	西 川 智 文	2	選択	2	後期	
			b	西 川 智 文					
		生 化 学 Ⅰ	a	岩 中 伸 壮	2	必修	1	後期	
			b	岩 中 伸 壮					
		生 化 学 Ⅱ	a	岩 中 伸 壮	2	必修	2	前期	
			b	岩 中 伸 壮					
		運 動 生 理 学	a	佐 竹 敏 之	2	選択	2	前期	
			b	佐 竹 敏 之					
		臨床検査・病理	a	(未 定)	2	選択	3	後期	健康スポーツ栄養専攻と共通開講
			b	(未 定)					
		人体の構造・生理実験	a	辻 田 那 月	1	必修	2	後期	
			b	辻 田 那 月					
		生 化 学 実 験 Ⅰ	a	玉 置 美 子	1	必修	1	後期	
			b	玉 置 美 子					
		生 化 学 実 験 Ⅱ	a	岩 中 伸 壮	1	選択	2	前期	
			b	岩 中 伸 壮					
	食べ物と健康	食 品 学 Ⅰ	a	吉 川 秀 樹	2	必修	1	後期	
			b	吉 川 秀 樹					
		食 品 学 Ⅱ	a	吉 川 秀 樹	2	必修	2	前期	
			b	吉 川 秀 樹					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当年次	授業期間	備 考
専門科目	食べ物と健康	食 品 加 工 学	a	光 森 洋 美	2	選択	2	前期	
			b	光 森 洋 美					
		食 品 衛 生 学	a	水 道 裕 久	2	必修	2	前期	
			b	水 道 裕 久					
		調 理 学	a	下 山 亜 美	2	必修	1	前期	
			b	下 山 亜 美					
		食 事 文 化 論		(本年度休講)					
		食 品 学 実 験 I	a	吉 川 秀 樹	1	必修	2	前期	
			b	吉 川 秀 樹					
		食 品 学 実 験 II	a	吉 田 裕 史	1	選択	2	後期	2018 年度入学生対象
			b	吉 田 裕 史					
		食 品 衛 生 学 実 験	a	吉 田 裕 史	1	選択	3	前期	
			b	吉 田 裕 史					
	基礎栄養学	調 理 実 習 基 礎	a	下 山 亜 美	1	必修	1	前期	
			b	下 山 亜 美					
		調 理 実 習 応 用	a	下 山 亜 美	1	必修	1	後期	
			b	下 山 亜 美					
		食 生 活 と 調 理 実 習	a	下 山 亜 美	1	選択	2	前期	
			b	下 山 亜 美					
		基 礎 栄 養 学 I	a	橋 口 美 智 留	2	必修	2	前期	
			b	橋 口 美 智 留					
		基 礎 栄 養 学 II	a	橋 口 美 智 留	2	必修	2	後期	
			b	橋 口 美 智 留					
		栄 養 学 実 験	a	橋 口 美 智 留	1	必修	2	後期	
			b	橋 口 美 智 留					
	応用栄養学	応 用 栄 養 学 I	a	小 島 菜 実 絵	2	必修	2	後期	
			b	小 島 菜 実 絵					
		応 用 栄 養 学 II	a	小 島 菜 実 絵	2	選択	3	前期	
			b	小 島 菜 実 絵					
		応 用 栄 養 学 III	a	小 島 菜 実 絵	2	選択	3	後期	
			b	小 島 菜 実 絵					
		ス ポ ー ツ 栄 養 学		(本年度休講)					
		応 用 栄 養 学 実 習	a	小 島 菜 実 絵	1	必修	3	前期	
			b	小 島 菜 実 絵					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当年次	授業期間	備 考
専門科目	栄養教育論	栄 養 教 育 論 I	a	藤 澤 克 彦	2	必修	2	前期	
			b	藤 澤 克 彦					
		栄 養 教 育 論 II	a	藤 澤 克 彦	2	必修	2	後期	
			b	藤 澤 克 彦					
		栄 養 教 育 論 III	a	藤 澤 克 彦	2	選択	3	前期	
			b	藤 澤 克 彦					
		栄 養 カ ウ ン セ リ ン グ		藤 澤 克 彦	1	必修	2	前期	2017 年度以前入学生対象 本年度開講（未履習クラス）
	臨床栄養学	臨 床 栄 養 学 I	a	美 内 雅 之	2	必修	2	後期	
				市 川 瑠 美 子					
				佐 藤 亮					
				（ 未 定 ）					
		臨 床 栄 養 学 II	b	美 内 雅 之	2	必修	2	後期	
				市 川 瑠 美 子					
				佐 藤 亮					
				（ 未 定 ）					
		臨 床 栄 養 学 III	a	余 吾 淳 子	2	選択	3	前期	
			b	余 吾 淳 子					
		臨 床 栄 養 管 理	a	余 吾 淳 子	2	選択	3	前期	
			b	余 吾 淳 子					
		臨 床 栄 養 学 実 習 I	a	石 橋 朋 美	2	選択	3	後期	
			b	石 橋 朋 美					
	公衆栄養学	公 衆 栄 養 学 I	a	永 井 亜 矢 子	1	必修	3	後期	
			b	永 井 亜 矢 子					
		公 衆 栄 養 学 II	a	永 井 亜 矢 子	1	選択	3	後期	
			b	永 井 亜 矢 子					
	公衆栄養学	公 衆 栄 養 学 I	a	齊 藤 曜 子	2	必修	3	前期	
			b	齊 藤 曜 子					
		公 衆 栄 養 学 II	a	齊 藤 曜 子	2	選択	3	後期	
			b	齊 藤 曜 子					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	公衆栄養学	栄 養 疫 学		齊 藤 曜 子	2	選択	2	前期	
		公衆栄養学実習 a		齊 藤 曜 子	1	必修	3	後期	
		公衆栄養学実習 b		齊 藤 曜 子					
	給食経営管理論	給食マネジメント論Ⅰ	a	桑 島 千 栄	2	必修	2	前期	
			b	桑 島 千 栄					
		給食マネジメント論Ⅱ	a	桑 島 千 栄	2	選択	2	後期	
			b	桑 島 千 栄					
		給食マネジメント実習Ⅰ	a	桑 島 千 栄	1	必修	2	後期	2017 年度以降入学生対象
			b	桑 島 千 栄					
		給食マネジメント実習Ⅱ	a	桑 島 千 栄	1	必修	3	前期	2017 年度以降入学生対象
			b	桑 島 千 栄					
	総合演習	総 合 演 習 Ⅰ		桑 島 千 栄	2	選択	3	通年 集中	
				橋 口 美 智 留					
				幣 憲 一 郎					
		総 合 演 習 Ⅱ		齊 藤 曜 子	2	選択	4	通年集中	
		総 合 演 習 Ⅲ		(未 定)	2	選択	4	通年 集中	
				小 林 ゆ き 子					
				三 野 幸 治					
	臨地実習	臨 地 実 習 Ⅰ		桑 島 千 栄	1	必修	3	通年集中	
		臨 地 実 習 Ⅱ		永 井 亜 矢 子	1	選択	3	後期集中	
		臨 地 実 習 Ⅲ		永 井 亜 矢 子	1	選択	3	後期集中	
		臨 地 実 習 Ⅳ		齊 藤 曜 子	1	選択	4	通年集中	
		臨 地 実 習 Ⅴ		(本年度休講)					
	専門発展科目	卒 業 研 究	a	岩 中 伸 壮	6	必修	4	通年 集中	
			b	桑 島 千 栄					
			c	小 島 菜 実 絵					
			d	齊 藤 曜 子					
			e	下 山 亜 美					
			f	佐 竹 敏 之					
			g	永 井 亜 矢 子					
			h	西 川 智 文					
			i	橋 口 美 智 留					
			j	藤 澤 克 彦					
			k	吉 川 秀 樹					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	関連科目		クラス					
		フーズペシャリスト論	小 畠 ゆ かり	2	選択	4	後期	健康スポーツ栄養専攻と共通開講
		フードコーディネート論	島 田 淳 子	2	選択	4	前期	健康スポーツ栄養専攻と共通開講
		食マーケティング論	山 野 薫	2	選択	4	前期	キャリア・健康スポーツ栄養専攻と共通開講
		食 品 の 評 価 ・ 鑑 別	石 田 由 美 子	2	選択	4	前期	健康スポーツ栄養専攻と共通開講
		健康スポーツ指導Ⅰ	小 森 康 加	1	選択	1	前期	
		健康スポーツ指導Ⅱ	高 山 優 子	1	選択	1・2	前期集中	
		健康スポーツ指導Ⅲ	(未 定)	1	選択	1	後期	
		健康スポーツ指導Ⅳ	佐 竹 敏 之	1	選択	3	後期	
		ス ポ ー ツ 心 理 学	杉 浦 健	2	選択	2	後期	健康スポーツ栄養専攻、心理学科と共通開講
		健康づくりと運動 a	前 山 直	2	選択	3	前期	
		救 急 法	西 川 智 文	2	選択	3	前期集中	2017年度以前入学生対象「安全管理と救急処置」と共通開講
			佐 竹 敏 之	2				
		安 全 管 理 と 救 急 処 置	西 川 智 文	2	選択	2	前期集中	2018年度以降入学生対象「救急法」と共通開講
			佐 竹 敏 之					
		生 涯 ス ポ ー ツ 実 習	(本年度休講)					
		学 校 栄 養 教 育 論	桑 島 千 栄	2	選択	1	後期	
		学 校 栄 養 教 育 実 践 論	桑 島 千 栄	2	選択	3・4	後期	
			齊 藤 曜 子					
			坂 本 裕 子					
		心 理 学 概 論	長 田 陽 一	2	選択	4	前期	心理学科と共通開講
		包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	松 田 芳 恵	2	選択	4	前期	健康科学部共通科目
			浜 内 彩 乃					
			村 上 成 美					
			高 橋 岳 大					
		生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選択	4	後期	健康科学部共通科目
			糸 井 麻 希 子					
		タ ー ミ ナ ル ケ ア	藤 竹 純 子	1	選択	4	後期	医療福祉学科・心理学科と共通開講
自由科目		教 職 論	河 野 和 清	2	自由	1	後期	
			河 嶋 伸 久					
		教 育 原 理	西 川 潤	2	自由	2	前期	
		教 育 心 理 学	川 西 千 弘	2	自由	2	前期	
			藪 添 隆 一	2	自由	2	前期	
		教 育 行 政 学	西 川 潤	2	自由	2・3	後期	
		人 権 教 育	河 野 和 清	2	自由	2・3	後期	

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
自由科目	特 別 支 援 教 育	高 井 小 織	2	自由	2・3	後期	
	教 育 課 程 論	河 野 和 清	2	自由	2・3	前期	
	道徳教育の理論と指導法	西 川 潤	2	自由	2・3	前期	
	特 別 活 動 指 導 論	西 川 潤	2	自由	2・3	後期	「特別活動指導論」と共通開講
		西 孝一郎	2			後期	
	特 別 活 動 及 び 総 合 的 な 学 習 の 時 間	西 川 潤	2	自由	2・3	後期	
		西 孝一郎	2			後期	
	教 育 方 法 論	西 孝一郎	2	自由	2・3	後期	
	生 徒 指 導 論	伊 藤 美 加	2	自由	2・3	前期	
	生徒指導及び進路指導論	伊 藤 美 加	2	自由	2・3	前期	
	教 育 相 談	藪 添 隆 一	2	自由	2・3	前期	
	教職実践演習(栄養教諭)	桑 島 千 栄	2	自由	4	後期	「健康スポーツ栄養専攻」と共通開講
		土 田 浩					
		齊 藤 曜 子					
		西 川 潤					
	事 前 ・ 事 後 指 導 a	土 田 浩	1	自由	3・4	後期	「健康スポーツ栄養専攻」と共通開講
		桑 島 千 栄					
		齊 藤 曜 子					
		西 川 潤					
	栄 養 教 育 実 習	桑 島 千 栄	1	自由	3・4	後期 集中	「健康スポーツ栄養専攻」と共通開講
		西 川 潤					

E. 健康栄養学科健康スポーツ栄養専攻専門科目

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
基礎 専門科目	基 礎 ゼ ミ	a 河 嶋 伸 久	1	必修	1	前期	
		b 原 正 美					
	生 命 科 学 の 基 礎	c 橋 口 美 智 留	2	必修	1	前期	2016 年度入学生「基礎化学」
	専 門 職 の 連 携 (基 礎)	a 窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	健康科学部共通科目 2018 年度以降入学生対象 2017 年度以前入学生「健康科学概論」
		茎 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					
	健 康 科 学 概 論	a 窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	2017 年度以前入学生対象「専門職の連携 a」と共通開講
		茎 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					
		b 窪 内 敏 子					2017 年度以前入学生対象「専門職の連携 b」と共通開講
		茎 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					
	専 門 職 の 連 携 (応 用)	石 井 祐 理 子	1	選択	4	通年集中	健康科学部共通科目
		窪 内 敏 子	1				
		原 正 美	1				
		藪 添 隆 一	1				
		松 田 芳 恵	1				
社会生活と健康	公 衆 衛 生 学 I	c 河 嶋 伸 久	2	必修	2	前期	
	公 衆 衛 生 学 II	c 河 嶋 伸 久	2	必修	2	後期	
	健 康 管 理 論	c 西 川 智 文	2	選択	1	前期	
	健 康 評 価 実 習	c (未 定)	1	必修	2	前期	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
		クラス						
専門科目	人体の構造と機能	人体の構造と生理Ⅰ c	西 川 智 文	2	必修	1	後期	
		人体の構造と生理Ⅱ c	岩 中 伸 壮	2	選択	2	前期	
		生 活 習 慣 病 論	(未 定)	2	選択	4	未定	
		運 動 生 理 学 c	佐 竹 敏 之	2	必修	1	後期	
		バ イ オ メ カ ニ ク ス	(未 定)	2	選択	3	後期	
		生 化 学 Ⅰ c	岩 中 伸 壮	2	必修	1	後期	
		生 化 学 Ⅱ c	岩 中 伸 壮	2	選択	2	前期	
		人体の構造・生理実験 c	寄 本 明	1	選択	2	後期	
		運 動 生 理 学 実 習	佐 竹 敏 之	1	選択	3	後期	
		生 化 学 実 験	十 一 浩 典	1	選択	3	後期	
	食品と衛生	食 品 学 Ⅰ c	水 道 裕 久	2	必修	1	後期	
		食 品 学 Ⅱ c	水 道 裕 久	2	必修	2	前期	
		食 品 衛 生 学 c	水 道 裕 久	2	必修	2	後期	
		食 品 学 実 験 Ⅰ c	(未 定)	1	選択	2	前期	
		食 品 学 実 験 Ⅱ c	(未 定)	1	選択	2	後期	
		食 品 衛 生 学 実 験 c	中 木 直 子	1	必修	3	後期	
	栄養と健康	基 礎 栄 養 学 Ⅰ c	水 野 和 代	2	必修	1	後期	
		基 礎 栄 養 学 Ⅱ c	中 木 直 子	2	必修	2	前期	
		応 用 栄 養 学	中 木 直 子	2	必修	2	後期	
		臨 床 栄 養 学 Ⅰ c	原 正 美	2	選択	3	前期	
		臨 床 栄 養 学 Ⅱ c	石 橋 朋 美	2	選択	4	前期	
		栄 養 学 実 験 c	中 木 直 子	1	選択	2	後期	
		応 用 栄 養 学 実 習 c	小 島 菜 実 絵	1	選択	3	前期	
		臨 床 栄 養 学 実 習	島 田 淳 子	1	選択	3	後期	
	栄養の指導	栄 養 教 育 論 Ⅰ c	河 嶋 伸 久	2	必修	2	後期	
		栄 養 教 育 論 Ⅱ c	河 嶋 伸 久	2	選択	3	前期	
		公 衆 栄 養 学	河 嶋 伸 久	2	必修	3	前期	
		栄 養 教 育 論 実 習	河 嶋 伸 久	1	選択	3	前期	
		公 衆 栄 養 学 実 習 c	河 嶋 伸 久	1	選択	3	後期	
	給食の運営	調 理 学 c	下 山 亜 美	2	必修	1	後期	
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 論	原 正 美	2	必修	3	前期	
		調 理 実 習 基 礎 c	光 森 洋 美	1	必修	1	後期	
		調 理 実 習 応 用 c	原 正 美	1	選択	2	前期	
		食生活と調理実習 c	上 地 加 容 子	1	選択	2	後期	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年次	授 業 期 間	備 考
専門科目	給食の運営	給食マネジメント実習Ⅰ c	原 正 美	1	選択	3	後期	
		給食マネジメント実習Ⅱ c	原 正 美	1	選択	3	後期	
		臨 地 実 習	原 正 美	1	選択	4	通年集中	
			河 嶋 伸 久					
	スポーツと健康	健 康 ス ポ ー ツ 概 論	(未 定)	2	必修	1	前期	管理栄養士専攻 2017 年度以前入学生「基礎ゼミⅡ」と共通開講
		生 涯 ス ポ ー ツ 論	前 山 直	2	必修	1	前期	
		健 康 づくりと 運 動 b	前 山 直	2	必修	2	前期	
		ス ポ ー ツ 医 学	常 岡 秀 行	2	必修	3	前期	
		安 全 管 理と救急処置	佐 竹 敏 之	2	選択	3	前期集中	管理栄養士専攻と共通開講
			西 川 智 文					
		ス ポ ー ツ 心 理 学	杉 浦 健	2	必修	2	後期	管理栄養士専攻・心理学科と共通開講
		ス ポ ー ツ 社 会 学	市 井 吉 興	2	選択	2	前期	
		アダプテッドスポーツ論	坂 野 晴 男	2	選択	3	前期集中	
		体 育・ス ポ ー ツ 原 理	新 野 守	2	選択	2	前期	
		体 育・ス ポ ー ツ 史	新 野 守	2	選択	2	後期	
		学 校 保 健	諏 澤 ひ ろ え	2	選択	3	後期	
		ト レ ー ニ ン グ 論	久 米 雅	2	必修	2	後期	
		生 涯 ス ポ ー ツ 実 習	小 森 康 加	1	選択	4	後期	
	運動・スポーツ指導	コ ー チ ン グ 論	(未 定)	2	必修	3	後期	
		スポーツプログラム演習	(未 定)	1	必修	4	前期	
		スポーツマネジメント論	石 井 智	2	選択	3・4	前期	
		コンディショニング実習	(本年度休講)			4		
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 Ⅰ	小 森 康 加	1	必修	1	前期	
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 Ⅱ	a (未 定)	1	選択	1～3	後期	
			b (未 定)	1				
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 Ⅲ (体 づくり運動・器械運動)	a (未 定)	1	選択	1～3	前期	
			b (未 定)					
		健康スポーツ指導法Ⅳ(水泳・水中運動)	小 森 康 加	1	選択	1～3	通年集中	
		健 康 ス ポ ー ツ 指 導 法 Ⅴ (ダ ンス)	a (未 定)	1	必修	2	後期	
			b (未 定)	1			後期	
		健康スポーツ指導法Ⅵ(陸上競技)	佐 竹 敏 之	1	選択	1～3	前期	
		健康スポーツ指導法Ⅶ(ゴール型・ベースボール型球技)	(未 定)	1	選択	1～3	後期集中	
		健康スポーツ指導法Ⅷ(ネット型球技)	内 田 和 寿	1	選択	1～3	前期	
		健康スポーツ指導法Ⅸ(柔道)	山 本 浩 二	1	選択	1～3	集中(未定)	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	運動・スポーツ指導	健康スポーツ指導法Ⅹ(野外活動)	佐 竹 敏 之	1	選択	1～3	前期集中	
			小 森 康 加					
		インストラクター現場実習	小 森 康 加	2	選択	4	前期	
			森 口 洋 子					
		アダプテッドスポーツ指導法	坂 野 晴 男	1	選択	3	後期集中	
	スポーツと栄養	ス ポ ー ツ 栄 養 学 Ⅰ	河 嶋 伸 久	2	必修	2	後期	
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 Ⅱ	平 山 未 幸	2	必修	3	前期	
		ス ポ ー ツ 栄 養 学 実 習	平 山 未 幸	1	選択	3	後期	
		健康・スポーツ栄養クッキング	平 山 未 幸	1	選択	4	前期	
		栄 養 ・ 運 動 指 導 実 習	(未 定)	1	選択	4	未定	
	関連科目	フードコーディネート論	島 田 淳 子	2	選択	3	前期	管理栄養士専攻と共通開講
		食 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	山 野 薫	2	選択	4	前期	キャリア形成学部・管理栄養士専攻と共通開講
		食 品 の 評 価 ・ 鑑 別	石 田 由 美 子	2	選択	4	前期	管理栄養士専攻と共通開講
		フードスペシャリスト論	小 畠 ゆ かり	2	選択	4	後期	管理栄養士専攻と共通開講
		製 菓 実 習	(未 定)	1	選択	4	後期	
		レ ク リ エ ー シ ョ ン 論	檜 智 子	2	選択	2	前期	
		レクリエーション指導法Ⅰ	檜 智 子	1	選択	2	前期	
		レクリエーション指導法Ⅱ	檜 智 子	1	選択	3	後期	
		地 域 活 動 実 習	前 山 直	1	選択	3・4	前期集中	
		包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	松 田 芳 恵	2	選択	4	前期	健康科学部共通科目
			浜 内 彩 乃					
			村 上 成 美					
			高 橋 岳 大					
		生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選択	4	後期	健康科学部共通科目
			糸 井 麻 希 子					
		タ ー ミ ナ ル ケ ア	藤 竹 純 子	1	選択	4	後期	医療福祉学科・心理学科と共通開講
		栄養教諭のための理論と実践	齊 藤 曜 子	2	選択	3	後期	
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅰ	(未 定)	2	選択	2	後期	
			小 森 康 加					
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅱ	佐 竹 敏 之	2	選択	3	前期	
			小 森 康 加					
		保 健 体 育 科 指 導 法 Ⅲ	佐 竹 敏 之	2	選択	3	前期	
			小 森 康 加					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	関連科目	保健体育科指導法Ⅳ	(未定)	2	選択	3	後期	
			小森 康加					
		卒業研究	a 河嶋 伸久	4	必修	4	通年集中	
			b 小森 康加					
			c 中木 直子					
			d (未定)					
			e 原 正美					
自由科目		教 職 論	河野 和清	2	自由	1	後期	
			河嶋 伸久					
		教 育 原 理	西川 潤	2	自由	2	前期	
		教 育 心 理 学	川西 千弘	2	自由	2	前期	
			藪添 隆一					
		教 育 行 政 学	西川 潤	2	自由	2・3	後期	
		人 権 教 育	河野 和清	2	自由	2・3	後期	こども教育学科と共通開講
		特 別 支 援 教 育	高井 小織	2	自由	2・3	後期	こども教育学科と共通開講
		教 育 課 程 論	河野 和清	2	自由	2・3	前期	
		道徳教育の理論と指導法	西川 潤	2	自由	2・3	前期	
		特 別 活 動 指 導 論	西川 潤	2	自由	2・3	後期	
			西 孝一郎					
		特 別 活 動 及 び 総 合 的 な 学 習 の 時 間	西川 潤	2	自由	2・3	後期	特別活動指導論と共通開講
			西 孝一郎					
		教 育 方 法 論	西 孝一郎	2	自由	2・3	後期	
		生 徒 指 導 論	伊藤 美加	2	自由	2・3	前期	生徒指導及び進路指導論と共通開講
		生徒指導及び進路指導論	伊藤 美加	2	自由	2・3	前期	生徒指導論と共通開講
		教 育 相 談	藪添 隆一	2	自由	2・3	前期	
		教職実践演習(栄養教諭)	桑島 千栄	2	自由	4	後期	管理栄養士専攻と共通開講
			土田 浩					
			齊藤 曜子					
			西川 潤					
		教 職 実 践 演 習 (中・高)	西川 潤	2	自由	4	後期	
			橋元 真央					
			佐竹 敏之					

区分	学 科 目		担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
自由科目	事 前 ・ 事 後 指 導	a	土 田 浩	1	自由	3 ・ 4	後期	管理栄養士専攻と共通開講
			桑 島 千 栄					
			齊 藤 曜 子					
		b	西 川 潤	1	自由	3 ・ 4	後期	
			佐 竹 敏 之					
			土 田 浩					
	栄 養 教 育 実 習		桑 島 千 栄	1	自由	3 ・ 4	後期 集中	管理栄養士専攻と共通開講
			西 川 潤					
	教 育 実 習（ 中 ・ 高 ）Ⅰ		佐 竹 敏 之	2	自由	4	後期 集中	
			西 川 潤					
			（ 未 定 ）					
	教 育 実 習（ 中 ・ 高 ）Ⅱ		佐 竹 敏 之	2	自由	4	後期 集中	
			西 川 潤					
			（ 未 定 ）					
	健 康 総 合 演 習 A		佐 竹 敏 之	1	自由	3	通年 集中	
			河 嶋 伸 久					
			中 木 直 子					
	健 康 総 合 演 習 B		小 森 康 加	1	自由	3 ・ 4	通年集中	

F. 看護学科専門科目

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
人間 の から だ と こ こ ろ 専 門 基 礎 科 目	仏 教 看 護 論 I	小 澤 千 晶	2	必修	2	前期	
	生 化 学	石 見 恵 子	2	選択	1	後期	
	看 護 と 栄 養	小 垂 眞	2	選択	3	前期	
	生 物 の 基 礎	平 山 孝	2	選択	1	後期	
	化 学 の 基 礎	平 山 孝	2	選択	1	前期	
	人体の構造と生理機能	細 川 昌 則	2	必修	1	前期	
	病 気 の 成 り 立 ち	細 川 昌 則	2	必修	1	後期	
	からだの防御の仕組み	細 川 昌 則	2	必修	1	後期	
	看護コミュニケーション	鮫 島 輝 美 松 浦 達 徳	2	必修	1	後期	
	メンタルアセスメント	荃 津 智 子 平 井 和 明	1	必修	1	後期	
	薬 理 学	細 川 昌 則 川 崎 照 晃 千 葉 陽 一	1	必修	1	後期	
	診 断 と 治 療 I	細 川 昌 則 秋 口 一 郎 平 井 豊 博 津 島 久 孝 上 野 正 樹	2	必修	2	前期	
	診 断 と 治 療 II	細 川 昌 則 秋 口 一 郎 堀 泰 祐 信 原 聡 美 坪 山 直 生 小 路 万 里 未 定	2	必修	2	前期	
	診 断 と 治 療 III	細 川 昌 則 秋 口 一 郎 山 南 貞 夫	2	必修	2	後期	

区分	学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門基礎科目	基 礎 ゼ ミ	鮫 島 輝 美	2	必修	1	通年	
		1年生担当C A					
		1年生担当C A					
		1年生担当C A					
		1年生担当C A					
		1年生担当C A					
	生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選択	1	後期	健康科学部共通科目
		糸 井 麻 希 子					
	公 衆 衛 生 学	今 村 行 雄	2	必修	2	前期	
	タ ー ミ ナ ル ケ ア	長 倉 伯 博	1	必修	2	後期 集中	
		横 尾 美 智 代					
		盛 永 美 保					
		茎 津 智 子					
	社 会 保 障 論	窪 内 敏 子	2	必修	2	後期	
		森 合 真 一					
	家 族 看 護 学	茎 津 智 子	2	必修	3	前期	
		山 崎 あ け み					
		川 原 妙					
	看 護 政 策 学	堀 井 節 子	2	選択	4	後期	
	看 護 倫 理 I	清 水 房 枝	1	必修	1	後期	
		鮫 島 輝 美					
	看 護 倫 理 II	鮫 島 輝 美	1	必修	4	後期	
	看 護 管 理 論	清 水 房 枝	2	必修	3	前期	
	専門職の連携(基礎) a	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	健康科学部共通科目
		茎 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					
	健 康 科 学 概 論 a	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	2017年度以前入学生対象 「専門職の連携a」と共通開講
		茎 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門基礎科目	人間と社会	健康科学概論 b		窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	2017年度以前入学生対象 「専門職の連携b」と共通開講
				荃 津 智 子					
				浜 内 彩 乃					
				藤 澤 克 彦					
				藪 添 隆 一					
				松 田 芳 恵					
		専門職の連携（応用）		石 井 祐 理 子	1	選択	4	通年集中	健康科学部共通科目
				窪 内 敏 子					
				原 正 美					
				藪 添 隆 一					
		包括的ヘルスケア論		松 田 芳 恵	2	選択	3	前期	健康科学部共通科目
				浜 内 彩 乃					
				村 上 成 美					
				高 橋 岳 大					
専門科目	看護の基盤	看護学原論		清 水 房 枝	2	必修	1	前期	
		日常生活を支える看護技術I		徳 永 基 与 子	1	必修	1	前期	
				西 村 舞 琴					
				糸 井 麻 希 子					
		日常生活を支える看護技術II		徳 永 基 与 子	2	必修	1	後期	
				西 村 舞 琴					
				糸 井 麻 希 子					
		治療・診断過程に伴う看護技術		西 村 舞 琴	2	必修	2	前期	
				糸 井 麻 希 子					
		フィジカルアセスメント概論		呉 小 玉	1	必修	2	前期	2018年度以降入学生対象
		フィジカルアセスメント演習		呉 小 玉	1	必修	2	前期	
				鮫 島 輝 美					
				西 村 舞 琴					
				糸 井 麻 希 子					
		看護過程論		徳 永 基 与 子	2	必修	1	後期	
		看護過程論演習		徳 永 基 与 子	1	必修	2	前期	
				鮫 島 輝 美					
				西 村 舞 琴					
				糸 井 麻 希 子					

区分		学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
		クラス						
専門科目	看護の展開	母 性 看 護 学 概 論	貞 岡 美 伸	2	必修	2	前期	
		小 児 看 護 学 概 論	荃 津 智 子	2	必修	2	前期	
		成 人 看 護 学 概 論	番 所 道 代	2	必修	2	前期	
		成 人 看 護 学 概 論	盛 永 美 保	2	必修	2	前期	
		老 年 看 護 学 概 論	中 平 み わ	2	必修	2	前期	
		精 神 看 護 学 概 論	荒 井 春 生	2	必修	2	前期	
		在 宅 看 護 学 概 論	窪 内 敏 子	2	必修	2	後期	
		公衆衛生看護学概論	堀 井 節 子	2	必修	2	後期	
		母 性 看 護 学 演 習 I	貞 岡 美 伸	1	必修	2	後期	
			神 田 隆 善					
		母 性 看 護 学 演 習 II	森 久美子	1	必修	3	前期	2017 年度以前入学生対象
			貞 岡 美 伸					
			松 枝 加 奈 子					
			嶋 田 安 希 子					
		小 児 看 護 学 演 習 I	守 口 絵 里	1	必修	2	後期	
			荃 津 智 子					
		小 児 看 護 学 演 習 II	守 口 絵 里	1	必修	3	前期	
			荃 津 智 子					
			山 本 裕 子					
		成 人 看 護 学 演 習 I	盛 永 美 保	2	必修	2	後期	
			番 所 道 代					
			藤 岡 敦 子					
			小 倉 春 香					
			安 川 千 晶					
		成 人 看 護 学 演 習 II	番 所 道 代	2	必修	3	前期	
			盛 永 美 保					
			藤 岡 敦 子					
			小 倉 春 香					
			安 川 千 晶					
		老 年 看 護 学 演 習 I	中 平 み わ	1	必修	2	後期	
			西 田 美 紀					
			森 光 優					
		老 年 看 護 学 演 習 II	西 田 美 紀	1	必修	3	前期	
			森 光 優					
			中 平 み わ					

区分		学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	看護の展開	精 神 看 護 学 演 習Ⅰ		平 井 和 明	1	必修	2	後期	2017年度以前入学生対象
				荒 井 春 生					
				未 定					
		精 神 看 護 学 援 助 論		平 井 和 明	1	必修	2	後期	「精神看護学演習Ⅰ」と共通開講
				荒 井 春 生					
				未 定					
		精 神 看 護 学 演 習Ⅱ		平 井 和 明	1	必修	3	前期	2017年度以前入学生対象
				荒 井 春 生					
				未 定					
		精 神 看 護 学 演 習		平 井 和 明	1	必修	3	前期	「精神看護学演習Ⅱ」と共通開講
				荒 井 春 生					
				未 定					
		在 宅 看 護 学 演 習		窪 内 敏 子	2	必修	3	前期	
				牧 野 恵 子					
	看護の実践	疫 学		呂 玉 泉	2	選択	3	前期	
		保 健 福 祉 行 政 論		竹 原 智 美	2	選択	3	前期	
		保 健 統 計 学		呂 玉 泉	2	選択	3	前期	
		学 校 保 健		諏 澤 ひ ろ え	2	選択	2	後期	
		産 業 保 健		入 谷 智 子	1	選択	3	前期	
		健 康 教 育 論		松 川 泰 子	2	選択	2	後期	
		基 礎 看 護 学 実 習Ⅰ		清 水 房 枝	1	必修	1	前期	
				呉 小 玉					
				徳 永 基 与 子					
				鮫 島 輝 美					
				西 村 舞 琴					
				糸 井 麻 希 子					
		基 礎 看 護 学 実 習Ⅱ		清 水 房 枝	2	必修	2	前期	
				呉 小 玉					
				徳 永 基 与 子					
				鮫 島 輝 美					
				西 村 舞 琴					
				糸 井 麻 希 子					

区分	学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	母 性 看 護 学 実 習		貞 岡 美 伸	2	必修	3	後期	
			森 久美子					
			松 枝 加 奈 子					
			嶋 田 安 希 子					
	小 児 看 護 学 実 習		荃 津 智 子	2	必修	3	後期	
			守 口 絵 里					
			山 本 裕 子					
	成 人 看 護 学 実 習Ⅰ		盛 永 美 保	3	必修	3	後期	
			番 所 道 代					
			藤 岡 敦 子					
			小 倉 春 香					
			安 川 千 晶					
	成 人 看 護 学 実 習Ⅱ		番 所 道 代	3	必修	3	後期	
			盛 永 美 保					
			藤 岡 敦 子					
			小 倉 春 香					
			安 川 千 晶					
	老 年 看 護 学 実 習Ⅰ		中 平 み わ	2	必修	3	後期	2018年度以降入学生対象
			西 田 美 紀					
			森 光 優					
	老 年 看 護 学 実 習Ⅱ		中 平 み わ	2	必修	3	後期	2018年度以降入学生対象
			西 田 美 紀					
			森 光 優					
	老 年 看 護 学 実 習Ⅰ		中 平 み わ	1	必修	3	後期	2017年度以前入学生対象
			西 田 美 紀					
			森 光 優					
	老 年 看 護 学 実 習Ⅱ		中 平 み わ	3	必修	3	後期	2017年度以前入学生対象
			西 田 美 紀					
			森 光 優					
	精 神 看 護 学 実 習		平 井 和 明	2	必修	3	後期	
			荒 井 春 生					
			未 定					
	在 宅 看 護 学 実 習		窪 内 敏 子	2	必修	3	後期	
			未 定					

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	看護の実践	清水 房 枝	2	必修	4	前期	
		荃 津 智 子					
		呉 小 玉					
		灘 久 代					
		貞 岡 美 伸					
		荒 井 春 生					
		徳 永 基 与 子					
		番 所 道 代					
		山 下 亜 紀 子					
		中 平 み わ					
		窪 内 敏 子					
		盛 永 美 保					
		守 口 絵 里					
		鮫 島 輝 美					
		平 井 和 明					
		海 野 多 栄 子					
		森 久 美 子					
		藤 岡 敦 子					
		西 村 舞 琴					
		山 本 裕 子					
		牧 野 恵 子					
		糸 井 麻 希 子					
		西 田 美 紀					
		松 枝 加 奈 子					
		小 倉 春 香					
		安 川 千 晶					
		森 光 優					
		嶋 田 安 希 子					
		未 定					
		未 定					

区 分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	看護の発展	研 究 方 法 論	盛 永 美 保	1	必修	3	前期	
		卒 論	荃 津 智 子	3	必修	4	通年 集中	
			清 水 房 枝					
			細 川 昌 則					
			堀 井 節 子					
			呉 小 玉					
			灘 久 代					
			貞 岡 美 伸					
			荒 井 春 生					
			徳 永 基 与 子					
			番 所 道 代					
			山 下 亜 紀 子					
			中 平 み わ					
			窪 内 敏 子					
			盛 永 美 保					
			守 口 絵 里					
			鮫 島 輝 美					
			平 井 和 明					
			海 野 多 栄 子					
			諏 澤 ひ ろ え					
			森 久 美 子					
			藤 岡 敦 子					
			西 村 舞 琴					
			山 本 裕 子					
			糸 井 麻 希 子					
			松 川 泰 子					
			西 田 美 紀					
			松 枝 加 奈 子					
			小 倉 春 香					
		仏 教 看 護 論 II	小 澤 千 晶	1	必修	4	後期	
			長 倉 伯 博					
			岸 上 仁					
			中 島 小 乃 美					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	看護の発展	国 際 看 護 活 動 論	呉 小 玉	2	選択	4	前期	
		災 害 看 護 論	安 達 和 美	2	選択	4	前期	
		抗 加 齢 医 学 と 健 康	内 藤 裕 二	1	選択	4	前期	
		癒 し と 健 康	中 平 み わ 呉 小 玉 石 川 綾 子 尾 田 由 紀 子	1	選択	4	後期 集中	
自由科目	専門看護 助産師課程	助 産 診 断 ・ 技 術 学 Ⅱ	森 久 美 子	2	自由	4	前期	開講は2020年度まで
			松 枝 加 奈 子					
			嶋 田 安 希 子					
		助 産 診 断 ・ 技 術 学 Ⅲ	森 久 美 子	2	自由	4	後期	開講は2020年度まで
			樋 口 恒 司					
			高 橋 健 太 郎					
		助 産 学 実 習	灘 久 代	11	自由	4	前期	開講は2020年度まで
			貞 岡 美 伸					
			山 下 亜 紀 子					
			海 野 多 栄 子					
			森 久 美 子					
			松 枝 加 奈 子					
			嶋 田 安 希 子					
		助 産 管 理	灘 久 代	2	自由	4	前期	開講は2020年度まで
			西 幸 江					
			堀 口 君 子					
		地 域 母 子 保 健	津 呂 千 恵 子	1	自由	4	後期	開講は2020年度まで
	専門看護保健師課程	対象別公衆衛生看護活動論	堀 井 節 子	2	自由	3	前期	
		公 衆 衛 生 看 護 技 術 論 Ⅰ	松 川 泰 子	2	自由	3	前期	
			諏 澤 ひ ろ え					
		公 衆 衛 生 看 護 技 術 論 Ⅱ	諏 澤 ひ ろ え	2	自由	3	前期	
			松 川 泰 子					
専門科目	看護の実践	公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 Ⅰ	堀 井 節 子	1	自由	4	前期	
			諏 澤 ひ ろ え					
			松 川 泰 子					
		公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 Ⅱ	堀 井 節 子	3	自由	4	前期	
			諏 澤 ひ ろ え					
			松 川 泰 子					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	看護の 実践	公衆衛生看護学実習Ⅲ	堀 井 節 子	1	自由	4	前期	
			諏 澤 ひ ろ え					
			松 川 泰 子					
自由科目	教職課程	教 職 論	河 野 和 清	2	自由	1	後期	
			河 嶋 伸 久					
		教 育 原 理	西 川 潤	2	自由	2	前期	
		教 育 心 理 学	川 西 千 弘	2	自由	2	前期	
			藪 添 隆 一					
		教 育 行 政 学	西 川 潤	2	自由	2・3	後期	
		人 権 教 育	河 野 和 清	2	自由	2・3	後期	こども教育学科と共通開講
		特 別 支 援 教 育	高 井 小 織	2	自由	2・3	後期	こども教育学科と共通開講
		教 育 課 程 論	河 野 和 清	2	自由	2・3	前期	
		道徳教育の理論と指導法	西 川 潤	2	自由	2・3	前期	
		特 別 活 動 指 導 論	西 川 潤	2	自由	2・3	後期	
			西 孝一郎					
		特別活動及び総合的な学習の時間	西 川 潤	2	自由	2・3	後期	「特別活動指導論」と共通開講
			西 孝一郎					
		教 育 方 法 論	西 孝一郎	2	自由	2・3	後期	
		生 徒 指 導 論	伊 藤 美 加	2	自由	2・3	後期	
		生徒指導及び進路指導論	伊 藤 美 加	2	自由	2・3	前期	「生徒指導論」と共通開講
		教 育 相 談	藪 添 隆 一	2	自由	2・3	前期	
		事 前 ・ 事 後 指 導 c	江 寄 和 子	1	自由	3・4	通年集中	
		養 護 概 説	江 寄 和 子	2	自由	2	後期	
		養 護 実 習	江 寄 和 子	4	自由	4	通年集中	
		教職実践演習(養護教諭)	土 田 浩	2	自由	4	後期	
			西 川 潤					
			河 野 和 清					
			江 寄 和 子					
			諏 澤 ひ ろ え					

G. 医療福祉学科社会福祉専攻専門科目

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
共通専門科目	包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	松 田 芳 恵	2	選択	3	前期	健康科学部共通科目
		浜 内 彩 乃					
		村 上 成 美					
		高 橋 岳 大					
	生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選択	3	後期	健康科学部共通科目
		糸 井 麻 希 子					
	タ ー ミ ナ ル ケ ア	藤 竹 純 子	1	選択	3	後期	健康栄養学科・医療福祉学科・心理学科と共通開講
	専 門 職 の 連 携 (基 礎) a	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	健康科学部共通科目
		荃 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
	健 康 科 学 概 論	松 田 芳 恵	2	必修	1	後期	2017 年度以前入学生対象 「専門職の連携（基礎）a」と 共通開講
		窪 内 敏 子					
		荃 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					
		窪 内 敏 子					
		荃 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
		松 田 芳 恵					
	専 門 職 の 連 携 (応 用)	石 井 祐 理 子	1	選択	4	通年 集中	健康科学部共通科目
		窪 内 敏 子					
		原 正 美					
		藪 添 隆 一					
	医 療 福 祉 連 携 論	松 田 芳 恵	2	必修	2	前期	医療福祉学科共通科目
		瀧 澤 透					
	障 害 者 福 祉	田 中 希 世 子	2	選択	2	前期	医療福祉学科・心理学科と 共通開講
		和 泉 亮					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
社会福祉専攻専門科目	専門基礎科目	人間と社会	子どもと社会福祉	2	必修	1	前期	
			仏教と社会福祉	2	必修	2	後期	
			基礎演習Ⅰ	1	必修	1	前期	
			基礎演習Ⅱ	1	必修	1	後期	
			現代社会と福祉Ⅰ	2	選択	1	前期	2019年度以降入学生「現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)」/と共通開講・キャリア形成学科と共通開講
			現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)	2	選択	1	前期	2018年度以前入学生「現代社会と福祉Ⅰ」と共通開講/心理学科
			現代社会と福祉Ⅱ	2	選択	1	後期	心理学科・キャリア形成学科と共通開講
			基礎演習Ⅲ	1	必修	2	前期	
			基礎演習Ⅳ	1	必修	2	後期	
			保健医療	2	選択	2	後期	
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2	選択	3	前期	心理学科と共通開講
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2	選択	3	後期	心理学科と共通開講
			精神障害者の生活支援システム	2	選択	3	前期	心理学科と共通開講
	専門科目	社会福祉の基礎	社会福祉専門演習Ⅰ	2	必修	3	前期	
			社会福祉専門演習Ⅱ	2	必修	3	後期	
			医学知識	2	選択	2	前期	心理学科と共通開講
			社会調査の基礎	2	選択	2	前期	
			相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	選択	1	前期	
			相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	選択	1	後期	
			相談援助の理論と方法Ⅰ	2	選択	2	前期	
			相談援助の理論と方法Ⅱ	2	選択	2	後期	
			相談援助の理論と方法Ⅲ	2	選択	3	前期	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の基礎	相談援助の理論と方法Ⅳ	岡 野 弘 美	2	選択	3	後期	
		地 域 福 祉 I	石 井 祐 理 子	2	選択	2	前期	心理学科と共通開講
		地 域 福 祉 II	石 井 祐 理 子	2	選択	2	後期	心理学科と共通開講
	社会福祉の展開	社会福祉専門演習Ⅲ	a 田 中 希 世 子	2	必修	4	前期	
			b 南 多 恵 子					
		社会福祉専門演習Ⅳ	a 田 中 希 世 子	2	必修	4	後期	
			b 南 多 恵 子					
		卒 業 研 究	a 田 中 希 世 子	4	必修	4	通年集中	
			b 南 多 恵 子					
		相 談 援 助 演 習 I	a 川 口 真 理 子	2	選択	2	前期	
			b 寺 本 珠 眞 美					
		相 談 援 助 演 習 II	a 川 口 真 理 子	2	選択	2	後期	
			b 寺 本 珠 眞 美					
		社 会 保 障 I	森 合 真 一	2	選択	2	前期	心理学科と共通開講
		社 会 保 障 II	森 合 真 一	2	選択	2	後期	心理学科と共通開講
		高 齢 者 福 祉	堀 善 昭	2	選択	2	前期集中	
		介 護 福 祉	村 田 麻 起 子	2	選択	2	前期	
		児 童 ・ 家 庭 福 祉	南 多 恵 子	2	選択	2	前期	2019年度以降入学生「児童・家庭福祉(子ども家庭福祉)」心理学科と共通開講
		児童・家庭福祉(子ども家庭福祉)	南 多 恵 子	2	選択	2	前期	2018年度以前入学生「児童・家庭福祉」と共通開講/心理学科と共通開講
		生 活 保 護 制 度	國 定 若 菜	2	選択	2	前期	心理学科と共通開講
		就 労 支 援 サ ー ビ ス	岩 田 貞 昭	1	選択	2	後期	
		権利擁護と成年後見制度	堀 善 昭	2	選択	2	前期	心理学科と共通開講
		司 法 福 祉	岩 田 貞 昭	1	選択	2	後期	
		福祉行財政と福祉計画	岡 野 弘 美	2	選択	3	前期	心理学科と共通開講
		社会福祉運営管理	村 田 麻 起 子	2	選択	3	後期	
		社 会 的 養 護	南 多 恵 子	2	選択	3	前期	心理学科と共通開講
	社会福祉の応用	社会福祉学特講Ⅰ	浜 内 彩 乃	2	選択	4	前期	
		社会福祉学特講Ⅱ	浜 内 彩 乃	2	選択	4	前期集中	
			石 井 祐 理 子					
			田 中 希 世 子					
			南 多 恵 子					
		社会福祉学特講Ⅲ	岡 野 弘 美	2	選択	4	後期	
			a 浜 内 彩 乃					
			b 田 中 希 世 子					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
社会福祉専攻専門科目	社会福祉の応用 専門科目	社会福祉学特講Ⅳ	浜内彩乃	2	選択	4	通年集中	
		精神疾患とその治療Ⅰ	椎野智子	2	選択	3	通年集中	
			井手健太郎					
		精神疾患とその治療Ⅱ	椎野智子	2	選択	4	通年集中	
			井手健太郎					
		精神保健の課題と支援Ⅰ	利根川雅弘	2	選択	3	前期集中	
		精神保健の課題と支援Ⅱ	利根川雅弘	2	選択	3	通年集中	
		精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	(本年度休講)	2	選択	3		
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	保田美幸	2	選択	4	後期	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	和泉亮	2	選択	3	前期	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	和泉亮	2	選択	3	後期	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	姫野紀代子	2	選択	3	前期	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	姫野紀代子	2	選択	3	後期	
		相談援助演習Ⅲ	川口真理子	2	選択	3	前期	
		相談援助演習Ⅳ	川口真理子	2	選択	3	後期	
		発達心理学	伊藤美加	2	選択	2	前期	こども教育学科と共通開講
		発達心理学入門(保育の心理学)	礪波朋子	2	選択	2	後期	
		保健医療保育概論Ⅰ	渡辺俊之	2	選択	3	前期	心理学科と共通開講
		保健医療保育概論Ⅱ	渡辺俊之	2	選択	3	後期	心理学科と共通開講
		保健医療保育演習	茎津智子	2	選択	4	後期	心理学科と共通開講
			川西千弘					心理学科と共通開講
		子どもの健康と安全	(本年度休講)	2	選択	2・3		
		子ども家庭支援論	井上千晶	2	選択	2	後期	心理学科と共通開講
		家庭支援論	松本しのぶ	2	選択	2	前期	こども教育学科・心理学科と共通開講
		保育課程論	永本多紀子	2	選択	3	後期	こども教育学科・心理学科と共通開講
		保育内容総論	梅田昭子	2	選択	3	前期	心理学科と共通開講
		子どもと健康	大高千明	2	選択	3	前期集中	心理学科と共通開講
		乳児保育演習	梅田昭子	2	選択	3	後期	心理学科と共通開講
		障がい児保育	前田事成	2	選択	3	通年集中	心理学科と共通開講
		社会的養護内容	南多恵子	2	選択	3	後期	心理学科と共通開講
	社会福祉の発展	相談援助演習Ⅴ	石井祐理子	2	選択	4	前期	

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
社会福祉専攻専門科目	専門科目	社会福祉の応用	相談援助実習指導Ⅰ	a 石井祐理子	2	選択	2	後期	
				b 岡野弘美					
				c 南多恵子					
				d 浜内彩乃					
		社会福祉の発展	相談援助実習指導ⅡA	a 石井祐理子	2	選択	3	前期	
				b 岡野弘美					
			相談援助実習指導ⅡB	a 石井祐理子	2	選択	3	後期	
				b 岡野弘美					
			相談援助実習A	a 石井祐理子	2	選択	3	通年集中	
				b 岡野弘美					
			相談援助実習B	a 石井祐理子	2	選択	3	通年集中	
				b 岡野弘美					
			精神保健福祉援助演習Ⅰ	吉田久美子	2	選択	4	前期	心理学科と共通開講
			精神保健福祉援助演習Ⅱ	保田美幸	2	選択	4	後期	心理学科と共通開講
			精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	田中希世子	2	選択	3	通年集中	心理学科と共通開講
			精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	田中希世子	4	選択	4	通年集中	心理学科と共通開講
				大藤聡子					
			精神保健福祉援助実習A	田中希世子	2	選択	4	通年集中	心理学科と共通開講
				大藤聡子					
			精神保健福祉援助実習B	田中希世子	3	選択	4	通年集中	心理学科と共通開講
				大藤聡子					
			子どもの体育	横山誠	2	選択	3	後期集中	心理学科と共通開講
			音楽療法	花木麻里	2	選択	3	通年集中	心理学科と共通開講
				南多恵子					
			図工	竹内悦子	2	選択	3	前期集中	心理学科と共通開講
				川西千弘					
			レクリエーション指導法	智原江美	1	選択	4	前期	こども教育学科・心理学科と共通開講
			保育実習Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	4		
			保育実習指導Ⅱ	(本年度休講)	1	選択	4		
			保育実習Ⅲ	南多恵子	2	選択	4	通年集中	
				浜内綾乃					
			保育実習指導Ⅲ	南多恵子	1	選択	4	通年集中	

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
自由 科目	保 育 原 理	和 田 幸 子	2	自由	2	前期	こども教育学科・心理学科と 共通開講
	教 育 原 理	全 京 和	2	自由	2	後期	こども教育学科・心理学科と 共通開講
	保 育 者 論	(本年度休講)	2	自由	2		
	教 育 心 理 学	川 西 千 弘	2	自由	2	後期	心理学科と共通開講
	乳 児 保 育 I	(本年度休講)	2	自由	2・3	前期	心理学科と共通開講
	子 育 て 支 援	井 上 千 晶	2	自由	2	後期	心理学科と共通開講
	子どもの食と栄養 a	島 田 淳 子	2	自由	2	後期	こども教育学科と共通開講
	子どもと人間関係	礪 波 朋 子	2	自由	2	後期	心理学科と共通開講
	子 ど も と こ と ば	高 井 小 織	2	自由	2	前期	心理学科と共通開講
	保育実習Ⅰ(保育所)	(本年度休講)	2	自由	3	後期	
	保育実習Ⅰ(施設)	南 多 恵 子	2	自由	4	前期 集中	
		浜 内 綾 乃					
	保育実習指導Ⅰ	(本年度休講)	2	自由	3	後期集中	

H. 医療福祉学科言語聴覚専攻専門科目

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
共通専門科目	包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	松 田 芳 恵	2	必修	3	前期	健康科学部共通科目
		浜 内 彩 乃					
		高 橋 岳 大					
		村 上 成 美					
	生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選択	3	後期	健康科学部共通科目
		糸 井 麻 希 子					
	タ ー ミ ナ ル ケ ア	藤 竹 純 子	1	必修	3	後期	健康栄養学科・医療福祉学科・心理学科と共通開講
	専 門 職 の 連 携 (基 礎) a	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	健康科学部共通科目
		荃 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
	健 康 科 学 概 論 a	松 田 芳 恵	2	必修	1	後期	2017年度以前入学生対象 「専門職の連携（基礎）a」と 共通開講
		窪 内 敏 子					
		荃 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
	健 康 科 学 概 論 b	松 田 芳 恵	2	必修	1	後期	2017年度以前入学生対象 「専門職の連携（基礎）b」と 共通開講
		窪 内 敏 子					
		荃 津 智 子					
		浜 内 彩 乃					
		藤 澤 克 彦					
		藪 添 隆 一					
	専 門 職 の 連 携 (応 用)	石 井 祐 理 子	1	選択	4	通年 集中	健康科学部共通科目
		窪 内 敏 子					
		原 正 美					
		藪 添 隆 一					
	医 療 福 祉 連 携 論	松 田 芳 恵	2	必修	2	前期	医療福祉学科共通科目
		瀧 澤 透					
	障 害 者 福 祉	田 中 希 世 子	2	選択	2	前期	医療福祉学科・心理学科と 共通開講
		和 泉 亮					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
言語聴覚専攻専門科目	人間と社会 専門基礎科目	基礎ゼミⅠ	a	関 道 子	1	必修	1	前期	
			b	松 田 芳 恵					
		基礎ゼミⅡ	a	関 道 子	1	必修	1	後期	
			b	松 田 芳 恵					
		言語運用と数的処理の基礎		河 原 聡 子	1	選択	1	前期	2019 年度以降入学生対象
				谷 本 寛 文					
		健康カウンセリング		松 田 芳 恵	2	選択	3	前期	
		社会と統計		中 谷 聡	2	必修	3	前期	心理学科・キャリア形成学科と共通開講
	医療と福祉	社会保障制度・関係法規		浜 内 彩 乃	1	必修	3	前期	
		栄養サポート論		細 井 佳 代 子	2	選択	3	前期	
	言語聴覚療法の基礎 専門科目	言語聴覚療法の基礎	臨床医学総論	藤 竹 純 子	1	必修	1	前期	
			臨床基礎医学	藤 竹 純 子	2	必修	1	後期	
			リハビリテーション概論・医学	藤 竹 純 子	2	必修	2	後期	
			音声・言語・聴覚医学Ⅰ(呼吸発声発語系)	関 道 子	1	必修	1	後期	
			音声・言語・聴覚医学Ⅱ(聴覚系)	高 井 小 織	1	必修	1	前期集中	2019 年度以前入学生対象
			音声・言語・聴覚医学Ⅲ(神経系)	渡 辺 俊 之	1	必修	1	後期	
			言語発達学	水 谷 八 千 代	1	必修	1	前期	
			生涯発達心理学	水 谷 八 千 代	2	必修	3	後期	心理学科と共通開講
			認知・学習心理学	渡 辺 俊 之	2	必修	2	後期	
			臨床心理学	河 本 敏 男	2	必修	3	後期	
			言語聴覚障害学概論	瀧 澤 透	2	必修	1	前期	
				水 谷 八 千 代					
			聴覚障害学概論	高 井 小 織	1	必修	1	前期	
	言語聴覚療法の展開	臨床医学Ⅰ (内科学・小児科学)		藤 竹 純 子	2	必修	2	前期	
				越 智 雅 晴					
		臨床医学Ⅱ (耳鼻咽喉科学・形成外科)		高 井 小 織	2	必修	2	前期	
				杉 山 庸 一 郎					
				野 瀬 謙 介					
		臨床医学Ⅲ(精神医学・臨床神経学)		渡 辺 俊 之	2	必修	2	後期	
		臨床歯科医学・口腔外科学		舘 村 卓	1	必修	2	後期	
		心理測定法		渡 辺 俊 之	2	必修	3	後期	
		言語学		脇 坂 美 和 子	2	必修	1	後期	
		音 声 学		坂 本 真 一	2	必修	2	前期	
		音 響 学		坂 本 真 一	2	必修	2	前期	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
言語聴覚専攻専門科目	言語聴覚療法の展開	失 語 症 I	瀧 澤 透	1	必修	1	後期	
		失 語 症 II	瀧 澤 透	1	必修	2	前期	
		高次脳機能障害学	松 田 芳 恵	2	必修	2	後期	2017年度入学生対象
		高次脳機能障害 I	松 田 芳 恵	1	必修	2	後期	
		高次脳機能障害 II	松 田 芳 恵	1	必修	3	前期	
		言語発達障害学IA(各論)	水 谷 八 千 代	1	必修	1	後期	
		言語発達障害学IB(各論)	水 谷 八 千 代	1	必修	2	前期	
		言語発達障害学II(評価)	水 谷 八 千 代	2	必修	2	後期	
		言語発達障害学III(指導法)	水 谷 八 千 代	2	必修	3	前期	
		発声発語障害IA(小児構音障害)	水 谷 八 千 代	1	必修	2	後期	
		発声発語障害IB(小児構音障害)	水 谷 八 千 代	1	必修	3	前期	
		発声発語障害IIA(成人)	関 道 子	1	必修	2	前期	
		発声発語障害IIB(成人)	関 道 子	1	必修	2	後期	
		発声発語障害III(吃音)	脇 豊 明	1	必修	2	前期	
		摂食嚥下障害学	馬 場 均	2	必修	2	前期	
			巨 島 文 子					
			後 藤 広 亮					
			富 田 聡					
			泉 和 男					
		聴覚障害学I(補聴・人工内耳)	高 井 小 織	1	必修	2	前期	
		聴 覚 障 害 学 II (小 児)	高 井 小 織	2	必修	2	後期	
			内 藤 恵 理					
		聴 覚 障 害 学 III (成 人)	中 瀬 浩 一	2	必修	3	前期	
	言語聴覚療法の応用	言語聴覚障害診断学演習I (小児)	高 井 小 織	1	必修	3	後期	
			a 水 谷 八 千 代					
			脇 豊 明					
			高 井 小 織					
			b 水 谷 八 千 代					
			脇 豊 明					
			高 井 小 織					
			c 水 谷 八 千 代					
			脇 豊 明					
		言語聴覚障害診断学演習II (成人)	瀧 澤 透	1	必修	3	前期	
			関 道 子					
			松 田 芳 恵					

区分			学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必修・選	配当年次	授業期間	備 考
言語聴覚専攻専門科目	専門科目	言語聴覚療法の応用	失 語 症 演 習	a	瀧 澤 透	1	必修	3	前期	
					松 田 芳 恵					
				b	瀧 澤 透	1	必修	3	前期	
					松 田 芳 恵					
			高次脳機能障害演習	a	松 田 芳 恵	1	必修	3	後期	
					瀧 澤 透					
				b	松 田 芳 恵				後期	
					瀧 澤 透				前期集中	
				c	松 田 芳 恵				2017 年度入学生対象	
					言 語 発 達 障 害 学 演 習				水 谷 八 千 代	
			高 井 小 織							
			竹 若 能 子							
			発声発語障害演習Ⅰ(小児)	水 谷 八 千 代	1	必修	3	後期		
				廣 常 知 子						
			発声発語障害演習Ⅱ(成人)	関 道 子	1	必修	3	前期		
				大 橋 良 浩						
				松 田 芳 恵						
			摂食嚥下障害学演習	関 道 子	1	必修	2	後期		
				大 橋 良 浩						
				佐 藤 玲						
				小 國 由 紀						
				志 藤 良 子						
			聴 覚 障 害 学 演 習	a	高 井 小 織	1	必修	3	後期	
					中 瀬 浩 一					
					鶴 田 美 律					
				b	高 井 小 織					
					中 瀬 浩 一					
					鶴 田 美 律					
				c	高 井 小 織					
					中 瀬 浩 一					
					鶴 田 美 律					
				d	高 井 小 織					
					中 瀬 浩 一					
					鶴 田 美 律					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
言語聴覚専攻専門科目	専門科目	言語聴覚療法の応用	聴覚障害学演習	高 井 小 織	1	必修	3	後期	
				e 中 瀬 浩 一					
				鶴 田 美 律					
				f 高 井 小 織					
				中 瀬 浩 一					
				鶴 田 美 律					
		画像診断学演習		渡 辺 俊 之	1	選択	3	後期	
				三 宅 あ かり					
		言語聴覚障害学総合演習 (検 査 ・ 機 器)		関 道 子	1	選択	3	後期	
				高 井 小 織					
				松 田 芳 恵					
	言語聴覚療法の発展	言語聴覚障害学特論		瀧 澤 透	1	必修	4	前期	2017 年年度入学生対象
				関 道 子					
				松 田 芳 恵					
				高 井 小 織					
		言語聴覚障害学特論		大 橋 良 浩	1	必修	3	前期 集中	2018・2019 年度入学生対象
				瀧 澤 透					
				松 田 芳 恵					
		言語聴覚障害実習Ⅰ		大 橋 良 浩	1	必修	3	後期	2018 年度以降入学生対象
				瀧 澤 透					
				松 田 芳 恵					
				関 道 子					
				高 井 小 織					
				水 谷 八 千 代					
		言語聴覚障害実習Ⅱ		大 橋 良 浩	1	必修	3	後期	2018 年度以降入学生対象
				瀧 澤 透					
				松 田 芳 恵					
				関 道 子					
				高 井 小 織					
				水 谷 八 千 代					
		認知症特論		渡 辺 俊 之	1	選択	4	後期	
		摂食嚥下障害学特論		馬 場 均	1	選択	4	後期	
				巨 島 文 子					
				富 田 聡					
				舘 村 卓					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
言語聴覚専攻専門科目	専門科目	言語聴覚療法の発展	卒 業 研 究	a 渡 辺 俊 之	2	必修	4	通年 集中	
				b 藤 竹 純 子					
				c 瀧 澤 透					
			専 門 ゼ ミ I	渡 辺 俊 之	1	必修	4	前期	
				瀧 澤 透					
				松 田 芳 恵					
				関 道 子					
				高 井 小 織					
				大 橋 良 浩					
				水 谷 八 千 代					
			専 門 ゼ ミ II	渡 辺 俊 之	1	必修	4	後期	
				瀧 澤 透					
				松 田 芳 恵					
				関 道 子					
				高 井 小 織					
				大 橋 良 浩					
				水 谷 八 千 代					
			臨床実習(評価実習)4週間	瀧 澤 透	4	必修	3	通年 集中	
				松 田 芳 恵					
				関 道 子					
				高 井 小 織					
				大 橋 良 浩					
				水 谷 八 千 代					
			臨床実習(総合実習)8週間	瀧 澤 透	8	必修	4	前期 集中	
				松 田 芳 恵					
				関 道 子					
				高 井 小 織					
				大 橋 良 浩					
				水 谷 八 千 代					

I. 心理学科専門科目 (2020・2019 年度入学生)

区分			学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門基礎	心理学入門	心 理 学 概 論	長 田 陽 一	2	必修	1	前期		
		社 会 心 理 学 入 門	竹 西 正 典	2	必修	1	前期		
		発達心理学入門(保育の心理学)	礪 波 朋 子	2	必修	1	後期	「発達心理学入門」と共通開講	
		臨 床 心 理 学 入 門	今 西 徹	2	必修	1	前期		
			徳 田 仁 子						
		心 理 学 統 計 法	土 居 淳 子	2	必修	1	後期	「心理学研究法Ⅱ」と共通開講	
		心 理 学 研 究 法	酒 井 浩 二	2	必修	1	前期	「心理学研究法Ⅰ」と共通開講	
		環 境 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	1	前期		
		社会ゲーミング・シミュレーション	(本年度休講)						
		京 都 文 化 心 理 学	竹 西 正 典	2	選択	1	後期		
	専門職の連携(基礎) b	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	健康科学部共通科目		
		荃 津 智 子							
		浜 内 彩 乃							
		藤 澤 克 彦							
		藪 添 隆 一							
		松 田 芳 恵							
	基礎心理学	神経・生理心理学	青 木 知 史	2	選択	2	後期	「神経心理学」と共通開講	
			知 覚 ・ 認 知 心 理 学	吉 田 千 里	2	選択	2	後期	「認知心理学」と共通開講
			学 習 ・ 言 語 心 理 学	青 木 知 史	2	選択	2	後期	「学習心理学」と共通開講
			比 較 行 動 学	高 橋 真	2	選択	2	前期	「比較行動学Ⅰ」と共通開講
		公 認 心 理 師 の 職 責	鳴 岩 伸 生	2	選択	2	通年集中		
			今 西 徹						
			徳 田 仁 子						
		臨 床 心 理 学 概 論	長 田 陽 一	2	必修	2	前期	「臨床心理学」と共通開講	
		心 理 学 的 支 援 法	千 野 美 和 子	2	必修	2	後期	「心理療法論」と共通開講	
		発 達 心 理 学	礪 波 朋 子	2	必修	2	前期		
障害者・障害児心理学		室 紀 子	2	選択	2	前期	「発達障害の心理学」と共通開講		
子どもの心理臨床		室 紀 子	2	選択	2	後期			
心理的アセスメントⅠ		徳 田 仁 子	2	選択	2	前期	「心理アセスメント実習Ⅰ」と共通開講		
		河 本 敏 男							
		(未 定)							
		山 下 容 子							
	室 紀 子								

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	心理援助		心 理 的 ア セ ス メ ン ト Ⅱ	徳 田 仁 子	2	選択	2	前期	「心理アセスメント実習Ⅱ」と共通開講
				河 本 敏 男					
				(未 定)					
				山 下 容 子					
				室 紀 子					
	人間関係		青 年 心 理 学	(未 定)	2	選択	2	未定	
			家 族 臨 床 心 理 学	竹 村 洋 子	2	選択	2	後期	「家族心理学」と共通開講
			教 育 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講
			感 情 ・ 人 格 心 理 学	西 川 一 二	2	選択	2	前期	「パーソナリティ心理学」と共通開講
			子 ど も と 人 間 関 係	礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講
			子 ど も と こ と ば	高 井 小 織	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 保育士課程履修者のみ履修可
	人と現代社会		社会・集団・家族心理学	川 西 千 弘	2	必修	2	前期	「社会心理学」と共通開講
			コ ミ ュ ニ テ ィ 心 理 学	(本年度休講)	2	選択	2		
			司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	竹 西 正 典	2	選択	2	前期	「犯罪心理学」と共通開講
			産 業 ・ 組 織 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	2	前期	
			マ ー ケ テ ィ ン グ 心 理 学	松 田 幸 弘	2	選択	2	前期集中	
			消 費 者 心 理 学	酒 井 浩 二	2	選択	2	後期	キャリア形成学科と共通開講
			現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)	岡 野 弘 美	2	選択	1	前期	保育士課程を履修することを検討する学生対象 / 「現代社会と福祉Ⅰ」医療福祉学科社会福祉専攻、キャリア形成学科と共通開講
			現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	1	後期	
			児童・家庭福祉(子ども家庭福祉)	南 多 恵 子	2	選択	2	前期	2018年度以前入学生「児童・家庭福祉」/医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 / 原則保育士課程履修者対象
			子 ど も 家 庭 支 援 論	井 上 千 晶	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 / 保育士課程履修者のみ可
			ス ポ ー ツ 心 理 学	杉 浦 健	2	選択	2	後期	健康栄養学科と共通開講
			社 会 と 統 計	中 谷 聡	2	選択	2	前期	医療福祉学科言語聴覚専攻、キャリア形成学科と共通開講
	データ科学		心 理 学 実 験 Ⅰ	礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	「心理学実験演習Ⅰ」と共通開講
				中 川 裕 美					
				西 川 一 二					
			心 理 学 実 験 Ⅱ	礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	「心理学実験演習Ⅱ」と共通開講
				中 川 裕 美					
				西 川 一 二					
			心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅰ	a 森 際 孝 司	1	選択	2	前期	
				b 中 谷 聡					
			心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅱ	a 森 際 孝 司	1	選択	2	後期	
				b 中 谷 聡					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	専門応用	キャリアデザイン						
		社会とジェンダー	加藤千恵	2	選択	2	後期	キャリア形成学科と共通開講
		女性の生き方・働き方	加藤千恵	2	選択	1	前期	キャリア形成学科と共通開講
		女性と現代社会	加藤千恵	2	選択	1	後期	キャリア形成学科と共通開講
		女性とビジネス $\frac{a}{b}$	藤村佳子	2	選択	2	後期	キャリア形成学科と共通開講
		女性と経済 $\frac{a}{b}$	足立早恵子	2	選択	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
	専門発展	保育						
		保育原理	和田幸子	2	選択	2	前期	
		教育原理	全京和	2	選択	2	後期	
		保育者論	(本年度休講)	2	選択	2		
		乳児保育 I	(本年度休講)	2	選択	2・3		
	心理学演習	心理学基礎演習 I $\frac{a}{b}$	千野美和子	1	必修	1	前期	
		心理学基礎演習 I $\frac{b}{c}$	礪波朋子					
		心理学基礎演習 I $\frac{c}{c}$	藪添隆一					
		心理学基礎演習 II $\frac{a}{b}$	千野美和子	1	必修	1	後期	
		心理学基礎演習 II $\frac{b}{c}$	礪波朋子					
		心理学基礎演習 II $\frac{c}{c}$	藪添隆一					
		心理学基礎演習 III $\frac{a}{b}$	徳田仁子	1	必修	2	前期	
		心理学基礎演習 III $\frac{b}{c}$	鳴岩伸生					
		心理学基礎演習 III $\frac{c}{c}$	藪添隆一					
		心理学基礎演習 IV $\frac{a}{b}$	徳田仁子	1	必修	2	後期	
		心理学基礎演習 IV $\frac{b}{c}$	鳴岩伸生					
		心理学基礎演習 IV $\frac{c}{c}$	藪添隆一					
	応用演習	心理学英語文献講読 I	長田陽一	2	選択	2・3	後期	
		心理学特別演習 I	今西徹	2	選択	2・3	後期	
自由科目		コンピュータ活用 A $\frac{a}{b}$	吉田咲子	1	自由	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
		コンピュータ活用 A $\frac{b}{b}$	酒井浩二				後期	
		コンピュータ活用 B $\frac{a}{b}$	呉 鴻	1	自由	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
		コンピュータ活用 B $\frac{b}{b}$	呉 鴻				後期	
		情報技術の理解	三井規裕	2	自由	1	後期	キャリア形成学科と共通開講
		情報社会の理解	辻野孝	2	自由	1・2	前期	キャリア形成学科と共通開講
		社会保障 I	森合真一	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 原則受講不可
		社会保障 II	森合真一	2	自由	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 原則受講不可
		子どもの食と栄養 b	島田淳子	2	自由	2	後期	こども教育学科と共通開講 / 保育課程のみ可

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
	クラス						
自由 科目	子 育 て 支 援	井 上 千 晶	2	自由	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と 共通開講 / 保育士課程履修者 のみ可能
	子どもの健康と安全	(本年度休講)	2	自由	2・3		

J. 心理学科専門科目（2018年度入学生）

区 分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門基礎	心理学入門	心 理 学 概 論	長 田 陽 一	2	必修	1	前期	健康栄養学科と共通開講	
		社 会 心 理 学 入 門	竹 西 正 典	2	必修	1	前期		
		発 達 心 理 学 入 門	礪 波 朋 子	2	必修	1	後期	「発達心理学入門（保育の心理学）」と共通開講	
		臨 床 心 理 学 入 門	今 西 徹	2	必修	1	前期		
			徳 田 仁 子						
		心 理 学 統 計 法	土 居 淳 子	2	必修	1	後期	「心理学研究法Ⅱ」と共通開講	
		心 理 学 研 究 法	酒 井 浩 二	2	必修	1	前期	「心理学研究法Ⅰ」と共通開講	
		環 境 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	1	前期		
		社会ゲーミング・シミュレーション	(本年度休講)		2	選択			
		京 都 文 化 心 理 学	竹 西 正 典	2	選択	1	後期		
	専門職の連携(基礎)	b	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	健康科学部共通科目	
			荻 津 智 子						
			浜 内 彩 乃						
			藤 澤 克 彦						
			藪 添 隆 一						
			松 田 芳 恵						
	基礎心理学	神経・生理心理学	青 木 知 史	2	選択	2	後期	「神経心理学」と共通開講	
			知 覚 ・ 認 知 心 理 学	吉 田 千 里	2	選択	2	未定	「認知心理学」と共通開講
			学 習 ・ 言 語 心 理 学	青 木 知 史	2	選択	2	後期	「学習心理学」と共通開講
			比 較 行 動 学	高 橋 真	2	選択	2	前期	「比較行動学Ⅰ」と共通開講
		公 認 心 理 師 の 職 責	鳴 岩 伸 生	2	選択	2	通年集中		
			今 西 徹						
			徳 田 仁 子						
		臨 床 心 理 学 概 論	長 田 陽 一	2	必修	2	前期	「臨床心理学」と共通開講	
		心 理 学 的 支 援 法	千 野 美 和 子	2	必修	2	後期	「心理療法論」と共通開講	
		発 達 心 理 学	礪 波 朋 子	2	必修	2	前期		
障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学		室 紀 子	2	選択	2	前期	「発達障害の心理学」と共通開講		
子 ど も の 心 理 臨 床		室 紀 子	2	選択	2	後期			
心理的アセスメントⅠ		徳 田 仁 子	2	選択	2	前期	「心理アセスメント実習Ⅰ」と共通開講		
		河 本 敏 男							
		未 定							
		山 下 容 子							
	室 紀 子								

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	心理援助		心 理 的 ア セ ス メ ン ト Ⅱ	徳 田 仁 子	2	選択	2	前期	「心理アセスメント実習Ⅱ」と共通開講
				河 本 敏 男					
				(未 定)					
				山 下 容 子					
				室 紀 子					
			医 学 知 識	寺 村 和 久	2	選択	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講/2017年入学生のみ公認心理師希望者に限り受講可
	人間関係		人 間 関 係 の 心 理	藪 添 隆 一	2	選択	2	前期	
			児 童 心 理 学	森 岡 理 恵 子	2	選択	2	後期	
			青 年 心 理 学	(未 定)	2	選択	2	未定	
			家 族 臨 床 心 理 学	竹 村 洋 子	2	選択	2	後期	「家族心理学」と共通開講
			教 育 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	2	後期	
			感 情 ・ 人 格 心 理 学	西 川 一 二	2	選択	2	前期	「パーソナリティ心理学」と共通開講
			子 ども と 人 間 関 係	礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講
			子 ども と こ と ば	高 井 小 織	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講/保育士課程履修者のみ可
	人と現代社会		社会・集団・家族心理学	川 西 千 弘	2	必修	2	前期	「社会心理学」と共通開講
			コ ミ ュ ニ テ ィ 心 理 学	(本年度休講)	2	選択	2		
			司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	竹 西 正 典	2	選択	2	前期	2017年度以前入学生「犯罪心理学」
			産 業 ・ 組 織 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	2	前期	
			マ ー ケ テ ィ ン グ 心 理 学	松 田 幸 弘	2	選択	2	前期集中	
			消 費 者 心 理 学	酒 井 浩 二	2	選択	2	後期	キャリア形成学科と共通開講
			現 代 社 会 と 福 祉 Ⅰ	岡 野 弘 美	2	選択	1	前期	保育士課程を履修することを検計する学生対象/「現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)」医療福祉学科社会福祉専攻、キャリア形成学科と共通開講
			現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	1	後期	
			児 童 ・ 家 庭 福 祉	南 多 恵 子	2	選択	2	前期	2018年度以前入学生/原則保育士課程履修者対象「児童・家庭福祉(子ども家庭福祉)」医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講
			家 庭 支 援 論	松 本 し の ぶ	2	選択	2	前期	「子ども家庭支援論」こども教育学科、医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講保育士課程履修者のみ可
	データ科学		ス ポ ー ツ 心 理 学	杉 浦 健	2	選択	2	後期	健康栄養学科と共通開講
			社 会 と 統 計	中 谷 聡	2	選択	2	前期	
		心 理 学 実 験 Ⅰ		礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	2017年度以前入学生「心理学実験演習Ⅰ」
				中 川 裕 美					
				西 川 一 二					
		心 理 学 実 験 Ⅱ		礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	2017年度以前入学生「心理学実験演習Ⅱ」
				中 川 裕 美					
				西 川 一 二					
		心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅰ		a 森 際 孝 司	1	選択	2	前期	
				b 中 谷 聡					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	データ科学	心理学データ解析Ⅱ	a 森 際 孝 司	1	選択	2	後期	
			b 中 谷 聡					
	キャリアデザイン	社 会 と ジ ェ ン ダ ー	加 藤 千 恵	2	選択	2	後期	キャリア形成学科と共通開講
		女 性 の 生 き 方 ・ 働 き 方	加 藤 千 恵	2	選択	1	前期	キャリア形成学科と共通開講
		女 性 と 現 代 社 会	加 藤 千 恵	2	選択	1	後期	キャリア形成学科と共通開講
		女 性 と ビ ジ ネ ス	a 藤 村 佳 子	2	選択	2	後期	
			b 藤 村 佳 子	2	選択	2	後期	
		女 性 と 経 済	a 足 立 早 恵 子	2	選択	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
			b 足 立 早 恵 子	2	選択	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
		女 性 の キャ リ ア 形 成	三 宅 麻 未	1	選択	3	前期	キャリア形成学科・リベラル「キャリアデザイン講座Ⅱ」と共通開講
		キ ャ リ ア サ ポ ー ト	高 野 拓 樹	1	選択	3	後期	キャリア形成学科・リベラル「キャリアデザイン講座Ⅱ」と共通開講
	心理援助	健 康 ・ 医 療 心 理 学	西 尾 ゆ う 子	2	選択	3	前期	「医療臨床心理学」
		教 育 ・ 学 校 心 理 学	徳 田 仁 子	2	選択	3	後期	「教育臨床心理学」
		生 涯 発 達 心 理 学	水 谷 八 千 代	2	選択	3	後期	
		心 理 演 習 I	鳴 岩 伸 生	2	選択	3	後期	「プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ」と共通開講
			今 西 徹					
		心 理 演 習 II	鳴 岩 伸 生	2	選択	3	後期	「プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ」と共通開講
			今 西 徹					
		心 理 実 習 I	鳴 岩 伸 生	1	選択	3	前期集中	
			今 西 徹					
		心 理 実 習 II	鳴 岩 伸 生	1	選択	3	通年集中	
			今 西 徹					
		心理学実践演習(子ども相談)	徳 田 仁 子	1	選択	3	前期	
		発 達 支 援 実 習	藪 添 隆 一	2	選択	3	通年集中	
		関 係 行 政 論	鳴 岩 伸 生	2	選択	3	後期	
			徳 田 仁 子					
			千 野 美 和 子					
			長 田 陽 一					
		福 祉 心 理 学	小 川 素 子	2	選択	3	前期	
	人間関係・現代社会	犯罪者プロファイリング演習	a 竹 西 正 典	2	選択	3	後期	
			b 竹 西 正 典	2	選択	3	後期	
		対 人 ス キ ル ・ コ ー チ ング 演 習	川 西 千 弘	2	選択	3	後期	
		社 会 的 養 護	南 多 恵 子	2	選択	3	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則保育士課程履修者のみ可能

区分			学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考	
専門科目	専門応用	データ科学	心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅲ	土 居 淳 子	1	選択	3	前期	キャリア形成学科「データ解析応用」と共通開講	
			社 会 調 査 法	酒 井 浩 二	2	選択	3	前期	キャリア形成学科と共通開講	
			社 会 調 査 実 習 Ⅰ	竹 西 正 典	1	選択	3	前期	キャリア形成学科と共通開講	
			社 会 調 査 実 習 Ⅱ	竹 西 正 典	1	選択	3	後期	キャリア形成学科と共通開講	
	健康科学	人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病	礪 波 恭 子	2	選択	3	後期			
		メンタルヘルス論	河 本 敏 男	2	選択	3	後期			
		小 児 看 護 学	荃 津 智 子	2	選択	3	前期	看護学科「小児看護学概論」と共通開講		
		包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	松 田 芳 恵	2	選択	3	前期	健康科学部共通科目		
			浜 内 彩 乃							
			村 上 成 美							
		高 橋 岳 大								
		タ ー ミ ナ ル ケ ア	藤 竹 純 子	1	選択	3	後期	医療福祉学科と共通開講		
		生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選択	3	後期			
			糸 井 麻 希 子							
		精神保健福祉	相 談 援 助 演 習 Ⅱ	a	(本年度休講)	2	選択	2	後期	
				b	(本年度休講)	2	選択	2	後期	
			相 談 援 助 演 習 Ⅲ	(本年度休講)	2	選択	3	前期		
			相 談 援 助 演 習 Ⅳ	(本年度休講)	2	選択	3	後期		
			精 神 保 健 の 課 題 と 支 援 Ⅰ	(本年度休講)	2	選択	3	前期集中		
			精 神 保 健 の 課 題 と 支 援 Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	3	通年集中		
			精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	(本年度休講)						
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ		(本年度休講)	2	選択	3	前期			
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ		(本年度休講)	2	選択	3	後期			
	福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画		(本年度休講)	2	選択	3	後期			
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ		(本年度休講)	2	選択	3	前期			
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ		(本年度休講)	2	選択	3	後期			
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ		(本年度休講)	2	選択	3	前期			
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ		(本年度休講)	2	選択	3	後期			
	精神障害者の生活支援システム		(本年度休講)	2	選択	3	前期			
	精 神 疾 患 と そ の 治 療 Ⅰ		今 西 徹	2	選択	3	前期			
			佐 々 木 徹							

区分			学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展	保育	保 育 原 理	和 田 幸 子	2	選択	2	前期	
			教 育 原 理	全 京 和	2	選択	2	後期	
			保 育 者 論	(本年度休講)	2	選択	2		
			保 健 医 療 保 育 概 論Ⅰ	渡 辺 俊 之	2	選択	3	前期	保育士課程履修者のみ可能
			保 健 医 療 保 育 概 論Ⅱ	渡 辺 俊 之	2	選択	3	後期	保育士課程履修者のみ可能
			保 育 課 程 論	永 本 多 紀 子	2	選択	3	後期	保育士課程履修者のみ可能
			子 ど も と 健 康	大 高 千 明	2	選択	3	前期集中	保育士課程履修者のみ可能
	心理学演習	心 理 学 基 礎 演 習Ⅰ	a	千 野 美 和 子	1	必修	1	前期	
			b	礪 波 朋 子	1	必修	1	前期	
			c	藪 添 隆 一	1	必修	1	前期	
		心 理 学 基 礎 演 習Ⅱ	a	千 野 美 和 子	1	必修	1	後期	
			b	礪 波 朋 子	1	必修	1	後期	
			c	藪 添 隆 一	1	必修	1	後期	
		心 理 学 基 礎 演 習Ⅲ	a	徳 田 仁 子	1	必修	2	前期	
			b	鳴 岩 伸 生	1	必修	2	前期	
			c	藪 添 隆 一	1	必修	2	前期	
		心 理 学 基 礎 演 習Ⅳ	a	徳 田 仁 子	1	必修	2	後期	
			b	鳴 岩 伸 生	1	必修	2	後期	
			c	藪 添 隆 一	1	必修	2	後期	
		心 理 学 専 門 演 習Ⅰ	a	川 西 千 弘	2	選択	3	前期	
			b	竹 西 正 典	2	選択	3	前期	
			c	徳 田 仁 子	2	選択	3	前期	
			d	鳴 岩 伸 生	2	選択	3	前期	
		心理学専門演習Ⅰ(保育実践演習)	礪 波 朋 子	2	選択	3	前期		
		心 理 学 専 門 演 習Ⅱ	a	川 西 千 弘	2	必修	3	後期	
			b	竹 西 正 典	2	必修	3	後期	
			c	徳 田 仁 子	2	必修	3	後期	
			d	鳴 岩 伸 生	2	必修	3	後期	
		応用演習	心 理 学 英 語 文 献 講 読Ⅰ	長 田 陽 一	2	選択	2	後期	
			心 理 学 英 語 文 献 講 読Ⅱ	長 田 陽 一	2	選択	3	前期	
			心 理 学 特 別 演 習Ⅰ	今 西 徹	2	選択	3	後期	

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年次	授 業 期 間	備 考
自由科目	コンピュータ活用 A	a 吉 田 咲 子	1	自由	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
		b 酒 井 浩 二				後期	
	コンピュータ活用 B	a 呉 鴻	1	自由	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講
		b 呉 鴻				後期	
	地 域 福 祉 I	石 井 祐 理 子	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／事前相談の上、受講可
	地 域 福 祉 II	石 井 祐 理 子	2	自由	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／事前相談の上、受講可
	社 会 保 障 I	森 合 真 一	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則受講不可
	社 会 保 障 II	森 合 真 一	2	自由	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則受講不可
	生 活 保 護 制 度	國 定 若 菜	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則受講不可
	保 健 医 療	(本年度休講)	2	自由	2		
	権利擁護と成年後見制度	堀 善 昭	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則受講不可
	障 害 者 福 祉	和 泉 亮	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則受講不可
	精神保健福祉援助実習指導I	(本年度休講)	2	自由	3		
	子どもの食と栄養 b	島 田 淳 子	2	自由	2	後期	こども教育学科と共通開講／保育課程のみ可
	相 談 援 助 演 習 I	a (本年度休講)	2	自由	2		
		b (本年度休講)	2	自由	2		
	保 育 内 容 総 論	梅 田 昭 子	2	自由	3	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
	乳 児 保 育 演 習	梅 田 昭 子	2	自由	3	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
	障 が い 児 保 育	前 田 事 成	2	自由	3	通年集中	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
	社 会 的 養 護 内 容	南 多 恵 子	2	自由	3	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
	子 ど も の 体 育	横 山 誠	2	自由	3	後期集中	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
	音 楽 療 法	花 木 麻 里	2	自由	3	通年集中	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
		南 多 恵 子					
	図 工	竹 内 悦 子	2	自由	3	前期集中	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／保育土課程履修者のみ可能
		川 西 千 弘					
	保 育 実 習 指 導 I	礪 波 朋 子	2	自由	3	通年集中	
		藪 添 隆 一					
	保 育 実 習 I (保 育 所)	千 野 美 和 子	2	自由	3	後期集中	
	保 育 実 習 I (施 設)	藪 添 隆 一	2	自由	3	後期集中	

K. 心理学科専門科目（2017年度以前入学生）

区分			学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考	
専門科目	専門基礎	心理学入門	心 理 学 概 論	長 田 陽 一	2	必修	1	前期	健康栄養学科と共通開講	
			社 会 心 理 学 入 門	竹 西 正 典	2	必修	1	前期		
			発 達 心 理 学 入 門	礪 波 朋 子	2	必修	1	後期	「発達心理学入門（保育の心理学）」と共通開講	
			臨 床 心 理 学 入 門	今 西 徹	2	必修	1	前期		
				徳 田 仁 子						
			社 会 と 統 計	中 谷 聡	2	必修	1	前期		
			心 理 学 研 究 法 I	酒 井 浩 二	2	必修	1	前期	「心理学研究法」と共通開講	
			環 境 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	1	前期		
			社会ゲーミング・シミュレーション	（本年度休講）		2	選択	2		
			消 費 者 心 理 学	酒 井 浩 二	2	選択	2	後期	キャリア形成学科と共通開講	
			京 都 文 化 心 理 学	竹 西 正 典	2	選択	1	後期		
			健康科学概論	a	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	「専門職の連携（基礎）a」と共通開講
					浜 内 彩 乃					
					藤 澤 克 彦					
					荃 津 智 子					
					藪 添 隆 一					
					松 田 芳 恵					
				b	窪 内 敏 子	2	必修	1	後期	「専門職の連携（基礎）b」と共通開講
					荃 津 智 子					
					浜 内 彩 乃					
	藤 澤 克 彦									
	藪 添 隆 一									
	松 田 芳 恵									
	専 門 職 の 連 携（基礎）	（本年度休講）		2	選択	1				
	専門応用	健康科学	医 学 知 識	寺 村 和 久	2	選択	2	前期	公認心理師希望者に限り受講可	
			生 理 心 理 学	（本年度休講）		2	選択			
神 経 心 理 学			青 木 知 史	2	選択	2	後期	「神経・生理心理学」と共通開講		
認 知 心 理 学			吉 田 千 里	2	選択	2	未定	「知覚・認知心理学」と共通開講		
学 習 心 理 学			青 木 知 史	2	選択	2	後期	「学習・言語心理学」と共通開講		
ス ポ ー ツ 心 理 学			杉 浦 健	2	選択	2	後期	健康栄養学科と共通開講		

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専 門 科 目	心理援助	臨 床 心 理 学	長 田 陽 一	2	必修	2	前期	「臨床心理学概論」と共通開講
		心 理 療 法 論	千 野 美 和 子	2	必修	2	後期	「心理学的支援法」と共通開講
		発 達 心 理 学	礪 波 朋 子	2	必修	2	前期	
		発 達 障 害 の 心 理 学	室 紀 子	2	選択	2	前期	「障害者・障害児心理学」と共通開講
		子 ども の 心 理 臨 床	室 紀 子	2	選択	2	後期	
		心理アセスメント実習Ⅰ	徳 田 仁 子	1	選択	2	前期	「心理的アセスメントⅠ」と共通開講
			河 本 敏 男					
			(未 定)					
			山 下 容 子					
		心理アセスメント実習Ⅱ	室 紀 子	1	選択	2	前期	「心理的アセスメントⅡ」と共通開講
			徳 田 仁 子					
			河 本 敏 男					
			(未 定)					
			山 下 容 子					
	人間関係	人 間 関 係 の 心 理	藪 添 隆 一	2	選択	2	前期	
		児 童 心 理 学	森 岡 理 恵 子	2	選択	2	後期	
		青 年 心 理 学	(未 定)	2	選択	2	未定	
		家 族 心 理 学	竹 村 洋 子	2	選択	2	後期	「家族臨床心理学」と共通開講
		教 育 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講
		パ ー ソ ナ リ テ ィ 心 理 学	西 川 一 二	2	選択	2	前期	「感情・人格心理学」と共通開講
		比 較 行 動 学 Ⅰ	高 橋 真	2	選択	2	前期	「比較行動学」と共通開講
		比 較 行 動 学 Ⅱ	(本年度休講)	2	選択			
		子 ども と 人 間 関 係	礪 波 朋 子	2	選択	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講
		子 ども と こ と ば	高 井 小 織	2	選択	2	後期	保育士課程履修者のみ可
	人と現代社会	社 会 心 理 学	川 西 千 弘	2	必修	2	前期	「社会・集団・家族心理学」と共通開講
		コ ミ ュ ニ テ ィ 心 理 学	(本年度休講)	2	選択			
		グ ル ー プ ・ ダ イ ナ ミ ッ ク ス	(本年度休講)	2	選択			
		犯 罪 心 理 学	竹 西 正 典	2	選択	2	前期	「司法・犯罪心理学」と共通開講
		産 業 ・ 組 織 心 理 学	川 西 千 弘	2	選択	2	前期	
		マ ー ケ テ ィ ン グ 心 理 学	松 田 幸 弘	2	選択	2	前期集中	
		社 会 と ジ ェ ン ダ ー	加 藤 千 恵	2	選択	2	後期	
		現 代 社 会 と 福 祉 Ⅰ	岡 野 弘 美	2	選択	1	前期	「現代社会と福祉Ⅰ(社会福祉)」、医療福祉学科社会福祉専攻、キャリア形成学科と共通開講
		現 代 社 会 と 福 祉 Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	1	後期	

区 分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考	
専 門 科 目	専 門 応 用	人 と 現 代 社 会	児 童 ・ 家 庭 福 祉	南 多 恵 子	2	選 択	2	前 期	「児童・家庭福祉（子ども家庭福祉）」/医療福祉学科 社会福祉専攻と共通開講/原則保育士課程履修者対象	
			家 庭 支 援 論	松 本 し の ぶ	2	選 択	2	前 期	保育士課程履修者のみ可	
		デ ー タ 科 学	心 理 学 研 究 法 Ⅱ	土 居 淳 子	2	必 修	2	後 期	「心理学統計法」と共通開講	
			心 理 学 実 験 演 習 Ⅰ	礪 波 朋 子	2	選 択	2	後 期	「心理学実験Ⅰ」と共通開講	
				中 川 裕 美						
				西 川 一 二						
			心 理 学 実 験 演 習 Ⅱ	礪 波 朋 子	2	選 択	2	後 期	「心理学実験Ⅱ」と共通開講	
				中 川 裕 美						
				西 川 一 二						
			心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅰ	a	森 際 孝 司	1	選 択	2	前 期	
				b	中 谷 聡					
			心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅱ	a	森 際 孝 司	1	選 択	2	後 期	
				b	中 谷 聡					
	専 門 発 展	健 康 科 学	精 神 疾 患 と そ の 治 療 Ⅰ	今 西 徹	2	選 択	3	前 期		
				佐 々 木 徹						
			精 神 疾 患 と そ の 治 療 Ⅱ	（本年度休講）	2					
			メンタルヘルス論	河 本 敏 男	2	選 択	3	後 期		
			小 児 看 護 学	荃 津 智 子	2	選 択	3	前 期	看護学科「小児看護学概論」 と共通開講	
			包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	松 田 芳 恵	2	選 択	3	前 期	健康科学部共通科目	
				浜 内 彩 乃						
				村 上 成 美						
				高 橋 岳 大						
			タ ー ミ ナ ル ケ ア	藤 竹 純 子	1	選 択	3	後 期	医療福祉学科と共通開講	
			生 命 倫 理	清 水 房 枝	2	選 択	3	後 期		
				糸 井 麻 希 子						
			子 ど も と 健 康	大 高 千 明	2	選 択	3	前 期 集 中	保育士課程履修者のみ可能	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	心理援助	医 療 臨 床 心 理 学	西 尾 ゆ う 子	2	選択	3	前期	「健康・医療心理学」と共通開講
		教 育 臨 床 心 理 学	徳 田 仁 子	2	選択	3	後期	「教育・学校心理学」と共通開講
		生 涯 発 達 心 理 学	水 谷 八 千 代	2	選択	3	後期	医療福祉学科言語聴覚専攻と共通開講
		プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅰ	鳴 岩 伸 生	1	選択	3	後期	「心理演習Ⅰ」と共通開講
			今 西 徹					
		プレイセラピー・カウンセリング実習Ⅱ	鳴 岩 伸 生	1	選択	3	後期	「心理演習Ⅱ」と共通開講
			今 西 徹					
		心 理 学 実 践 演 習	(本年度休講)	1	選択			
		心理学実践演習(子ども相談)	徳 田 仁 子	1	選択	3	前期	
		心理学英語文献講読Ⅰ	長 田 陽 一	1	選択	2	後期	
		心理学英語文献講読Ⅱ	長 田 陽 一	1	選択	3	前期	
		心理学特別演習Ⅰ	今 西 徹	1	選択	3	後期	
		心理学特別演習Ⅱ	今 西 徹	1	選択	4	前期	
		発 達 支 援 実 習	藪 添 隆 一	2	選択	3	通年集中	
	専門職の連携(応用)		石 井 祐 理 子	1	選択	4	通年集中	健康科学部共通科目
			窪 内 敏 子					
			原 正 美					
			藪 添 隆 一					
			松 田 芳 恵					
	人間関係・現代社会	犯罪者プロファイリング演習	a 竹 西 正 典	1	選択	3	後期	
			b 竹 西 正 典					
		対人スキル・コーチング演習	川 西 千 弘	1	選択	3	後期	
	データ科学	社 会 的 養 護	南 多 恵 子	2	選択	3	前期	原則保育士課程履修者のみ可能
		心 理 学 デ ー タ 解 析 Ⅲ	土 居 淳 子	1	選択	3	前期	キャリア形成学科「データ解析応用」と共通開講
		社 会 調 査 法	酒 井 浩 二	2	選択	3	前期	キャリア形成学科と共通開講
		社 会 調 査 実 習 Ⅰ	竹 西 正 典	1	選択	3	前期	キャリア形成学科と共通開講
	精神保健福祉	社 会 調 査 実 習 Ⅱ	竹 西 正 典	1	選択	3	後期	キャリア形成学科と共通開講
		相 談 援 助 演 習 Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	2		
			(本年度休講)					
		相 談 援 助 演 習 Ⅲ	(本年度休講)	2	選択	3		
		相 談 援 助 演 習 Ⅳ	(本年度休講)	2	選択	3		
		相 談 援 助 演 習 Ⅴ	(本年度休講)	2	選択	4		
		精神保健の課題と支援Ⅰ	(本年度休講)	2	選択	3		
		精神保健の課題と支援Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	3		

区 分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考	
			クラス							
専 門 科 目	専 門 発 展	精 神 保 健 福 祉	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	(本年度休講)	2	選択	4			
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	(本年度休講)	2	選択	3			
			福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	(本年度休講)	2	選択	3			
			精神障害者の生活支援システム	(本年度休講)	2	選択	3			
	保 育	保 育 原 理	和 田 幸 子	2	選択	2	前期	こども教育学科・医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講		
		教 育 原 理	全 京 和	2	選択	2	後期	こども教育学科・医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講		
		保 育 者 論	(本年度休講)	2	選択	2				
		保 健 医 療 保 育 概 論 Ⅰ	渡 辺 俊 之	2	選択	3	前期	保育士課程履修者のみ可能		
		保 健 医 療 保 育 概 論 Ⅱ	渡 辺 俊 之	2	選択	3	後期	保育士課程履修者のみ可能		
		保 育 課 程 論	永 本 多 紀 子	2	選択	3	後期	保育士課程履修者のみ可能		
	心 理 学 演 習	研 究 法	心 理 学 基 礎 演 習 Ⅰ	a	千 野 美 和 子	1	必修	1	前期	
				b	礪 波 朋 子					
				c	藪 添 隆 一					
			心 理 学 基 礎 演 習 Ⅱ	a	千 野 美 和 子	1	必修	1	後期	
b				礪 波 朋 子						
c				藪 添 隆 一						
心 理 学 基 礎 演 習 Ⅲ			a	徳 田 仁 子	1	必修	2	前期		
			b	鳴 岩 伸 生						
			c	藪 添 隆 一						
心 理 学 基 礎 演 習 Ⅳ			a	徳 田 仁 子	1	必修	2	後期		
			b	鳴 岩 伸 生						
			c	藪 添 隆 一						
心 理 学 専 門 演 習 Ⅰ			a	川 西 千 弘	2	選択	3	前期		
			b	竹 西 正 典						
	c	徳 田 仁 子								
	d	鳴 岩 伸 生								
	心理学専門演習Ⅰ(保育実践演習)	礪 波 朋 子	2	選択	3	前期				

区 分			学 科 目	クラス	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	心理学演習	研究法	心 理 学 専 門 演 習Ⅱ	a	川 西 千 弘	2	必修	3	後期	
				b	竹 西 正 典					
				c	徳 田 仁 子					
				d	鳴 岩 伸 生					
		研究法	心 理 学 専 門 演 習Ⅲ	a	今 西 徹	2	必修	4	前期	
				b	竹 西 正 典					
				c	礪 波 朋 子					
				d	長 田 陽 一					
		研究法	心 理 学 専 門 演 習Ⅳ	a	今 西 徹	2	必修	4	後期	
				b	竹 西 正 典					
				c	礪 波 朋 子					
				d	長 田 陽 一					
	研究・論文	卒 業 研 究	a	今 西 徹	4	選択	4	通年 集中		
			b	竹 西 正 典						
			c	礪 波 朋 子						
			d	長 田 陽 一						
		卒 業 論 文	a	今 西 徹	6	選択	4	通年 集中		
			b	竹 西 正 典						
			c	礪 波 朋 子						
			d	長 田 陽 一						
自由科目	コンピュータ活用A	a	吉 田 咲 子	1	自由	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講		
		b	酒 井 浩 二				後期			
	コンピュータ活用B	a	呉 鴻	1	自由	2・3	前期	キャリア形成学科と共通開講		
		b	呉 鴻				後期			
	地 域 福 祉Ⅰ	石 井 祐 理 子	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／事前相談の上、受講可			
	地 域 福 祉Ⅱ	石 井 祐 理 子	2	自由	2	後期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／事前相談の上、受講可			
	社 会 保 障Ⅰ	森 合 真 一	2	自由	2	前期	原則受講不可			
	社 会 保 障Ⅱ	森 合 真 一	2	自由	2	後期	原則受講不可			
	生 活 保 護 制 度	國 定 若 菜	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 事前相談の上、受講可			
	保 健 医 療	(本年度休講)	2	自由	2					
	権利擁護と成年後見制度	堀 善 昭	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講 事前相談の上、受講可			
	障 害 者 福 祉	和 泉 亮	2	自由	2	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通開講／原則受講不可			
精神保健福祉援助演習Ⅰ	(本年度休講)	2	自由	4						
精神保健福祉援助演習Ⅱ	(本年度休講)	2	自由	4						

区分	学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
自由科目	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	(本年度休講)	2	自由	3		
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	(本年度休講)	4	自由	4		
	精神保健福祉援助実習A	(本年度休講)	2	自由	4		
	精神保健福祉援助実習B	(本年度休講)	3	自由	4		
	子どもの食と栄養 b	島 田 淳 子	2	自由	2	後期	こども教育学科と共通開講／ 保育課程のみ可
	相 談 援 助 演 習 Ⅰ	(本年度休講)	2	自由	2		
	保 育 内 容 総 論	梅 田 昭 子	2	自由	3	前期	医療福祉学科社会福祉専攻と共通 開講／保育士課程履修者のみ可能
	乳 児 保 育 演 習	梅 田 昭 子	2	自由	3	後期	
	障 が い 児 保 育	前 田 事 成	2	自由	3	通年集中	
	社 会 的 養 護 内 容	南 多 恵 子	2	自由	3	後期	
	子 ど も の 体 育	横 山 誠	2	自由	3	後期集中	
	音 楽 療 法	花 木 麻 里	2	自由	3	通年 集中	
		南 多 恵 子					
	図 工	竹 内 悦 子	2	自由	3	前期 集中	
		川 西 千 弘					
	レクリエーション指導法	智 原 江 美	1	自由	4	前期	
	保 健 医 療 保 育 演 習	荃 津 智 子	2	自由	4	後期	
		川 西 千 弘					
	保 育 実 習 指 導 Ⅰ	礪 波 朋 子	2	自由	3	通年 集中	
		藪 添 隆 一					
	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	礪 波 朋 子	1	自由	4	通年集中	
	保 育 実 習 指 導 Ⅲ	礪 波 朋 子	1	自由	4	通年 集中	
		川 西 千 弘					
	保育実習Ⅰ(保育所)	千 野 美 和 子	2	自由	3	後期集中	
	保育実習Ⅰ(施設)	藪 添 隆 一	2	自由	3	後期集中	
	保 育 実 習 Ⅱ	川 西 千 弘	2	自由	4	後期集中	
	保 育 実 習 Ⅲ	徳 田 仁 子	2	自由	4	前期 集中	
		礪 波 朋 子	2				
		鳴 岩 伸 生	2				

L. こども教育学科専門科目（2020 年度入学生）

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
IV 開講科目表 専門科目 教育・保育の基礎理論及び基礎科目	専門基幹科目	教 育 原 理	全 京 和	2	必修	1	後期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		子どもの理解と援助	a 山 崎 玲 奈	2	必修	1	後期	「子ども理解の理論と方法」と共通開講
			b 山 崎 玲 奈					
		音 楽 I	a 田 中 慈 子	1	必修	1	前期	
			廣 澤 敦 子					
			b 田 中 慈 子	1	必修	1	前期	
			廣 澤 敦 子					
		国 語（書 写 を 含 む。）	谷 本 寛 文	2	選択	1	前期	
		算 数	河 原 聡 子	2	選択	1	後期	
		音 楽 II	田 中 慈 子	1	選択	1	後期	
			有 居 恵					
			鎌 田 純 子					
			鈴 木 由 利 子					
			宋 容 希					
			a 辻 田 良 美					
			中 井 由 貴 子					
			成 瀬 紀 子					
			原 真 奈 美					
			松 本 恵 理					
			山 崎 祥 代					
			b 田 中 慈 子	1	選択	1	後期	
			有 居 恵					
			鎌 田 純 子					
			鈴 木 由 利 子					
			宋 容 希					
			辻 田 良 美					
			中 井 由 貴 子					
			成 瀬 紀 子					
			原 真 奈 美					
			松 本 恵 理					
			山 崎 祥 代					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	保 育 内 容 総 論	a 永本多紀子	2	選択	1	前期	
			b 永本多紀子					
		保 育 の 計 画 と 評 価	永本多紀子	2	選択	1	後期	「保育・教育課程論」(2019)、「保育課程論」(2018以前)と共通開講/社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		保 育 の 心 理 学	伊藤美加	2	選択	1	前期	「発達心理学」と共通開講/社会福祉専攻と共通開講
		健 康	智原江美	2	選択	1	前期	
		人 間 関 係	山崎玲奈	2	選択	1	前期	
		言 葉	谷本寛文	2	選択	1	後期	
		環 境	中井咲織	2	選択	1	後期	
		保 育 内 容 (健 康)	a 智原江美	1	選択	1	後期	「保育内容Ⅰ(健康)」と共通開講
			b 智原江美					
		保 育 内 容 (人 間 関 係)	a 永本多紀子	1	選択	1	後期	「保育内容Ⅱ(人間関係)」と共通開講
			b 永本多紀子					
		保 育 原 理	和田幸子	2	選択	1	前期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		子 ども 家 庭 福 祉	松本しのぶ	2	選択	1	後期	「児童家庭福祉」と共通開講
		社 会 福 祉	松本しのぶ	2	選択	1	前期	
		乳 児 保 育 Ⅰ	濱崎格	2	選択	1	前期	「乳児保育」と共通開講
		乳 児 保 育 Ⅱ	a 和田幸子	1	選択	1	後期	
			b 和田幸子					
	初等教育関連科目	教 職 論	河野和清	2	選択	1	後期	
		理 科	中井咲織	2	選択	1	前期	
		社 会	西孝一郎	2	選択	1	前期	
	研究	基 礎 ゼ ミ Ⅰ	西孝一郎	1	必修	1	前期	
			中井咲織					
			全京和					
			山崎玲奈					
		基 礎 ゼ ミ Ⅱ	内田和寿	1	必修	1	後期	
			伊藤美加					
			全京和					
			松本しのぶ					

M. こども教育学科専門科目（2019 年度入学生）

区 分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考			
専 門 基 幹 科 目	教育・保育の基礎理論及び基礎科目	専門基幹科目	教 育 原 理	全 京 和	2	必修	1	後期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講			
			教 育 心 理 学	a	伊 藤 美 加	2	必修	2	前期			
				b	伊 藤 美 加							
			子ども理解の理論と方法	山 崎 玲 奈	2	必修	1	後期	「子どもの理解と援助b」と共通開講			
			音 楽 I	a	田 中 慈 子	1	必修	1	前期			
					廣 澤 敦 子							
				b	田 中 慈 子	1	必修	1	前期			
					廣 澤 敦 子							
			国 語（書 写 を 含 む。）	谷 本 寛 文	2	必修	1	前期				
			算 数	河 原 聡 子	2	必修	1	後期				
			生 活	西 孝 一 郎	2	必修	2	前期				
				中 井 咲 織								
			音 楽 II			a	田 中 慈 子	1	必修	1	後期	
							有 居 恵					
							鎌 田 純 子					
							鈴木 由 利 子					
							宋 容 希					
							辻 田 良 美					
							中 井 由 貴 子					
							成 瀬 紀 子					
							原 真 奈 美					
							松 本 恵 理					
	山 崎 祥 代											
b	田 中 慈 子	1				必修	1	後期				
	有 居 恵											
	鎌 田 純 子											
	鈴木 由 利 子											
	宋 容 希											
	辻 田 良 美											
	中 井 由 貴 子											
	成 瀬 紀 子											
	原 真 奈 美											
	松 本 恵 理											
	山 崎 祥 代											

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門基礎科目	専門基礎科目	教育・保育の基礎理論及び基礎科目	音 楽 III	田 中 慈 子	1	必修	2	前期	
				有 居 恵					
				木 村 直 美					
				鈴木由利子					
				辻 田 良 美					
				a 中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				長 谷 智 子					
				成 瀬 紀 子					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
			音 楽 III	田 中 慈 子	1	必修	2	前期	
				有 居 恵					
				木 村 直 美					
				鈴木由利子					
				辻 田 良 美					
				b 中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				長 谷 智 子					
				成 瀬 紀 子					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
			図 画 工 作 I	a 下 口 美 帆	1	必修	2	前期	
				b 下 口 美 帆					
			体 育 I	a 内 田 和 寿	1	必修	2	前期	
				智 原 江 美					
				b 内 田 和 寿					
				智 原 江 美					
専門発展科目	専門発展科目	幼児教育・保育関連科目	保 育 者 論	(本年度休講)	2	選択			
			保 育 内 容 総 論	a 永 本 多 紀 子	2	選択	1	前期	
				b 永 本 多 紀 子					
			保 育 ・ 教 育 課 程 論	永 本 多 紀 子	2	選択	1	後期	「保育の計画と評価」,「保育課程論」と共通開講 / 社会福祉専攻・心理学科と共通開講
			発 達 心 理 学	伊 藤 美 加	2	選択	1	前期	「保育の心理学」と共通開講 / 社会福祉専攻と共通開講
			保 育 相 談 支 援	山 崎 玲 奈	2	選択	2	後期	

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	幼児教育・保育関連科目	保育内容Ⅰ（健康）	a 智 原 江 美	2	選択	1	後期	「保育内容（健康）」と共通開講
				b 智 原 江 美					
			保育内容Ⅱ（人間関係）	a 永 本 多 紀 子	2	選択	1	後期	「保育内容（人間関係）」と共通開講
				b 永 本 多 紀 子					
			保育内容Ⅲ（言葉）	a 永 本 多 紀 子	2	選択	2	前期	
				b 永 本 多 紀 子					
			保育内容Ⅳ（環境）	a 永 本 多 紀 子	2	選択	2	後期	
				中 井 咲 織					
				b 永 本 多 紀 子					
				中 井 咲 織					
			保 育 内 容 Ⅴ （ 総 合 表 現 Ⅰ ）	a 下 口 美 帆	1	選択	2	後期	
				智 原 江 美					
				b 下 口 美 帆					
				智 原 江 美					
			保 育 内 容 Ⅴ （ 総 合 表 現 Ⅱ ）	a 和 田 幸 子					
				田 中 慈 子					
				b 和 田 幸 子					
				田 中 慈 子					
			体 育 Ⅱ（ 幼 児 ）	a 智 原 江 美	1	選択	2	後期	
				b 智 原 江 美					
			音 楽 Ⅳ	田 中 慈 子	1	必修	2	後期	
				有 居 恵					
				鎌 田 純 子					
				木 村 直 美					
				辻 田 良 美					
				a 中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				長 谷 智 子					
				廣 澤 敦 子					
				原 真 奈 美					
				廣 瀬 友 瞳					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	幼児教育・保育関連科目	音 楽 IV b	田 中 慈 子	1	必修	2	後期	
			有 居 恵					
			鎌 田 純 子					
			木 村 直 美					
			辻 田 良 美					
			中 井 由 貴 子					
			西 脇 小 百 合					
			長 谷 智 子					
			廣 澤 敦 子					
			原 真 奈 美					
			廣 瀬 友 瞳					
			松 本 恵 理					
		保 育 原 理	和 田 幸 子	2	選択	1	前期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		子 ども 家 庭 福 祉	松 本 し の ぶ	2	選択	1	後期	「児童家庭福祉」と共通開講
		社 会 福 祉	松 本 し の ぶ	2	選択	1	前期	
	専門発展科目	子 育 て 支 援 a	松 本 し の ぶ	1	選択	2	前期	
			松 本 し の ぶ					
		社 会 的 養 護 I	細 井 宏 俊	2	選択	2	後期	「社会的養護」と共通開講
		子 ども の 保 健	三 宅 靖 子	2	選択	2	前期	「子どもの保健ⅠA」と共通開講
		子どもの食と栄養 a	島 田 淳 子	2	選択	2	後期	社会福祉専攻と共通開講 心理学科と共通開講
			島 田 淳 子					
		乳 児 保 育 I	濱 崎 格	2	選択	1	前期	「乳児保育」と共通開講
		乳 児 保 育 II a	和 田 幸 子	1	選択	1	後期	
			和 田 幸 子					
		障害児保育・特別支援教育 a	和 田 幸 子	2	選択	2	前期	「障害児保育」と共通開講
			和 田 幸 子					
	初等教育関連科目	教 職 論	河 野 和 清	2	選択	1	後期	
		特別活動指導論（初等）	全 京 和	2	選択	2	後期	
		教育方法論（初等）	西 孝 一 郎	2	選択	2	後期	
		教育課程論（初等）	全 京 和	2	選択	2	前期	
		教育相談（初等）	山 崎 玲 奈	2	選択	2	前期	
		国 語 科 指 導 法	谷 本 寛 文	2	選択	2	後期	
		社 会 科 指 導 法	西 孝 一 郎	2	選択	2	前期	
		算 数 科 指 導 法	河 原 聡 子	2	選択	2	前期	

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
	初等教育関連科目	理 科 指 導 法	中 井 咲 織	2	選択	2	前期	
		生 活 科 指 導 法	西 孝 一 郎	2	選択	2	後期	
			中 井 咲 織					
		理 科	中 井 咲 織	2	選択	1	前期	
		社 会	西 孝 一 郎	2	選択	1	前期	
		家 庭	南 佳 子	2	選択	2	前期	
		英 語	木 戸 美 幸	2	選択	2	後期	
		体 育Ⅱ（ 児 童 ）	内 田 和 寿	1	選択	2	後期	
		こども教育基礎演習B	西 孝 一 郎	1	選択	2	後期	
			河 原 聡 子					
		特 別 支 援 教 育	高 井 小 織	2	選択	2	後期	教職課程科目
	研究	プ レ ゼ ミ	中 井 咲 織	1	選択	2	後期	
			全 京 和					
	専門発展科目	こども教育基礎演習A	智 原 江 美	1	選択	2	前期	
			永 本 多 紀 子					
			山 崎 玲 奈					
			全 京 和					
		幼稚園教育実習Ⅰ （ 観 察 実 習 ）	智 原 江 美	1	選択	2	前期集中	
			伊 藤 美 加					
			河 原 聡 子					
			木 戸 美 幸					
			河 野 和 清					
			下 口 美 帆					
			田 中 慈 子					
			谷 本 寛 文					
			中 井 咲 織					
			永 本 多 紀 子					
			西 孝 一 郎					
			松 本 し の ぶ					
			山 崎 玲 奈					
			和 田 幸 子					
			全 京 和					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習	保 育 実 習 指 導 I	山 崎 玲 奈	2	選択	2	後期	
				伊 藤 美 加					
				松 本 し の ぶ					
				全 京 和					
				和 田 幸 子					
			保 育 実 習 I (保 育 所)	山 崎 玲 奈	2	選択	2	後期 集中	
				伊 藤 美 加					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				松 本 し の ぶ					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					
			保 育 実 習 I (施 設)	松 本 し の ぶ	2	選択	2	後期 集中	
				伊 藤 美 加					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				山 崎 玲 奈					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					

N. こども教育学科専門科目（2018年度以前入学生）

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専 門 基 礎 科 目	教育・保育の基礎理論	こども教育基礎演習 A		智 原 江 美	1	必修	2	前期	
				永 本 多 紀 子					
				山 崎 玲 奈					
				全 京 和					
		教 職 論		河 野 和 清	2	選択	1	後期	
		保 育 者 論		（本年度休講）	2	選択	1		
		教 育 原 理		全 京 和	2	必修	1	後期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		教 育 心 理 学 c		伊 藤 美 加	2	選択必修	2	前期集中	
		発 達 心 理 学		伊 藤 美 加	2	選択必修	1	前期	「保育の心理学」と共通開講 / 社会福祉専攻と共通開講
		人 権 教 育		河 野 和 清	2	必修	3	後期	教職課程科目
	幼児・初等教育の基幹科目	仏 教 教 育 論		太 田 路 子	2	必修	4	後期	
		教 育 の 制 度 ・ 運 営		河 野 和 清	2	必修	3	前期	
		保 育 内 容 総 論	a	永 本 多 紀 子	2	選択	1	前期	
			b	永 本 多 紀 子					
		保 育 方 法 論		和 田 幸 子	2	選択	3	前期	
		保 育 課 程 論		永 本 多 紀 子	2	選択	1	後期集中	
		国 語（書 写 を 含 む。）		谷 本 寛 文	2	必修	1	前期	
		社 会		西 孝 一 郎	2	選択	1	前期	
		算 数		河 原 聡 子	2	必修	1	後期	
		理 科		中 井 咲 織	2	選択	1	前期	
		生 活		西 孝 一 郎	2	必修	2	前期	
				中 井 咲 織					
		音 楽 I	a	田 中 慈 子	1	必修	1	前期	
				廣 澤 敦 子					
			b	田 中 慈 子					
				廣 澤 敦 子					
		音 楽 II	a	田 中 慈 子	1	必修	1	後期	
				有 居 恵					
				鎌 田 純 子					
				鈴 木 由 利 子					
				宋 容 希					
				辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	幼児・初等教育の基幹科目	専門基幹科目	音 楽 II	成 瀬 紀 子	1	必修	1	後期	
				原 真 奈 美					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
				田 中 慈 子					
				有 居 恵					
				鎌 田 純 子					
				鈴木由利子					
				宋 容 希					
				辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				成 瀬 紀 子					
				原 真 奈 美					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
			音 楽 III	田 中 慈 子	1	必修	2	前期	
				有 居 恵					
				木 村 直 美					
				鈴木由利子					
				辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				西脇小百合					
				長 谷 智 子					
				成 瀬 紀 子					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
				田 中 慈 子					
				有 居 恵					
				木 村 直 美					
				鈴木由利子					
				辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				西脇小百合					
				長 谷 智 子					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門基幹科目	幼児・初等教育の基幹科目	音 楽 III b	成 瀬 紀 子	1	必修	2	前期	
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
			音 楽 IV	田 中 慈 子	1	必修	2	後期	
				有 居 恵					
				鎌 田 純 子					
				木 村 直 美					
				辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				長 谷 智 子					
				廣 澤 敦 子					
				原 真 奈 美					
				廣 瀬 友 瞳					
				田 中 慈 子					
				有 居 恵					
				鎌 田 純 子					
				木 村 直 美					
				辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				長 谷 智 子					
				廣 澤 敦 子					
				原 真 奈 美					
				廣 瀬 友 瞳					
				松 本 恵 理					
			図 画 工 作 I	a 下 口 美 帆	1	必修	2	前期	
				b 下 口 美 帆					
			家 庭	南 佳 子	2	選択	2	前期	
			体 育 I	a 内 田 和 寿	1	必修	2	前期	
				智 原 江 美					
				b 内 田 和 寿	1	必修	2	前期	
				智 原 江 美					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	幼児教育保育関連科目 専門発展科目	保 育 相 談 支 援	山 崎 玲 奈	2	選択	2	後期	
		保 育 内 容 研 究	和 田 幸 子	2	選択	4	前期	
			永 本 多 紀 子					
		児 童 心 理 学	山 崎 玲 奈	2	選択	1	後期集中	
		体 育 Ⅱ（ 幼 児 ）	a 智 原 江 美	1	選択	2	後期	
			b 智 原 江 美					
		保 育 内 容 Ⅰ（ 健 康 ）	a 智 原 江 美	2	選択	1	後期	「保育内容（健康）」と共通開講
			b 智 原 江 美					
		保 育 内 容 Ⅱ（ 人 間 関 係 ）	a 永 本 多 紀 子	2	選択	1	後期	「保育内容（人間関係）」と共通開講
			b 永 本 多 紀 子					
		保 育 内 容 Ⅲ（ 言 葉 ）	a 永 本 多 紀 子	2	選択	2	前期	
			b 永 本 多 紀 子					
		保 育 内 容 Ⅳ（ 環 境 ）	a 永 本 多 紀 子	2	選択	2	後期	
			中 井 咲 織					
			b 永 本 多 紀 子					
			中 井 咲 織					
		保 育 内 容 Ⅴ （ 総 合 表 現 Ⅰ ）	a 下 口 美 帆	1	選択	2	後期	
			智 原 江 美					
			b 下 口 美 帆					
			智 原 江 美					
		保 育 内 容 Ⅴ （ 総 合 表 現 Ⅱ ）	a 和 田 幸 子	1	選択	2	後期	
			田 中 慈 子					
			b 和 田 幸 子					
			田 中 慈 子					
		保 育 内 容 Ⅴ （ 総 合 表 現 Ⅲ ）	a 和 田 幸 子	1	選択	4	前期	
			智 原 江 美					
			下 口 美 帆					
			和 田 幸 子					
			b 智 原 江 美					
			下 口 美 帆					
		音 楽 Ⅴ	a 田 中 慈 子	1	選択	3	前期	
			鎌 田 純 子					
			鈴 木 由 利 子					
			原 真 奈 美					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	幼児教育保育関連科目	音 楽 V	西 脇 小 百 合	1	選択	3	前期	
				長 谷 智 子					
				a 廣 瀬 友 瞳					
				星 山 智 子					
				松 本 恵 理					
				田 中 慈 子					
				鎌 田 純 子					
				鈴木由利子					
				b 原 真 奈 美					
				西 脇 小 百 合					
				長 谷 智 子					
				廣 瀬 友 瞳					
				星 山 智 子					
			音 楽 VI	田 中 慈 子	1	選択	4	前期	
				有 居 恵					
				木 村 直 美					
				鈴木由利子					
				a 辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				成 瀬 紀 子					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					
				田 中 慈 子					
				有 居 恵					
				木 村 直 美					
				鈴木由利子					
				b 辻 田 良 美					
				中 井 由 貴 子					
				西 脇 小 百 合					
				成 瀬 紀 子					
				松 本 恵 理					
				山 崎 祥 代					

区分		学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配 当 年 次	授 業 期 間	備 考
専門科目	専門発展科目	音 楽	田 中 慈 子	1	選択	4	後期	
			有 居 恵					
			鎌 田 純 子					
			中 井 由 貴 子					
			原 真 奈 美					
			廣 澤 敦 子					
			田 中 慈 子					
			有 居 恵					
			鎌 田 純 子					
			中 井 由 貴 子					
			原 真 奈 美					
			廣 澤 敦 子					
		レクリエーション指導法	智 原 江 美	1	選択	4	前期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		保 育 原 理	和 田 幸 子	2	選択	1	前期	社会福祉専攻・心理学科と共通開講
		児 童 家 庭 福 祉	松 本 しのぶ	2	選択	1	後期	「子ども家庭福祉」と共通開講
		社 会 福 祉	松 本 しのぶ	2	選択	1	前期	
		相 談 援 助	(本年度休講)	1	選択	2		
		社 会 的 養 護	細 井 宏 俊	2	選択	2	後期	「社会的養護Ⅰ」と共通開講
		子 ど も の 保 健 Ⅰ A	三 宅 靖 子	2	選択	2	前期	「子どもの保健」と共通開講
		子 ど も の 保 健 Ⅰ B	三 宅 靖 子	2	選択	2	前期	
		子 ど も の 保 健 Ⅱ	a 森 田 婦 美 子	1	選択	3	前期	
			b 森 田 婦 美 子	1	選択	3	前期	
		子 ど も の 食 と 栄 養	a 島 田 淳 子	2	選択	2	後期	社会福祉専攻と共通開講
			b 島 田 淳 子	2	選択	2	後期	心理学科と共通開講
		家 庭 支 援 論	松 本 しのぶ	2	選択	3	前期	社会福祉専攻と共通開講
		乳 児 保 育	濱 崎 格	2	選択	1	前期	「乳児保育Ⅰ」と共通開講
		障 害 児 保 育	a 和 田 幸 子	2	選択	2	前期	「障害児保育・特別支援教育」と共通開講
			b 和 田 幸 子					
		社 会 的 養 護 内 容	a 脇 田 宣	1	選択	3	前期	
			b 脇 田 宣					
		道 徳	伊 藤 美 加	2	選択	3	後期	
		第 二 言 語 習 得 論	木 戸 美 幸	2	選択	3	前期	
		英 語 の 発 音	木 戸 美 幸	1	選択	3	後期	
		幼 児 英 語 指 導 演 習	木 戸 美 幸	1	選択	4	前期	

区分		学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	初等教育関連科目	道徳教育の理論と指導法(初等)	全 京 和	2	選択	3	前期	
		特別活動指導論(初等)	全 京 和	2	選択	2	後期	
		生徒指導論(初等)	伊 藤 美 加	2	選択	3	前期	
		教育方法論(初等)	西 孝 一 郎	2	選択	2	後期	
		教育課程論(初等)	全 京 和	2	選択	2	前期	
		教育相談(初等)	山 崎 玲 奈	2	選択	2	前期	
		国語科指導法	谷 本 寛 文	2	選択	2	後期	
		社会科指導法	西 孝 一 郎	2	選択	2	前期	
		算数科指導法	河 原 聡 子	2	選択	2	前期	
		理科指導法	中 井 咲 織	2	選択	2	前期	
		生活科指導法	西 孝 一 郎	2	選択	2	後期	
			中 井 咲 織					
		音楽科指導法	島 川 香 織	2	選択	3	前期	
		図工科指導法	下 口 美 帆	2	選択	3	前期	
		家庭科指導法	南 佳 子	2	選択	3	前期	
		体育科指導法	内 田 和 寿	2	選択	3	前期	
		算 数 演 習	河 原 聡 子	1	選択	3	前期	
		理科演習(実験)	中 井 咲 織	1	選択	3	前期	
		図 画 工 作 II	下 口 美 帆	1	選択	3	前期	
		体育Ⅱ(児童)	内 田 和 寿	1	選択	2	後期	
		英語教材研究	木 戸 美 幸	1	選択	3	前期	
	実習・演習	小学校英語指導演習	木 戸 美 幸	1	選択	4	後期	
		総合的な学習の指導法	西 孝 一 郎	2	選択	4	前期	
		専 門 ゼ ミ I	谷 本 寛 文	1	選択	3	前期	
			河 野 和 清					
		専 門 ゼ ミ II	a 伊 藤 美 加	1	選択	3	後期中 集中	
			b 内 田 和 寿					
			c 河 原 聡 子					
			d 木 戸 美 幸					
			e 河 野 和 清					
			f 下 口 美 帆					
			g 田 中 慈 子					
			h 谷 本 寛 文					
			i 智 原 江 美					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習・演習	専 門 ゼ ミ II	j 中 井 咲 織	1	選択	3	後期 集中	
				k 永 本 多 紀 子					
				l 西 孝 一 郎					
				m 松 本 し の ぶ					
				n 山 崎 玲 奈					
				o 和 田 幸 子					
				p 全 京 和					
			卒 論 ・ 卒 研 ゼ ミ I	a 伊 藤 美 加	1	必修	4	前期 集中	
				b 内 田 和 寿					
				c 河 原 聡 子					
				d 木 戸 美 幸					
				e 河 野 和 清					
				f 下 口 美 帆					
				g 田 中 慈 子					
				h 谷 本 寛 文					
				i 智 原 江 美					
				j 中 井 咲 織					
				k 永 本 多 紀 子					
				l 西 孝 一 郎					
				m 松 本 し の ぶ					
				n 山 崎 玲 奈					
				o 和 田 幸 子					
			卒 論 ・ 卒 研 ゼ ミ II	a 伊 藤 美 加	1	必修	4	後期 集中	
				b 内 田 和 寿					
				c 河 原 聡 子					
				d 木 戸 美 幸					
				e 河 野 和 清					
				f 下 口 美 帆					
				g 田 中 慈 子					
				h 谷 本 寛 文					
				i 智 原 江 美					
				j 中 井 咲 織					
				k 永 本 多 紀 子					
				l 西 孝 一 郎					

区分			学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習・演習	卒 論・卒 研 ゼ ミ Ⅱ	m 松 本 し の ぶ	1	必修	4	後期 集中	
				n 山 崎 玲 奈					
				o 和 田 幸 子					
			卒 業 論 文	a 伊 藤 美 加	4	選択	4	通年	
				b 河 原 聡 子					
				c 木 戸 美 幸					
				d 谷 本 寛 文					
				e 智 原 江 美					
				f 中 井 咲 織					
				g 西 孝 一 郎					
				h 山 崎 玲 奈					
			卒 業 研 究	a 伊 藤 美 加	2	選択	4	通年	
				b 内 田 和 寿					
				c 河 原 聡 子					
				d 木 戸 美 幸					
				e 河 野 和 清					
				f 下 口 美 帆					
				g 田 中 慈 子					
				h 谷 本 寛 文					
				i 智 原 江 美					
				j 中 井 咲 織					
				k 永 本 多 紀 子					
				l 西 孝 一 郎					
				m 松 本 し の ぶ					
				n 山 崎 玲 奈					
				o 和 田 幸 子					
			教育実習事前・事後指導 (幼 稚 園)	永 本 多 紀 子	1	選択	3	前期	
				智 原 江 美					
			教育実習事前・事後指導 (小 学 校)	谷 本 寛 文	1	選択	3	前期	
				河 原 聡 子					
				中 井 咲 織					
				西 孝 一 郎					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習・演習	幼稚園教育実習Ⅰ (観 察 実 習)	智 原 江 美	1	選択	2	前期 集中	
				伊 藤 美 加					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				松 本 し の ぶ					
				山 崎 玲 奈					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					
			幼稚園教育実習Ⅱ (実 践 実 習)	永 本 多 紀 子	3	選択	3	前期 集中	
				伊 藤 美 加					
				内 田 和 寿					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				西 孝 一 郎					
				松 本 し の ぶ					
				山 崎 玲 奈					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					
			小 学 校 教 育 実 習 Ⅰ	谷 本 寛 文	2	選択	3	前期 集中	
				伊 藤 美 加					
				内 田 和 寿					
				河 原 聡 子					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習・演習	小 学 校 教 育 実 習 I	木 戸 美 幸	2	選択	3	前期 集中	
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				西 孝 一 郎					
				松 本 し の ぶ					
				山 崎 玲 奈					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					
			小 学 校 教 育 実 習 II	谷 本 寛 文	2	選択	3	前期 集中	
				伊 藤 美 加					
				内 田 和 寿					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				西 孝 一 郎					
				松 本 し の ぶ					
			教 職 実 践 演 習 (幼 ・ 小)	山 崎 玲 奈	2	選択	4	後期	
				伊 藤 美 加					
				松 本 し の ぶ					
				全 京 和					
			保 育 実 習 指 導 I	山 崎 玲 奈	2	選択	2	後期	
				伊 藤 美 加					
				松 本 し の ぶ					
				全 京 和					

区分			学 科 目	担 当 者	単 位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習・演習	保 育 実 習 指 導 I	和 田 幸 子	2	選択	2	後期	
			保 育 実 習 指 導 II	和 田 幸 子	1	選択	3	後期	
				下 口 美 帆					
				中 井 咲 織					
			保 育 実 習 指 導 III	松 本 し の ぶ	1	選択	3	後期	
			保 育 実 習 I (保 育 所)	山 崎 玲 奈	2	選択	2	後期 集中	
				伊 藤 美 加					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				松 本 し の ぶ					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					
			保 育 実 習 I (施 設)	松 本 し の ぶ	2	選択	2	後期 集中	
				伊 藤 美 加					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				山 崎 玲 奈					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					

区分			学 科 目	担 当 者	単位	必・選	配当 年次	授業 期間	備 考
専門科目	専門発展科目	実習・演習	保 育 実 習 II	和 田 幸 子	2	選択	3	後期 集中	
				伊 藤 美 加					
				内 田 和 寿					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				松 本 しのぶ					
				山 崎 玲 奈					
				全 京 和					
			保 育 実 習 III	松 本 しのぶ	2	選択	3	後期 集中	
				伊 藤 美 加					
				内 田 和 寿					
				河 原 聡 子					
				木 戸 美 幸					
				河 野 和 清					
				下 口 美 帆					
				田 中 慈 子					
				谷 本 寛 文					
				智 原 江 美					
				中 井 咲 織					
				永 本 多 紀 子					
				西 孝 一 郎					
				山 崎 玲 奈					
				和 田 幸 子					
				全 京 和					
			保 育 実 践 演 習	下 口 美 帆	2	選択	4	後期	
				和 田 幸 子					
				山 崎 玲 奈					

V 教 員

教 員 一 覧

学	長	高 見 茂
副	学 長	吉 川 秀 樹
		加 藤 千 恵
		脇 田 哲 志
キャリア形成学部長		土 居 淳 子
健 康 科 学 部 長		細 川 昌 則
こども教育学部長		河 野 和 清
キャリア形成学科長		高 野 拓 樹
健 康 栄 養 学 科 長		佐 竹 敏 之
看 護 学 科 長		茎 津 智 子
医 療 福 祉 学 科 長		渡 辺 俊 之
心 理 学 科 長		鳴 岩 伸 生
こども教育学科長		河 原 聡 子

【キャリア形成学科】

C. ラ イ ト
J. ドレイトン
朝比奈 英 夫
阿 部 一 晴
乾 明 紀
小 澤 千 晶
加 藤 千 恵
呉 鴻
酒 井 浩 二
澤 井 律 之
高 野 拓 樹
知 念 葉 子
土 居 淳 子
藤 村 桂 子
三 宅 麻 未
吉 田 咲 子

【健康栄養学科】

岩 中 伸 壮
河 嶋 伸 久
桑 島 千 栄
小 島 菜美絵
小 森 康 加
齊 藤 曜 子
下 山 亜 美
佐 竹 敏 之
水 道 裕 久
永 井 亜矢子
中 木 直 子
西 川 智 文
西 川 潤
橋 口 美智留
原 正 美
藤 澤 克 彦

藪 添 隆 一
吉 川 秀 樹

【看護学科】

荒 井 春 生
糸 井 麻希子
小 倉 春 香
呉 小 玉
海 野 多栄子 (兼担)
茎 津 智 子
窪 内 敏 子
貞 岡 美 伸
鮫 島 輝 美
嶋 田 安希子
清 水 房 枝
諏 澤 ひろえ
徳 永 基与子

中 平 み わ
 灘 久 代 (兼任)
 西 田 美 紀
 西 村 舞 琴
 番 所 道 代
 平 井 和 明
 藤 岡 敦 子
 細 川 昌 則
 堀 井 節 子
 牧 野 恵 子
 松 枝 加奈子
 松 川 泰 子
 森 久美子
 森 光 優
 守 口 絵 里
 盛 永 美 保
 安 川 千 晶
 山 下 亜紀子 (兼任)
 山 本 裕 子

【医療福祉学科社会福祉専攻】

石 井 祐理子
 岡 野 弘 美
 田 中 希世子
 浜 内 彩 乃
 南 多恵子
 全 京 和

【医療福祉学科言語聴覚専攻】

大 橋 良 浩
 関 道 子
 高 井 小 織
 瀧 澤 透
 藤 竹 純 子
 松 田 芳 恵
 水 谷 八千代
 渡 辺 俊 之

【心理学科】

石 谷 みつる
 今 西 徹
 川 西 千 弘
 千 野 美和子
 竹 西 正 典
 徳 田 仁 子
 礪 波 朋 子
 長 田 陽 一
 鳴 岩 伸 生
 藪 添 隆 一 (兼任)

【こども教育学科】

伊 藤 美 加
 内 田 和 寿
 河 原 聡 子
 木 戸 美 幸
 河 野 和 清
 下 口 美 帆
 田 中 慈 子
 谷 本 寛 文
 智 原 江 美
 全 京 和
 中 井 咲 織
 永 本 多紀子
 西 孝一郎
 松 本 しのぶ
 山 崎 玲 奈
 和 田 幸 子

兼任【京都光華女子大学短期大学部】

小 山 理 子
 辻 野 孝
 濱 田 明 美
 森 際 孝 司
 脇 田 哲 志

【教職・保育職支援センター】

土 田 浩

【真宗文化研究所】

太 田 蒔 子

—客員教授—

秋 口 一 郎
 朝 原 宣 治
 越 智 雅 晴
 金 村 裕美子
 川 崎 照 晃
 巨 島 文 子
 坂 本 真 一
 佐 滝 剛 弘
 櫻 井 繁 樹
 竹 村 洋 子
 舘 村 卓
 内 藤 恵 理
 野 瀬 謙 介
 藤 田 裕 之
 村 上 圭 子
 山 南 貞 夫
 和 田 裕 美

—非常勤講師—

R. ク イ ン
 T. バ ー ト ウ
 青 木 知 史
 朝 倉 眞 一
 安 達 和 美
 足 立 早恵子
 有 居 恵
 有 廣 悠 乃
 李 允 昊
 池 田 あゆみ

池 中 章 浩
池 原 曜 子
石 井 智
石 川 綾 子
石 田 徹
石 田 由美子
石 田 佳 子
石 橋 朋 美
石 盛 真 德
石 泉 和 男
和 泉 亮
市 井 吉 興
一 岡 里 栄
市 川 瑠美子
井 手 健太郎
稲 田 篤 子
稲 山 訓 央
井 上 綾 瀬
井 上 千 晶
井 上 八三郎
今 村 行 雄
入 谷 智 子
岩 佐 匠
岩 田 貞 昭
石 見 惠 子
上 英 俊
上 地 加容子
上 野 正 樹
梅 田 昭 子
江 寄 和 子
大 城 邦 義
太 田 慶 子
大 高 千 明
大 高 和 香
大 藤 聡 子
小 川 素 子

奥 田 和 子
小 國 由 紀
尾 田 由紀子
風 岡 宗 人
慳 藤 智 子
加 藤 大 門
金 沢 純 豐
鎌 田 純 子
川 口 真 理
川 原 妙
河 本 敏 男
神 田 隆 善
岸 上 仁
北 井 佑実子
木 原 香代子
木 村 直 美
國 定 若 菜
久 米 雅
栗 山 文 孝
神 山 進
香 山 惠 美
小 城 弥 生
小 垂 眞
後 藤 広 亮
小 畠 ゆかり
小 林 ゆき子
近 藤 実 千代
齋 藤 由 紀
酒 井 伸 太郎
坂 野 晴 男
坂 本 裕 子
坂 本 美 樹
座 古 亜 紀
佐々木 徹
佐々木 喜
佐 藤 亮

佐 藤 明日可
佐 藤 真理恵
佐 藤 玲
澤 田 裕 子
澤 田 依 子
椎 野 智 子
幣 憲一郎
志 藤 良 子
島 川 香 織
島 田 淳 子
嶋 村 春 花
清 水 洋 平
十 路 浩 典
小 野 万 里
新 野 守
菅 浩 江
菅 生 達 仁
杉 浦 健
杉 岡 秀 紀
杉 山 庸一郎
鈴 木 由利子
千 田 眞喜子
宋 容 希
高 居 佐 紀
高 橋 健太郎
高 橋 岳 大
高 橋 眞 学
高 橋 優 子
高 山 悦 子
竹 中 正 太郎
竹 原 智 美
竹 若 能 子
田 中 はるみ
玉 木 亜紀子
玉 置 美 子

千 葉 陽 一
張 明 和
鄭 熙 聖
附 育 代
辻 田 那 月
辻 田 良 美
津 島 久 孝
常 岡 秀 行
坪 山 直 生
鶴 田 美 律
津 呂 千 惠子
寺 川 史 朗
寺 村 和 久
寺 本 珠 眞美
礪 波 恭 子
利 根 川 雅 弘
富 岡 康
富 田 聡
豊 岡 司
内 藤 裕 二
中 井 由 貴子
中 川 裕 美
中 倉 伯 博
中 島 小 乃美
中 瀬 浩 一
中 宮 朋 子
中 村 眞里絵
中 谷 聡
ナコキヤサリー ン
成 瀬 紀 子
西 幸 江
西 池 沙 織
西 川 一 二
西 田 千 裕
西 二 條 絵実子
西 脇 小百合

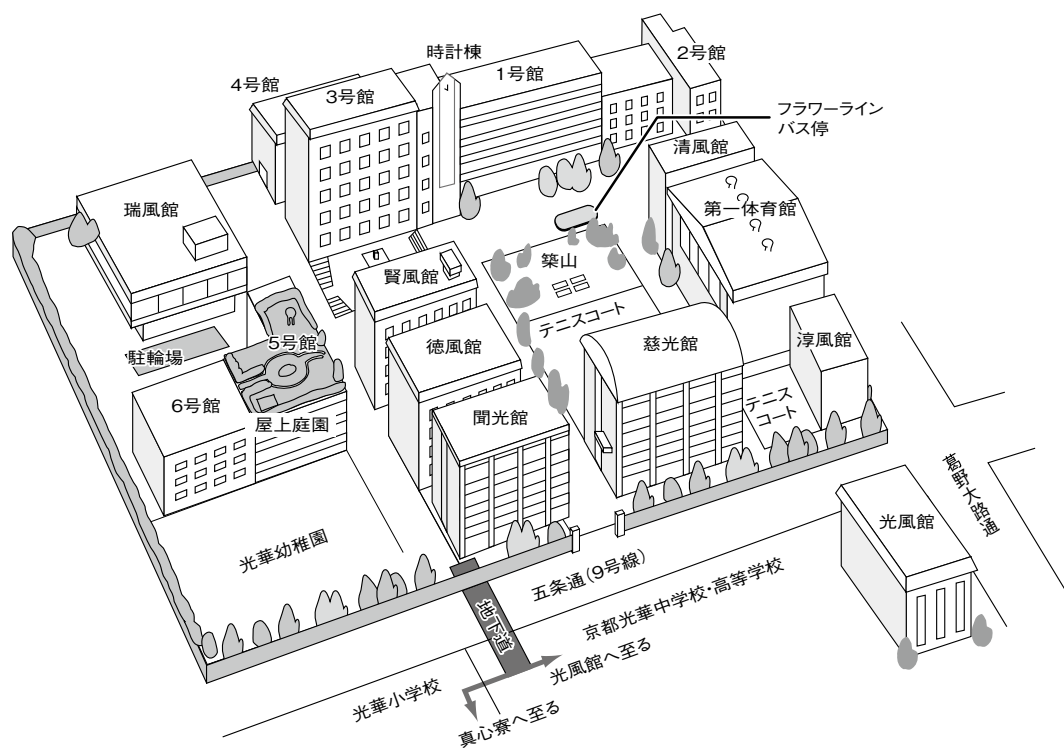
信 原 聡 美
長 谷 智 子
花 木 麻 里
濱 崎 格
原 眞奈美
馬 場 均
ピーティ 由紀子
樋 口 恒 司
久 門 誠
姫 野 紀代子
平 井 豊 博
平 山 孝
平 山 未 幸
廣 澤 敦 子
廣 瀬 友 瞳
廣 常 知 子
藤 本 喜 寛
星 山 智 子
細 井 佳代子
細 井 宏 俊
堀 見 亮 太
堀 泰 祐
堀 善 昭
堀 口 君 子
前 田 事 成
前 山 直
松 浦 達 徳
松 田 幸 弘
松 本 恵 理
丸 谷 一 成
美 内 雅 之
水 野 和 代
三 井 規 裕
三 野 幸 治
光 森 洋 美
南 佳 子

蓑 川 恵理子
三 宅 あかり
三 宅 靖 子
宮 原 佑貴子
村 井 琢 哉
村 上 成 美
村 田 麻起子
村 田 三喜子
室 紀 子
森 合 眞 一
森 岡 理恵子
森 口 洋 子
森 田 婦美子
保 田 美 幸
山 崎 あけみ
山 崎 祥 代
山 下 直 之
山 下 容 子
山 田 宗 寛
山 野 薫 二
余 吾 淳 子
横 尾 美智代
横 山 誠
吉 田 久美子
吉 田 千 里
吉 本 明 史
寄 梅 玲
劉 玉 泉
呂 協 豊 明
脇 坂 美和子
脇 田 宣
脇 原 大 輔

Ⅵ 施 設

校舎・教室等建物配置

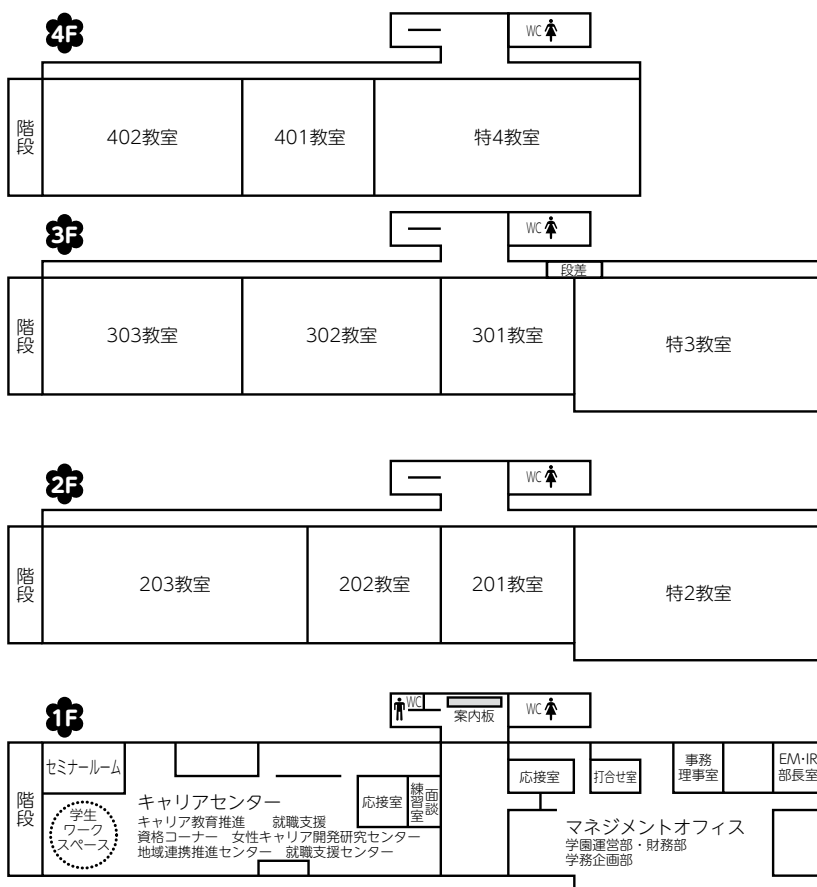
校舎建物配置図



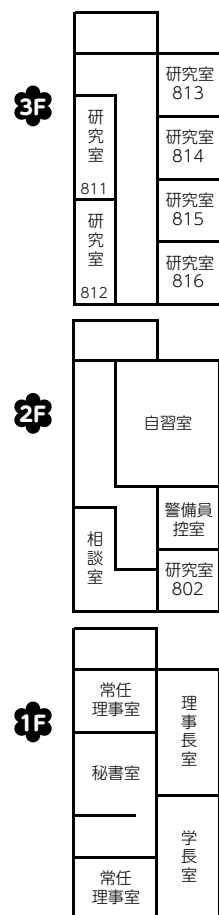


教室等配置図

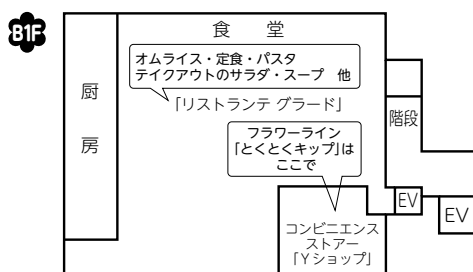
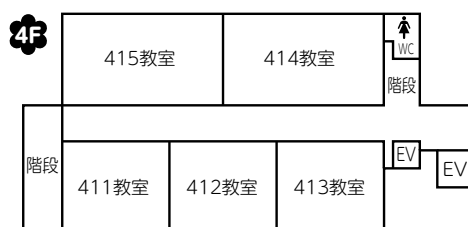
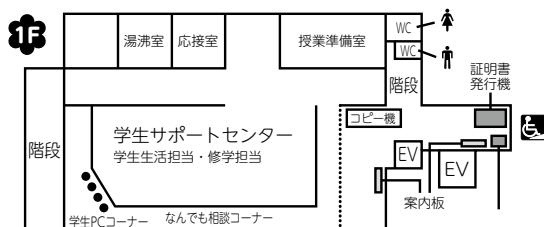
1号館



2号館



3号館



4号館

※この校舎にはEVがありません。

こども教育学科
ロッカールーム



5号館

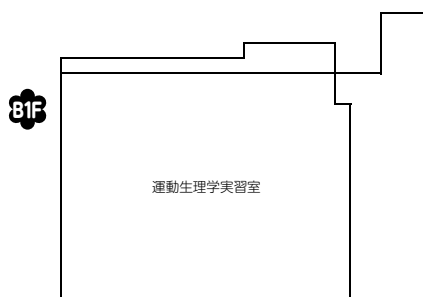
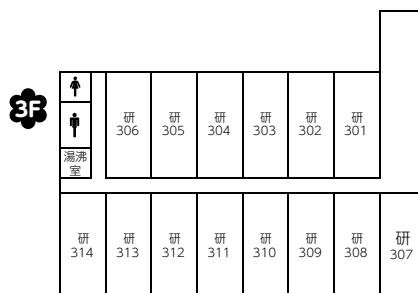
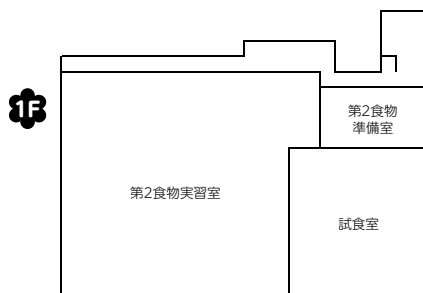
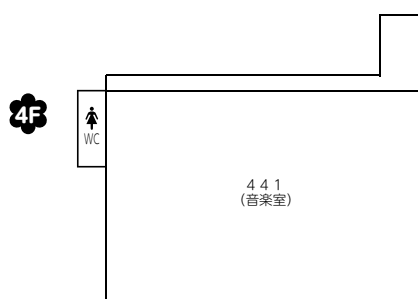
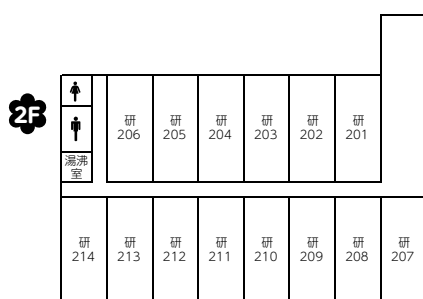
(屋上庭園)

「HIKARU COURT」

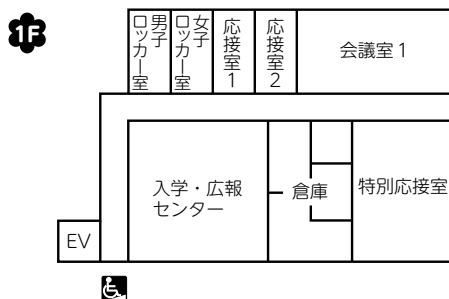
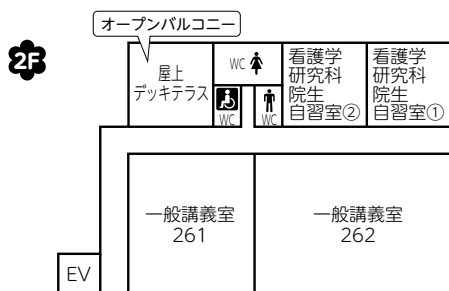


6号館

※この校舎にはスロープがありません。
また、B1F、4FへはEVでは行けません。



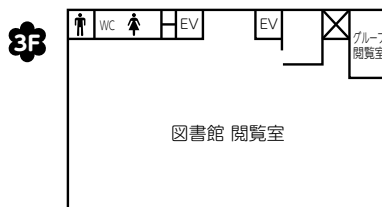
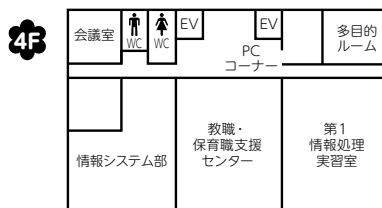
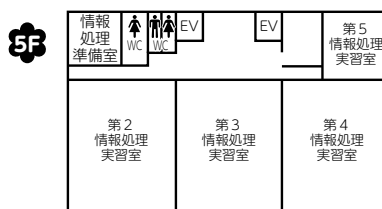
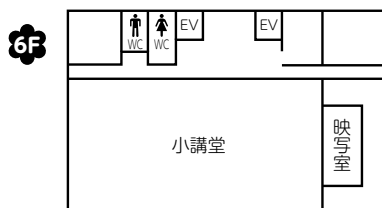
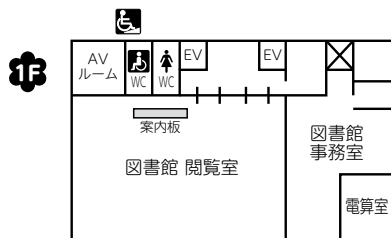
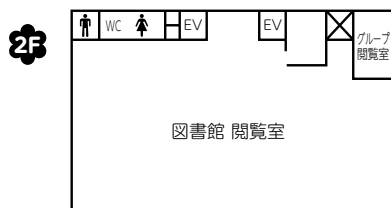
しょうふうかん
清風館



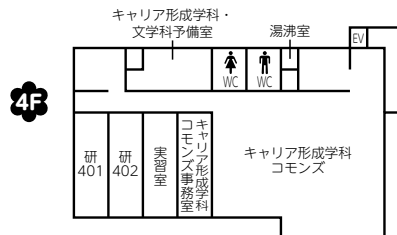
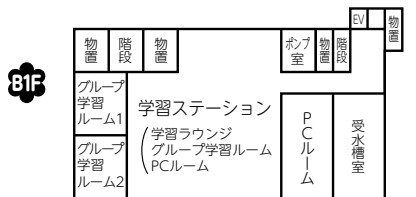
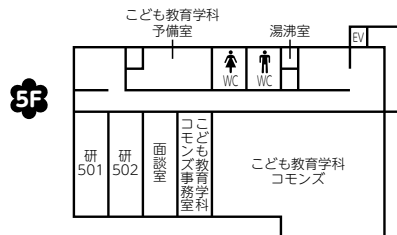
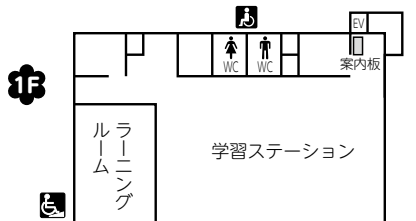
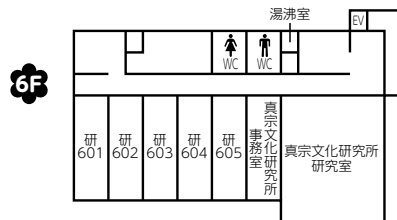
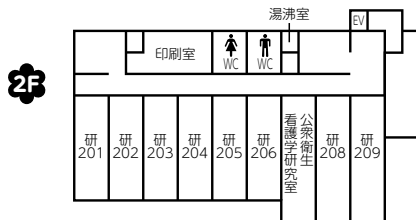
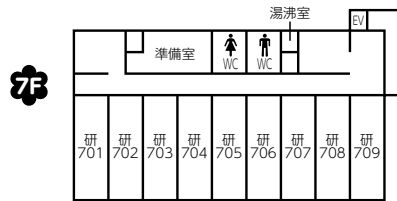
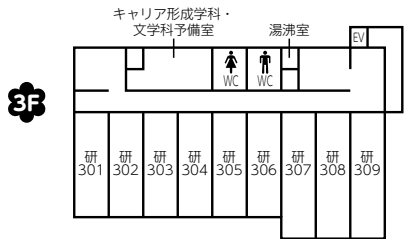
体育館



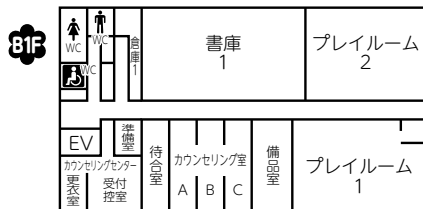
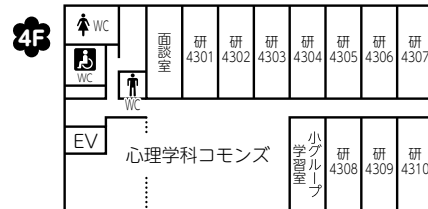
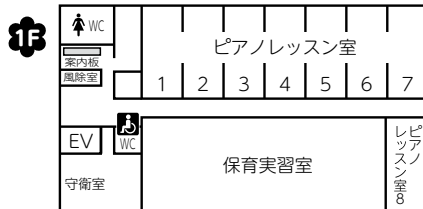
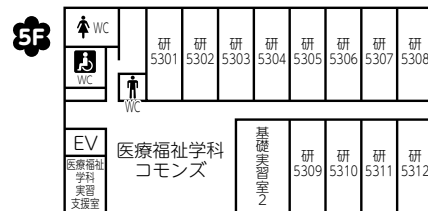
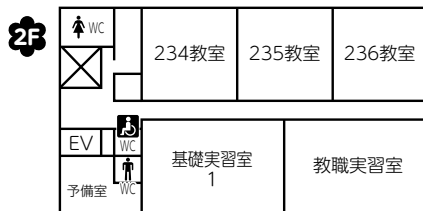
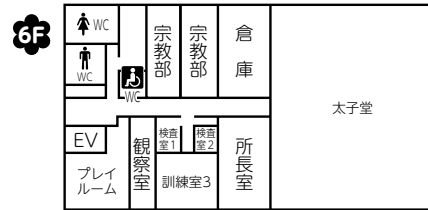
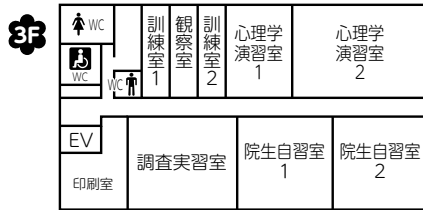
とくふうかん
徳風館



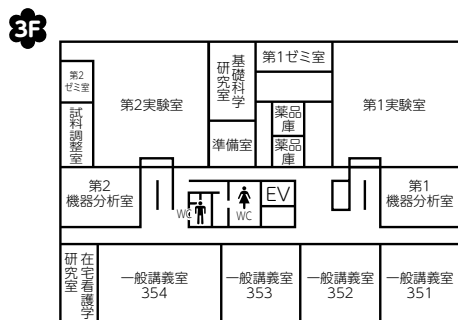
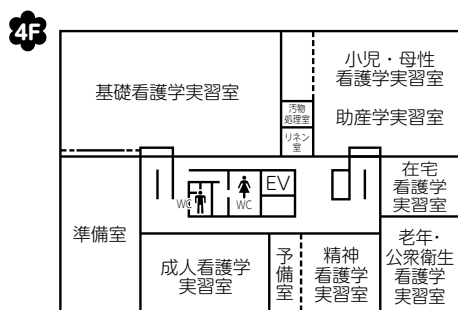
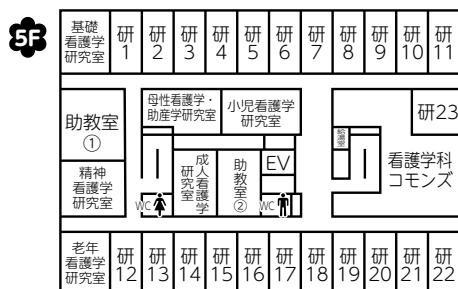
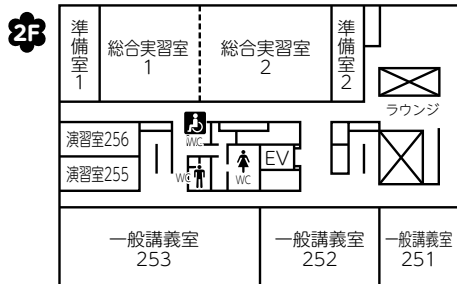
げんぶうかん
賢風館



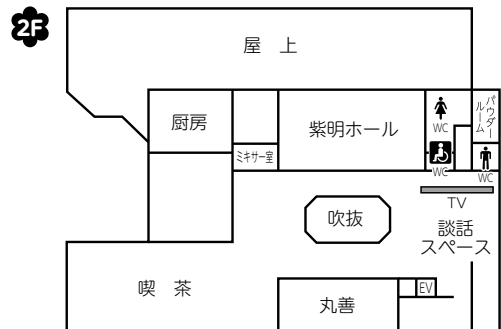
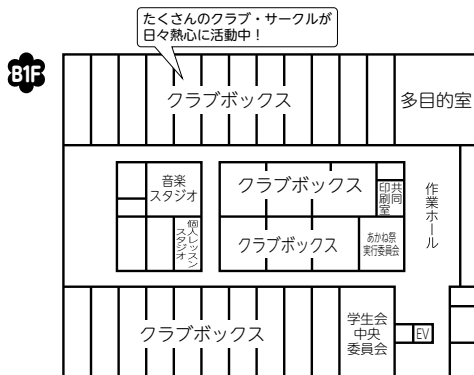
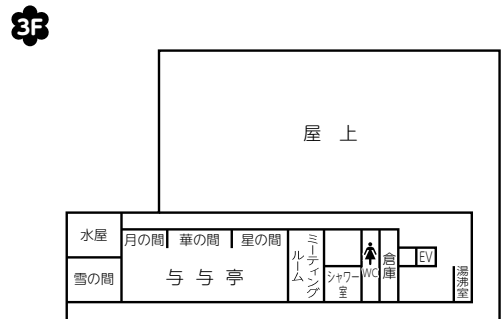
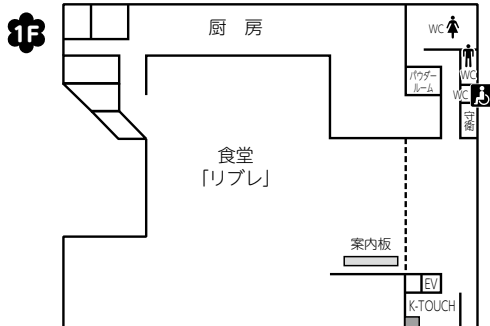
じこうかん
慈光館



もんこうかん
間光館



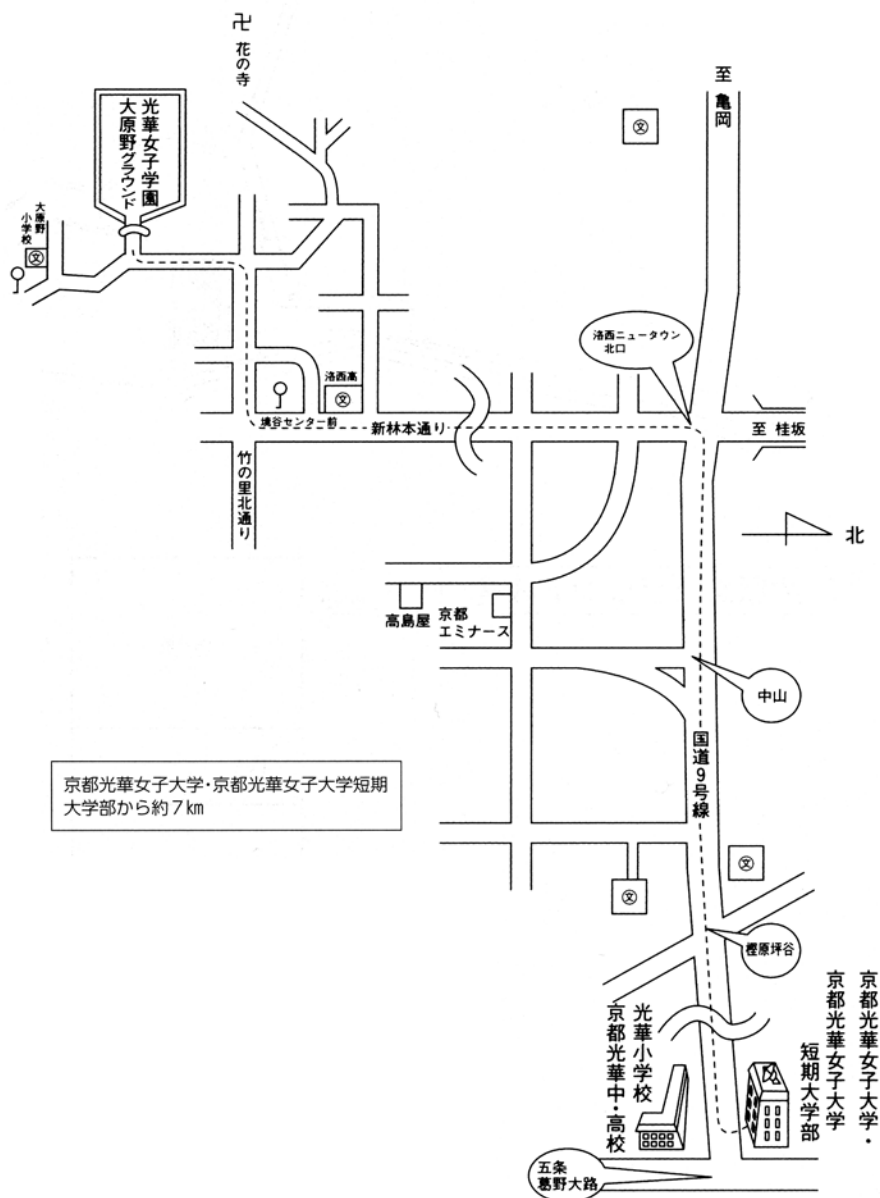
ずいふうかん
瑞風館



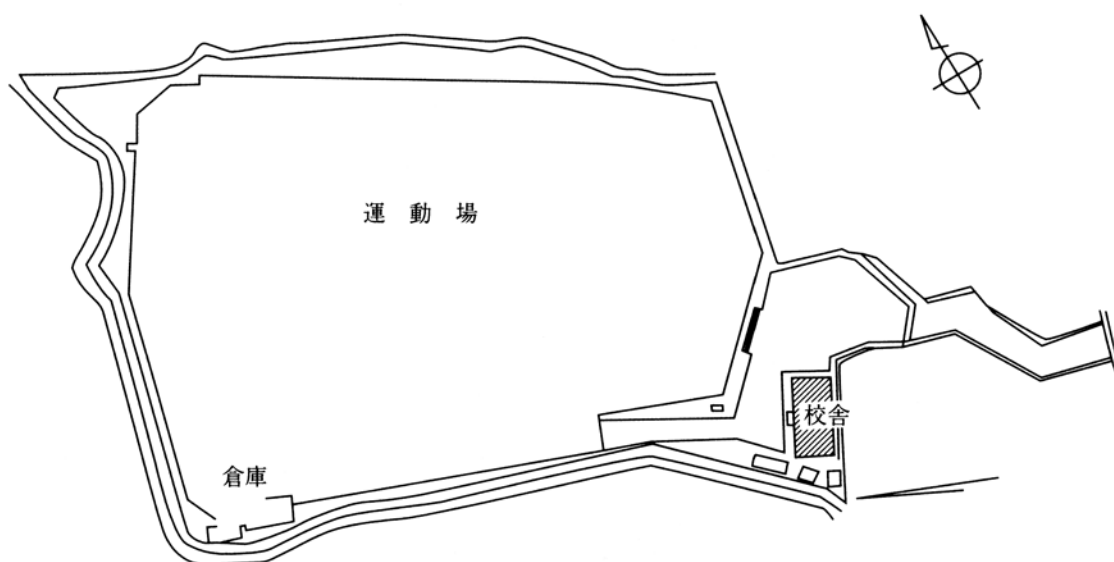
光華女子学園 大原野グラウンド

京都市西京区大原野南春日町134番地

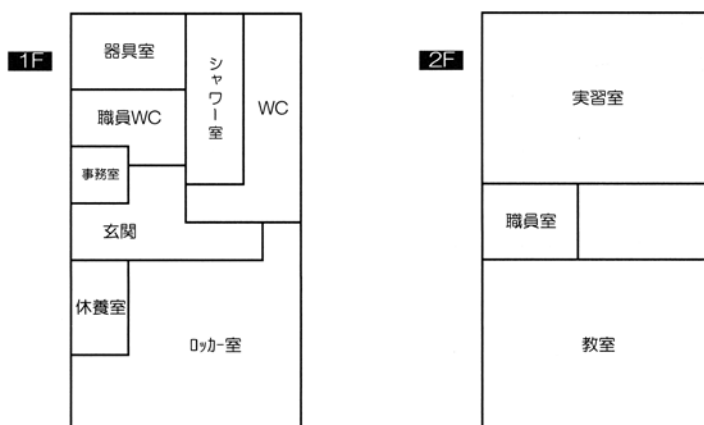
TEL 075-332-8883



大原野グラウンド施設配置図



大原野グラウンド校舎



授 業 時 間 割 表

時間 曜日		第 1 講時 (8:50~10:20)	第 2 講時 (10:30~12:00)	第 3 講時 (12:50~14:20)	第 4 講時 (14:30~16:00)	第 5 講時 (16:10~17:40)
月	授 業 科 目					
	教 室					
火	授 業 科 目					
	教 室					
水	授 業 科 目					
	教 室					
木	授 業 科 目					
	教 室					
金	授 業 科 目					
	教 室					
土	授 業 科 目					
	教 室					

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 24 horizontal dotted lines.

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 24 horizontal dotted lines.

京都光華女子大学

履修のてびき (2020年度版)

2020年4月1日 発行

〒615-0882

京都市右京区西京極葛野町38

連絡先

【事務局】

学生サポートセンター

修学担当 075-325-5308

学生生活担当 075-325-5321